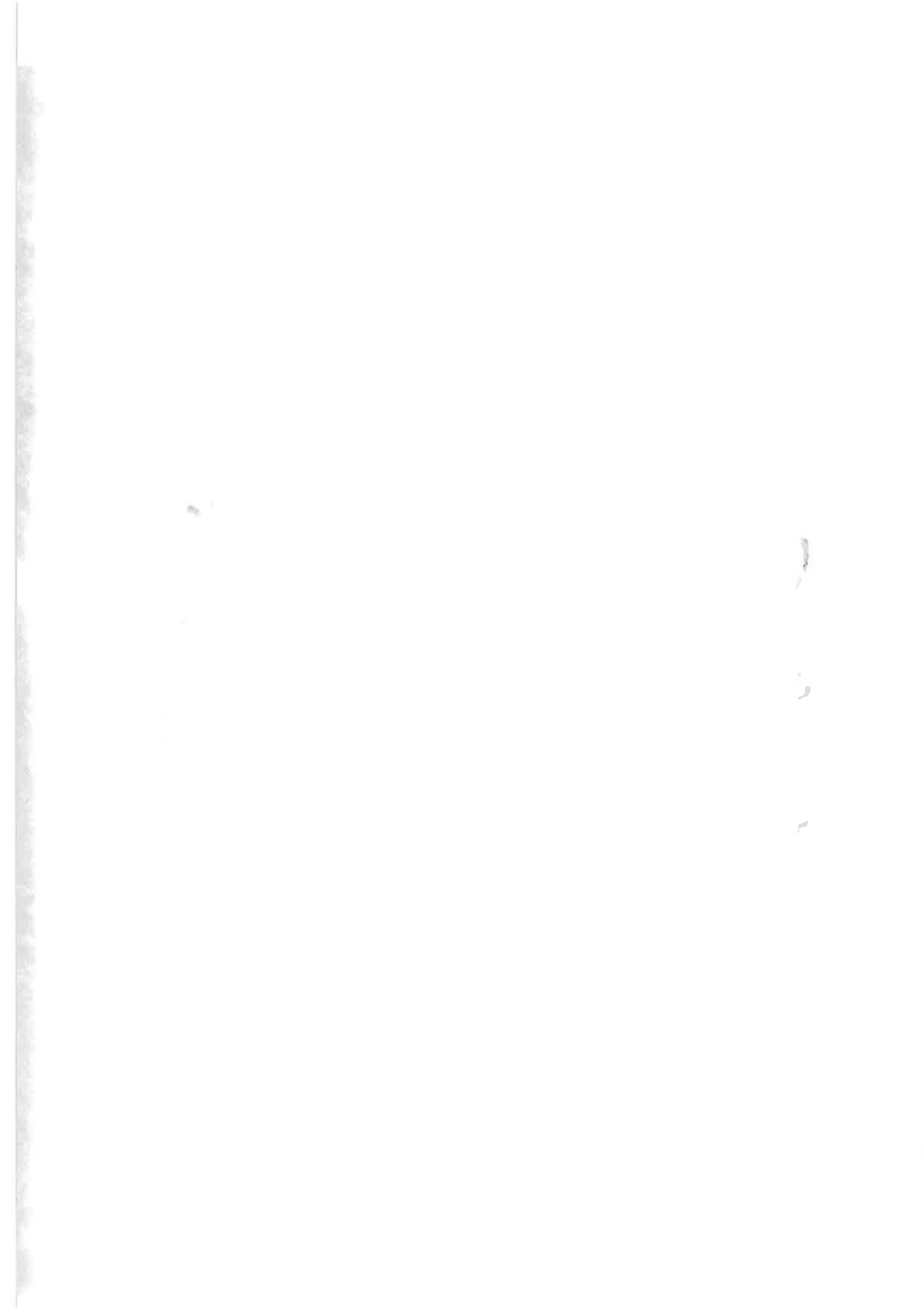


山口県立美術館年報

平成15～16年

ANNUAL REPORT
2003～2004
THE YAMAGUCHI PREFECTURAL MUSEUM
OF ART



山口県立美術館年報

平成15～16年

ANNUAL REPORT

2003～2004

THE YAMAGUCHI PREFECTURAL MUSEUM
OF ART

目 次

山口県立美術館概要	4
1) 事業	
I 展覧会事業	5
(1) 特別展	7
(2) 常設展	41
II 教育普及事業	71
(1) 山口県美術展覧会	73
(2) 美術講演会および講座	79
(3) 美術館ニュース「天花」	82
(4) 展覧会貸出事業	84
(5) 博物館実習	85
(6) 美術館ボランティア	87
(7) 学校連携事業	92
(8) その他の事業	94
III 調査研究事業	95
(1) 研究紀要の発行	97
(2) 雪舟研究会	97
IV 収集事業	99
(1) 館蔵品貸出利用状況	101
(2) コレクション	107
(3) 美術図書	113
2) 入館者数一覧	151
3) 組織等	155

山口県立美術館概要

所在地	山口市亀山町3番1号
敷地面積	11,618.330平方メートル
建物概要	構 造 鉄筋コンクリート造 / 地下1階・地上2階 / 一部鉄骨造 建物面積 4,077.168平方メートル 建物延面積 5,477.880平方メートル
工 期	1977（昭和52）年8月～1979（昭和54）年3月
設 計	鬼頭梓建築設計事務所
管 理	山口県建築課 鬼頭梓建築設計事務所
施 工	鹿島建設株式会社 / 日本電設工業株式会社 / 株式会社大気社 / 塩田工業株式会社
総工費	17億円

展覧会事業

常設展

館蔵品を通じて本県の美術文化の歴史や郷土が生んだ代表的作家の全貌、郷土の風土と生活のなかに育まれた代表的な工芸などをわかり易く常設展示する。

企画展

館の調査研究にもとづき、テーマを設定し、内外のすぐれた作品を借用するなどしてユニークな自主企画展示をする。

その他の展示

新聞社や他館との共催展や美術団体展などすぐれた内容の展覧会を誘致し公開する。

教育普及事業

公募展等

県美術展覧会などの公募展を開催し、県民に作品創作の場を提供する。

講演会・講座

実技講座、美術講座、美術講演会などを実施し、県民の創作の場

展覧会貸出事業

県内各地の展示施設での、山口県立美術館の館蔵品による展覧会を呼びかけることを通じて県民に広く美術鑑賞の機会を提供する。

ボランティア事業

美術館活動をサポートする組織としてボランティア制度を設け、ボランティアの知識や経験を生かした活動を通じて、県民の美術館活動への理解を広めるとともに、その活動が県民にとって美術により深く接する場となることをねらいとする。

学校連携事業

児童生徒、教員が芸術文化にふれあい、ともに学ぶ場としての美術館の普及をはかる。

調査研究および収集事業

本県の美術に関する調査研究を実施し、基礎資料や作品の収集を充実させるとともに、これを整理保管し有効な活用をはかる。

事業

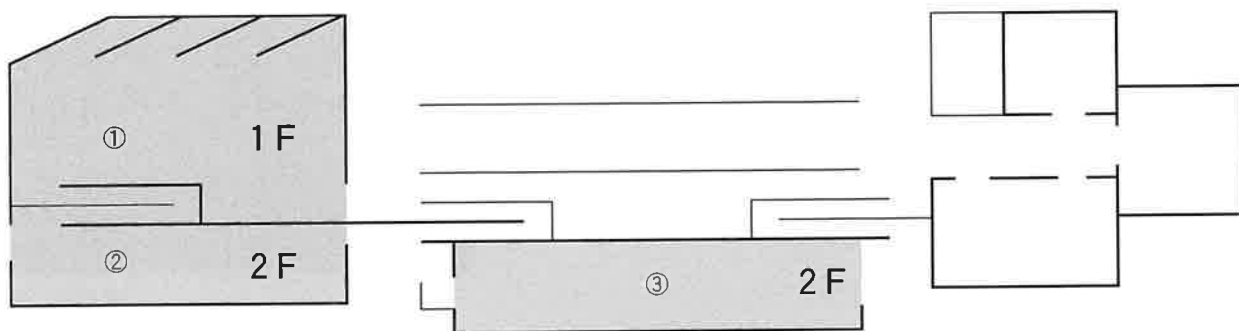
I. 展覧会事業

(1) 特別展

当館では、館主催による大型企画展ではおもに個人作家展やテーマ展など、小型企画展では現代美術をそれぞれ取り上げてきた。会場は、原則的には企画展示室I・II (①・②) の2室を使用しているが、近年は展覧会規模の大型化にともない、この2室に加え常設展示室II (③) をこの延長スペースに使う状況が定着してきている。

いわゆる共催展は、新聞社等の企画による巡回展が主なものであった。原則として年に2～3本程度開催してきた。展示室は原則的には企画展示室I・II (①・②) を使用しているが、自主企画展と同様に近年では展覧会規模の大型化により共催展についてもその延長スペースとして常設展示室II (③) を併用するケースが多い。

近年では、新聞社等との共同出資による実行委員会方式の共催展が主流になるとともに、共催展そのものに当館の学芸スタッフが参画するケースが増えている。さらに、当館単独で開催される大型企画展も、実行委員会方式で運営されるようになる傾向にあるため、企画展、共催展は区別せず特別展として扱っている。



企画展示室 I	(①)	583.298㎡
企画展示室 II	(②)	304.695㎡
常設展示室 II	(③)	471.825㎡

* 凡例

以下の展覧会は、名称（会期・主催等）・（1）趣旨・（2）会場構成・（3）カタログ・（4）出品作品リストの順で編集した。

日本伝統工芸展50年展記念展 ーわざの美ー

2003（平成15）年6月13日（金）～2003年7月6日（日） 休館日：毎週月曜日

主催 山口県立美術館、社団法人日本工芸会、朝日新聞社、NHK山口放送局、Y A B山口朝日放送

後援 文化庁、山口県、山口県教育委員会、九州朝日放送、広島ホームテレビ

協力 東京国立博物館、東京国立近代美術館、京都国立近代美術館



チラシ (A4)



ポスター (B2)

(1) 趣旨

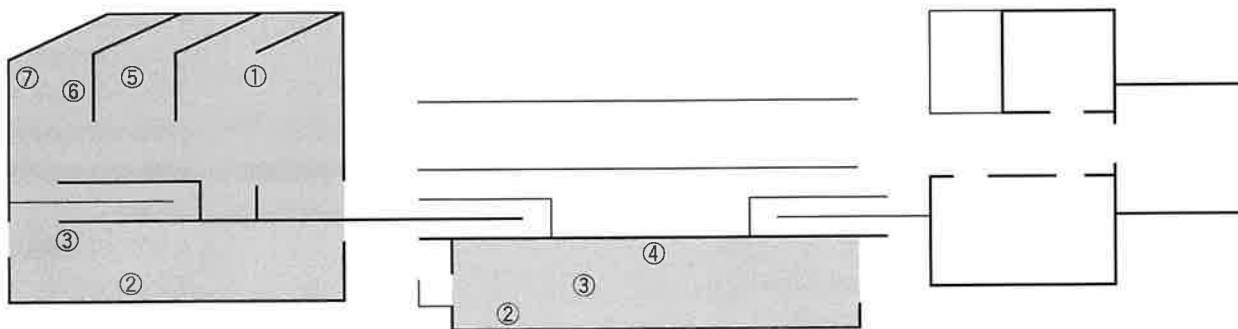
本展は、公募展として毎年開催される「日本伝統工芸展」とは別個に企画された展覧会である。「日本伝統工芸展」が50周年を迎えるのを記念して、同展に出品した作家、歴代の受賞者、人間国宝を含めた工芸作家の代表作品を現在の視点から見直し、物故作家から新進気鋭の若手作家まで、人間国宝85人を含む近代工芸史に重要な位置を占める作家150人とその代表作を選びすぐり、一堂に展観する全国巡回展である。

「日本伝統工芸展」が昭和29年（1954）に最初に開催されてから、今年で50年目を迎える。同展は、昭和25年（1950）に制定された文化財保護法によって制度化されて間もない重要無形文化財保持者（人間国宝）の作品を紹介する目的で始まった。間もなく全国規模の公募展となり、全国の工芸作家たちの発表の場として、戦後日本の工芸の発展に大きな役割を果たしてきた。

「日本伝統工芸展」は伝統技術の継承にとどまらず、新技法の研究や現代の美意識に基づいた新感覚の作品創造を促進し、多くの優れた作家を育成してきた。本展は、陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・その他の工芸の7部門にわたる様々な工芸作品の中にあるわざの美を紹介する展覧会である。

山口県では、萩焼をはじめとして工芸が盛んであるが、とかく陶芸の分野に関心が片寄がちである。本展によって様々な地域の様々な分野の工芸作品に触れる機会を提供出来たことに意義があった。

(2) 会場構成



①陶芸 ②染織 ③漆芸 ④金工 ⑤木竹工 ⑥人形 ⑦その他の工芸

(3) カタログ

監修 内山武夫、柳橋眞、白石和己、金子賢治

編集 朝日新聞社事業本部文化事業部

内容

わざの美—日本伝統工芸展のこころ 内山武夫

The Exhibition of Japanese Traditional Art Crafts -Its History and Spirit UCHIYAMA Takeo

草創記 佐野文一郎

カタログ

陶芸

染織

漆芸

金工

木竹工

人形

その他の工芸

作家解説

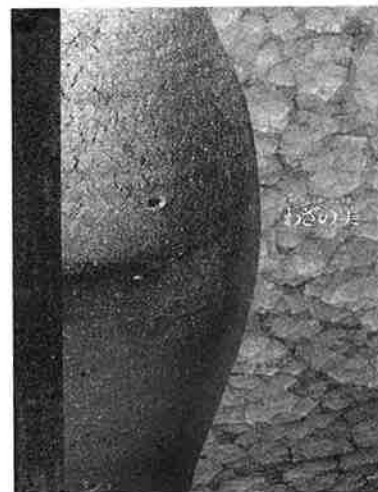
用語解説

年譜

出品目録

日本伝統工芸展受賞者一覧

*A4判変形 264ページ



(4) 出品目録

目録番号	作家名	作品名	寸法 (cm)	所蔵先
〈陶芸〉				
1	富本憲吉	色絵金銀彩飾壺	h.18.0×24.0	京都国立近代美術館
2	石黒宗磨	黒釉褐斑烏文壺	h.23.5×18.5	東京国立近代美術館
3	荒川豊蔵	志野茶碗	h.9.5×12.5	東京国立近代美術館
4	浜田庄司	飴釉十字文大鉢	h.13.9×51.0	京都国立近代美術館
5	三輪休和	萩水指	h.15.5×17.8	東京国立博物館
6	金重陶陽	備前大鉢	h.10.0×45.5	東京国立近代美術館
7	藤原啓	播座壺	h.33.0×24.6	個人蔵
8	加藤土師萌	萌葱金襴手丸筥	h.10.2×21.5	東京国立近代美術館
9	近藤悠三	葡萄棚染付壺	h.32.0×39.0	京都国立近代美術館

10	三輪寿雪	鬼萩作品	h.10.5×16.0	岐阜県現代陶芸美術館
11	塚本快示	青白磁大皿	h.6.5×51.5	京都国立近代美術館
12	加藤卓男	三彩花器「爽容」	h.24.0×38.4	東京国立博物館
13	田村耕一	鉄釉あやめ文大皿	h.9.8×50.0	京都国立近代美術館
14	江崎一生	灰釉大鉢	h.13.4×66.0	京都国立近代美術館
15	岡部嶺男	総織部大鉢	h.26.0×48.5	京都国立近代美術館
16	藤本能道	色絵銀彩合歡双雀図箱	h.6.2×32.0×32.0	京都国立近代美術館
17	藤原建	備前壺	h.32.0×39.7	個人蔵
18	清水卯一	青磁大鉢	h.15.5×42.0	東京国立近代美術館
19	十三代今泉今右衛門	色絵吹重ね草花文鉢	h.13.0×45.0	東京国立博物館
20	松井康成	三層象裂瓷大壺	h.40.5×44.0	京都国立近代美術館
21	井上萬二	白磁花形花器	h.17.0×47.0	東京国立近代美術館
22	吉田美統	釉裏金彩鉄仙文鉢	h.11.0×55.0	文化庁
23	三浦小平二	青磁大鉢	h.16.0×30.0	東京国立近代美術館
24	加守田章二	灰釉鉢	h.27.5×42.0	京都国立近代美術館
25	三代徳田八十吉	耀彩鉢「創生」	h.8.0×54.5	東京国立近代美術館
26	小野寺玄	珠洲土壺	h.26.0×37.0	東京国立近代美術館
27	十四代酒井田柿右衛門	濁手山つつじ文鉢	h.20.0×52.3	個人蔵
28	鈴木蔵	志野茶碗	h.9.3×14.6	東京国立博物館
29	加藤孝造	瀬戸黒茶碗	h.10.2×12.4	個人蔵
30	江口勝美	和紙染紺紺劔り抜き飾陶箱	h.12.0×34.0×34.0	東京国立近代美術館
31	伊勢崎淳	備前黒長方皿	h.7.0×65.0×32.0	個人蔵
32	原清	鈞窯大鉢	h.17.5×42.3	東京国立近代美術館
33	五代伊藤赤水	無名異練上花紋鉢	h.10.0×46.5	文化庁
34	中島宏	青白磁壺	h.40.0×40.0	東京国立近代美術館
35	岡田裕	白釉窯変壺	h.35.0×35.0	個人蔵
36	久田重義	鉄釉輪文皿	h.5.0×51.0	文化庁
37	中田一於	淡青釉裏銀彩四方鉢	h.11.5×47.0	文化庁
38	久保田厚子	青白磁花文大皿（フリージア）	h.11.5×60.7	岐阜県現代陶芸美術館
39	前田昭博	白瓷面取壺	h.43.0×31.5	東京国立近代美術館
40	市野元和	丹波土部釉彩平鉢	h.9.0×51.0	東京国立近代美術館
〈染織〉				
41	木村雨山	縮緬地友禪訪問着「群」	158.0×128.0	東京国立近代美術館
44	小倉建亮	絞り染め訪問着「隅田川」	160.0×130.0	東京国立近代美術館
46	鎌倉芳太郎	麻地紅型流水紅葉文帷子	159.0×130.0	東京国立近代美術館
47	稲垣稔次郎	木綿地型染「野草笹匹田模様着物」	159.0×134.0	京都国立近代美術館
50	毎田仁郎	友禪訪問着「早春」	168.3×131.0	石川県立美術館
53	森口華弘	友禪訪問着「薫秋」	161.0×130.0	東京国立近代美術館
55	羽田登喜男	上代紬地友禪染着物「白夜」	160.0×127.0	京都国立近代美術館
57	山田貢	友禪訪問着「波」	161.5×129.0	東京国立博物館
59	宗広力三	紬織着物「山」	174.0×128.0	東京国立博物館
61	鈴田照次	木版摺更紗着物「花文」	168.0×130.0	東京国立近代美術館
63	平良敏子	芭蕉布着尺「コーシ餅」	37.5	東京国立博物館
65	田島比呂子	友禪訪問着「入江」	174.0×131.0	東京国立博物館
67	細見華岳	綴帯「薫風」	31	個人蔵
69	屋宜元六	芭蕉布地紅入藍型着物「童の里」	167.0×139.0	個人蔵
71	志村ふくみ	紬織着物「冬樹」	165.0×129.0	京都国立近代美術館
73	鳥巢水子	花縞織夏帯地「みのり」	37	個人蔵
74	小宮康孝	江戸小紋菊通し着物	164.5×128.0	石川県立美術館
77	古賀フミ	佐賀錦波文笛袋「観瀾」/佐賀錦鍵文能管袋「聴雪」	42.5/42.5	東京国立博物館
78	松原利男	長板中形正藍染菱格子文浴衣	146.0×137.0	東京国立近代美術館

81	福田喜重	繡箔訪問着「象」	172.5×133.0	文化庁
83	二代森山虎雄	久留米絁着物「花吹雪」	135.0×168.0	久留米市・個人蔵
85	北村武資	金銀花襷文羅装束裂	72.3	東京国立博物館
87	玉那覇有公	紅型二枚異型両面染着物（梅に竹と草花丸文様に笹）	179.5×138.0	東京国立博物館
89	松原与七	藍型染着物「旋律」	160.0×132.0	東京国立近代美術館
91	佐々木苑子	絵絁紬着物「星の原」	178.2×128.8	文化庁
93	森口邦彦	友禪着物楔形漸層文「新雪」	171.0×136.0	広島県立美術館
95	村上良子	紬織着物「秋過」	173.0×132.0	文化庁
97	土屋順紀	紋紗着物「月光」	172.7×132.8	東京国立近代美術館
98	鈴木滋人	木版摺更紗着物「樹閑」	169.5×128.0	東京国立博物館
〈漆芸〉				
100	磯井如真	蒔醬筆筥銀葉アカシヤ之圖	h.4.5×12.5×36.5	高松市美術館
102	前大峰	沈金けはひ飾箱	h.5.8×14.0×27.0	東京国立近代美術館
103	松田権六	蒔絵竹林文箱	h.11.1×14.5×25.0	東京国立近代美術館
105	音丸耕堂	彫漆延齡草硯箱	h.12.4×24.2×25.6	新宿区・個人蔵
106	赤地友哉	曲輪造彩漆鉢	h.10.0×42.1	東京国立近代美術館
107	増村益城	乾漆盛器	h.7.5 38.0×38.0	東京国立近代美術館
108	寺井直次	金胎蒔絵水指「春」	h.16.6×18.8	東京国立近代美術館
111	奥出寿泉	乾漆輪花盛器	h.9.5×24.9	石川県立美術館寄託
112	大場松魚	平文烏瓜文箱	h.14.6×15.8×26.4	東京国立博物館
115	田口善国	蒔絵飾箱「笹小路」	h.16.0×25.7×11.1	東京国立博物館
116	塩多慶四郎	乾漆合子	h.11.0×24.0×25.0	東京国立近代美術館
119	磯井正美	蒔醬桜花爛漫盆	h.5.4×45.3×45.3	東京国立博物館
120	音丸淳	彫漆箱「朝露」	h.13.6×18.3×24.2	文化庁
121	太田儔	籃胎蒔醬短冊箱「舞」	h.12.5×10.0×38.5	東京国立博物館
123	佐々木英	蒔絵彩切貝短冊箱「尾瀬の朝」	h.9.0×44.0×10.0	東京国立近代美術館
124	太田加津子	蒔醬水指「炎」	h.17.0×21.0	文化庁
125	北村昭斎	華菱文玳瑁螺鈿箱	h.11.0×28.0×16.2	東京国立博物館
127	山口松太	乾漆堆錦箱「古陵想」	h.16.0×27.5×15.0	文化庁
128	前史雄	沈金春愁文漆箱	h.13.0×18.0×30.0	石川県輪島漆芸美術館
129	増村紀一郎	乾漆朱漆鉢	h.8.5×38.0	個人蔵
130	大西勲	曲輪造黒溜盛器	h.5.4×53.0	文化庁
131	小椋種圓	蒔絵暁華文箱	h.13.0×28.0×17.0	個人蔵
132	小森邦衛	曲輪造籃胎盤「黎明」	h.3.8×44.5	文化庁
133	中野孝一	蒔絵栗鼠文小箆筥	h.17.4×14.0×24.5	文化庁
134	室瀬和美	蒔絵螺鈿八稜箱「彩光」	h.9.2×25.2	文化庁
136	田口義明	銀杏蒔絵水指	h.18.0×18.0×18.0	東京国立博物館
137	市島桜魚	蒔絵小箆筥「秋の野」	h.21.9×18.7×18.7	個人蔵
〈金工〉				
138	佐々木象堂	蠟型鑄銅置物「采花」	h.47.4×34.5×12.0	東京国立近代美術館
139	大木秀春	金具「汀」/「鶉」	5.0×7.6/2.2×4.0	東京国立近代美術館
140	鹿島一谷	布目象嵌露草文銀四分一接合水指	h.11.0×20.7	東京国立近代美術館
141	香取正彦	臙銀玉錯花瓶	h.27.6×29.5	千葉県立美術館
142	初代長野埜志	鱗波文宝珠釜	h.19.0×26.0	京都国立近代美術館
143	角谷一圭	独楽釜	h.15.9×27.5	東京国立近代美術館
144	関谷四郎	接合花瓶	h.23.0×14.0	板橋区立郷土資料館
145	内藤四郎	黄銅蹴彫線文長手筥	h.8.6×10.1×18.1	東京国立近代美術館
146	金森映井智	象嵌鑄銅華文花器	h.23.0×21.0	高岡市美術館
147	増田三男	金彩銀壺「山背」	h.14.0×16.0	東京国立博物館
148	鴨下春明	金具「蜻蛉」/「蛙」	2.8×5.3/2.3×3.9	東京国立博物館
149	根来茂昌	姥口炉釜「時雨」	h.17.0×26.0	個人蔵

150	井伏圭介	斜線文箱	h.13.2×15.2×11.3	個人蔵
151	奥山峰石	臚銀鉢	h.13.5×24.5	個人蔵
152	三代魚住為樂	砂張千筋文様水指	h.9.5×24.0	文化庁
153	般若保	吹分花器	h.21.0×38.0×18.0	個人蔵
154	二代畠春斎	筋文八方釜	h.19.0×27.0	高岡市美術館
155	大角幸枝	銀打出花器「風濤」	h.22.8×22.4	個人蔵
156	中川衛	縞文象嵌臚銀花器	h.21.0×24.5×24.5	文化庁
157	田中正幸	銀赤銅接合せ水指	h.14.5×20.0	文化庁
〈木竹工〉				
158	生野祥雲斎	無双編竹盛器	h.8.8×29.0	東京国立近代美術館
159	黒田辰秋	柄杓拭漆手箱	h.15.0×12.2×26.7	東京国立近代美術館
161	水見晃堂	大般若理趣分経之箱	h.18.3×12.4×31.0	石川県立美術館
162	大野昭和斎	桑葡萄壺八稜箱	h.9.0×19.0×19.0	東京国立博物館
163	二代前田竹房斎	六合花籃	h.23.5×19.0	東京国立博物館
164	飯塚小玕斎	氷裂編杏形白鍔花籃	h.19×41.0×19.4	資生堂アートハウス
166	五世早川尚古斎	矢羽根文様六稜花籃	h.34.0×23.0×21.0	文化庁
167	勝城蒼鳳	柀割千筋流線文盛籃「鄰」	h.8.5×68.5×28.5	文化庁
168	川北良造	神代櫛盛器	h.10.5×37.0	東京国立博物館
169	水上隆志	櫛杓造拭漆盛器	h.6.8×45.0	文化庁
170	大坂弘道	黒柿唐草文嵌荘箱	h.15.0×15.0	東京国立博物館
171	田中耕司	菱文花籃	h.32.0×21.0×21.0	文化庁
172	中川清司	神代杉木画色紙箱	h.12.0×28.0×31.0	文化庁
173	村山明	櫛拭漆経箱	h.15.0×37.0×17.6	個人蔵
174	須田賢司	黒柿拭漆小篋筒	h.13.3×37.0×10.4	個人蔵
〈人形〉				
176	堀柳女	衣裳人形「薔薇水」	h.32.0	資生堂アートハウス
177	鹿兒島寿蔵	紙塑人形「独楽」	h.18.0	東京国立近代美術館
178	二代平田郷陽	衣裳人形「朝霜」	h.35.2	個人蔵
179	野口園生	衣裳人形「花明り」	h.22	個人蔵
180	秋山信子	衣裳人形「大月」	h.26.0	東京国立近代美術館
182	芹川英子	木彫木目込人形「よきしらせ」	h.28.5	個人蔵
183	林駒夫	胡桐塑人形「乙御前」	h.30.5	個人蔵
184	岩瀬なほみ	木彫布貼人形「叢」	h.39.0	個人蔵
185	中村信喬	陶彫墨彩人形「鳥影」	h.24.0	個人蔵
〈その他の工芸〉				
186	斎田梅亭	截金交菱文飾篋	h.10.3×25.2×16.8	京都文化博物館
188	秋山逸生	輪華文縞黒檀印箱	h.12.5×18.5×12.5	東京国立近代美術館
190	西出大三	木彫截金「富久良雀」	h.9.0×18.0×11.5	加賀市教育委員会
191	青野武市	金赤被椿文蓋物	h.15.5×23.0	東京国立近代美術館
192	山本伸子	省胎七宝飾篋	h.13.0×12.5×12.5	個人蔵
193	石田亘	パート・ド・ヴェール蓋物「白寿」	h.14.3×26.3	個人蔵
194	宅間裕	トルコ石象嵌合子「南風」	h.5.5×12.8×10.2	個人蔵
195	柴田明	七宝花瓶	h.28.0×13.0	個人蔵
197	江里佐代子	截金六角組飾篋「六花集香」	h.8.0×10.5×12.0 (単体)	東京国立近代美術館
198	白幡明	クリスタルガラス鼎角の花器	h.27.0×15.5	個人蔵

フィンランドの美術 神話が息づく自然の国

2003（平成15）年7月18日（金）～9月7日（日）

主 催 山口県立美術館、朝日新聞社、山口朝日放送

後 援 フィンランド大使館、フィンランドセンター

特別協力 ヘルシンキ市立美術館

会 場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ、常設展示室Ⅱ



ポスター（A2変形）
チラシ

（1）趣旨

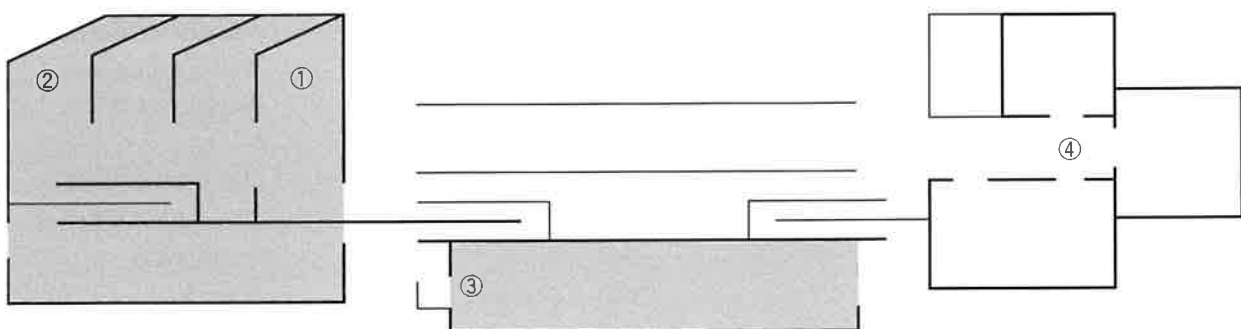
本展は、19世紀から現代にいたるまでの約150年間にわたるフィンランドの美術を「神話」というキーワードで紹介した展覧会である。コンセプトの内容については、ヘルシンキ市立美術館と山口県立美術館で協議し決定した。このコンセプトに基づいて2002年の夏にヘルシンキ市立美術館で開催された「神話展」をもとに、若干出品作品を変更して日本での展覧会を構成した。

19世紀にまとめられたフィンランドの国民的叙事詩『カレワラ』は、多くの芸術家にインスピレーションを与え続けてきただけでなく、現代においてもフィンランドの生活のなかで息づいている。たんに美術史的な展開を見せるだけでなく、フィンランドの文化のなかにある独特の自然観を紹介することは、かつて自然のなかに神秘的な存在を信じてきたわれわれ日本人にとって、受けとめやすいかたちの展覧会になると思われた。

本邦初公開となる〈クツレルボの呪い〉を描いたアクセリ・ガッレン＝カッレラ、エーロ・ヤーネフェルト、ペッカ・ハロネンら19世紀の代表的な画家の作品から、オウティ・ヘイスカネンら現在国際的に活躍する作家までの作品89点が展示された。山口に続いて群馬県立館林美術館、せんだいメディアテークに巡回した。

なお山口会場では、子供たちにもフィンランド文化に親しんでもらうために、同時開催イベントとして第一常設展示室で「ムーミンの世界展」を行った。

（2）会場構成



①『カレワラ』を育んだ自然 ②内なる自然 ③現代の神話 ④同時開催イベント「ムーミンの世界展」

(3) カタログ

編集 トランスフォーム株式会社、山口県立美術館

内容

ごあいさつ

北極圏のロックとタンゴの国フィンランド エリア・プーサ

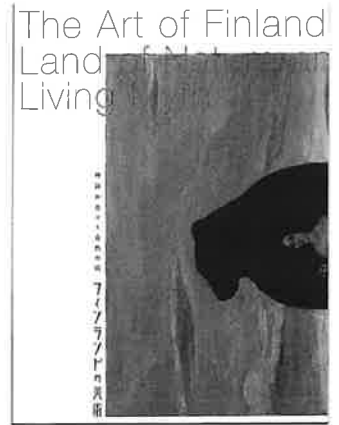
展覧会の背景と構成

カレワラとは？

図版・作品解説

作品リスト

*A4判 34ページ



(4) 出品目録

No.	作品	作者	制作年	サイズ (cm)	技法	所蔵先
I. 『カレワラ』を育んだ自然						
1	カンテレを弾くワイナミョイネン	ユーハン・ブラックシュタディウス	1851	81×65	油彩	カレワラ協会
2	サンボの鍛造	ヴァイノ・プロムシュテッド	1897	127×137	油彩	カレワラ協会
3	サンボの奪回	ヴァイノ・プロムシュテッド	1897	127×137	油彩	カレワラ協会
4	冬の風景、夕	ファンニ・シュールベリ	1878	26×41	油彩	フィンランド国立美術館・アテネウム
5	ソルヴェーグ	アルベルト・エデルフェルト	1893	82×55	油彩	ヘルシンキ市立美術館
6	ワタスゲの湿地	ガブリエル・エンゲベリ	1900	26×60	油彩	ヘルシンキ市立美術館、ベッカー・コレクション
7	ワイナミョイネンとアイノ(習作)	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1890	59×59	油彩	トゥルク美術館
8	雪のイマトラの急流	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1893	46×55	油彩	トゥルク美術館
9	レンミンカイネンの死	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1896	35×85	油彩	ガッレン=カッレラ美術館
10	クッレルボの呪い	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1899	184×102.5	油彩	フィンランド国立美術館・アテネウム
11	トゥオネラの川辺	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1903	18×12	エッチング	ガッレン=カッレラ美術館
12	ヨウカハイネンの復讐	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1903	20×17.5	エッチング	ガッレン=カッレラ美術館
13	レンミンカイネンの母	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1905	13.7×17.6	エッチング	ガッレン=カッレラ美術館
14	サンボの防衛	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1905	22.7×17.8	木版	ガッレン=カッレラ美術館
15	山猫の棲	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1906	98×67	油彩	個人蔵
16	大カレワラ、第1章 「大きな突風が吹き寄せた…」	アクセリ・ガッレン=カッレラ		44.5×66	水彩	ガッレン=カッレラ美術館
17	大カレワラ、第1章 「東へ飛び、西へ飛び…」	アクセリ・ガッレン=カッレラ		44.5×66	水彩	ガッレン=カッレラ美術館
18	大カレワラ、第1章 「手を巡らした所…」	アクセリ・ガッレン=カッレラ		42×62	水彩	ガッレン=カッレラ美術館
19	大カレワラ、第2章 「そこで老ワイナミョイネンは…」	アクセリ・ガッレン=カッレラ		48.5×62	水彩	ガッレン=カッレラ美術館
20	折れた松	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1906	124×137	油彩	個人蔵
21	雪の松	ベッカ・ハロネン	1909	64×41	油彩	ヘルシンキ市立美術館
22	冬の風景	ベッカ・ハロネン	1917	68.2×55.5	油彩	ヘルシンキ市立美術館
23	ヴァイサラの丘からの眺め、 ラピンラハティ	ベッカ・ハロネン	1918	51.5×69.7	油彩	ヘルシンキ市立美術館
24	岸辺の石	エーロ・ヤーネフェルト	1889	31.5×46.5	油彩	ヘルシンキ市立美術館
25	コンガサラ	エーロ・ヤーネフェルト	1890	28×34.5	油彩	ヘルシンキ市立美術館
26	早春の太陽	エーロ・ヤーネフェルト	1893	65×111	油彩	トゥルク美術館
27	コリの秋の風景	エーロ・ヤーネフェルト	1910	154×205	油彩	ラハティ美術館、ヴィープリ・アート・コレクション
28	冬の風景	エーロ・ヤーネフェルト	1912	66×45	油彩	ヘルシンキ市立美術館
29	トゥオネラの川辺のレンミンカイネン	エドゥイン・ルデン	1903	90×120	油彩	個人蔵
30	急流	ヴィクトル・ウェステルホルム	1902	58.5×34	油彩	トゥルク美術館
31	放牧地	ヴィクトル・ウェステルホルム		23×43.5	油彩	ヘルシンキ市立美術館

32	夏の朝	ヴィクトル・ウエステルホルム		50.7×96.8	油彩	ヘルシンキ市立美術館
33	ポピー	フーゴ・シンベリ	1896	37×53	油彩	オストロボスニア美術館
II. 内なる自然						
34	白鳥の歌	レオノラ・フレデリクソン	1994	92.5×119.5	油彩	ヘルシンキ市立美術館
35	死の花	アクセリ・ガッレン=カッレラ	1895	16.3×10.9	木版	ヘルシンキ市立美術館
36	夏の夜	オウティ・ヘイスカネン	1974	10.9×14.3	エッチング、アクアチント、 ドライ・ポイント	作家蔵
37	夢	オウティ・ヘイスカネン	1974	17.1×16.5	エッチング、アクアチント、 ドライ・ポイント	作家蔵
38	純潔のはかなさ	オウティ・ヘイスカネン	1984	180×100×52	木、パピエ=マッシュェ、 布、皮	エスポー市
39	月の影	オウティ・ヘイスカネン	1986	16.6×20.3	エッチング、アクアチント、 ドライ・ポイント	ヘルシンキ市立美術館
40	熊のリサ	ヘレナ・ユンティラ	1999	105×65	油彩	ジェニー&アンティ・ヴィフリ基金、 ロヴァニエミ美術館
41	二人の悪魔	マウノ・マルックラ	1940s	24×33	油彩	個人蔵
42	森の秘密 — 始まり	オスモ・ラウハラ	1990	244×168	油彩	ヘルシンキ市立美術館
43	北極星を探してII	オスモ・ラウハラ	1993	35.5×49.5	モノタイプ	ヘルシンキ市立美術館
44	父の死	ユーホ・リッサネン	1902	49×83	水彩	オストロボスニア美術館
45	狂信者	トユコ・サッリネン	1918	71×62	油彩	個人蔵
46	悪魔の踊り II	トユコ・サッリネン	1919	108×81	油彩	オストロボスニア美術館
47	アンノ・ドミニ	チーム・サウッコネン	1984	212×143	油彩	ヘルシンキ市立美術館
48	笛を吹く悪魔	フーゴ・シンベリ	1896	54×22	テンペラ	ヘルシンキ市立美術館、パカスバッカ・コレクション
49	死の庭	フーゴ・シンベリ	1897	12×16	エッチング	ヘルシンキ市立美術館、パッカー・コレクション
50	死と農民	フーゴ・シンベリ		42×29	テンペラ	オストロボスニア美術館
51	オルフェウスの意志	リスト・スオミ	1986	100×136, 33×33	アクリル	ヘルシンキ市立美術館
52	フィンランドの謎	リスト・スオミ	1986	73×173, 30×38	アクリル	ヴァンター市
53	本当の夜はどこか他の場所に	リスト・スオミ	1987	194×242	アクリル、 ミクストメディア	ヘルシンキ市立美術館
54	夏の物語	リスト・スオミ	1988	110×170	アクリル	ヘルシンキ市立美術館
55	告知	アンネ・トンブリ	1986	251×120.5	油彩	ヘルシンキ市立美術館
56	絵画	ヘンリ・ヴォリラ=ステンベリ	1997	182×135	油彩、樹脂	ヘルシンキ市立美術館
III. 現代の神話						
57	並び育つ樺の木	アルヴァ・カヴェーン	1919	74×36	油彩	ヘルシンキ市立美術館
58	漁師	アルヴァ・カヴェーン	1926	41.5×33.5	グワッシュ	個人蔵
59	荒地の小屋	アルヴァ・カヴェーン	1929	37.6×46.2	油彩	ヘルシンキ市立美術館
60	冬の太陽	アルヴァ・カヴェーン	1931	41×56	油彩	個人蔵
61	北方位標識	アルヴァ・カヴェーン	1933	65.5×66	油彩	個人蔵
62	黄色い風景	アイモ・カネルヴァ	1945	54×65	油彩	ヘルシンキ市立美術館
63	私は虫ではない…、 ただの…、虫の穴だ…	テウリ・ハールラ	1995	25×20	写真	ヘルシンキ市立美術館
64	タンゴ	マルック・ラークソ	1998	140×215	油彩	
65	舟の嘆き— アクセリ・ガッレン=カッレラ の作品(1906-07年制作)による	マルック・ラークソ	1999	157×235	油彩	
66	サンボの防衛— アクセリ・ガッレン= カッレラの作品(1896年制作)による	マルック・ラークソ	1999	125×125	油彩	
67	無題	ユッカ・レヘティネン	1995	各9.8×14.9	写真	ヘルシンキ市立美術館
68	薄暮の帆船	マウノ・マルックラ	1943	33×41	油彩	ヘルシンキ市立美術館、パカスバッカ・コレクション
69	朝	マウノ・マルックラ	1950	33×41	油彩	ヘルシンキ市立美術館、パカスバッカ・コレクション
70	輝く木	マウノ・マルックラ	1951	41×33	油彩	ヘルシンキ市立美術館、パカスバッカ・コレクション
71	家々	マウノ・マルックラ	1959	55×46	油彩	ヘルシンキ市立美術館、パカスバッカ・コレクション

72	ブレ・カレワラ	リーッカ・ボウルセン&ライモ・ウーニラ	1997			ビデオ	
73	木	アンネ・シールトラ	1993			ビデオ	個人蔵
74	ウッコ、天の神、 慈悲深き創造者よ	アンネ・シールトラ	1991	60.3×99.8		油彩	個人蔵
75	ここ北極星のもとに、 多幸症シリーズより	ヘンリック・シュトロネベリ	1993	129×247		アクリル	ヘルシンキ市立美術館
76	春の祭り、 ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	45.9×63		写真	フィンランド文学協会
77	トゥオニの娘、 ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	48.1×66.7		写真	作家蔵
78	アンテロ・ビブネンの腹の中の ワイナミョイネン、ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	47.5×66		写真	フィンランド文学協会
79	山猫、ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	50.5×78.5		写真	個人蔵
80	墓、ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	50.5×69		写真	個人蔵
81	熊の踊り、ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	65×47		写真	ニーロ・ヘランダー基金、ヘイノラ美術館
82	熊の踊り、ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	65×47		写真	ニーロ・ヘランダー基金、ヘイノラ美術館
83	熊の踊り、ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	65×47		写真	ニーロ・ヘランダー基金、ヘイノラ美術館
84	熊の踊り、ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	65×47		写真	ニーロ・ヘランダー基金、ヘイノラ美術館
85	熊の踊り、ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	65×47		写真	ニーロ・ヘランダー基金、ヘイノラ美術館
86	熊の踊り、ブレ・カレワラ・シリーズより	ヴェルッティ・テラスヴオリ	1997	65×47		写真	ニーロ・ヘランダー基金、ヘイノラ美術館
87	ルター派の労働観	ティモ・ヴァルティアイネン	1989			写真	ヘルシンキ市立美術館
88	絵画	ヘンリ・ヴォリラ＝ステンベリ	1985	100×410		油彩	ヘルシンキ市立美術館
89	態度	ヘンリ・ヴォリラ＝ステンベリ	1986-87	151×390.5		油彩	ヘルシンキ市立美術館

日本近代洋画への道 —高橋由一から藤島武二まで—山岡コレクションを中心に

2003（平成15）年12月19日（金）～2004（平成16）年2月1日（日）

月曜日、年末年始（12月28日～1月3日）休館

主 催 山口県立美術館・読売新聞西部本社・K R Y山口放送

協 力 財団法人日動美術財団



チラシ (A4)



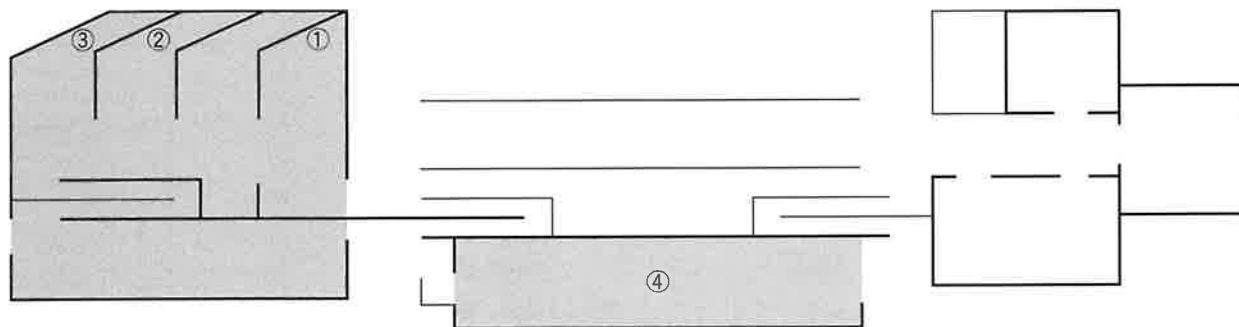
ポスター (B3)

(1) 趣旨

江戸から明治へうつりかわる時代、美術の世界においては油彩画の流入という画期的なことが起こった。従来の日本画とは異なるその迫真的な表現は、多くの画家や画家志望者をとりこにしていた。油彩画に魅せられた画家たちは、自作の絵の具で試行錯誤をくり返したり、大志を抱いて留学をしたりするなど、貪欲に西洋絵画の技法を学んでいく。ときには西洋発祥の油彩画を日本人が描くことに対するとまどいを生みだしつつ、政府の欧化政策とも複雑に絡み合いながら日本の洋画は発展していった。

「山岡コレクション」は、山岡孫吉氏（1888-1962）によって収集され、近代洋画の貴重な作品を多く持つことで知られている。本展では、その山岡コレクションの作品を中心に、江戸時代末から1900年代初頭までの作品175点に当館所蔵の高橋由一作品1点をあわせて紹介し、日本洋画の基礎を築いた画家たちの足跡をたどった。

(2) 会場構成



- ①洋風表現の試み ②ワーグマンとビゴー—西洋人との邂逅— ③初期の洋画教育—画塾・工部美術学校・留学—
④明治美術会と白馬会—美術学校の時代へ—

(3) カタログ

内 容

ごあいさつ 日動美術財団理事長 長谷川徳七

山岡コレクションの公開によせて

ヤンマーディーゼル株式会社代表取締役会長 山岡淳男

「幻の」山岡コレクション 青木茂（文星芸術大学教授）

カタログ

作家解説 熱海熱、備前健吾（以上酒田市美術館学芸員）、梶山孝、
川畑玲子（以上笠間日動美術館学芸員）、金澤敦子（日動美術財団）

* A4判変形 132ページ



(4) 出品目録

No.	作品名	作者	制作年	技法・素材	寸法	所蔵先
1	達磨図	伝 信方		墨、彩色・紙	37.0×51.6	笠間日動美術館
2	海魚	小川破笠	1740	墨、彩色・紙	23.3×40.2	〃
3	三十三間堂／支那風景	円山応挙		木版・手彩色・紙	各21.0×27.0	〃
4	港の図	伝 円山応挙	1767	墨、彩色・絹	36.0×31.5	〃
5	風景	司馬江漢		彩色・絹	49.0×68.0	〃
6	七里ヶ浜	司馬江岷		泥絵具・絹	27.3×50.5	〃
7	雲仙牧羊図	司馬道士		泥絵具・絹	30.7×43.6	〃
8	浅草観音図	亜欧堂田善		銅版画	25.0×52.0	〃
9	ライオン図	伝 小田野直武		墨、彩色・紙	90.0×33.1	〃
10	洋人舞踏図	鍛形恵斎		墨・紙	16.1×25.1	〃
11	鳴門風景	立原杏所		墨、彩色・絹	60.0×95.5	〃
12	外国戦争図(ナポレオン戦争図)	安田雷洲		墨、彩色・紙	54.5×69.3	〃
13	芸妓立姿	小林安治		墨、彩色・絹	78.5×35.1	〃
14	婦女弾琴図	作者不詳		泥絵具・紙	50.5×44.5	〃
15	葉草会議図	長崎系洋風画(伝平賀源内)		油彩・画布	45.7×90.2	〃
16	異人図	長崎系洋風画(作者不詳)		油彩・画布	50.1×31.3	〃
17	異人館	長崎系洋風画(作者不詳)		泥絵具・紙	104.5×58.3	〃
18	異人夫妻図	長崎系洋風画(作者不詳)		油彩・画布	158.0×83.5	〃
19	外桜田風景	泥絵(作者不詳)		泥絵具・紙	31.6×47.0	〃
20	高縄風景	泥絵(作者不詳)		泥絵具・紙	31.6×47.3	〃
21	向島風景	泥絵(作者不詳)		泥絵具・厚紙	25.0×52.5	〃
22	丁髷姿の自画像	高橋由一	1866-67	油彩・画布	48.0×38.8	〃
23	三偉人 リンカーン、 ビスマルク、ケマル・パシヤ	高橋由一		墨、淡彩・絹	36.3×28.6	〃
24	青年図	高橋由一	1874	水彩・紙	19.0×18.0	〃
25	住吉神社	高橋由一	1874	水彩・紙	28.0×20.0	〃
26	猫図	高橋由一		水彩・紙	21.5×25.0	〃
27	本牧海岸	高橋由一	1877	油彩・画布	51.7×63.9	〃
28	品川海晏寺紅葉図	高橋由一	1880	油彩・画布	45.7×69.9	〃
29	鮭図	高橋由一	1879-80	油彩・板	85.9×24.6	〃
30	鯛図	高橋由一		油彩・板	54.6×75.9	〃
31	蔬菜図	伝 高橋由一		油彩・紙	48.0×69.5	〃
32	川上操六中将図	エドワルド・キヨソーネ	1896	木炭・紙	59.0×45.5	〃
33	廣東夫人	チャールズ・ワーグマン	1858	鉛筆・紙	16.3×14.7	〃
34	支那夫人	チャールズ・ワーグマン	1858	水彩・紙	21.0×13.5	〃
35	廣東風景	チャールズ・ワーグマン	1858	水彩・紙	17.0×21.5	〃
36	廣東風景	チャールズ・ワーグマン	1858	水彩・紙	20.3×22.0	〃

37	廣東風景	チャールズ・ワーグマン	1858	水彩・紙	22.7×25.2	〃
38	廣東風景	チャールズ・ワーグマン		水彩・紙	10.0×13.2	〃
39	東禅寺浪士乱入図	チャールズ・ワーグマン		水彩・紙	34.8×51.5	〃
40	百合図	チャールズ・ワーグマン	1878	油彩・画布	81.7×60.5	〃
41	浦の風景	チャールズ・ワーグマン		油彩・画布	45.5×76.5	〃
42	桶屋	チャールズ・ワーグマン		油彩・厚紙	19.5×25.5	〃
43	武士の図	チャールズ・ワーグマン		油彩・紙	41.6×32.4	〃
44	小漁夫	チャールズ・ワーグマン		油彩・画布	38.0×22.8	〃
45	ワーグマン夫人像	チャールズ・ワーグマン		水彩・紙	44.9×30.9	〃
46	外国美人図	チャールズ・ワーグマン		淡彩・紙	36.3×24.6	〃
47	漫画（伍長は答えた。 憲兵さん、あなたの言う通り）	チャールズ・ワーグマン		鉛筆、水彩・紙	24.0×24.0	〃
48	藩士扮装図	チャールズ・ワーグマン		水彩・紙	27.5×22.5	〃
49	明治の侍	チャールズ・ワーグマン		水彩・紙	22.5×18.7	〃
50	長久保風景	チャールズ・ワーグマン		鉛筆、水彩・紙	23.7×29.5	〃
51	富士山遠望	チャールズ・ワーグマン		水彩・紙	23.0×30.5	〃
52	上州風景	チャールズ・ワーグマン		鉛筆、水彩・紙	23.5×30.7	〃
53	東海道風景	チャールズ・ワーグマン		水彩・紙	17.8×25.5	〃
54	信州風景	チャールズ・ワーグマン		水彩・紙	25.8×35.5	〃
55	箱根風景	チャールズ・ワーグマン		水彩・紙	22.1×29.5	〃
56	七里ヶ浜	チャールズ・ワーグマン		水彩・紙	22.1×36.1	〃
57	新潟風景	チャールズ・ワーグマン	1870	水彩・紙	23.5×30.0	〃
58	車夫	チャールズ・ワーグマン		鉛筆・紙	14.0×19.3	〃
59	武官測量図	橋本雅邦		水彩・紙	24.4×26.5	〃
60	池畔風景	徳川慶喜		油彩・画布	17.6×33.0	〃
61	ブルガリアの女	百武兼行	1882	油彩・画布	93.3×71.3	〃
62	城	床次正精		油彩・画布	55.1×94.6	〃
63	港湾図	床次正精		油彩・画布	20.1×50.1	〃
64	人物	田村宗立	1880	油彩・画布	33.8×24.0	〃
65	雪の日	小林清親		硝子絵	30.0×40.0	〃
66	英国風景（初春郊外）	国沢新九郎		油彩・画布	49.9×60.4	〃
67	各藩武士扮装図 （模写・近藤正純原画）画帳	権田守吉		墨、彩色・紙	各37.8×26.0	〃
68	日本橋界限	安達吟光		油彩・画布	34.5×52.0	〃
69	婦人像	ラファエル・コラン		油彩・画布	38.0×46.3	〃
70	洋装の婦人像	ラファエル・コラン		鉛筆・紙	26.5×21.5	〃
71	裸婦	ラファエル・コラン		鉛筆・紙	50.0×32.0	〃
72	横たわる裸婦	ラファエル・コラン		コンテ・紙	20.6×45.0	〃
73	内海風景	山本芳翠		油彩・板	19.4×36.2	〃
74	日の出	山本芳翠		油彩・板	20.5×33.0	〃
75	婦女横笛	山本芳翠		油彩・画布	31.5×42.4	〃
76	鬼と少女	山本芳翠		油彩・紙	44.4×33.4	〃
77	琉球風景（A）	山本芳翠	1887-88	油彩・厚紙	46.9×37.0	〃
78	琉球風景（B）	山本芳翠	1887-88	油彩・厚紙	46.8×37.0	〃
79	けしと小鳥	山本芳翠	1892	油彩・画布	40.6×55.6	〃
80	菊図	山本芳翠		油彩・画布	86.5×42.8	〃
81	議会スケッチ（A）	山本芳翠	1887	墨、彩色・紙	35.5×45.0	〃
82	議会スケッチ（B）	山本芳翠	1887	墨、彩色・紙	35.0×44.6	〃
83	双鶏の図	川村清雄		油彩・板	45.8×87.5	〃
84	花の宴	川村清雄		油彩・板	48.7×92.5	〃
85	パルスレイケン像	川村清雄		油彩・画布	65.2×53.1	〃

86	ベニス風景	川村清雄		油彩・板	91.2×45.3	◇
87	多摩夕照図	渡辺文三郎	1878	テンペラ・紙	40.7×53.5	◇
88	少年法界坊	五姓田義松		水彩・紙	31.5×24.2	◇
89	富嶽図	五姓田義松		油彩・画布	26.3×48.6	◇
90	七里ヶ浜	五姓田義松		油彩・画布	30.3×45.8	◇
91	塩原風景	五姓田義松		油彩・画布	34.3×48.6	◇
92	駿河湾風景	五姓田義松		油彩・画布	42.6×72.8	◇
93	人形の着物	五姓田義松	1883	油彩・画布	151.5×115.6	◇
94	外国婦人図（臨模）	浅井忠	1877	木炭・紙	52.0×35.0	◇
95	溪流	渡辺幽香		油彩・画布	33.7×91.2	◇
96	房州根本海岸	渡辺幽香	1897	油彩・画布	49.5×95.0	◇
97	山村嫁女（A）	小山正太郎		油彩・紙	26.0×33.5	◇
98	山村嫁女（B）	小山正太郎		油彩・画布	19.1×26.9	◇
99	吉野山遠望	小山正太郎		油彩・画布	33.6×45.7	◇
100	山村風景	小山正太郎		油彩・画布	33.5×45.5	◇
101	御嶽村遠望	小山正太郎	1892	鉛筆、水彩・紙	27.0×44.8	◇
102	相模川右岸小倉村水車	小山正太郎	1906	鉛筆・紙	44.0×28.0	◇
103	妙義山	小山正太郎		鉛筆・紙	44.0×28.0	◇
104	五旬起臥セシ若狭丸ノ甲板	小山正太郎	1900	鉛筆、水彩・紙	24.0×46.0	◇
105	入間川西岸笹井村渡頭	小山正太郎	1892	鉛筆・紙	25.0×43.5	◇
106	皆野村	小山正太郎	1908	鉛筆・紙	26.3×46.0	◇
107	青梅風景	小山正太郎	1902	油彩・画布	56.9×41.8	◇
108	お茶の水風景	曾山幸彦		油彩・画布	21.7×30.5	◇
109	ヤコブ像（使徒之図）	山下りん		油彩・画布	71.2×58.0	◇
110	機密の晩餐	山下りん		油彩・画布	27.3×48.7	◇
111	小金井の桜	高橋源吉		鉛筆、水彩・紙	22.0×34.9	◇
112	静物	彭城貞徳		油彩・画布	73.5×150.5	◇
113	万歳	ジョルジュ・ピゴー		油彩・画布	30.2×19.3	◇
114	武士の子	ジョルジュ・ピゴー		石版画	18.5×12.0	◇
115	普仏戦争	ジョルジュ・ピゴー	1893	石版画	40.7×56.0	◇
116	桑港海岸	高橋勝蔵	1893	水彩・紙	23.4×35.7	◇
117	函館湾	高橋勝蔵	1901	水彩・紙	32.5×48.8	◇
118	睡蓮池	ラグーザ玉		油彩・画布	30.5×91.0	◇
119	保津川の溪流	ラグーザ玉		油彩・画布	65.0×99.8	◇
120	晩婦（模写 エミール・アダン原画）	合田清	1886	木口木版	19.6×30.5	◇
121	ホルバインの「エラスムス」臨模	松岡寿		鉛筆・紙	44.0×35.3	◇
122	富嶽図	二世 五姓田芳柳		油彩・画布	45.2×91.6	◇
123	上杉景勝一笑図	二世 五姓田芳柳	1890	油彩・画布	各56.0×41.2	◇
124	天津事変	二世 五姓田芳柳		油彩・絹	124.7×86.0	◇
125	大楠公	二世 五姓田芳柳		油彩・画布	130.4×96.0	◇
126	婦人像（井田讓夫人）	二世 五姓田芳柳		油彩・画布	53.0×45.5	◇
127	自画像	二世 五姓田芳柳		油彩・画布	53.0×45.5	◇
128	百合図	長原孝太郎	1899	油彩・画布	67.0×39.4	◇
129	平壤攻略図	東城鉦太郎		油彩・絹	124.8×86.0	◇
130	旅順開城	東城鉦太郎	1911	油彩・画布	75.8×60.8	◇
131	男の裸体	中村不折	1902頃	油彩・画布	80.5×59.5	◇
132	裸体図	中村不折		油彩・画布	125.5×93.2	◇
133	老漁夫	中村不折	1906	油彩・画布	166.9×97.0	◇
134	日本海海戦	中村不折		油彩・画布	72.8×60.7	◇
135	習作	久米桂一郎	1889	油彩・画布	57.9×30.3	◇
136	住吉神社	山内愚僊	1902	油彩・画布	54.0×81.8	◇

137	裸体	黒田清輝	1889	木炭・紙	62.5×46.0	〃
138	清国負傷兵広島着	黒田清輝	1894	ペン、墨・紙	23.8×14.8	〃
139	昔語り（画稿）	黒田清輝	1896頃	木炭・紙	60.8×46.3	〃
140	黒田清兼像	黒田清輝	1907	油彩・画布	81.1×65.4	〃
141	浜の丘 稲村ヶ崎海岸の積藁	黒田清輝	1910頃	油彩・板	18.0×13.9	〃
142	観桜会	藤島武二		油彩・画布	32.1×41.0	〃
143	ヴェニス風景	藤島武二	1908-09	油彩・板	23.6×32.8	〃
144	搜索	岡精一	1889	油彩・画布	87.0×49.4	〃
145	天神境内	佐久間文吾		泥絵具・絹	34.5×26.0	〃
146	北野神社	佐久間文吾		油彩・画布	61.4×100.7	〃
147	緑陰	湯浅一郎	1900	油彩・画布	91.0×70.0	〃
148	妓生の囃	湯浅一郎	1913	油彩・画布	46.6×37.8	〃
149	彫刻師	岡田三郎助	1890-91	油彩・画布	64.5×45.9	〃
150	久保田米齋像	岡田三郎助	1901	木炭・紙	17.1×13.4	〃
151	能舞囃「末廣」	鈴木烏川		油彩・板	37.2×91.0	〃
152	北野天神之囃	揚忠三郎	1889	油彩・画布	79.5×66.5	〃
153	唐犬と鶏	須田輝洲		泥絵具・板	各24.5×17.9	〃
154	牡丹と水仙	須田輝洲		油彩・板	37.8×74.3	〃
155	霧のテーマズ河（模写・ターナー原画）	白滝幾之助		油彩・画布	53.5×71.2	〃
156	かりそめの悩み	満谷国四郎	1907	油彩・画布	133.7×88.5	〃
157	かぐや姫	満谷国四郎	1909	油彩・画布	150.7×115.5	〃
158	東京慈恵医院行啓	満谷国四郎		油彩・画布	65.6×60.6	〃
159	日露役奉天入城	鹿子木孟郎		油彩・画布	72.0×55.5	〃
160	田園風景	和田英作	1897頃	油彩・画布	29.5×45.7	〃
161	近江石山寺紫式部	和田英作	1925	油彩・画布	52.9×41.1	〃
162	百姓	渡辺審也		油彩・画布	60.7×42.6	〃
163	猿曳囃	渡辺審也	1898	油彩・画布	124.3×91.2	〃
164	供侍囃	渡辺審也	1909	油彩・画布	100.0×72.8	〃
165	静物	北蓮蔵		油彩・画布	60.0×80.4	〃
166	静物（鼓）	北蓮蔵		油彩・板	53.0×60.0	〃
167	島原城址	山本森之助		油彩・画布	42.8×64.5	〃
168	舞妓囃	小林鍾吉	1909	油彩・画布	45.1×33.0	〃
169	裸体	青木繁	1903	木炭、赤チヨーク・紙	63.3×46.5	〃
170	二人の少女	青木繁	1909	油彩・画布	60.5×45.5	〃
171	姉妹	橋本邦助		油彩・画布	120.5×90.9	〃
172	肖像	中村彝	1908	油彩・画布	42.6×28.3	〃
173	春芳争妍囃 （追加出品・カタログ未掲載）	荒木寛畝		彩色・絹	38.0×54.5	〃
174	洋装少年 （追加出品・カタログ未掲載）	曾山幸彦		コンテ・紙	36.5×28.5	〃
175	カリフォルニア風景 （追加出品・カタログ未掲載）	高橋勝蔵		水彩・紙	25.0×35.8	〃
176	鴨囃 （追加出品・カタログ未掲載）	高橋由一	1877	油彩・画布	35.8×67.0	山口県立美術館

山口県立美術館開館25周年記念

没後30年 香月泰男—〈私の〉シベリア、そして〈私の〉地球

2004(平成16)年4月6日(火)～5月23日(日)

主 催 山口県立美術館、朝日新聞社、NHK山口放送局、YAB山口朝日放送

協 力 香月家、三隅町立香月美術館



チラシ (A4)



ポスター (B2)

(1) 趣旨

開館25周年と香月泰男没後30年を記念して開催されたこのたびの展覧会の大きな目的は2つあった。1つはこの展覧会を通して香月泰男の画業の美術史的意義をあらためて—ということは今日的な観点から—再検討(再検証)すること、2つめはこの展覧会を機に香月評価が没後30年の間にどのように推移してきたかを検証する—いま現在はどうなのか、を確認することもふくまれる—ことである。

結果はどうかといえば、まず後者については、生前にも増してこの画家の高い評価が確認された。またその人気はいま現在においても変わっていないことが証明された。7度の大規模な回顧展が開催され、3冊の画集と2冊の評伝が出版されたばかりか演劇やミュージカルの主人公になり、現代舞踊や漫画の評伝にも取り上げられたことなどがその端的な証しだが、同時に当展覧会の全国的な反響がそれをさらに裏付けてくれたとあっていい。では前者はどうか。

前者については、再検証を通してこれまでも増してこの画家の重要さが浮上してきたと言えるだろう。代表作のシベリア・シリーズは当然として、その大連作の陰にかくれてややもすれば等閑視されがちだった時代や作域にも光をあてて制作史の見直しを試みたことで新たな意義が見いだされたからである。

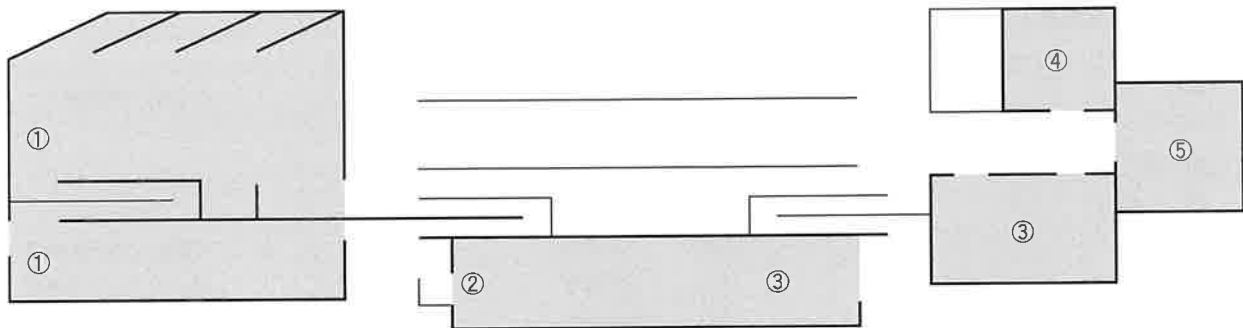
たとえば1950年代の「台所シリーズ」がそうである。50年代は彼の様式が中期から後期へと推移する重要な時期にあたっているが、マチエールやフォルムの造形実験は、50号の大作がきら星のごとく並ぶなかで見過ごされがちだったこれら台所モチーフ連作において先ず行われ、その成果が50号の大作に応用されている実態が確認できた。つまり、「台所シリーズ」を中期から後期にいたる過渡期に重要な役割を演じた連作として位地づけ、より積極的な評価を提起した。また従来、「余技」とみられがちだった陶画やおモチャなどに、そこで試みられ、得られた諸成果がフィードバックして油彩画の新たな表現可能性に寄与している実態を紹介し、これらのジャンルへの新たな意味づけを提唱した。また個人コレクターの協力を得て新出作品をなるべく多く出品するように努めたのも同じ意図からで、この画

家の見過ごされてきた、あるいは知られなかった新たな側面を提示したかったからである。

また、このたびの回顧展では画家の実像に近づく試みとして家族宛て軍事郵便はがきをはじめとして2人の師、つまり福島繁太郎と梅原龍三郎から香月に宛てて書かれた書簡など、また親しい画友、知人にあてて書いたはがきや書簡類などもなるべく多く紹介した。新出資料のなかには作品編年に貴重なデータを提供してくれた書簡もあり、これらはすべてカタログに収録するとともに釈文を付して香月ファンや研究者の利用に供せられるようにした。

いま思いかえせば、没後7年香月泰男展を全館を使って開催したのは、香月レファレンスの情報センターたらんことを課題の1つに加えて当館がスタートして2年後の昭和56年だった。以来4分の1世紀をへた節目の年に没後30年の香月展が開催できたとすれば、そこでなすべきことは、この間に当館が香月泰男の調査研究にいかなる新知見を蓄積してきたかを提示することだろう。このたびの展覧会はそれらの諸成果を集大成したものだといったいい。展覧会に反映させられなかった分は、なるべく多くカタログに収録することを心がけた。

(2) 会場構成



- ①第2章「〈私の〉シベリア」 ②第1章「戦前から戦後へ—後期様式への道のり1931~1959」
③第3章「〈私の〉地球—ふるさとに住み、ふるさとを描く」 ④第4章「人と生涯」
⑤第5章「香月泰男シアター」

(3) カタログ

監修 安井雄一郎

編集 山口県立美術館・朝日新聞西部企画事業部

内容

謝辞

没後30年の香月泰男展 安井雄一郎

■図版

- I 戦前から戦後へ—後期様式への道のり 1931-1959—
- II 〈私の〉シベリア
- III 〈私の〉地球—ふるさとに住み、ふるさとを描く—
- IV 人と生涯

■資料

香月泰男 シベリア行跡地図 平野公憲

シベリア調査に参加して 安井雄一郎

〈私の〉シベリア 関連写真

[聞き書き] シベリア・シリーズのマチエールが生まれたころについて坂倉秀典氏に聞く

〈私の〉地球 関連写真

■論文

俱知安時代の香月泰男 大下智一（北海道立近代美術館）

ナルシスの昇天 小泉淳一（茨城県近代美術館）

香月泰男の「余白」について 泰井 良（静岡県立美術館）



■基本データ

サインについて

年譜

展覧会歴

文献目録

出品作品カタログ

出品作品リスト

* A4判変形 260ページ

(4) 出品目録

No.	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先
第1章 戦前から戦後へー 後期様式への道のり 1931-1959ー					
1	風景 I	1931頃	油彩画布	60.3×72.8	
2	雪降りの山陰風景	1934	油彩画布	60.6×72.8	
3	二人座像	1936	油彩画布	145.3×112.5	
4	風景	1936	油彩画布	61.0×72.8	山口県立美術館
5	犬	1938	油彩画布	60.8×72.7	
6	棚と壺	1939	油彩画布	72.8×60.6	
7	門・石垣	1940	油彩画布	72.7×60.8	
8	尾花	1940	油彩画布	72.6×60.8	三隅町立香月美術館
9	釣り床	1941	油彩画布	73.0×117.3	東京国立近代美術館
10	水鏡	1942	油彩画布	72.3×116.5	◇
11	波紋	1943	油彩画布	72.7×116.7	
12	草上	1950	油彩画布	72.7×116.7	
13	仕事場	1952	油彩画布	72.5×116.5	三隅町立香月美術館
14	休憩	1952	油彩画布	72.5×116.5	
15	ペンキ職人	1953	油彩画布	72.6×116.3	
16	牡牛	1954	油彩画布	72.5×116.5	
17	鳩と青年	1954	油彩画布	72.5×116.5	
18	仕事場の隅	1954	油彩画布	45.5×65.5	三隅町立香月美術館
19	糸巻・鋏・眼鏡	1956	油彩画布	45.8×65.6	
20	机の上	1956	油彩画布	45.5×65.5	
21	蟻	1956	油彩画布	33.3×53.0	
22	柵	1956	油彩画布	33.3×45.4	
23	シエナ	1957	油彩画布	33.3×52.9	
24	モンマルトル	1957	油彩画布	45.6×27.3	
25	告別	1958	油彩画布	73.0×117.0	東京国立近代美術館
26	奇術	1958	油彩画布	73.0×117.0	京都国立近代美術館
27	漂流物	1958	油彩画布	65.1×45.2	
28	ローマの模細工	1958	油彩画布	45.7×27.2	
29	椿花	1958	油彩画布	45.4×27.1	
30	二人	1959	油彩画布	72.8×49.8	
第2章 私のシベリア					
■応召、大陸動員、ハイラル駐屯					
31	雲	1968	油彩画布	116.1×72.9	山口県立美術館
32	別	1967	油彩画布	162.1×111.6	山口県立美術館
33	黒い太陽	1961	油彩画布	116.1×72.9	山口県立美術館寄託
34	雨<牛>	1947	油彩画布	72.9×116.1	山口県立美術館
35	雨	1968	油彩画布	116.1×72.9	山口県立美術館

36	青の太陽	1969	油彩画布	162.1×111.6	山口県立美術館
37	ホロンパイル	1960	油彩画布	72.8×116.7	山口県立美術館
38	朝陽	1965	油彩画布	90.9×60.6	山口県立美術館
39	鷹	1958	油彩麻布	64.8×9.7	山口県立美術館
40	煙	1969	油彩麻布	72.9×116.1	山口県立美術館
41	道	1972	油彩麻布	72.8×116.7	山口県立美術館
42	護	1969	油彩麻布	72.9×116.1	山口県立美術館
43	海拉爾	1972	油彩麻布	72.9×116.1	山口県立美術館
44	朕	1970	油彩麻布	162.1×116.1	山口県立美術館
■敗戦、シベリアへの輸送					
45	避難民	1960	油彩麻布	72.8×116.7	山口県立美術館寄託
46	1945	1959	油彩麻布	72.8×116.7	山口県立美術館
47	奉天(左)	1970	油彩麻布	72.9×116.1	山口県立美術館
48	奉天(右)	1970	油彩麻布	72.9×116.1	山口県立美術館
49	北へ西へ	1959	油彩画布	72.9×116.7	山口県立美術館
50	業火	1970	油彩画布	162.0×96.0	山口県立美術館
51	湿地	1961	油彩麻布	73.6×50.0	山口県立美術館
52	凍土	1965	油彩麻布	112.0×162.3	山口県立美術館
53	アムール	1962	油彩画布	162.1×112.0	山口県立美術館寄託
54	運ぶ人	1960	油彩画布	72.8×116.7	山口県立美術館
55	乗客	1957	油彩画布	116.7×72.8	山口県立美術館
■セーヤ収容所					
56	雪山	1972	油彩画布	116.7×72.8	山口県立美術館
57	鋸	1964	油彩画布	72.8×116.7	山口県立美術館
58	伐	1964	油彩画布	72.8×116.7	山口県立美術館
59	神農	1964	油彩画布	91.3×60.8	山口県立美術館
60	海<ペーチカ>冬	1966	油彩画布	111.9×161.9	山口県立美術館
61	雪<窓>	1962	油彩画布	116.7×72.8	山口県立美術館
62	雪	1963	油彩画布	115.5×162.0	山口県立美術館
63	涅槃	1960	油彩画布	130.3×194.3	山口県立美術館寄託
64	埋葬	1948	油彩画布	72.2×117.1	山口県立美術館
65	列	1961	油彩画布	116.7×72.8	山口県立美術館
■チェルノゴルスク収容所					
66	星<有刺鉄線>夏	1966	油彩画布	162.0×91.0	山口県立美術館
67	荊	1965	油彩画布	72.8×116.7	山口県立美術館
68	囚	1965	油彩画布	72.8×116.7	山口県立美術館
69	餓	1964	油彩画布	162.7×112.3	山口県立美術館
70	-35	1971	油彩画布	162.0×96.0	山口県立美術館
71	左官	1956	油彩画布	116.9×72.3	山口県立美術館
72	穴掘人	1960	油彩画布	72.8×116.7	山口県立美術館
73	凍河<エニセイ>	1966	油彩画布	72.5×116.7	山口県立美術館
74	ダモイ	1959	油彩画布	72.8×116.7	山口県立美術館
75	バイカル	1971	油彩画布	111.0×162.0	山口県立美術館
■ダモイ、ナホトカ					
76	渚<ナホトカ>	1974	油彩画布	96.5×162.0	山口県立美術館
77	ナホトカ	1961	油彩画布	116.7×72.8	山口県立美術館
78	絵具箱	1972	油彩画布	112.1×162.3	山口県立美術館
79	日本海	1972	油彩画布	96.0×194.3	山口県立美術館
80	デモ	1973	油彩画布	97.0×193.0	山口県立美術館
81	点呼(左)	1971	油彩画布	73.0×117.0	山口県立美術館
82	点呼(右)	1971	油彩画布	73.0×117.0	山口県立美術館

■復員

83	復員<タラップ>	1967	油彩画布	162.1×111.6	山口県立美術館
84	私<マホルカ>	1966	油彩画布	72.6×116.8	山口県立美術館
85	月の出	1974	油彩画布	116.1×72.9	山口県立美術館
86	日の出	1974	油彩画布	116.1×72.9	山口県立美術館
87	<私の>地球	1968	油彩画布	111.6×162.1	山口県立美術館

第3章 私の地球—ふるさとに住み、ふるさとを描く—

■台所を描く～台所モチーフを中心に～

88	鯉と犬	1950	油彩画布	60.8×40.7	島根県芸術文化センター建設室
89	裸鶏	1951	油彩画布	65.2×45.5	
90	椅子の上の章魚	1951	油彩画布	40.9×60.6	
91	子供の机	1952	油彩画布	72.6×49.8	
92	つわぶき	1952	油彩画布	60.6×40.9	
93	とうもろこし	1953	油彩画布	45.5×65.0	
94	目白	1953	油彩画布	45.1×64.9	
95	ハムとトマト	1953	油彩画布	45.5×65.0	
96	皿の中の皮はぎ	1953	油彩画布	21.1×33.0	
97	尾花	1954	油彩画布	72.8×50.0	
98	羊歯の上の雉子	1954	油彩画布	72.2×50.4	
99	火箸	1956	油彩画布	27.3×41.0	

■三隅の自然を描く～小動物や草・花たち～

100	蝸牛	1956	油彩画布	21.3×33.3	
101	鷹	1956	油彩画布	33.3×53.1	
102	家鴨	1958	油彩画布	65.6×45.8	
103	えい魚	1958	油彩画布	65.3×45.2	
104	烏籠	1958	油彩画布	65.3×45.6	
105	飛鳩	1958	油彩画布	52.9×33.2	
106	梟	1958	油彩画布	33.6×53.5	
107	雲丹	1963	油彩画布	41.3×24.3	
108	十葉の花	1964	油彩画布	41.0×24.0	
109	葱	1965	油彩画布	46.2×27.3	
110	菜の花	1969	油彩画布	53.0×33.2	
111	南瓜	1969	油彩画布	46.0×27.3	
112	紅梅	1970	油彩画布	41.0×24.0	
113	蓮華	1971	油彩画布	45.6×27.1	
114	燕	1971	油彩画布	41.3×24.3	

■ひとの風景～シルエットとしての人間像～

115	父と子	1967	油彩画布	41.0×24.3	
116	運ぶ女	1969	油彩画布	45.5×27.0	
117	母子	1969	油彩画布	40.8×24.2	

■三隅の自然を描く～風景へのまなざし～

118	冬鳥	1960	油彩画布	72.3×56.0	
119	久原山	1962	油彩画布	72.7×50.0	下関市立美術館
120	開墾地	1962	油彩画布	64.4×45.2	三隅町立香月美術館
121	芒	1962	油彩画布	53.2×33.2	
122	水田	1963	油彩画布	90.9×72.7	三隅町立香月美術館
123	冬の川 (又)	1964	油彩画布	90.7×60.4	府中市美術館
124	冬の川 (集)	1964	油彩画布	90.9×60.6	
125	冬鳥	1965	油彩画布	90.9×60.6	静岡県立美術館
126	芒	1965	油彩画布	91.0×60.8	

127	土塊田	1965	油彩画布	90.5×60.3	三隅町立香月美術館
128	河原	1968	油彩画布	90.8×60.5	下関市立美術館
129	雨後	1968	油彩画布	90.7×60.5	
130	流	1969	油彩画布	90.9×60.6	
131	群	1969	油彩画布	90.5×60.5	
132	久原山雪	1969		73.2×50.1	
133	彼岸花	1970	油彩画布	90.9×60.6	
134	裏山雪	1971	油彩画布	65.0×45.4	
135	津和野	1972	油彩画布	80.0×53.0	ひろしま美術館
136	雪の海	1974	油彩画布	90.9×48.0	三隅町立香月美術館
137	雪の朝	1974	油彩画布	90.9×48.0	三隅町立香月美術館

■旅先を描く～晩年の国内外への旅行～

138	ニース	1973	油彩画布	90.9×48.5	
139	ニース	1973	油彩画布	47.9×91.0	
140	モロッコ (2)	1972	色画用紙・ クレヨン・水彩	45.5×30.7	三隅町立香月美術館
141	グランカナリア JUAN GRANDE の教会	1972	画用紙・クレヨン・ 水彩 (銀)	45.4×30.3	三隅町立香月美術館
142	日の出 (日南海岸)	1972	画用紙・クレヨン	44.5×30.5	
143	青島	1972	画用紙・クレヨン・水彩	44.8×30.3	

■水彩素描から着色素描へ～水彩画の後期様式～

144	帽子の中のトマト	1955	画用紙・油彩・鉛筆	31.4×41.2	三隅町立香月美術館
145	焼魚	1957	画用紙・鉛筆・ クレヨン・水彩	27.2×38.2	三隅町立香月美術館
146	さくらんぼ	1962-67	画用紙・クレヨン・墨	52.2×31.8	三隅町立香月美術館
147	はまぐり	1962-67	画用紙・クレヨン・墨	52.3×31.7	三隅町立香月美術館
148	かまきり	1958-67	画用紙・クレヨン・ 墨・棒墨	52.2×31.7	三隅町立香月美術館
149	コスモス	1962-67	画用紙・クレヨン・ 墨・素描	52.2×31.8	三隅町立香月美術館

■おもちゃ (小彫刻)

150	鉄棒	1947頃	鉛・針金・木	※高さ×幅×奥行 25.0×19.5×13.0	
151	酔っぱらい	1969	兩種の固定枠・ 木・銅板・釘	27.5×17.5×14.0	
152	休憩 (アームチェア)	1969	がが ^イ の銅管・銅板・ TV ^ア の ^ア 管・ひも	25.0×19.5×13.0	
153	画商	1970	木・銅板・TV ^ア の ^ア 管・釘	22.0×7.0×14.0	
154	闘牛	1972頃	木・銅板・紙・釘	23.0×24.0×14.0	

■テラコッタ

155	坐裸婦	不詳	土	※高さ×幅×奥行 11.0×8.5×11.8	
156	裸婦坐像	不詳	土	9.5×4.9×10.5	
157	恋人	不詳	土	7.5×7.7×4.8	
158	坐裸婦	不詳	土	14.0×8.0×8.5	
159	二人坐像	不詳	土	8.3×7.8×10.8	

■陶画

160	萩四方鉢「台所」	1952	陶器(作陶:吉賀大眉)	※縦×横×高さ、最大径×高さ 27.5×37.3×3.5	
161	萩四方鉢「あじさい」	1952	陶器(作陶:吉賀大眉)	36.7×28.5×3.0	吉賀大眉記念館
162	萩湯呑み「土筆」	1955	陶器(作陶:13代坂田泥華)	10.0×10.0	
163	萩鉢「群鶏」	1955	陶器(作陶:13代坂田泥華)	27.0×6.0	
164	萩水注「山帰来」	1956	陶器(作陶:12代田原陶兵衛)	14.3×13.5	
165	萩鉢「兎・鶏」	1966頃か	陶器(作陶:13代坂田泥華)	26.8×5.0	

166	萩茶碗「遠山」	1969	陶器(作陶:14代坂倉新兵衛)	13.9×8.3
167	萩茶碗「帰巢」	1973	陶器(作陶:13代坂田泥華)	13.5×8.5
168	萩湯呑み「露草」	不詳	陶器(作陶:14代坂倉新兵衛)	6.8×10.9
169	萩湯呑み「白菊」	不詳	陶器(作陶:14代坂倉新兵衛)	7.0×11.0
170	萩壺花入「野菊」	不詳	陶器(作陶:14代坂倉新兵衛)	20.3×24.6

第4章 人と生涯

171-1	香月泰男宛て福島繁太郎書簡	1943.5.17		
171-2	香月泰男宛て福島繁太郎書簡	1960.11.16		
172-1	梅原龍三郎原稿「香月泰男君の画業」	1961.9		
172-2	香月婦美子宛て梅原龍三郎書簡	1974.3.12		
173-1	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第4信)	1943.4.28		
173-2	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第7信)	1943.5頃		
173-3	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第17信)	1943.5頃		
173-4	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第49信)	1943.6頃		
173-5	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第54信)	1943.6頃		
173-6	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第84信)	1943.8.2.		
173-7	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第86イ信)	1943.7.30		
173-8	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第108信)	1943.8頃		
173-9	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第109信)	1943.9頃		
173-10	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第136信)	1943.9頃		
173-11	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第152信)	1943.10頃		
173-12	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第166信)	1943.11頃		
173-13	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第166信)	1943.11頃		
173-14	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第175信)	1943.11頃		
173-15	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第191信)	1943.12頃		
173-16	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第257信)	1944.3頃		
173-17	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第39信)	1943.6頃		
173-18	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第48信)	1943.6頃		
173-19	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第149信)	1943.10頃		
173-20	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第188信)	1943.12頃		
173-21	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第190信)	1943.12頃		
173-22	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第233信)	1944.2.17より後		
173-23	家族宛て香月泰男軍事郵便はがき(第254信)	1944.3頃		
174	家族宛て香月泰男シベリア俘虜用郵便はがき	1947.1頃		
175-1	庫田發宛て香月泰男書簡	1947.6.25		
175-2	庫田發宛て香月泰男書簡	1947.8.5		
175-3	庫田發宛て香月泰男書簡	1947.10前後頃か		
175-4	庫田發宛て香月泰男書簡	1948.4.25		
175-5	庫田發宛て香月泰男書簡	1948冬以降49.4頃までのものか		
175-6	庫田發宛て香月泰男書簡	1951.2.9		
176-1	三好正直宛て香月泰男はがき	1964.5.5か		
176-2	三好正直宛て香月泰男はがき	1965.10.5		
176-3	三好正直宛て香月泰男はがき	1966.1.1		
176-4	三好正直宛て香月泰男はがき	1966.3		
176-5	三好正直宛て香月泰男はがき	1969.1.1		
176-6	三好正直宛て香月泰男はがき	1970.9.26		
176-7	三好正直宛て香月泰男はがき	1971.1.1		
176-8	三好正直宛て香月泰男はがき	1973.2.24		
177-1	衛藤和行宛て香月泰男はがき	1950.11.1		
177-2	衛藤和行宛て香月泰男はがき	1951.2.25		

177-3	衛藤和行宛て香月泰男はがき	1952.5.12		
177-4	衛藤和行宛て香月泰男はがき	1953.1.19		
177-5	衛藤和行宛て香月泰男はがき	1953.2.25		
177-6	衛藤和行宛て香月泰男はがき	1954.2.4		
177-7	衛藤和行宛て香月泰男はがき	1955.1.17		
177-8	衛藤和行宛て香月泰男はがき	1956.8.2		
177-9	衛藤和行宛て香月泰男はがき	1960.6.26		
177-10	衛藤和行宛て香月泰男はがき	1968.2.6		
178-1	藤田士朗宛て香月泰男はがき	1956.8.6		
178-2	藤田士朗宛て香月泰男はがき	1956.8.18		
178-3	藤田士朗宛て香月泰男はがき	1960.7.1		
178-4	藤田士朗宛て香月泰男はがき	1961.1.31		
178-5	藤田士朗宛て香月泰男はがき	1964.6.8		
178-6	藤田士朗宛て香月泰男はがき	1966.5.11		
178-7	藤田士朗宛て香月泰男はがき	1966.12.25		
178-8	藤田士朗宛て香月泰男はがき	1971.7.26		
178-9	藤田士朗宛て香月泰男はがき	1971.8.2		
178-10	藤田士朗宛て香月泰男はがき	1972.11.5		
179-1	西岡務宛て香月泰男書簡	1963.6.21.		
179-2	西岡務宛て香月泰男書簡	1966.6.10.		
179-3	西岡務宛て個展展示プランスケッチ	1966	紙・鉛筆	26.2×89.3
180-1	大野薫宛て香月泰男はがき	1962.8.16		
180-2	大野薫宛て香月泰男はがき	1965.8.28		
180-3	大野薫宛て香月泰男はがき	1965.12.21		

注：所蔵先に「山口県立美術館寄託」とある作品は、平成16年～17年の間にすべて当館所蔵となったが、本リストでは、全国巡回展開始（平成16年2月）当時の所蔵先のままで記載した。

開館25周年

平成大修理完成記念 周防国分寺展—歴史と美術—

2004（平成16）年6月25日（金）～8月1日（日）

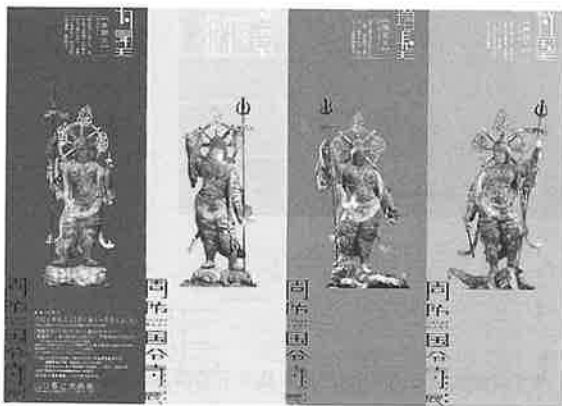
（月曜日休館 7月19日（月）は開館、7月20日（火）は休館）

主催 山口県立美術館、周防国分寺、読売新聞社西部本社、KRY山口放送、NHK山口放送局、防府市、
山口市、徳地町、秋穂町、小郡町、阿知須町

協賛 セキスイハイム中国株式会社 山口支社

特別協力 日本通運、大村印刷

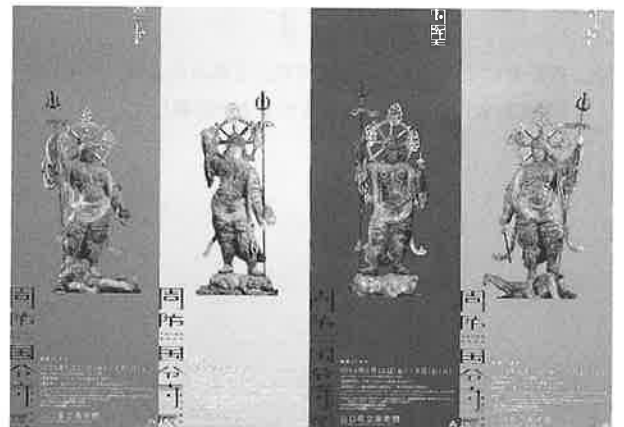
会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ、常設展示室Ⅱ



チラシ（A3ジャバラ折）



ポスター（B2全変形）4枚



ポスター（B2変形）4枚

（1）趣旨

本展は、開館25周年記念展の第2弾として開催された企画展で、実行委員会形式の運営による、当館単独開催の企画展としては、平成13（2001）年度の「クロード・モネ展」に次ぐものである。

山口県防府市の周防国分寺は、奈良時代の創建以来、寺の位置を変えることなく、かつ今日まで寺勢を維持してきた全国的にも希有な国分寺である。また、重要文化財の四天王立像をはじめとする数多くの文化財を有する県下最大の文化財所有寺院でもある。周防国分寺金堂（重文）は、平成9年から解体修理に取りかかり、平成16年9月に完成した。本展は、金堂完成に伴う仏像の堂内再安置前の移動という、まとめて仏像を移動させる千載一遇の機会にあわせて、美術館で展覧会を開催し、周防国分寺の文化財を紹介したものである。

本展では、周防国分寺という一寺院の歴史と美術を通じて「国分寺の宗教的性格」を明らかにしようと試みた。すなわち、伽藍配置や出土瓦の形式といった創建当初の問題だけでなく、国分寺で礼拝された経典や仏像の種類、国分寺が西大寺流と密接なつながりを持っていたことなど、古代から現代に至る歴史を、古文書や仏像を中心とした展示によって紹介し「国分寺＝奈良時代・瓦・伽藍配置」というステレオタイプに沿わない国分寺像を示すことを目指した。

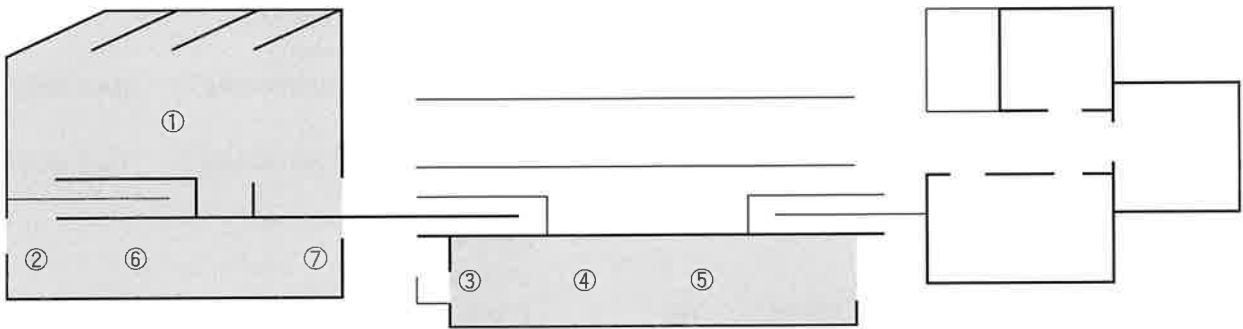
また、国分寺というテーマに沿いながら、地域の文化財も多く紹介した。国分寺の役割である、鎮護国家・現世利益に関係する経典や仏像・仏画、周防国における重源上人の事蹟など、県央部を中心に、周防国分寺以外の寺院から

も文化財を借用し「郷土の名宝展」の要素を強くした。そして、金堂解体修理事業も紹介し、文化財保護の意義を訴えるものとした。

本展では、これまでになく集客に向けた様々な取り組みが行われた。「郷土が誇る文化財を全国発信する」というスローガンのもと、主催には、新聞社や地元放送局に加え、当時合併協議が進められていた、県央二市四町が主催に加わり、広報にも大きな威力を発揮した。「郷土の名宝展」である本展は、一見すると地味で集客力のないものにも思われるため、会場のデザインや展示説明についても、コンセプトを明快にし、より幅広い世代に受け入れられるものにする試みがなされた。色違いのポスターなどデザイナーから発案されたユニークな広報アイテムをはじめ、短く明快なキャプション、現代美術風の斬新な展示を目指した。タレントのはなさんを招いてのトークショーや、様々なワークショップ、講演会など関連イベントも多く行い、好評を博することが出来た。本年度より始まった学校との連携事業による学校向け展覧会ニュースやギャラリー・ツアーも成果を上げた。

このような集客に向けた様々な試みや、地域住民の文化財に対する関心の高さも相俟って、入館者は39,428人を数えた。これは一地方の文化財展としては破格の数字であり、実行委員会形式による自主企画展運営の成果として評価出来よう。さらに、本展における集客に向けた活動報告（杉野愛「地元の仏像がおもしろい！-自主企画『周防国分寺展-歴史と美術』報告」（『博物館研究』Vol.40 No.3、2005年3月）が、日本博物館協会の平成17年度棚橋賞受賞という栄誉を受けるに至った。近年の美術館・博物館が抱える大きな課題である、地域活性化や学校との連携といった問題に対する取り組みの一例として、全国的にも高い評価を受けたことはまことに意義深い。

(2) 会場構成



- ①第一章 金堂の仏たち ②第二章 国分寺創建 ③第三章 古代国分寺と県央の古仏たち
 ④第四章 重源上人の軌跡 ⑤第五章 密教寺院としての国分寺 周防国分寺と西大寺流
 ⑥第六章 国分寺の守護者たち 大内氏と毛利氏 ⑦第七章 よみがえる国分寺 平成大修理

(3) カタログ

企 画 周防国分寺展実行委員会

編 集 山口県立美術館

内 容

ごあいさつ

展覧会開催によせて

目次

図版

第一章 金堂の仏たち

第二章 国分寺創建

第三章 古代国分寺と県央の古仏たち

第四章 重源上人の軌跡

第五章 密教寺院としての国分寺 周防国分寺と西大寺流

第六章 国分寺の守護者たち 大内氏と毛利氏

第七章 よみがえる国分寺 平成大修理



論文

- 歴史の中の周防国分寺 八木 充
 周防国分寺の仏像 金堂薬師如来像と四天王像 伊東史朗
 周防国分寺と西大寺流の美術 米屋 優
 周防国分寺文書について 國守 進
 周防国分寺金堂平成大修理事業の概要 (財)文化財建造物保存技術協会
 作品解説
 周防国分寺略年表
 周防国分寺彫刻絵画総目録
 国分寺所在地・宗派一覧
 主要参考文献
 出品目録
 英文リスト
 *A4判変型 168ページ

(4) 出品目録

No.	作品名	指定	品質	員数	法量 (cm)	制作年代	所蔵
第一章 金堂の仏たち							
1-1	薬師如来坐像	重文	木造、漆箔	1軀	像高195・1	室町時代15世紀	防府市 周防国分寺
1-2	旧本尊仏手	重文(附)	木造、漆箔	1箇	64・5×30・0×20・0	平安時代11世紀	
1-3	薬師如来薬壺 納入品	重文				江戸時代	
2-1	日光菩薩立像	重文	木造、漆箔	2軀	日光 像高180・0 月光 像高179・0	平安時代9～10世紀	防府市 周防国分寺
2-2	月光菩薩立像						
3-1	四天王立像	重文	木造、彩色	4軀	1持国天 像高210・0 2增長天 像高213・5 3広目天 像高206・0 4多聞天 像高203・0	平安時代9～10世紀	防府市 周防国分寺
3-2							
3-3							
3-4							
4	十二神将像		木造、彩色	12軀	1子神 像高55・4 2丑神 像高55・6 3寅神 像高58・4 4卯神 像高56・8 5辰神 像高57・7 6巳神 像高57・6 7午神 像高55・6 8未神 像高57・3 9申神 像高58・3 10酉神 像高54・2 11戌神 像高55・3 12亥神 像高55・6	江戸時代寛永19年(1642)	防府市 周防国分寺
第二章 国分寺創建							
5-1	周防国分寺創建瓦 金堂基壇北東隅(第10次調査)出土		瓦	2個	軒丸瓦 径17・8 軒平瓦 幅23・2、厚9・0	奈良時代8世紀	防府市教育委員会
5-2	周防国分寺創建瓦 寺域西限廃棄土坑(第11次調査 SK410・411)出土		瓦	3個	軒丸瓦 径16・6 軒平瓦1 幅30・4、厚8・0 軒平瓦2 幅31・2、厚8・4	奈良時代8世紀	防府市教育委員会
5-3	周防国分寺創建瓦 鬼瓦:寺域西限溝(1986-A次調査SD210)出土		瓦	1個	高24・7		
6	誕生仏 周防国府第136次調査出土		銅造	1軀	総高9・8	奈良時代8世紀	防府市教育委員会

7	東大寺瓦:正倉院出土瓦	瓦	2個	軒丸瓦 径18・9 軒平瓦 幅28・8厚7・7	奈良時代8世紀	奈良国立博物館
8-1	諸国国分寺出土瓦:陸奥国分寺 (軒平瓦は多賀城出土の同范瓦)	瓦	2個	軒丸瓦 径20・0 軒平瓦 幅29・2 厚5・5	奈良時代8世紀	奈良国立博物館
8-2	諸国国分寺出土瓦:武蔵国分寺 (軒丸瓦は出土地不明の同范瓦)	瓦	2個	軒丸瓦 径20・6 軒平瓦 幅28・4 厚6・7	奈良時代8世紀	奈良国立博物館
8-3	諸国国分寺出土瓦:佐渡国分寺	瓦	1個	軒丸瓦 径17・8	奈良時代8世紀	奈良国立博物館
8-4	諸国国分寺出土瓦:出雲国分寺	瓦	2個	軒丸瓦 径14・4 軒平瓦 幅22・4、厚5・4	奈良時代8世紀	奈良国立博物館

第三章 古代国分寺と中央の古仏たち

9	金光明最勝王經入厨子		木造、漆箔、彩色	1基	37・8×37・8×78・8	江戸時代 17世紀	防府市 周防国分寺
10	仁王經		紙本墨書	折本装、2帖	各帖26・4×10・4	室町時代大永2年(1522)	防府市 周防国分寺
11	大般若經	県文	紙本木版	折本装、576帖うち20帖		鎌倉時代永仁7年(1299)開版	防府市 阿弥陀寺
12	紺紙金字法華經	県文	紺紙金泥	卷子装、8卷	各25・6×758~1086	平安時代12世紀	秋穂町 遍明院
13	薬師如来坐像	県文	木造	1軀	像高81・1	平安時代9世紀	山口市 正護寺
14	二天立像	市文	木造	2軀	1(阿形) 像高168・5 2(吽形) 像高167・5	平安時代12世紀	山口市 玄答院
15	観音菩薩立像	町文	木造	1軀	像高88・2	平安時代9世紀	小郡町 正福寺

第四章 重源上人の軌跡

16	重源上人坐像	重文	木造、彩色	1軀	像高87・7	鎌倉時代13世紀	防府市 阿弥陀寺
17	阿弥陀寺田畠注文並免除状	重文	紙本墨書	卷子装、1卷	31・7×614・2	鎌倉時代正治2年(1200)	防府市 阿弥陀寺
18-1	東大寺鉄槌印	重文	鍛鉄製	1顆	印面5・3×3・1、柄長27・3	鎌倉時代13世紀	防府市 阿弥陀寺
18-2	鉄槌印寄進状	県文	紙本墨書	卷子装、1卷	45・5×62・6	江戸時代寛文2年(1662)	防府市 阿弥陀寺
19-1	四天王立像	県文	木造、彩色	2軀	1(増長天) 像高171・5 2(広目天) 像高174・8	平安時代 12世紀	徳地町 月輪寺
20	阿弥陀如来坐像	県文	木造、漆箔	1軀	像高128・7	鎌倉時代13世紀	徳地町 法光寺
21	毘沙門天立像	県文	木造、彩色	1軀	像高164・0	鎌倉時代13世紀	徳地町 法光寺
22	三重宝塔板木	県文	木造	1枚	30・5×11・9 厚0・8~2・0	鎌倉時代13世紀	徳地町 妙寿院
23	阿弥陀如来坐像	重文	木造、漆箔	1軀	像高113・4	平安時代12世紀	防府市 周防国分寺
24	阿弥陀如来立像	県文	木造、彩色、漆箔	1軀	像高97・0	鎌倉時代13世紀	防府市 周防国分寺
25	聖武天皇行基菩薩像		絹本着色	掛幅装、1幅	76・5×75・8	室町時代15世紀	防府市 周防国分寺
26	四聖御影		絹本着色	掛幅装、1幅	144・0×86・7	江戸時代17世紀	奈良県 東大寺

第五章 密教寺院としての国分寺 周防国分寺と西大寺流

27	興正菩薩像		絹本着色	掛幅装、1幅	140・6×71・8	鎌倉時代14世紀	奈良県 西大寺
28	興正菩薩像		絹本着色	掛幅装、1幅	122・6×49・5	南北朝時代 14世紀	奈良県 西大寺
29	異国襲来祈祷注録写	県文	紙本墨書	卷子装、1卷	33・0×277・5	江戸時代原文:弘安4年(1281)	防府市 周防国分寺
30	西大寺沙門清算仏舍利寄進状	県文	紙本墨書	1通(卷子装)	32・9×47・3	南北朝時代貞治2年(1363)	防府市 周防国分寺
31	極秘豊心丹調合法	県文	紙本墨書	折紙、1通	18・1×48・4	江戸時代慶長14年(1609)	防府市 周防国分寺
32	仁王經曼荼羅図	重文	絹本着色	掛幅装、1幅	148・0×118・2	鎌倉時代13世紀	豊田町 神上寺
33	十二天曼荼羅図(寺伝安鎮曼荼羅)	重文	絹本着色	掛幅装、1幅	174・2×134・2	鎌倉時代13世紀	下関市 長門国分寺
34	十二天曼荼羅図(寺伝安鎮曼荼羅)		紙本着色	掛幅装、1幅	121・7×91・5	江戸時代18~19世紀	防府市 周防国分寺
35	図像抄(十卷抄)		紙本着色	卷子装、10卷	各32・5×578・3~1557・7	江戸時代17世紀	防府市 周防国分寺
36	両界曼荼羅図		絹本着色	掛幅装、2幅対	各78・8×64・0(描表装含)	江戸時代17~18世紀	防府市 周防国分寺
37	不動明王立像	重文	木造	1軀	像高84・4	平安時代10~11世紀	下関市 長門国分寺
38	不動明王二童子像	市文	木造	3軀	1不動明王 像高133・3 2制吒迦童子 像高71・1 3羯羅童子 像高69・9	平安時代12世紀(二童子、江戸時代)	防府市 周防国分寺
39	不動明王坐像		木造	1軀	像高77・5	鎌倉時代14世紀	防府市 周防国分寺

40	不動明王像 妙澤 筆		絹本墨画淡彩	掛幅装、1幅	119・2×43・6	南北朝時代至徳2年(1385)	防府市 周防国分寺
41	不動明王像		絹本着色	掛幅装、1幅	95・4×38・5	室町時代15～16世紀	防府市 周防国分寺
42	愛染明王像		絹本着色	掛幅装、1幅	95・4×38・5	室町時代15～16世紀	防府市 周防国分寺
43	愛染明王坐像		木造、彩色	1軀	像高47・5 総高124・0	室町時代15世紀	防府市 周防国分寺
44	金剛界四仏坐像		木造、漆箔	4軀	1宝生 像高51・0 2薬師(阿闍) 像高51・0 3阿弥陀 像高51・0 4不空成就 像高51・5	室町時代15世紀	防府市 周防国分寺
45	毘盧舍那仏坐像	県文	銅造	1軀	像高51・3	高麗時代13世紀	防府市 周防国分寺
46	十二天立像		木造、彩色	12軀	1帝釈天 像高73・0 2日天 像高73・3 3火天 像高67・0 4閻魔天 像高70・5 5羅刹天 像高74・0 6月天 像高75・3 7水天 像高74・0 8地天 像高76・0 9風天 像高68・5 10毘沙門天 像高73・0 11伊舍那天 像高68・0 12梵天 像高75・5	室町～江戸時代16～17世紀	防府市 周防国分寺
47	普賢延命菩薩像 木村徳應 筆		絹本着色	掛幅装、1幅	121・5×79・8	江戸時代17世紀	防府市 周防国分寺
48	普賢延命菩薩坐像		木造、漆箔、彩色	1軀	像高64・0 総高165・0	江戸時代17～18世紀	防府市 周防国分寺
49	大随求菩薩坐像		木造、漆箔	1軀(厨子入)	像高56・0	江戸時代18世紀	防府市 周防国分寺
50	大黒天立像		木造	1軀	像高68・0	江戸時代	防府市 周防国分寺
51	地藏菩薩立像		木造、漆箔	1軀	像高89・5	平安時代12世紀	防府市 周防国分寺
52	毘沙門天立像	市文	木造	1軀	像高135・5	平安時代12世紀	防府市 周防国分寺
53	釈迦三尊十六善神像		絹本着色	掛幅装、1幅	92・8×41・5	室町時代15～16世紀	防府市 周防国分寺
54	釈迦三尊十六羅漢図		絹本着色	掛幅装、3幅対	1釈迦三尊 111・3×59・6 2十六羅漢(右) 101・0×54・8 3十六羅漢(左) 101・3×54・8	南北朝～室町時代14～15世紀	防府市 周防国分寺
55	薬師如来坐像		木造、漆箔	1軀	像高48・7	江戸時代17～18世紀	防府市 周防国分寺
56	薬師三尊九尊曼荼羅図		絹本着色	掛幅装、1幅	78・0×34・0	室町時代15～16世紀	防府市 周防国分寺
57	弘法大師坐像		木造、彩色	1軀	像高84・0	室町時代～江戸時代	防府市 周防国分寺
58	丹生明神像		絹本着色	掛幅装、1幅	98・0×40・3	南北朝時代14世紀	防府市 周防国分寺
59	熊野本地仏曼荼羅図	県文	絹本着色	掛幅装、1幅	140・9×69・7	鎌倉～南北朝時代14世紀	防府市 周防国分寺

第六章 国分寺の守護者たち 大内氏と毛利氏

60	周防国留守所下文写	県文	紙本墨書	1通(卷子装)	28・2×133・1	室町時代(原文正中2年(1325))	防府市 周防国分寺
61-1	大内政弘禁制	県文	紙本墨書	1通(卷子装)	30・3×40・7	室町時代文明15年(1483)	防府市 周防国分寺
61-2	大内政弘禁制	県文	紙本墨書	1通(卷子装)	32・3×40・7	室町時代文明15年(1483)	防府市 周防国分寺
62-1	大内義隆自筆状	県文	紙本墨書	折紙、1通	28・5×48・2	室町時代16世紀	防府市 周防国分寺
62-2	大内義隆自筆状	県文	紙本墨書	折紙、1通	27・5×44・4	室町時代16世紀	防府市 周防国分寺
63	毛利元就書状	県文	紙本墨書	1通(卷子装)	17・8×37・6	室町時代16世紀	防府市 周防国分寺
64	毛利輝元書状	県文	紙本墨書	1通(卷子装)	27・4×39・9	室町時代永祿12年(1569)	防府市 周防国分寺
65	毛利輝元袖判禁制	県文	板書	1枚	31・4×45・4	桃山時代、天正13年(1585)	防府市 周防国分寺
66-1	紺紙金字般若心経 後奈良院宸翰	重文	紺紙金泥	卷子装、1巻	27・1×49・5	室町時代16世紀	防府市 周防国分寺
66-2	光豊寄進状	重文(附)	紙本墨書	卷子装、1巻	35・6×51・5	室町時代元龜3年(1572?)	防府市 周防国分寺
67	後陽成天皇繪旨	県文	紙本墨書	切封、1通	33・6×44・5	桃山時代天正19年(1591)	防府市 周防国分寺
68	孝明天皇繪旨	県文	紙本墨書	折紙、1通	39・0×52・2	江戸時代安政6年(1859)	防府市 周防国分寺

69	明治天皇女房奉書	県文	紙本墨書	切封、1通	47・2×62・3	明治2年(1869)	防府市 周防国分寺
70	釈迦三尊像		木造、金泥塗、彩色	3軀	1釈迦 像高17・0 2普賢 像高7・2 3文殊 像高8・3	南北朝時代14世紀	防府市 周防国分寺
71	薬師三尊十二神将像		絹本著色	掛幅装、1幅	118・5×60・5	室町時代15～16世紀	防府市 周防国分寺
72	仏涅槃図 土佐守入道経光 筆		絹本著色	掛幅装、1幅	148・2×90・2	室町時代15世紀	防府市 周防国分寺
73	束帯天神像		絹本墨画淡彩	掛幅装、1幅	89・3×36・7	南北朝～室町時代	防府市 周防国分寺
74	誕生仏	県文	銅造鍍金	1軀	像高19・7	高麗時代10世紀	防府市 周防国分寺
75	地藏十王図	市文	麻布著色	掛幅装、1幅	198・9×175・6	朝鮮王朝萬曆14年(1586)	防府市 周防国分寺
76	伝毛利秀就英照和尚像		紙本著色	掛幅装、1幅	89・5×81・0	江戸時代17世紀	防府市 周防国分寺
77	賀茂川名所図		紙本金地著色	8曲屏風1双	左隻 91・6×357・4 右隻 91・7×358・1	江戸時代18世紀	防府市 周防国分寺
78	瀧見観音山水図 雲谷等珣筆		絹本墨画	掛幅装、3幅対	各96・5×36・7	江戸時代18世紀	防府市 周防国分寺
79	釈迦三尊像 雲谷等の筆		絹本墨画	掛幅装3幅対	各111・0×43・5	江戸時代17世紀	防府市 周防国分寺
80	陸羽像 小田海樞 筆		紙本著色	掛幅装、1幅	97・8×36・0	江戸時代19世紀	防府市 周防国分寺
81	花入 銘「一聲」		銅造	1口	口径7・3胴径9・0 底径6・0高29・2	年代不詳	防府市 周防国分寺

第七章 よみがえる国分寺 平成大修理

82	再建修補年代書付	県文	紙本墨書	書付、1通	24・5×18・3	江戸時代天明5年(1785)	防府市 周防国分寺
83	旧本尊仏手納入箱蓋		木製箱蓋	1枚	66.7×33・3×2・8	江戸時代元禄12年(1699)	防府市 周防国分寺
84	国分寺伽藍配置図	県文	紙本墨書	1枚	59・7×45・7	江戸時代	防府市 周防国分寺
85	国分寺絵図	県文	紙本墨書	1枚	50・4×36・6	明治時代	防府市 周防国分寺
86	大工道具一式			大工道具34点、道具箱 1箱		江戸時代18世紀	防府市 個人蔵
87	白アリによる食害によって 空洞化した柱		木		径43・0高90・0	江戸時代18世紀	防府市 周防国分寺

開館25周年

ピカソ展 幻のジャクリーヌ・コレクション—イメージの変貌

2005（平成17）年1月6日（木）～3月13日（日）

月曜日休館（ただし1月10日開館、1月11日閉館）

主催 山口県立美術館・毎日新聞社・TYSテレビ山口

協賛 株式会社NTTドコモ中国山口支店・セキスイハイム中国株式会社山口支社・全農山口県本部・
中国電力株式会社・株式会社原弘産・富士商株式会社・山口県医師会

後援 フランス大使館

協力 日本航空



チラシ (A4)



ポスター (B2)



ポスター (B2)

(1) 趣旨

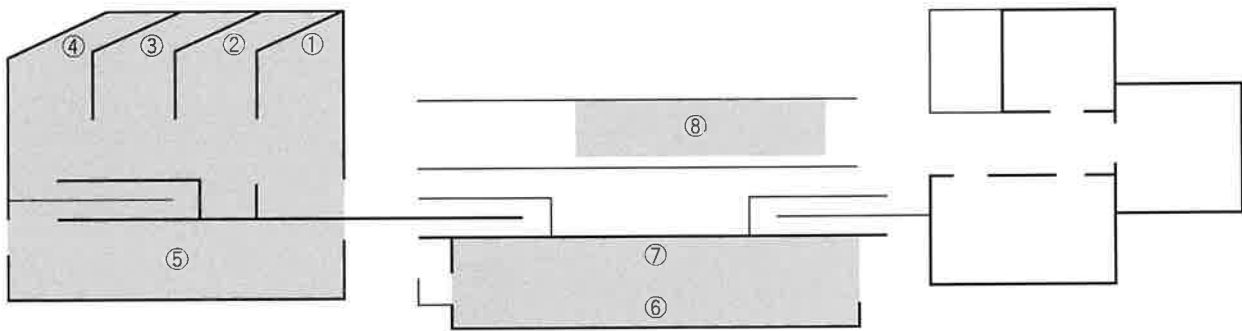
開館25周年記念の第三弾となる本展では、パブロ・ピカソ（1881-1973）の最後の妻、ジャクリーヌ・ロック（1926-1986）が相続したコレクションから、油彩、素描、彫刻あわせて130点を紹介し、ピカソ芸術が変貌するさまをたどった。

旺盛な創造力を誇ったピカソは、日記のように絵を描く画家と言われる。写実的な描写はもちろん、難解にみえる抽象的なイメージも、日常的な事件に触発されて生みだされた場合がきわめて多い。現実生活での感情を率直に作品で表現するという意味で、ピカソは大変人間味あふれる画家といえることができる。

ところが、一般的なピカソのイメージは「名前は有名だが作品はよくわからない」というものだと考えられる。そこで、この「ピカソはよくわからない・難しい」というイメージを払拭するために、サブテーマとして「恋愛」を設定し、恋多き画家として知られるピカソの人生やジャクリーヌとの生活に焦点をあてた。このようにピカソの人間像に迫ることで、天才・ピカソを身近に感じ、ピカソの豊かな表現力に気づいてもらうことを試みた。

結果として本展は、今まで美術に馴染みの薄かった方にとっても、ピカソ芸術に触れるきっかけを提供する良い機会となった。

(2) 会場構成



- ①妻と恋人の間で（1917-1933） ②戦時下の恋人たち（1937-1945）
③ジャクリーヌの支えた時代（1955-1972）Ⅰ ④わが妻ジャクリーヌ ⑤エロチックなまなざし
⑥素描の展開 ⑦ジャクリーヌの支えた時代（1955-1972）Ⅱ ⑧エピローグ

(3) カタログ

監修 千足伸行

編集

高知県立美術館・大阪市教育委員会（近代美術館建設準備室）・北海道立近代美術館・
損保ジャパン東郷青児美術館・川村記念美術館・山口県立美術館・東京新聞

内容

ごあいさつ

ジャクリーヌをたたえて マルク・レストリニー（ピナコテーク・ド・パリ館長）

ピカソ、または様式の迷路 千足伸行（成城大学教授）

『アルス・イ・ブランコ』の皮肉から『アルテ・ホベン』の風刺へ

マリア・テレサ・オルカーニャ（バルセロナ、ピカソ美術館館長）

ジャクリーヌの思い出 グスタボ・ヒリ

カタログ

油彩（cat.1-60）

ピカソの油彩画について一形態把握の様々なヴァリエーション 平尾佐矢子（川村記念美術館）

素描（cat.61-127）

描線の軌跡—ピカソ芸術の根底を支えるもの 平尾佐矢子（川村記念美術館）

彫刻（cat.128-130）

ピカソと女性の「関係性」：ジェンダーの視座から 五十嵐卓（損保ジャパン東郷青児美術館）



ピカソ、線の地平 中村聖司（北海道立近代美術館）
 年譜 剣持あずさ（山口県立美術館）編
 ピカソに関する国内主要文献 松本教仁（高知県立美術館）編
 出品作品リスト
 *A4判変形 174ページ

（４）出品目録

展示替えを行ったものについては、備考欄に期間を記載。期間の詳細は下のとおり。記載のない作品は全期間展示。

前期：1/6～2/6 後期：2/8～3/13

No.	作品名	制作年（月日）	備考
油彩			
1	座る男	1917/6/19	
2	白い襟の子供（ポールの肖像）	1922	
3	女の肖像	1926/11/25	
4	青い背景の顔	1926/12	
5	茶色の背景の頭部（アルルカン）	1927/3/8	
6	接吻	1928	
7	女	1928	
8	顔	1929	
9	接吻	1929/6/10	
10	赤い背景の接吻	1929/6/14	
11	青い背景の顔	1929/6/17	
12	半身像	1931/1/20	
13	水浴する人たち	1932/9/4	
14	浜辺でボール遊びをする女たち	1932/9/6	
15	サーカス	1933/2/6	
16	帽子と毛皮の襟をつけた女	1937/12/4	
17	緑色の鼻孔の女（深い青を背景に）	1938/9/14	
18	女の頭部	1939/1/7	
19	椅子に座る赤と青の帽子の女（黄色い星のあるバラ色を背景に）	1939/6/17	
20	帽子と格子柄の白い服を着た女	1939/6/18	
21	緑色のブラウスを着た女	1940/5/24	
22	紫色の服を着た女	1940/8/22	
23	緑色の帽子とブローチをつけた女	1941/6/13	
24	褐色の髪の子	1943/5/16	
25	女（星模様の帽子）	1945/3/4	
26	球体上の顔	1945/4/29	
27	巨大な手をした横たわる女	1945/5/4	
28	トルコ風の衣裳をまとったジャクリーヌ	1955/11/29	
29	ジャクリーヌと少女たち	1960/8/20-21（Ⅱ）	
30	緑色と黄色の帽子をかぶった座る女	1962/1/6	
31	ジャクリーヌ	1962/6/13（Ⅳ）	
32	椅子に座るジャクリーヌ	1964/2/26、27、28、3/1	
33	椅子に座る裸婦	1964/5/2（Ⅱ）、4、5、6、7、8、6/7	
34	ひげ面の男の肖像	1964/12/4（Ⅱ）	
35	ひげ面の男の肖像	1964/12/5（Ⅳ）	
36	ひげ面の男の肖像	1964/12/10（Ⅰ）	
37	ひげ面の男の肖像	1964/12/27（Ⅱ）	
38	腕組みする男	1964/12/31（Ⅰ）	
39	花	1965/2/24	

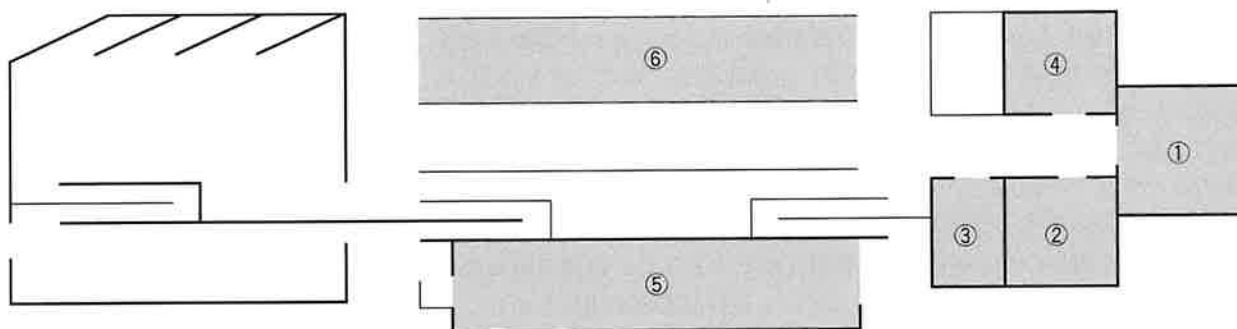
40	画家とモデル	1965/3/30 (Ⅱ)	
41	正面を向いた人物 (青を背景に)	1965/11/1	
42	17世紀の男の肖像	1967/2/18 (Ⅰ)	
43	17世紀のスペイン人	1967/3/21 (Ⅱ)	
44	17世紀の衣裳をつけた男 (青を背景に)	1967/3/25 (Ⅳ)	
45	17世紀の男 (茶色を背景に)	1968/2/6	
46	横を向いた画家	1968/2/6	
47	衣裳をつけた二人の人物	1969/7/17	
48	ヘアネットをつけた闘牛士Ⅱ	1970/9/27	
49	闘牛士	1970/10/14	
50	座る恋人たち	1970/10/21	
51	口ひげのある男	1971/4/8	
52	パイプをふかす男	1971/7/11 (Ⅱ)	
53	座る裸婦	1971/7/11	
54	パイプをふかす男	1971/7/18	
55	うづくまる男	1971/8/16 (Ⅰ)	
56	座る女	1971/8/24	
57	父性愛	1971/8/29	
58	横笛を吹く女	1971/9/30	
59	人物	1972/1/29	
60	男の半身像	1972/2/12 (Ⅱ)	
素描			
61	エヴァ	1899	
62	杖をもつ若い男 (カリカチュア)	1899-1900	
63	女の頭部・男の頭部	1901	前期
64	眠る女と三人の怪人たち (表)	1903	
	ポスターのある室内の二人の女と猫 (裏)	1903	表面のみ展示
65	女の頭部	1909	
66	男の頭部	1912-13	
67	椅子に座る女	1914	
68	バクストの戯画的肖像	1917頃	
69	グロテスクな人物	1920	
70	グロテスクな人物	1920	
71	グロテスクな人物	1920	
72	グロテスクな人物	1920	
73	グロテスクな人物	1920 (?)	
74	グロテスクな人物	1920	
75	サーカス	1924	前期
76	サーカス	1924	前期
77	サーカス	1924	前期
78	サーカス	1924	前期
79	横たわる裸婦と横笛を吹く男	1932/9/1	
80	二人の戦士と頭部 (『女の平和』)	1933	
81	三人の戦士と頭部 (『女の平和』)	1933	
82	『女の平和』のための習作 (女たちの攻撃)	1933	
83	『女の平和』のための習作 (女たちの攻撃)	1933	
84	『女の平和』のための習作 (女たちの攻撃)	1933	
85	『女の平和』のための習作 (腕をあげて座る女) / 女たちの嘆き	1933	
86	『女の平和』のための習作 (腕をあげて座る女) / 女たちの嘆き	1933	
87	ミノタウロスと裸婦	1933/12/12	
88	ピアノを弾く女	1936/12/28 (Ⅱ)	

89	ピアノと女	1936/12/28 (Ⅲ)	
90	女の頭部習作	1937/1/22	
91	顔のクロッキー (表)	1939	
	顔のクロッキー (裏)	1939	表面のみ展示
92	横たわる男と座る女	1942/12/12	
93	習作	1948/11/8	
94	自転車に乗る司祭	1952	
95	髪を結う女	1952/8/19 (Ⅴ)	
96	四人の人物	1953	前期
97	六人の人物	1953	前期
98	八人の人物	1953	前期
99	五人の人物	1953	前期
100	四人の人物	1953	前期
101	五人の人物	1953	前期
102	三人の人物	1953/5/14	後期
103	挨拶	1953/5/14	後期
104	五人の人物	1953/5/14	後期
105	二人の人物	1953/5/14	後期
106	三人の人物	1953/5/14	後期
107	八人の人物	1954	後期
108	二人の人物	1954/1/27 (Ⅱ)	前期
109	裸の踊り子を眺める人たち	1954/1/28 (Ⅰ)	前期
110	女と子供	1954/1/29 (Ⅶ)	後期
111	仮面をつけた人たち	1954/1/31 (Ⅴ)	後期
112	画家とモデル	1953/12/26	前期
113	ある作家の肖像	1954/2/14 (Ⅲ)	前期
114	画家とモデル	1954/3/17 (Ⅳ)	後期
115	画家とモデル	1954/3/29 (Ⅱ)	後期
116	画家と人物	1954/3/29 (Ⅲ)	前期
117	ジャクリースの肖像	1957/2/13	
118	道化師たち	1958/12/28	後期
119	検診	1959/12/18	
120	女の顔	1962/1/10 (Ⅱ)	
121	煙草を吸う人	1964/8/27 (Ⅰ)	
122	女と猿	1966/7/6 (Ⅰ)	
123	バロック風の顔	1969	
124	銃士の顔	1972/8/27	前期
125	銃士の顔	1972/8/27	後期
126	銃士 (表)	1972/10/11	裏面のみ展示
	円い顔 (裏)	1972/10/11	
127	恋人たち	1972/11/5 (Ⅰ)	
彫刻			
128	女の頭部	1957	
129	スペインの女	1960-61	
130	女の頭部	1962	

(2) 常設展

館蔵品（借用品を含む場合もある）の常時公開の場として常設展示室を設け、年4回程度の展示替えでテーマを設定した館蔵品の紹介を行っている。常設展示エリアは、5室からなっており、その4室（①～④）が1階フロアに、残る1室（⑤）が2階フロアに設置されている。このうちの2室（②・③）は壁を取り払って1室としての使用が可能である。1階フロアの4室を総称して常設展示室Ⅰ、2階フロアを常設展示室Ⅱと呼んでいる。

常設展示室Ⅰの4室は、展示内容を特定しており、絵画展示室Ⅰ（①）に香月泰男の「シベリア・シリーズ」、絵画展示室Ⅱ（②）が小林和作の作品、資料展示室（③）に素描・画稿等の第2次資料、郷土工芸室（④）には、萩焼や赤間硯などの山口県の伝統工芸をそれぞれ展示してきた。しかし、近年ではコレクションの充実と多様化にともない、この原則に必ずしもこだわらない展示が試みられている。常設展示室Ⅱは（⑤）は、館蔵品から選ばれた作品紹介の場として使用してきた。ほかに戸外に野外展示場（⑥）を設け、館内展示が不可能な立体造形の紹介、展観の場として現代彫刻等の作品数点を設置しているが、このスペースは鑑賞の合間の休憩の場としても利用されている。



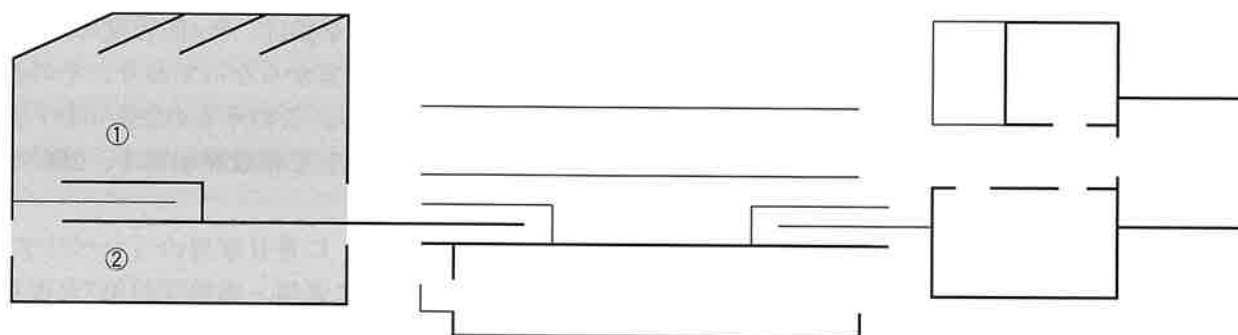
常設展示室Ⅰ（①～④）	462.309㎡	（延べ面積）
常設展示室Ⅱ（⑤）	471.825㎡	（延べ面積）
野外展示場（⑥）	1,370.000㎡	（延べ面積）

* 凡例

以下の常設展示記録は、各展示室に即して整理し、名称・会期・出品作品リストの順で編集した。

また、平成15・16年度には、企画展示室Ⅰ、Ⅱも使用した常設特別展示を行ったので、これもまとめて紹介した。

企画展示室 I・II



1 常設特別展示 コレクション101

2003（平成15）年4月15日～5月25日

趣旨

開館25周年を迎える前年に、山口県立美術館のコレクションの特徴を紹介するという趣旨で企画した。常設展示室、企画展示室、ロビーなどを使い、県美のコレクション入門展という色合いを持たせた。入門展を美術館に足を運ぶ機会の少ない層にアピールするために、ポスター、ちらしなどの印刷物にはイラストを使用し、親しみやすい雰囲気を狙った。会期中、常設展示室内の小林和作室、資料展示室では、当館の学芸員によるコレクションの紹介展示を週替わりで実施し（「学芸員のイチオシ」）、毎週土曜日の午後は研修の一環として美術館ボランティアによる作品解説を実施した。

会場 企画展示室 I・II、常設展示室 I・II



ポスター（B2）

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質	備考
1	別	香月泰男	1967	油彩・カンヴァス	
2	黒い太陽	〃	1961	〃	寄託品
3	鷹	〃	1958	〃	
4	北へ西へ	〃	1959	〃	
5	運ぶ人	〃	1960	〃	
6	海〈ペーチカ〉冬	〃	1966	〃	
7	星〈有刺鉄線〉夏	〃	1966	〃	
8	餓	〃	1964	〃	
9	絵具箱	〃	1972	〃	
10	日本海	〃	1972	〃	
11	復員〈タラップ〉	〃	1967	〃	
12	〈私の〉地球	〃	1968	〃	
13	萩飛獅子置物	三輪喜楽（6代）	江戸時代後期	陶	
14	萩桧垣文筆洗形割高台茶碗	不詳	江戸時代前期	〃	
15	萩割高台茶碗	田原陶兵衛（12代）	1979	〃	
16	萩水指	坂高麗左衛門（11代）	1975	〃	

17	萩編笠水指	三輪休和	1973	陶	
18	萩水指	三輪休雪 (11代)	1981	〃	
19	花器「暁雲」	吉賀大眉	1973	〃	
20	接合二段箱「草叢」	山本晃	1997	金、銀、銅の合金	
21	赤間硯「ビルディング」	堀尾卓司	1970	石	
22	砂の聖書	荒木高子	1980	陶	
23	証言	鯉江良二	1973	陶	
24	山水図巻	雪舟等楊	1474	紙本墨画	重要文化財
25	牧牛図 (渡河)	雪舟等楊	15世紀	紙本墨画淡彩	〃
26	牧牛図 (牧童)	雪舟等楊	15世紀	紙本墨画淡彩	〃
27	瀟湘八景図屏風	雲谷等益	江戸時代初期	紙本金地着色	
28	花鳥図屏風	狩野松栄	16世紀	紙本着色	
29	江山秋色図	不詳	室町時代	紙本墨画	
30	竹林七賢図	狩野秀頼	16世紀	紙本墨画淡彩	
31	懶瓊煨芋図	雲谷等顔	江戸時代初期	紙本墨画	
32	手長猿図	森狙仙	1807-1821	絹本錫色	
33	孔雀図	朝倉南陵	1828	絹本彩色	
34	飲中八仙図	小田海僊	1844	絹本墨画	
35	八臂弁才天図	狩野芳崖	不詳	絹本彩色	
36	懸崖飛沫図	狩野芳崖	明治時代	紙本墨画	
37	芥川図	森寛斎	不詳	絹本着色	
38	芥川之図	玉村方久斗	大正～昭和初期	絹本着色金泥	
39	人影	野長瀬晩花	不詳	絹本彩色	
40	秋の暮	石井天風	1905	絹本彩色	
41	紺糸を干す	小野竹喬	1912頃	絹本着色	
42	高嶺深谷図	高島北海	1916	絹本墨画彩色	
43	愛吾廬	松林桂月	1936	絹本着色	
44	大仏寺	坂口一草	1941	紙本着色	
45	動的な群像	藤田隆治	1964	キャンバス・彩色	
46	七つの軌跡	下村良之介	1965	板・紙粘土・彩色	
47	北辺の船	小野具定	1964	紙本彩色	
48	働く人	朝倉撰	1952	紙本彩色	
49	変貌する山	岩崎巴人	1966	絹本彩色	
50	SHOW	野村 耕	1964	板・紙型・着色	
51	戦争そしてセックスー獣姦	水谷勇夫	1964	絹本彩色	
52	ゆあみ	新海竹太郎	1907	ブロンズ	
53	虚無	戸張孤雁	1920	〃	
54	裸女立像	中野四郎	1932	木	
55	鴨図	高橋由一	1877	油彩・カンヴァス	
56	絞り	永地秀太	1913	〃	
57	欲張り婆さん	桂ゆき	1966	油彩・紙・カンヴァス	
58	春の海	小林和作	1974	油彩・カンヴァス	
59	周防灘	松田正平	1980	〃	
60	魚人	中本達也	1958	〃	
61	凍る土	宮崎進	1985-86	〃	
62	作品1	殿敷侃	1981	シルクスクリーン・新聞紙	
63	A STREET SCENE NO.7	吉村芳生	1978	紙・コンテ	
64	黒と白A	椿義則	1983	油彩・カンヴァス	
65	漂流	豊福知徳	1958	木	
66	トルソ	植木茂	不詳	木 (ケヤキ)	
67	逃れゆく思念	深井隆	1986	木・金箔	

68	水芭蕉曼陀羅・黄14	佐藤多持	1968	紙本墨画着色
69	円の光景	田中稔之	1979	油彩・カンヴァス
70	詩劇	不動茂弥	1966	顔料・板・麻紙・綿壁・セメント
71	The Four Doors -Easter Morning	マコト・フジムラ	1994	顔料・金箔・紙
72	無題	長谷川繁	1995	油彩・カンヴァス
73	PEINTURE 絵画	井川愷亮	1978	アクリル・カンヴァス
74	主義と利益はしばしば衝突する	荒瀬景敏	1982	〃
75	残像 (#12) -イギリス国旗、新衛兵詰所	ウーライ	1996	Cタイププリント
76	デイヴィッド、私のベッドにて、 ヴォルフスブルグ、ドイツ、1997	ナン・ゴールディン	1997	チバクローム、木枠
77	Seeing 90-1	小本章	1990	チバクローム
78	『イタリヤ紀行』より	福田勝治	1955	ゼラチン・シルヴァー・プリント
79-a	『カストリ時代』より「坂口安吾」	林忠彦	1948	〃
79-b	『カストリ時代』より「引き揚げ 上野駅」	林忠彦	1946	〃
79-c	『カストリ時代』より 「求人ピラに見入る 飯田橋職安」	林忠彦	1953	〃
79-d	『カストリ時代』より「歌声喫茶 新宿」	林忠彦	1957	〃
80-a	『ピカドン』より「8年目の病床」	福島菊次郎	1952	〃
80-b	『ピカドン』より「絶望の日々」	福島菊次郎	1960頃	〃
80-c	『ピカドン』より「妻の死」	福島菊次郎	1951	〃
80-d	『ピカドン』より「ねむる」	福島菊次郎	1969	〃
81-a	『裏日本』より「青年宿 山口・萩・玉江浦」	濱谷浩		〃
81-b	『裏日本』より「海の親子 山口・萩・見島」	濱谷浩		〃
81-c	『裏日本』より「海の少年 山口・須佐」	濱谷浩		〃
81-d	『裏日本』より 「海からあがった海女 山口・萩・越ヶ浜」	濱谷浩		〃
82-a	『太陽の鉛筆』より「波照間島」	東松照明	1971	〃
82-b	『太陽の鉛筆』より「波照間島」	東松照明	1971	〃
82-c	『太陽の鉛筆』より「伊良部島」	東松照明	1973	〃
82-d	『太陽の鉛筆』より「波照間島」	東松照明	1971	〃
83	『おとこと女』より	細江英公	1960	〃
84	『センチメンタルな旅』より	荒木経惟	1971	〃
85	『狩人』より	森山大道	1968-71	〃
86	月の出、ニューメキシコ、エルナンデス	アンセル・アダムズ	1941	〃
87	ヘンダー・ブリュッケン通り、ドルトムント	トーマス・シュトルート	1986	〃
88	LIME WORKS LW35508 LIME WORKS LW35508	畠山直哉	1993	カラープリント・ラミネート加工・アルミ裏打ち
89	作品	水野峰夫	1988	陶
90	そりのあるかたち 9-27	澄川喜一	1979	木 (ケヤキ)
91	カミガミトモガミ	最上寿之	1979	木
92	卑弥呼の書	三輪龍作	1991	陶
93	ニューズペーパー'87	三島喜美代	1987	陶
94	DANGO	金子潤	1984	陶
95	UFO	松井紫朗	1986	真鍮・アルミ・大理石
96	陶による石の群	杉浦康益	1984	陶
97	情景あるいはヘンデルの「水上の音楽」に捧げる	田辺武	1975	アルミ合金・石
98	ドッキングNo.40	田中米吉	1977	アルミ合金・鉄
99	パヴィリオン	ダン・グレアム	1990	ステンレス・ハーフミラー・木
100	作品B-1	川口政宏	1979	ステンレススチール
101	間中	菅木志雄	1998	石・木

2 常設特別展示

大きなやきもの

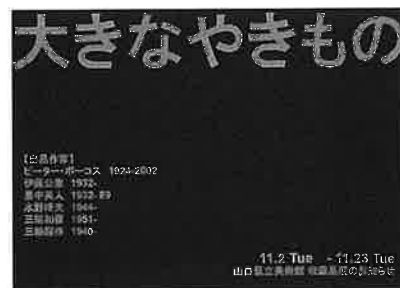
2004（平成16）年11月2日～23日

趣旨

第2次世界大戦後、陶の世界に新しい波が起こった。戦後の世界観の変革にともなって、陶の世界においてもやはり著しい変革が起こってきたのである。

それは、一言でいえば、生活の用途を離れたということであろう。「用」から形作られ洗練されてきた陶芸は、「用」という枠組みから解き放たれ、土を素材とした自由で闊達な造型へとその性質を変えていくこととなる。そのひとつの結果として、作品が大型化したことあげられる。土とじかに向かい合い、形そのものを、そして質感そのものを追求する試みは必然的にダイナミックなスケールを必要としたのである。

この展示では、当館所蔵のクレイワークから、ピーター・ポーコスや、三輪休雪（12代）（三輪龍作）、三輪和彦等の大きな陶芸作品を紹介した。



案内状（はがき）

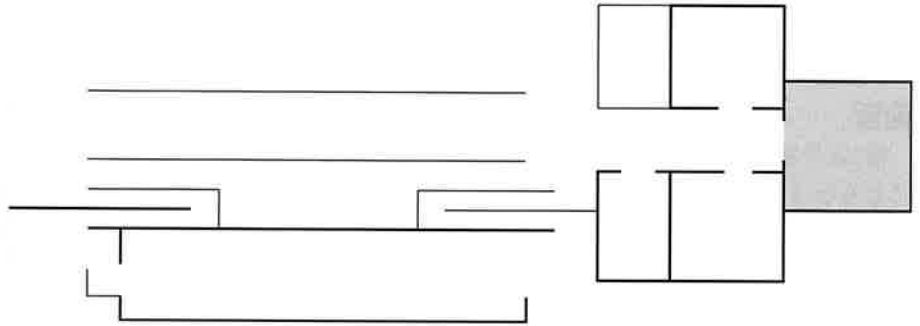
会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	スタック	ピーター・ポーコス	1982	土
2	恒久破壊Ⅰ	三輪和彦	1987	陶
3	起土—魚形の仮説—	伊藤公象	1983	〃
4	赤ちゃんの帽子	里中英人	1973	陶 20個一組
5	作品	水野峰夫	1988	陶 5点組
6	古代の人	三輪休雪（12代）（三輪龍作）	1979～93	〃
7	無題	井澤乙也	1983	陶、土、木
8	白雲現龍気	三輪休雪（12代）（三輪龍作）	1995	陶
9	続・卑弥呼の書	〃	1992	〃
10	寂・般若	〃	1993	〃
11	寂・若女	〃	1993	〃

常設展示室 I

絵画展示室 I (香月泰男)



1 シベリア・シリーズ (コレクション101)

2003 (平成15) 年4月1日～7月6日

常設特別展示「コレクション101」(4/25～5/25) 出品作品No.1～12を上記期間展示

2003年 (平成15) 年7月7日～9月12日

「フィンランドの美術展」・「ムーミンの世界展」に使用。

2 シベリア・シリーズ I

2003 (平成15) 年9月13日～10月5日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状	備考
1	雲	香月泰男	1968	油彩・カンヴァス	
2	別	〃	1968	〃	
3	黒い太陽	〃	1961	〃	寄託品
4	青の太陽	〃	1969	〃	
5	雨〈牛〉	〃	1947	〃	
6	ホロンバイル	〃	1960	〃	
7	朝陽	〃	1965	〃	
8	鷹	〃	1958	〃	
9	煙	〃	1969	〃	
10	道	〃	1973	〃	
11	海拉爾	〃	1973	〃	
12	護	〃	1969	〃	
13	朕	〃	1970	〃	

3 シベリア・シリーズⅡ

2003（平成15）年10月7日～2004（平成16）年1月12日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質・形状	備考
1	避難民	香月泰男	1960	油彩・カンヴァス	寄託品
2	奉天（右）	〃	1970	〃	
3	奉天（左）	〃	1970	〃	
4	1945	〃	1959	〃	
5	業火	〃	1970	〃	
6	北へ西へ	〃	1959	〃	
7	湿地	〃	1961	〃	
8	凍土	〃	1965	〃	
9	アムール	〃	1962	〃	寄託品
10	運ぶ人	〃	1960	〃	
11	乗客	〃	1957	〃	

4 現代の木彫

2004（平成16）年1月14日～4月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	マスク	澄川喜一	1977	木（ケヤキ）
2	トルソ	植木茂		木
3	体	〃		木
4	そりのあるかたち 9-27	澄川喜一	1979	木（ケヤキ）
5	漂流	豊福知徳	1958	木
6	逃れゆく思念	深井隆	1986	木、金箔

2004（平成16）年4月5日～5月28日

「没後30年香月泰男展—〈私の〉シベリア、そして〈私の〉地球—」に使用。

5 宮崎進展

2004（平成16）年5月29日～7月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	旅芸人	宮崎進		油彩・カンヴァス
2	小屋	〃	1968	〃
3	夜	〃	1968	〃
4	黄色い壁	〃	1976	〃
5	ランドスケープ	〃	1976	〃
6	昼	〃	1976	〃
7	凍る土	〃	1985-86	油彩・カンヴァス
8	二つのコンポジション	〃		鉛筆・紙
9	裸	〃		〃

番号	作品	作者	制作年	材質・形状
10	顔	宮崎進		鉛筆・紙
11	こしかける	〃		〃
12	寄りかかる女	〃		〃
13	ひざまづく裸婦	〃		〃
14	ふたつの裸	〃		〃
15	男と女のコンポジション	〃		〃
16	立つ女	〃		〃

6 中本達也展

2004（平成16）年7月6日～9月26日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	洪水	中本達也	1956	油彩・カンヴァス
2	干魚	〃	〃	〃
3	憩える海人	〃	1957	〃
4	渴	〃	1958	〃
5	畏	〃	1960	〃
6	森の声	〃	〃	〃
7	海の扉	〃	1961	〃
8	残された壁（祭壇）	〃	1967	油彩・紙・カンヴァス
9	残された壁（女）	〃	〃	〃
10	人間の扉	〃	〃	油彩・カンヴァス
11	残された壁（人間断片A）	〃	〃	混合技法 カラーージュ・カンヴァス
12	魚人	〃	1958	油彩・カンヴァス
13	残された壁〈女と男〉C	〃	1967	油彩・紙・カンヴァス

7 現代のやきもの

2004（平成16）年9月28日～10月31日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	無題	井澤乙也	1983	土・木
2	流砂の人	三輪龍作（三輪休雪（12代））	1979	陶
3	ニュースペーパー'87	三島喜美代	1987	〃
4	独逸浪漫主義 II	西村陽平	1982	アルミ・鉄・亜鉛板ほか
5	ペンチを侵食するアルミ	〃	1980	アルミ・ペンチ
6	カップを破壊する石	〃	1982	カップ・石
7	独逸浪漫主義ーアッシジに寄せてー	〃	〃	土・亜鉛板・木
8	KOK85T-1	井上雅之	1985	陶・磁
9	KOK85E-2	〃	〃	〃
10	KEK85S-2	〃	〃	〃
11	伝道之書IIー白熱の中の崩壊	西村陽平	1975	土・ヤカン・王冠・カン
12	燃えない木	〃	1984	木・土・土（黒陶）
13	証言	鯉江良二	1973	陶
14	スパーク・スパーク・アーム	〃	1982	〃

番号	作品	作者	制作年	材質
15	世紀末の風景1~3	中村康平	1985	土
16	砂の聖書	荒木高子	1980	陶
17	無題	佐々木成	1987	〃
18	無題	〃	〃	〃
19	無題	〃	〃	〃
20	アイス・パケット	ピーター・ボーコス	1982	土

8 現代の写真

2004（平成16）年11月2日～2005（平成17）年1月30日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	残像	ウーライ	1996	カラー写真
2	残像	〃	〃	〃
3	残像	〃	〃	〃
4	浜辺で笑うパヴェル、ポストチャーノ イタリア	ナン・ゴールドイン	1996	チバクローム・木枠
5	スモークの中のブレース、ソルフェラタ、 ポッツォーリ、イタリア	〃	1995	〃
6	雪の中のサイモン、クリスマスの夜明け、ウーメオ	〃	1997	〃
7	デイヴィッド、私のベッドにて、ヴォルフスブルグ、ドイツ	〃	〃	〃
8	LIME WORKS LW25008	畠山直哉	1993	カラープリント・ラミネート加工・アルミ裏打ち・額
9	LIME WORKS LW30214	〃	〃	〃
10	LIME WORKS LW30504	〃	〃	〃
11	LIME WORKS LW35508	〃	〃	〃
12	LIME WORKS LW39316	〃	〃	〃
13	SEEING 88-26	小本章	1988	チバクローム・プリント
14	SEEING 89-20	〃	1989	〃
15	SEEING 90-1	〃	1990	〃

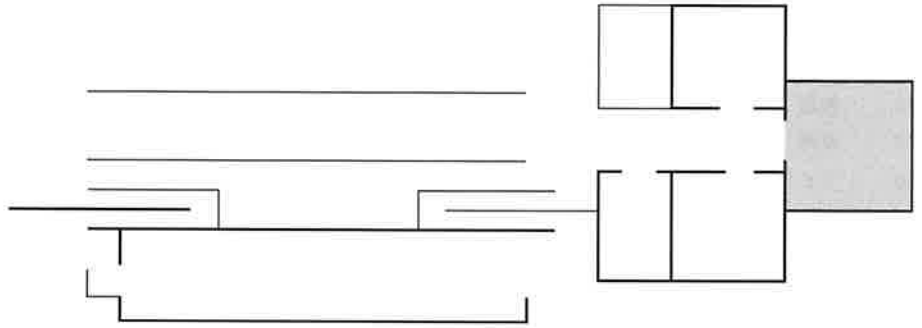
9 植木茂展

2005（平成17）年2月1日～4月10日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	トルソ	植木茂		木
2	トルソ	〃		〃
3	兎小屋の住人	〃		〃
4	トルソ	〃		〃
5	体	〃	1976	〃
6	トルソ	〃		〃
7	トルソ	〃		〃
8	漂流船	〃		〃

絵画展示室II（小林和作）



1 西野新川展

2003（平成15）年4月1日～4月20日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	生きるⅢ	西野新川	1992	紙本着色
2	巣立ち	〃	1994	〃
3	巣籠る	〃	1996	〃
4	昏	〃	1997	〃
5	樹韻	〃	1998	〃
6	湖上一刻（常磐湖）	〃	1999	〃
7	風立ちぬ	〃	2000	〃
8	懐壁	〃	1962	〃
9	湖底の村	〃	1974	〃

※1～7は平成15年3月に作者から山口県へ寄贈された作品。8,9は当館蔵。

2 福田翠光・制作の秘密

2003（平成15）年4月22日～5月5日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	萌芽	福田翠光	1936	絹本彩色
2	若隼	〃	1937	絹本彩色・軸
3	紅團	〃	1952	紙本彩色
4	浄晟	〃	1953	紙本彩色
5	群鶴	〃	1959	紙本彩色
6	下絵・素描（福田翠光資料から）			

3 学芸員のイチオシ

2003（平成15）年5月7日～25日

「香月泰男と松田正平」 5月7～11日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	海拉爾	香月泰男	1973	油彩・画布
2	雨〈牛〉	〃	1947	〃
3	神農	〃	1964	〃
4	雲丹	〃	不詳	〃
5	スタントのペスタロッター像	〃	1956	〃
6	トマト	〃	不詳	鉛筆・紙
7	幼鷺	〃	1948	油彩・画布
8	自画像	〃	1969	クレヨン・水彩・紙
9	顔を覆う女	松田正平	1953	油彩・画布
10	鷺	〃	1978	〃
11	四国犬（ハチ）	〃	1979	〃
12	洋梨	〃	1970	〃
13	大きな魚（おひょう）	〃	1984	〃
14	自画像	〃	1955	〃
15	スタントの孤児院におけるペスタロッター像	〃	1957	〃
16	裸婦	〃	1993	鉛筆・紙
17	裸婦	〃	1982	〃
18	裸婦	〃	1982	〃
19	無題	〃	1995	〃

「ふれてみたい立体」 5月13日～18日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	トルソ	植木茂	1947	木（タモ）
2	トルソ	〃	-	〃
3	トルソ	〃	-	〃
4	仏頭	〃	1954頃	〃
5	トルソ	〃	1963頃	木（シオジ）
6	トルソ	〃	〃	〃
7	兔小屋の住人	〃	1978	木（ケヤキ）
8	作品	〃	1963	鉄
9	作品	〃	-	〃
10	作品	〃	1967頃	ブロンズ
11	萩割高台茶碗	作者不詳	江戸時代17世紀	陶
12	萩白釉窯変割貫茶碗	兼田昌尚	1995	〃
13	白萩手桶花入	三輪休雪（11代）（三輪壽雪）	1965	〃
14	燃えない木	西村陽平	1984	土・木炭

「伝雪舟」 5月20日～25日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	東帯天神図	伝雪舟	室町時代	紙本墨画淡彩・軸
2	蝦蟇鐵拐図 (双幅)	〃	〃	絹本墨画・軸
3	春景山水図	〃	〃	紙本着色・軸
4	洗足釈迦図	〃	〃	絹本墨画・軸
5	澆墨山水図	〃	〃	紙本墨画・軸
6	澆墨山水図	〃	〃	紙本墨画・軸

4 福田勝治展

2003 (平成15) 年5月27日～7月6日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	静物	福田勝治	1925	ゼラチン・シルヴァー・プリント
2	静物：太陽光	〃	c1952	〃
3	静物：卵の静物	〃	1939	〃
4	静物：蛙の鳴くころ	〃	1936	〃
5	静物：おとめ	〃	1952	〃
6	静物	〃	〃	〃
7	静物：白紙	〃	〃	〃
8	ゴムと手袋と卵の静物	〃	1933	〃
9	静物	〃	c1954	〃
10	光り輝く女体 (光の貝殻)	〃	1949	〃
11	グミの実は甘くすっぱいよ	〃	1946	〃
12	乳房	〃	1937	〃
13	粧う	〃	1963	〃
14	鏡を持てる女	〃	〃	〃
15	裸婦	〃	1946	〃
16	裸婦	〃	〃	〃
17	犬と静物	〃	1954	〃
18	犬と静物 (影のエチュード)	〃	〃	〃
19	光の静物	〃	c1954	〃
20	静物	〃	c1925	〃
21	静物	〃	1939	〃
22	静物	〃	c1946	〃
23	静物	〃	1952	〃
24	静物	〃	c1952	〃
25	静物	〃	c1946	〃
26	静物	〃	c1946	〃
27	静物	〃	c1946	〃
28	静物	〃	c1952	〃
29	静物	〃	1954	〃
30	静物	〃	c1956	〃
31	静物	〃	—	〃
32	静物	〃	c1946	〃
33	乳房	〃	—	〃

番号	作品	作者	制作年	材質
34	乳房	福田勝治	—	ゼラチン・シルヴァー・プリント
35	無題	〃	c1955	〃
36	豊かな乳房は円味の極楽	〃	1958	〃
37	無題	〃	1959	〃
38	無題	〃	〃	〃
39	無題	〃	c1948	〃
40	裸婦	〃	1946	〃
41	裸婦	〃	c1945	〃
42	朝の光	〃	1960	〃
43	粧う	〃	1963	〃

2003年（平成15）年7月7日～9月12日
「フィンランドの美術展」・「ムーミンの世界展」に使用。

5 永地秀太の世界

2003（平成15）年9月13日～10月5日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	更紗の前	永地秀太	1924	油彩・カンヴァス
2	壁に倚れる女	〃		〃
3	風景	〃	1922	〃
4	裸体習作	〃		〃
5	裸婦	〃		〃
6	婦人像	〃		〃
7	少女像	〃		〃
8	少年像	〃		〃
9	少年像	〃		〃
10	風景	〃		〃
11	ギリシアの浮彫	〃	1937	〃
12	裸婦	〃		木炭・紙
13	裸婦	〃		〃
14	裸婦	〃		〃
15	裸婦	〃		〃
16	男子裸像	〃		〃

6 戦後日本画の変革

2003（平成15）年10月7日～2004（平成16）年1月12日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	原始太陽	藤田隆治	1960	紙本着色・額装
2	日本1958-2	朝倉摂	1958	紙本着色・六曲屏風一隻
3	凍れるシベリアにて	岩崎巴人	1964	紙本着色・額装
4	三人	長崎真人	1956	紙本着色、ガラス粉・額装
5	發發	野村耕	1959	墨、顔料、紙、板

番号	作品	作者	制作年	材質
6	変異の空間	三上誠	1962	顔料、紙、板
7	見物人	水谷勇夫	1960	紙本着色・額装

7 桂ゆきの世界

2004（平成16）年1月14日～4月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質	備考
1	作品	桂ゆき	1940頃	油彩・カンヴァス	
2	作品	〃	1949	〃	
3	猫になった女	〃	1950	〃	
4	怒髪天をつく	〃	1953	〃	
5	しっぽの出た狐	〃	1954	〃	
6	虎の威を借りた狐	〃	1955	〃	
7	Two Forms	〃	1961	〃	
8	つぶされた	〃	1973	油彩・紙・板	
9	作品	〃	1979	コラージュ・板	
10	誕生	〃	1985	布・紙・板	
11	アダムとイヴ	〃	1968	油彩・紙・板	
12	帰り道	〃	1934	油彩・カンヴァス	寄託品
13	作品	〃	1936頃	コルク・板	寄託品

2004(平成16)年4月5日～5月28日

「没後30年香月泰男展－〈私の〉シベリア、そして〈私の〉地球－」に使用。

8 画稿の魅力

2004（平成16）年5月29日～7月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	魚介類写生図巻	松林桂月		紙本着色・卷子装
2	花鳥写生図巻	森寛斎		紙本墨画淡彩・卷子装
3	写生図巻	森寛斎		紙本墨画淡彩・卷子装
4	写真帖	大庭学僊		紙本墨画淡彩・袋綴冊子
5	襖絵下絵	大庭学僊		紙本墨画淡彩・卷子装
6	画稿等	福田翠光		
7	写生帖	楢崎鉄香		
8	草花写生帖	高島北海		紙本墨画淡彩・糸がかり
9	ドローイング	藤田隆治		

9 ほとけのかたち

2004（平成16）年7月6日～8月1日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質	備考
1	仏頭	植木茂	1954頃	木	
2	浄土論	松沢宥	1994	シルクスクリーン・紙	
3	大威徳明王	松田正平		油彩・カンヴァス	
4	明王	〃		油彩・カンヴァス	寄託品
5	自刻 仏像	藤田隆治		木	
6	自刻 仏像	〃		石	
7	達磨図	雲谷等与	17世紀中期	紙本墨画彩色・軸装	
8	達磨図	雲谷等益		紙本墨画・軸装	
9	達磨図	周徳	室町末期	紙本墨画・軸装	
10	布袋図	雲谷等作		紙本墨画・軸装	
11	布袋図	雲谷等与		紙本墨画・軸装	
12	菘布袋唐子・置物	大野瑞峰	1957年頃		
13	赤楽大黒天・置物	三輪喜楽（6代）	江戸時代		
14	羅漢図	狩野芳崖		紙本墨画彩色・軸装	
15	羅漢図	狩野芳崖		紙本墨画彩色・軸装	

10 絵巻の楽しみ

2004（平成16）年8月3日～9月26日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	塞外射獵図	佐々木縮往	1729	絹本彩色・画卷
2	諸道聴耳世間猿図巻	玉村方久斗	大正～昭和初期	紙本彩色金泥・画卷
3	竹取物語絵巻	〃	不詳	紙本彩色・画卷
4	雪舟筆山水長巻模写	山岡山泉	1930	紙本墨画淡彩・卷子装

11 現代のやきもの ※絵画展示室 I の7に同じ

2004(平成16)年9月28日～10月31日

12 榎本武雄展

2004（平成16）年11月2日～12月12日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	化粧	榎本武雄	1922	絹本着色
2	腰掛ける婦人	〃	大正期	〃
3	扇を持つ婦人	〃	大正期	〃
4	梳る女	〃	大正期	〃
5	おふね	〃	1927	〃

番号	作品	作者	制作年	材質
6	阿国	桑本武雄	1929	絹本着色
7	雪姫	〃	1930	〃
8	雨上がり	〃	昭和期	〃
9	夕月	〃	1933	〃
10	チューリップと少女	〃	昭和期	〃
11	献花	〃	昭和期	〃
12	湖畔の女	〃	大正期	〃

1 3 福田勝治の銀座

2004（平成16）年12月14日～2005（平成17）年1月30日

番号	作品	作者	制作年	材質
	〈銀座〉シリーズ140点	福田勝治	昭和初期～40年代頃	モノクロ・カラー写真

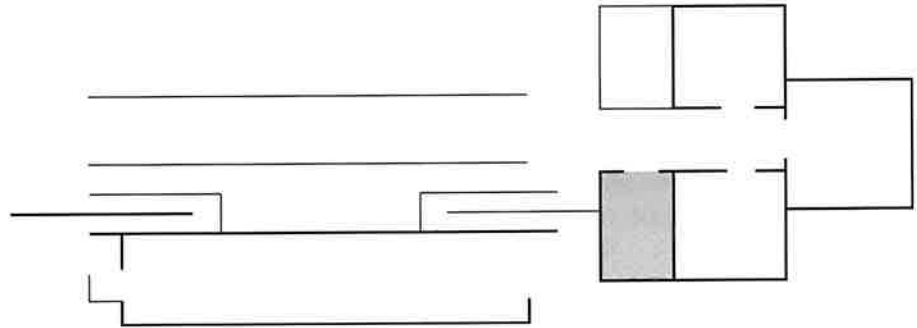
1 4 追悼 松田正平展

2005（平成17）年2月1日～4月10日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	風景	松田正平	1929	油彩・キャンバス
2	高津風景	〃	1933	〃
3	裸婦	〃	1938	〃
4	画家の父	〃	1942	〃
5	上白根風景	〃	1943	〃
6	顔を覆う女	〃	1953	〃
7	月夜	〃	1956	〃
8	砧風景	〃	1958	〃
9	高萩風景	〃	1959	〃
10	裸婦	〃	1959	油彩・板
11	大威徳明王	〃	1975	油彩・キャンバス
12	裸婦	〃	1977	〃
13	周防灘	〃	1980	〃
14	オヒョウ（大きな魚）	〃	1984	〃

資料展示室



1 西野新川展 ※絵画展示室Ⅱの1に同じ

2003（平成15）年4月1日～4月20日

2 福田翠光・制作の秘密 ※絵画展示室Ⅱの2に同じ

2003（平成15）年4月22日～5月5日

3 学芸員のイチオシ

2003（平成15）年5月7日～5月25日

「20世紀最大の謎」 5月7日～11日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	量子芸術序	松澤 宥	1994	シルクスクリーン・紙
2	四所(スーパースtrings理論によれば)	〃	〃	〃

「どの位置から見ますか？」 5月13日～18日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	ドッキングNo.40	田中米吉	1977	アルミ・鉄・アクリルラッカー

「生きる」 5月20日～25日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	リビング 1995	ヨーク・ガイスマール	1995	ワイングラス・インク・酸素・チューブ

4 福田勝治展 ※絵画展示室Ⅱの4に同じ

2003（平成15）年5月27日～7月6日

2003年（平成15）年7月7日～9月12日
「フィンランドの美術展」・「ムーミンの世界展」に使用。

5 木村伊兵衛展

2003（平成15）年9月13日～10月5日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	『秋田』秋田	木村伊兵衛	1953	ゼラチン・シルヴァー・プリント
2	『秋田』列車内	〃	1953	〃
3	『秋田』横手・梵天	〃	1961	〃
4	『秋田』大曲	〃	1953	〃
5	『秋田』横手	〃	1963	〃
6	『秋田』大曲市内小友	〃	1954	〃
7	『秋田』秋田市仁井田・青年	〃	1952	〃
8	『秋田』秋田市追分・板塀	〃	1953	〃
9	『秋田』秋田	〃	1950	〃
10	『秋田』大曲市内小友	〃	1957	〃
11	『秋田』大曲市小貫	〃	1954	〃
12	『秋田』大曲市内小友	〃	1959	〃
13	『秋田』大曲市内小友・湯治場	〃	1953	〃
14	『秋田』大曲・おばこ	〃	1953	〃
15	『秋田』仙北郡中仙町 さらさ踊り	〃	1965	〃
16	『秋田』六郷町 盆踊り	〃	1959	〃
17	『秋田』秋田市泉	〃	1952	〃
18	『秋田』大曲市内小友	〃	1958	〃
19	『秋田』八郎潟	〃	1958	〃
20	『秋田』大曲市大曲西根	〃	1963	〃

6 濱谷浩展

2003（平成15）年10月7日～11月30日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	『裏日本』津軽の男 青森	濱谷浩	1955	ゼラチン・シルヴァー・プリント
2	『裏日本』氷の下の地曳き網 秋田	〃	〃	〃
3	『裏日本』冬の道 秋田	〃	〃	〃
4	『裏日本』赤子を背負った子 青森	〃	〃	〃
5	『裏日本』海の家族 秋田	〃	〃	〃
6	『裏日本』山の湯治場 青森	〃	1957	〃
7	『裏日本』稲刈り 山形	〃	1955	〃
8	『裏日本』歌ってゆく鳥追い 新潟	〃	1940	〃
9	『裏日本』嫁入り 石川	〃	1957	〃

番号	作品	作者	制作年	材質
10	『裏日本』寒い日の海女 福井	濱谷浩	1958	ゼラチン・シルヴァー・プリント
11	『裏日本』餅つくり 新潟	〃	1956	〃
12	『裏日本』田植え女 富山	〃	1955	〃
13	『裏日本』海の親子 山口・見島	〃		〃
14	『裏日本』海からあがった海女 山口・越ヶ浜	〃		〃
15	『裏日本』島の墓場 山口・見島	〃		〃
16	『裏日本』海の少年 山口・須佐	〃		〃
17	『裏日本』青年宿 山口・萩・玉江浦	〃		〃
18	『裏日本』娘宿 山口・萩	〃	1955	〃
19	『裏日本』巾着網の積み込み作業 山口・須佐	〃	1955	〃
20	『裏日本』武家屋敷の跡 山口・萩	〃		〃

7 小島一郎展

2003（平成15）年12月2日～2004（平成16）年1月12日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	北津軽郡中里～十三村	小島一郎	1960	ゼラチン・シルヴァー・プリント
2	津軽	〃	1958 - 60	〃
3	津軽	〃	1958	〃
4	北津軽郡十三村	〃	1959	〃
5	津軽	〃	1958 - 60	〃
6	津軽	〃	〃	〃
7	津軽	〃	〃	〃
8	津軽	〃	〃	〃
9	津軽	〃	〃	〃
10	津軽	〃	1958	〃
11	西津軽郡車力村	〃	1959	〃
12	西津軽郡木造町	〃	〃	〃
13	津軽	〃	1958 - 60	〃
14	西津軽郡車力村	〃	1959	〃
15	下北郡大間町	〃	〃	〃
16	下北郡大間町	〃	1961	〃

8 石元泰博展

2004（平成16）年1月14日～2月15日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	扉の雪「ある日ある所」	石元泰博	1950頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント
2	扉の雪「ある日ある所」	〃	〃	〃
3	扉の雪「ある日ある所」	〃	〃	〃
4	雪と車「ある日ある所」	〃	〃	〃
5	雪と車「ある日ある所」	〃	〃	〃

番号	作品	作者	制作年	材質
6	雪と車「ある日ある所」	石元泰博	1950頃	ゼラチン・シルヴァー・プリント
7	教会の窓「ある日ある所」	〃	1950-51	〃
8	教会の窓「ある日ある所」	〃	〃	〃
9	教会の窓「ある日ある所」	〃	〃	〃
10	ノース・アベニュー・ビーチ 「ある日ある所」	〃	1952-53	〃
11	ノース・アベニュー・ビーチ 「ある日ある所」	〃	〃	〃
12	ノース・アベニュー・ビーチ 「ある日ある所」	〃	〃	〃
13	子供<4"×5">「ある日ある所」	〃	1949-50	〃
14	子供<4"×5">「ある日ある所」	〃	〃	〃
15	子供<4"×5">「ある日ある所」	〃	〃	〃
16	子供<6"×6">「ある日ある所」	〃	1951-52	〃
17	子供<6"×6">「ある日ある所」	〃	〃	〃
18	子供<6"×6">「ある日ある所」	〃	〃	〃
19	ハローウィン「ある日ある所」	〃	〃	〃
20	ハローウィン「ある日ある所」	〃	〃	〃
21	ハローウィン「ある日ある所」	〃	1959-61	〃

9 奈良原一高展

2004（平成16）年2月17日～4月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	沈黙の園#1「王国」	奈良原一高	1958	ゼラチン・シルヴァー・プリント
2	沈黙の園#3「王国」	〃	〃	〃
3	沈黙の園#4「王国」	〃	〃	〃
4	沈黙の園#5「王国」	〃	〃	〃
5	沈黙の園#7「王国」	〃	〃	〃
6	沈黙の園#9「王国」	〃	〃	〃
7	沈黙の園#23「王国」	〃	〃	〃
8	沈黙の園#25「王国」	〃	〃	〃
9	沈黙の園#29「王国」	〃	〃	〃
10	沈黙の園#30「王国」	〃	〃	〃
11	沈黙の園#45「王国」	〃	〃	〃
12	沈黙の園#52「王国」	〃	〃	〃
13	沈黙の園#53「王国」	〃	〃	〃
14	壁の中#1「王国」	〃	1956	〃
15	壁の中#3「王国」	〃	1958	〃
16	壁の中#6「王国」	〃	〃	〃
17	壁の中#11「王国」	〃	1956	〃
18	壁の中#17「王国」	〃	〃	〃
19	壁の中#27「王国」	〃	〃	〃
20	壁の中#29「王国」	〃	〃	〃

2004（平成16）年4月5日～5月28日

「没後30年香月泰男展—〈私の〉シベリア、そして〈私の〉地球—」に使用。

10 川田喜久治展

2004（平成16）年5月29日～8月1日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	高射砲陣地跡『地図』より	川田喜久治	1960-65	ゼラチン・シルヴァー・プリント
2	火薬庫跡『地図』より	〃	〃	〃
3	トーチカ内部 落書き『地図』より	〃	〃	〃
4	高射砲陣地跡『地図』より	〃	〃	〃
5	原爆死 中学生上衣『地図』より	〃	〃	〃
6	特攻隊の写真『地図』より	〃	〃	〃
7	九十歳 日本人 記念品 勲章 『地図』より	〃	〃	〃
8	ラッキーストライク『地図』より	〃	〃	〃
9	コココーラ『地図』より	〃	〃	〃
10	日の丸『地図』より	〃	〃	〃
11	鉄屑『地図』より	〃	〃	〃
12	鉄屑『地図』より	〃	〃	〃
13	鉄屑『地図』より	〃	〃	〃
14	原爆ドーム 内部 しみ『地図』より	〃	〃	〃
15	原爆ドーム 天井 しみ『地図』より	〃	〃	〃
16	原爆ドーム 内部 しみ『地図』より	〃	〃	〃
17	被爆者の腕『地図』より	〃	〃	〃
18	原爆ドーム 観光者 落書き 『地図』より	〃	〃	〃
19	原爆ドーム 太陽『地図』より	〃	〃	〃
20	原爆ドーム 内部『地図』より	〃	〃	〃

11 東松照明展

2004（平成16）年8月3日～9月26日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1～9	<11時02分> NAGASAKI	東松照明	1961	ゼラチン・シルヴァー・プリント
10～18	家	〃	1959	〃

12 現代のやきもの ※絵画展示室Ⅰの7に同じ

2004(平成16)年9月28日～10月31日

13 梶本武雄展 ※絵画展示室Ⅱの12に同じ

2004（平成16）年11月2日～12月12日

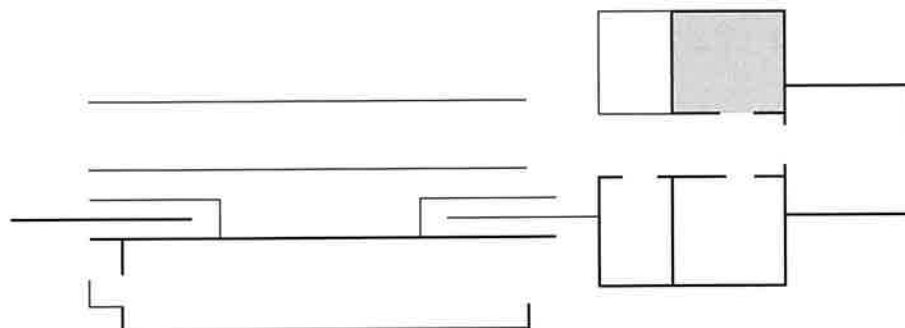
14 福田勝治の銀座 ※絵画展示室Ⅱの13に同じ

2004（平成16）年12月14日～2005（平成17）年1月30日

15 追悼 松田正平展 ※絵画展示室Ⅱの14に同じ

2005（平成17）年2月1日～4月10日

郷土工芸室



1 工芸 (コレクション101)

2003(平成15)年4月1日～6月8日

常設特別展示「コレクション101」(4/25～5/25) 出品作品No.13～23を上記期間展示

2 山口の伝統工芸

2003 (平成15) 年6月10日～7月6日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	萩菊花文食箆	坂倉新兵衛 (15代)	1993	陶
2	萩剥離窯変花器	坂田慶造 (坂田泥華 (15代))	1990	〃
3	萩茶碗	坂田泥華 (14代) (坂田泥珠)	1979	〃
4	萩灰被盆	新庄貞嗣	1996	〃
5	萩灰被茶碗	田原陶兵衛	1996	〃
6	萩茶碗	玉村登陽	1997	〃
7	萩伊羅保茶碗	野坂康起	1992	〃
8	長方研	堀尾信夫	1998	硯
9	萩粉引箔彩六面花器	大和努	1993	陶
10	萩炎箔文陶管	大和保男	1979	〃
11	切嵌象嵌接合せ鉢「巖」	山本晃	1998	金・銀・銅及びその合金
12	接合せ短冊箱「紡」	〃	1999	〃
13	萩窯変壺	波多野善藏	1977	陶
14	萩井戸形茶碗	大和吉孝	1999	〃
15	萩窯変掛分皿	大和祐二	1999	〃

2003年 (平成15) 年7月7日～9月12日

「フィンランドの美術展」・「ムーミンの世界展」に使用。

3 古萩展

2003（平成15）年9月13日～10月5日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	萩花文割俵形鉢	不詳	江戸時代前期	陶
2	萩檜垣文筆洗形割高台茶碗	〃	〃	〃
3	上野割山椒向付	〃	〃	〃
4	萩茶碗	〃	江戸時代前期～中期	〃
5	萩馬上杯形茶碗	〃	〃	〃
6	萩茶碗	〃	江戸時代中期	〃
7	萩茶碗	〃	江戸時代前期	〃
8	萩茶碗	〃	江戸時代中期	〃
9	萩茶碗	〃	江戸時代	〃
10	古萩割高台茶碗	〃	〃	〃
11	萩割高台茶碗	〃	江戸時代前期	〃
12	萩赤楽茶碗	三輪休雪（初代）	1703（元禄16年）	〃
13	萩赤楽茶碗	三輪勘七	江戸時代中期～後期	〃
14	萩編笠水指	三輪雪山（8代）	江戸時代後期	〃
15	萩飛獅子置物	三輪喜楽（6代）	〃	〃
16	赤楽大黒天置物	三輪喜楽（6代）	〃	〃
17	萩立獅子置物	三輪休雪（7代）	〃	〃
18	萩蝦蟇仙人置物	三輪休雪（7代）	〃	〃

4 萩の茶陶

2003（平成15）年10月7日～2004（平成16）年1月12日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	萩檜垣文筆洗形割高台茶碗	不詳	江戸時代前期	陶
2	萩馬上杯形茶碗	〃	江戸時代前期～中期	〃
3	古萩割高台茶碗	〃	江戸時代	〃
4	萩編笠水指	三輪雪山（8代）	江戸時代後期	〃
5	花器「暁雲」	吉賀大眉	1973	〃
6	萩灰被割貫茶碗	兼田昌尚	1988	〃
7	萩粉引割貫花入	〃	1995	〃
8	萩茶碗	坂高麗左衛門（11代）	1975	〃
9	萩御本手茶碗	坂倉新兵衛（14代）	1974	〃
10	萩茶碗	坂田泥華（14代）（坂田泥珠）	1979	〃
11	萩割高台茶碗	田原陶兵衛（12代）	1979	〃
12	萩伊羅保茶碗	野坂康起	1992	〃
13	萩水指	三輪休雪(11代)(三輪壽雪)	1981	〃
14	萩茶碗	〃	1979	〃
15	萩割高台茶碗	三輪休和	1971	〃
16	萩編笠水指	〃	1973	〃
17	花器	三輪龍作(三輪休雪（12代）)	1982	〃
18	萩炎彩扁壺	大和保男	1991	〃

5 前衛陶芸

2004（平成16）年1月14日～4月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	プレート	ピーター・ボーコス	1982	土
2	アイス・バケツ	〃	1982	〃
3	スパーク・スパーク・アーム	鯉江良二	1982	陶
4	HEK85S-2	井上雅之	1985	陶・磁
5	伝道之書Ⅱ - 白熱の中の崩壊 -	西村陽平	1975	土・ヤカン・王冠・カン
6	スタック	ピーター・ボーコス	1982	土
7	LOVE（ハイヒール）	三輪龍作(三輪休雪(12代))	1980	陶
8	世紀末の風景1～3	中村康平	1985	土

2004（平成16）年4月5日～5月28日

「没後30年香月泰男展—〈私の〉シベリア、そして〈私の〉地球—」に使用。

6 現代の工芸

2004（平成16）年5月29日～7月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	萩剥離窯変花器	坂田慶造（坂田泥華（15代））	1990	陶
2	萩白釉窯変壺	岡田裕	1988	〃
3	白萩鉄土線文壺	兼田昌尚	1985	〃
4	萩炎彩扁壺	大和保男	1992	〃
5	接合二段箱「草叢」	山本晃	1997	金、銀、銅及びその合金
6	萩灰被盒	新庄貞嗣	1996	陶
7	赤間硯「双体」	堀尾卓司		石
8	長方研	堀尾信夫	1998	〃
9	金銀文陶筥	加藤重美	1986	陶
10	萩灰被朝顔文皿	坂倉新兵衛（15代）	1991	〃
11	萩灰被茶碗	田原陶兵衛（13代）	1996	〃
12	萩茶碗	玉村登陽	1997	〃
13	萩伊羅保茶碗	野坂康起	1992	〃
14	萩水指	坂高麗左衛門(11代)	1975	〃
15	萩焼メ燿変水指	坂田泥華（14代）（坂田泥珠）	1978	〃
16	萩水指	田原陶兵衛（12代）	1978	〃
17	萩角水指	三輪休雪（11代）（三輪壽雪）	昭和前期	〃
18	萩編笠水指	三輪休和	1973	〃
19	萩水指	坂倉新兵衛（12代）	1978	〃
20	萩平水指	坂倉新兵衛（14代）	1974	〃

7 小さな彫刻たち

2004（平成16）年7月6日～9月26日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	虚無	戸張弧雁	1920	ブロンズ
2	トルソ	植木茂		木
3	マスク	澄川喜一	1977	木（ケヤキ）
4	おうぎ	〃	1981	〃
5	作品	植木茂		鉄
6	作品	〃	1970	〃
7	作品	〃	1968	ブロンズ
8	トルソ	〃		木
9	トルソ	〃	1947	〃
10	トルソ	〃		〃
11	トルソ	〃		〃
12	トルソ	〃		〃

8 古萩の世界

2004（平成16）年9月28日～2005（平成17）年1月30日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	萩花文割俵形鉢	不詳	江戸時代前期	陶
2	萩割俵形茶碗	〃	江戸時代中期	〃
3	上野割山椒向付	〃	江戸時代	〃
4	萩編笠水指	三輪雪山（8代）	江戸時代後期	〃
5	萩檜垣文筆洗形割高台茶碗	不詳	江戸時代前期	〃
6	萩井戸形茶碗	〃	〃	〃
7	萩茶碗	〃	江戸時代前期～中期	〃
8	萩赤楽茶碗	三輪休雪（初代）	1703	〃
9	萩馬上杯形茶碗	不詳	江戸時代	〃
10	萩茶碗	〃	江戸時代中期	〃
11	萩茶碗	〃	〃	〃
12	萩割高台茶碗	〃	江戸時代	〃
13	萩赤楽茶碗	三輪勘七	江戸時代中期～後期	〃
14	萩茶碗	不詳	江戸時代	〃
15	萩井戸形茶碗	〃	江戸時代中期	〃
16	萩飛獅子置物	三輪喜楽（6代）	江戸時代後期	〃
17	萩牡丹唐獅子香炉	〃	〃	〃
18	萩立獅子置物	三輪休雪（7代）	〃	〃
19	萩蝦蟇仙人置物	〃	〃	〃

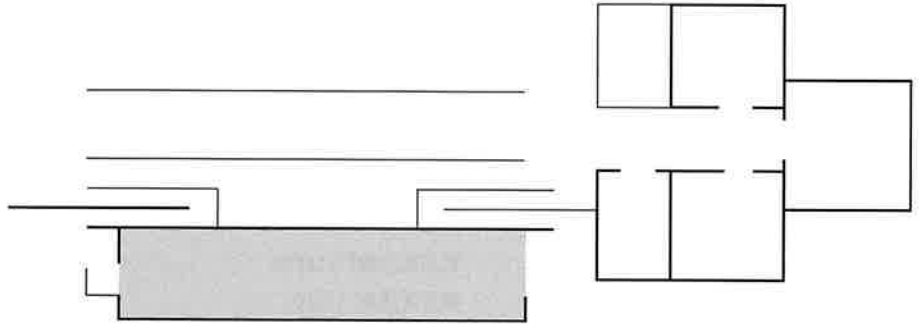
9 萩の茶陶

2005（平成17）年2月1日～4月10日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質
1	萩灰被割貫茶碗	兼田昌尚	1988	陶
2	萩粉引割貫花入	兼田昌尚	1995	〃
3	萩茶碗	坂高麗左衛門(11代)	1975	〃
4	萩刷毛目茶碗	坂倉新兵衛(12代)		〃
5	萩御本手茶碗	坂倉新兵衛(14代)		〃
6	萩菊花文食籠	坂倉新兵衛(15代)	1993	〃
7	萩茶碗	坂田泥華(13代)	1979	〃
8	萩割高台茶碗	田原陶兵衛(12代)	1979	〃
9	萩灰被茶碗	田原陶兵衛(13代)	1996	〃
10	萩茶碗	玉村登陽	1997	〃
11	萩伊羅保茶碗	野坂康起	1931	〃
12	萩角水指	三輪休雪(11代)(三輪壽雪)	1977	〃
13	茶碗	〃	1987	〃
14	萩編笠水指	三輪休和	1973	〃
15	萩筆洗切茶碗	〃	1975	〃
16	花器	三輪休雪(12代)(三輪龍作)	1982	〃
17	萩炎彩扁壺	大和保男	1992	〃
18	萩茶碗	〃	1988	〃
19	白釉壺(花器)	吉賀大眉	1962	〃
20	斗々屋写し茶碗	〃	1974	〃

常設展示室 II



1 雪舟と雲谷派

2003（平成15）年10月28日～11月30日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質	備考
1	瀟湘八景図	雲谷等益	江戸初期	紙本墨画淡彩金泥引 ・屏風六曲一双	
2	花鳥図屏風	斎藤等室	17世紀	紙本着色・屏風六曲一双	
3	山水図巻	雪舟	1474	紙本墨画・卷子装	重要文化財
4	牧牛図（牧童）	雪舟	室町時代	紙本墨画淡彩・掛幅装	重要文化財
5	牧牛図（渡河）	雪舟	◇	◇	重要文化財
6	懶瓊煨芋図	雲谷等顔	17世紀初頭	紙本墨画・掛幅装	
7	澗墨山水図	雲谷等顔	江戸時代	◇	寄託品
8	澗墨山水図	雲谷等益	◇	紙本墨画・掛幅装双幅	寄託品
9	雪舟像	雲谷等与	1639	絹本墨画淡彩・掛幅装	寄託品
10	雪景山水図	雲谷等爾	江戸時代	紙本墨画・掛幅装	
11	叭叭鳥図	雲谷等爾	◇	◇	寄託品
12	山水図	雲谷等龍	◇	◇	
13	雪舟筆山水長巻 模写	山岡山泉	1931	紙本墨画淡彩・卷子装	
14	束帯天神図	雪舟	1493	紙本墨画淡彩・掛幅装	

2 松林桂月の世界

2004（平成16）年2月17日～4月4日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質	備考
1	秋水群雁図	松林桂月	1910	絹本墨画淡彩・掛幅装	
2	仙峡聴泉図	◇	1929	紙本墨画・掛幅装	
3	愛吾廬	◇	1936	絹本着色・掛幅装	
4	魚介類写生図巻	◇	1959	紙本着色・画卷	
5	桃花双鶏図	◇	1895	絹本着色・掛幅装	寄託品
6	怒涛健鷗図	◇	1897	絹本墨画淡彩・掛幅装	寄託品
7	秋塘真趣図	◇	1907	絹本着色・掛幅装	寄託品
8	雨後図	◇	1955	絹本墨画淡彩・掛幅装	寄託品
9	竹林幽趣図	◇	1956	◇	寄託品
10	夜雨図	◇	1962	◇	寄託品

3 雪舟と雲谷派

2004（平成16）年11月2日～11月28日

出品作品

番号	作品	作者	制作年	材質	備考
1	雪舟等楊像	雲谷等與	江戸時代・17世紀	紙本墨画淡彩・掛幅装	寄託品
2	山水図巻	雪舟	室町時代・1474	紙本墨画・画卷	重文
3	牧牛図（牧童）	雪舟	室町時代・15世紀	紙本着色・掛幅装	◇
4	牧牛図（渡河）	雪舟	◇	紙本着色・掛幅装	◇
5	束帯天神図	雪舟	室町時代・1493	紙本着色・掛幅装	
6	葡萄に栗鼠図	元賀	室町時代	紙本墨画・掛幅装	寄託品
7	沢庵宗彭賛山水図	雲谷等顔	江戸時代・17世紀	紙本墨画・掛幅装	寄託品
8	沢庵宗彭賛山水図	雲谷等顔	◇	紙本墨画・掛幅装	寄託品
9	澆墨山水図	雲谷等益	◇	紙本墨画・掛幅装	寄託品
10	雪景山水図	雲谷等爾	◇	紙本墨画・掛幅装	
11	布袋図	雲谷等與	◇	紙本墨画・掛幅装	
12	瀟湘八景図屏風	雲谷等益	◇	紙本彩色・屏風六曲一双	
13	花鳥図屏風	斎藤等室	◇	紙本彩色・屏風六曲一双	

事業

II. 教育普及事業

(1) 山口県美術展覧会

第7回やまぐち県民文化祭 第57回山口県美術展覧会

会期 2003年(平成15)10月2日(木)～10月19日(日)

会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ、常設展示室Ⅱ

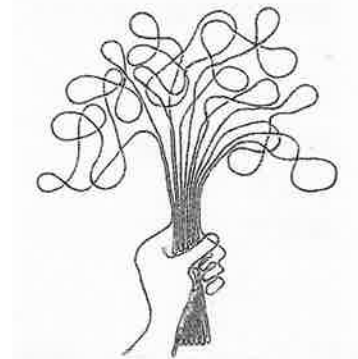
○運営委員 *県関係をのぞいては50音順。

()内は所属と専門分野

- 荒瀬景敏 (美術作家)
- 今井徹也 (建築家)
- 岩野雅子 (山口県立大学生活科学部助教授)
- 小南英明 (山口県立大学生活科学部助教授)
- 濱本 聰 (下関市立美術館学芸課主査)
- 原田文明 (美術作家)
- 堀家敬嗣 (山口大学教育学部講師)
- 三輪和彦 (美術作家)
- 森川絃一郎 (周南市美術博物館館長)
- 横山眞佐子 (児童書専門書店(株)こどもの広場代表取締役)
- 大村慎一 (山口県環境生活部文化振興課長)
- 岡屋武紀 (山口県教育委員会文化財保護課長)



平成15年度 第7回やまぐち県民文化祭
第57回山口県美術展覧会
2003.10.2 (Thu) - 10.19 (Sun)
山口県立美術館
1793-0099 023-8462111 1885(9:00-17:00)



(I) 公募部門

1) 審査員 (50音順)

- 樫木野衣 (多摩美術大学助教授)
- 元永定正 (美術作家、成安造形大学教授)
- 山下裕二 (明治学院大学教授)

2) 実績

- 応募総点数 452点
- 展示点数 67点

3) 審査結果

出品点数	入選点数	入賞点数	入選・入賞点数合計	展示率 (%)
452 (450)	41 (40)	26 (44)	67 (84)	14.8 (18.7)

()の数は前年度数

4) 受賞者

〈大賞〉

ワタシのかぞく

稲村あすか・潔・風和子・滝
(防府市)

〈優秀賞〉

PARK	岡村義朗	(宇部市)
ゼロ	柏 良治	(周南市)
港かいわい	神田敬司	(大和町)
温身 “The Boundary of a Contradiction”	瀧石菊乃	(下関市)
オブジェー「遠さ」の四つの形	山根秀信	(山口市)

〈佳作〉

メゾフォルテ	岡田理恵子	(岡山県)
海中生物	尾山和恵	(防府市)
ぞう	笠井太陽	(山口市)
ドロ잉/ペインティング	笠井太陽	(山口市)
Organic cycle	片山雄一	(山口市)
つらら	古賀隆光	(宇部市)
ジャンク	渋谷慎治	(島根県)
出発 (たびだち)	白井正春	(周南市)
相聞	杉尾榮治	(光市)
forest	田中久美	(防府市)
鬼の城	田中ミノル	(光市)
世界は光に満ちているといえるのか 今が、昨日になる前に	田中義文	(下関市)
カスケード	千葉喜彦	(山口市)
安心	橋口 仁	(山口市)
この一年	花田博通	(下関市)
掛けてみませんか……	光高校定時制グループ	(光市)
ロボット	三木喜夫	(豊浦町)
BACKSCAPES	三宅航太郎	(下関市)
こころ	村岡典子	(岩国市)
みのり	山科君代	(小郡町)

(II) ワーク・ショップ部門

■ ワークショップ よく分かる県美展ツアー

講師 荒瀬景敏 (県美展運営委員)

ゲスト 森川紘一郎・三輪和彦・堀家敬嗣 (県美展運営委員)

斎藤郁夫・河野通孝・前田淳子 (県美展事務局)

場所 県美展会場

日時	平成16年10月 4日 (土) 14:00~	10月 5日 (日) 11:00~
	平成16年10月11日 (土) 14:00~	10月12日 (日) 14:00~
	平成16年10月18日 (土) 11:00~	10月19日 (日) 14:00~

■シンポジウム 県美展のゆくえ

日 時 平成16年10月 5日（日）14：00～16：00

会 場 美術館講座室

パネリスト

濱本聰（県美展運営委員・下関市立美術館学芸主査）

原田文明（県美展運営委員・美術作家）

山根秀信（美術作家・本年度優秀賞受賞者）

コーディネーター

河野通孝（県美展事務局・県立美術館学芸課主任）

（Ⅲ）ボランティア部門

■ボランティアによるギャラリー・トーク

■こどものためのギャラリー・トーク（小学生・中学生対象）

平成16年10月 4日（土）11：00～11：30

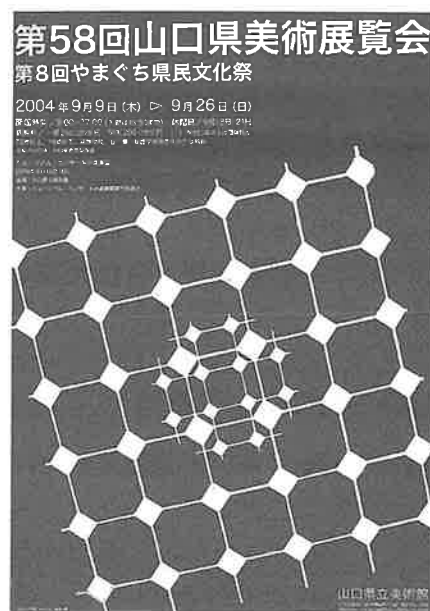
平成16年10月11日（土）11：00～11：30

■大人のためのギャラリートーク

平成16年10月18日（土）11：00～11：30

第8回やまぐち県民文化祭 第58回山口県美術展覧会

会期 2004年（平成16年）9月9日（木）～9月26日（日）
 会場 企画展示室Ⅰ・Ⅱ、常設展示室Ⅱ



- 運営委員 * 50音順。()内は所属と専門分野
- 荒瀬景敏 (美術作家)
 - 今井徹也 (建築家)
 - 大村慎一 (山口県環境生活部文化振興課長)
 - 岡屋武紀 (山口県教育委員会文化財保護課長)
 - 小南英明 (山口県立大学生活科学部助教授)
 - 濱本 聡 (下関市立美術館学芸課主査)
 - 原田文明 (美術作家)
 - 堀家敬嗣 (山口大学教育学部講師)
 - 三輪和彦 (美術作家)
 - 森川絃一郎 (周南市美術博物館館長)
 - 横山眞佐子 (児童書専門書店(株)こどもの広場代表取締役)

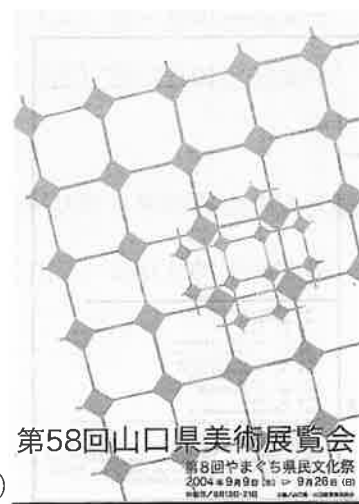
(I) 公募部門

1) 審査員 (50音順)

- 榎木野衣 (多摩美術大学助教授)
- 元永定正 (美術作家、成安造形大学客員教授)
- 山下裕二 (明治学院大学教授)

2) 実績

- 応募総点数 352点
- 展示点数 99点 (昨年度大賞受賞作家による招待制作1点をふくむ)



3) 審査結果

出品点数	入選点数	入賞点数	入選・入賞点数合計	展示率 (%)
352 (452)	66 (41)	32 (26)	98 (67)	27.8 (14.8)

() の数は前年度数

4) 受賞者

〈大賞〉

ハリマ風土記「春」 針間文彦 (防府市)

〈優秀賞〉

カモノハシとサカナ うえのけいこ (山口市)
 モノローグ◎※△井! 白木靖子 (下松市)
 プレゼントは廃木から 高木真樹 (周南市)

THE BIG
コスモス

山根秀信 (山口市)
吉村芳生 (徳地町)

〈佳 作〉

碗彩彩
調和
「噛み合わない対話」
チワワのいる風景 (残像)
作品 TIME 2004
水中散歩 (アジアワワ)
おんな きいろ
三色
stamp
shadow I
三日月のように
day drawing works
花入「銀河」
(巻絵) 道の巻 第一「ごっちゃんまぜまぜ」
村立落合小学校 (風と雲と友と・・・)

磯脇伸彌 (田布施町)
板倉広美 (滋賀県)
大田忠興 (光市)
岡村邦彦 (山口市)
岡本 英 (山口市)
尾山和恵 (防府市)
甲斐 幸 (兵庫県)
加藤登美子 (兵庫県)
神垣正枝 (岩国市)
巖愛珠 (大阪府)
古賀隆光 (宇部市)
酒百宏一 (下関市)
佐々木啓子 (小野田市)
下笠順子 (山口市)
田中ミノル
逢坂日出夫
光高校定時制グループ
(光市)

リカちゃん
monologue
フラワー、スタッフ
音楽教師のゆきのさん
ゆれる木もれ日
a sign
“ロックンロールで駆け抜ける”
診断結果
『記憶』

鳥居志気 (兵庫県)
橋口 仁 (山口市)
早川基寛 (防府市)
美藤信市 (山口市)
増野弘己 (周南市)
松田 淳 (島根県)
三井喜美子 (山口市)
三宅航太郎 (下関市)
ミヨシイチロウ
(岩国市)

くり.くり.くり
THE VOICE

山科君代 (小郡町)
山根麻文美 (柳井市)

〈昨年度大賞受賞者特別展示〉

カバノ木カバ子のモビール屋さん

稲村あすか・潔・風和子・滝
(防府市)

(Ⅱ) ワーク・ショップ部門

■こどものためのワークショップ むちゃくちゃ絵かき

日 時 平成16年9月12日（日） 14：00～15：00

会 場 美術館講座室

講 師 元永定正（県美展審査員）

コーディネーター

横山眞佐子（県美展運営委員）

■ワークショップ 元永先生のギャラリー・ツアー

日 時 平成16年9月11日（土） 14：00～15：00

会 場 県美展会場

講 師 元永定正（県美展審査員）

■ワークショップ よく分かる県美展

日 時 平成16年9月19日（日）・26日（日） 11：00～

会 場 県美展会場

講 師 荒瀬景敏（県美展運営委員）

ゲスト （9月19日）山下稔哉（NHKアナウンサー）

(Ⅲ) ボランティア部門

■ボランティアによるギャラリー・トーク

平成16年9月11、18、25日（各土曜日） 11：00～

■ボランティア企画「みんなが自由に審査員！」

県美展会場に投票用紙を置き、観覧者のお気に入りの作品に対して、その作品にふさわしい「賞」を考えてもらうもの。

(2) 美術講演会および講座

展覧会事業の内容理解と普及をはかるため、下記の講演会および講座を行った。
(県美展に関連する講演会・講座等については、県美展の項を参照。)

【美術講演会】

- 日時 平成15年6月14日(土) 14:00~15:30
場所 美術館講座室
講師 金子賢治 (東京国立博物館工芸課長)
演題 『日本伝統工芸展』五十年の歩み

- 日時 平成15年7月19日(土) 13:30~15:00
場所 美術館講座室
講師 本橋弥生 (新国立美術展示施設(仮称)設立準備室研究員)
演題 「フィンランドの美術」

- 日時 平成15年12月23日(火) 14:00~15:30
場所 美術館講座室
講師 剣持あずさ
演題 「明治の洋画家たち」

- 日時 平成16年1月11日(日) 14:00~15:30
場所 美術館講座室
講師 菊畑茂久馬 (美術作家)
演題 「絵かきが語る近代美術」

- 日時 平成16年4月18日(日) 14:00~15:30
場所 美術館講座室
講師 河田明久 (早稲田大学講師)
演題 「香月泰男とその時代」

- 日時 平成16年5月8日(土) 13:30~15:30
場所 山口県教育会館大ホール
講師 立花隆
演題 「私と香月泰男」

- 日時 平成16年7月3日(日) 14:00~15:30
場所 美術館講座室
講師 畑 正高 (香老舗松栄堂 代表取締役社長)
演題 「香りの文化史」

- 日時 平成16年7月11日(日) 14:00~15:30
場所 美術館講座室
講師 國守 進 (山口県立大学名誉教授)
演題 「周防国分寺と大内氏」

■日 時 平成16年7月18日(日) 14:00~15:30
場 所 美術館講座室
講 師 岩井共二(当館学芸員)
演 題 「仏像の見方 -形と時代-

■日 時 平成17年1月22日(日) 14:00~15:30
場 所 美術館講座室
講 師 木島俊介(共立女子大学教授)
演 題 「恋愛とピカソ」

■日 時 平成17年2月5日(日) 14:00~15:30
場 所 美術館講座室
講 師 森川 紘一郎(周南市美術博物館館長)
演 題 「ピカソ芸術 -キーワードは、みんなちがってみんないい-

【学芸員ほかによる美術教養講座】

■平成15年4月26日(土)、5月17日(土) 11:00~12:00
コレクション101展 親子ギャラリー・トーク「美術館でおさんぽ」(前田淳子・杉野愛)

■平成15年8月5日(火) 14:00~16:00
フィンランドの美術展 ワーク・ショップ「紙ねんどでおはなしづくり」※
講師 田村 務(彫刻家) 村中李衣(児童文学作家)

■平成15年8月17日(日) 11:00~15:00
フィンランドの美術展 ワーク・ショップ「トントウをつくろう」
講師 柏 良治(美術家)

■平成15年8月5日(火)、8日(金)、12日(火)、14日(金)、19日(火)、22日(火)、25日(金)、29日(火)、
11:00~11:30
「サンタとトントウの国のおはなし会」※

■平成15年7月18日(金)~9月7日(日) 随時
フィンランドの美術展 ギャラリー・ツアー(斎藤郁夫)

■平成16年1月18日(日)、25日(日)、2月1日(日) 14:00~15:30
日本近代洋画への道 学芸員によるギャラリー・トーク(剣持あずさ)

■平成16年4月11日(日)、25日(日)、5月9日(日) 14:00~15:30
香月泰男展 ギャラリー・トーク(安井雄一郎)

■平成16年6月26日(土) 14:00~15:00
「はなちゃんと見るぶつぞう」(はな・岩井共二・河野通孝)

■平成16年6月27日(日) 11:00~16:00
 周防国分寺展 大人のためのワーク・ショップ「かんたん彫銅装飾」
 講師 佐伯和章(彫銀作家)

■平成16年7月4日(日)、10日(土)、17日(土)、25日(日) 14:00~15:30
 周防国分寺展 ギャラリー・ツアー(岩井共二)

■平成17年1月6日~3月13日(毎日曜日) 14:00~15:30
 ピカソ展 ギャラリー・トーク(剣持あずさ)

■平成17年1月29日(土) 10:00~16:00
 ピカソ展 ワークショップ「シアワセのコバコをつくろう」
 講師 濱野由美(フェルト作家)

※「こどもと本ジョイントネット21・山口」と共催

【実技講座】

平成15年度上級実技講座

部 門	講 師	期 間	定 員	申込者	受講者
造 形	山根 秀信	8月2日、9日、10日	20名	17名	14名
洋 画	富永 恒光	7月26日~28日(前期)	20名	24名	20名
〃	〃	7月29日~31日(後期)	20名	20名	20名
写 真	下瀬 信雄	12月14日、20日、21日	15名程度	13名	9名

平成16年度(本年度からは、上級者向け実技講座としてでなく、一般向けの制作講座を開催)

内 容	講 師	期 間	定 員	申込者	受講者
カズキカラーを土からつくろう	栗田 宏一	5月15日	15名	24名	24名
〃	〃	5月16日	15名	25名	25名
“えほんえまき”を作ろう	山根 秀信 山口 智子	8月21日、22日、28日	15名	5名	5名
鉛筆で出来ること	吉村 芳生	17年3月5日、6日、20日	15名	32名	15名

(3) 美術館ニュース「天花」

「天花」のタイトルは、大内時代、雪舟が山口市天花（てんげ）に雲谷庵をいとなんだという故事にちなんで命名されたもの。第1～60号まではB5判、第61～79号まではA4判であったが、80号から現行のA5判となって、年間スケジュールと展覧会紹介、所蔵品紹介を行っている。

第89号（平成15年6月25日発行）

常設展

フィンランドの美術－神話が息づく自然の国
ムーミンの世界展－ヤンソンさんからの贈り物－
年間スケジュール



第90号（平成15年10月2日発行）

常設展

第57回山口県美術展覧会
年間スケジュール



第91号（平成15年12月15日発行）

常設展

日本近代洋画への道
年間スケジュール



第92号（平成16年3月15日発行）

香月泰男展

平成16年度の展覧会紹介
年間スケジュール



第93号（平成16年6月20日発行）

周防国分寺展－歴史と美術－

常設展

年間スケジュール



第94号 (平成16年9月9日発行)

第58回山口県美術展覧会

大きなやきもの

常設展

年間スケジュール



第95号 (平成17年1月13日発行)

ピカソ展

常設展

年間スケジュール



第96号 (平成17年3月31日発行)

興福寺国宝展

興福寺国宝展特別展示「萩の茶陶」「秘仏公開」

休館のお知らせ

年間スケジュール



(4) 展覧会貸出事業

館蔵品で構成した展覧会を希望する市町村に貸出し、地域文化の振興に資するという趣旨のもとで、展覧会貸出事業を実施した。

須佐町文化センター開館記念美術展 動物たち人間たち仙人たち

会期：2004（平成16）年3月17日（水）～3月21日（日）

会場：須佐町文化センター 多目的ホール

主催：須佐町教育委員会

協力：山口県立美術館

(1) 趣旨

須佐之男命（スサノオノミコト）の神話が残り、ここから名前が由来する須佐町。文化センターの開館を記念して、山口県立美術館所蔵品から動物、人間、仙人らをあらわした作品を紹介する。

(2) 印刷物

パンフレット：A5判モノクロ10ページ

(3) 出品作品

山口県立美術館所蔵作品30点（油彩、版画、陶、彫刻）

(4) 入場者数

192名

山口県立美術館所蔵作品展 萩焼と赤間硯

会期：2005（平成17）年3月8日（火）～3月21日（月）

会場：和木美術館

主催：和木町教育委員会

協力：山口県立美術館

(1) 趣旨

開館2年目を迎える和木美術館で、山口県立美術館が所蔵する萩焼と赤間硯から11作家25点を展示し、その多彩な表現を紹介する。

(2) 印刷物

ポスター：A2判カラー チラシ：A4判カラー パンフレット：A4判カラー4ページ

(3) 出品作品

山口県立美術館所蔵作品25点（陶、工芸）

(4) 入場者数

515名

(5) 博物館実習

(1) 平成15年度

■実習生名簿

No.	氏名	所属	学年
1	伊藤 貴子	北九州大学文学部比較文化学科	4年
2	井上 司	山口大学人文学部人文社会学科	4年
3	内野 香	山口大学人文学部人文社会学科	4年
4	梅木祐紀子	山口県立大学国際文化学部	3年
5	大多和あゆみ	山口大学人文学部人文社会学科	4年
6	清水奈緒子	山口大学人文学部人文社会学科	4年
7	正分あゆみ	山口大学人文学部人文社会学科	4年
8	高橋奈緒子	山口県立大学国際文化学部国際文化学科	3年
9	竹中 史恵	山口県立大学国際文化学部国際文化学科	3年
10	田中 美里	山口芸術短期大学芸術文化学科	2年
11	田村 美絵	山口大学人文学部人文社会学科	4年
12	中次 麻子	尾道大学芸術文化学部美術学科	3年
13	平野 貴子	山口大学人文学部人文社会学科	4年
14	古林 美佳	山口県立大学生活科学部環境デザイン学科	3年
15	堀 亜由美	山口県立大学国際文化学部国際文化学科	3年
17	三谷ちはる	山口大学人文学部人文社会学科	4年
16	弥川智恵美	山口県立大学生活科学部環境デザイン学科	3年
18	山岸 豊	山口大学人文学部人文社会学科	4年
19	山本美和子	山口芸術短期大学芸術文化学科	2年

■実習計画

月日	曜日	時間	内容	担当
9月14日	月	9:00~10:30	オリエンテーション	荏開津通彦
		10:40~12:00	作家を顕彰する1	安井雄一郎
		13:00~14:30	作家を顕彰する2	安井雄一郎
		14:40~16:30	油彩画について	剣持あずさ
9月15日	火	9:00~10:30	作品の保存と公開	岩井共二
		10:40~12:00	美術作品の撮影	岩井共二
		13:00~14:30	美術館と写真	河野通孝
		14:40~16:30	写真作品の取り扱い	河野通孝
9月16日	水	9:00~10:30	古美術品の取り扱い 1	杉野愛・荏開津通彦
		10:40~12:00	古美術品の取り扱い 2	杉野愛・荏開津通彦
		13:00~14:30	古美術品の取り扱い 3	岩井共二・荏開津通彦
		14:40~16:30	展覧会の会場構成	河野通孝
9月17日	木	9:00~10:30	普及教育1	杉野愛
		10:40~12:00	普及教育2	前田淳子
		13:00~14:30	県美展会場設営	
		14:40~16:30	県美展会場設営	
9月18日	金	9:00~16:30	県美展作品受付	
9月19日	土	9:00~16:30	県美展作品受付	
9月20日	日	9:00~16:00	県美展作品受付	
		16:00~16:30	実習終了手続き	

(1) 平成16年度

■実習生名簿

No.	氏名	所属	学年
1	池部 侑子	山口県立大学国際文化学部国際文化学科	4年
2	磯村奈帆子	山口大学人文学部人文社会学科	4年
3	上野亜衣子	尾道大学芸術文化学部美術学科	4年
4	梅地 藍子	西南学院大学文学部児童教育学科	4年
5	梅田 梓	大阪芸術大学芸術学部芸術計画学科	4年
6	岡田 聡美	山口大学人文学部人文社会学科	4年
7	岡村 友里	北九州市立大学文学部比較文化学科	4年
8	小川 智子	山口県立大学国際文化学部国際文化学科	3年
9	小野美由紀	山口大学人文学部人文社会学科	4年
10	木村 恵	大阪芸術大学芸術政策研究科	4年
11	國田 真希	山口芸術短期大学芸術文化学科	2年
12	末次 厚美	山口大学人文学部人文社会学科	4年
13	菅本 恵美	山口大学人文学部人文社会学科	4年
14	東淵 沙綾	山口芸術短期大学芸術文化学科	2年
15	長田 幸子	山口県立大学国際文化学部国際文化学科	3年
16	中山 綾子	山口大学人文学部人文社会学科	4年
17	藤井 優気	東亜大学相互人間文化学部・学科	4年
18	堀尾 幸	山口県立大学生生活科学部環境デザイン学科	3年
19	本多 絵美	山口県立大学国際文化学部	3年
20	向原 恵里	神戸学院大学人文学部人間行動学科	4年
21	望月 佑美	山口大学人文学部人文社会学科	4年
22	本廣 彩美	北九州市立大学文学部比較文化学科	4年

■実習計画

月日	曜日	時間	内容	担当
8月25日	木	9:00~10:30	オリエンテーション	荏開津通彦 杉野愛 安井雄一郎
		10:40~12:00	古美術品の取り扱い	
		13:00~14:30	県美展について	
		14:40~16:30	県美展会場設営	
8月26日	金	9:00~16:30	県美展作品受付	安井雄一郎 斎藤郁夫 斎藤郁夫 河野通孝 劔持あずさ 荏開津通彦
8月27日	土	9:00~16:30	県美展作品受付	
8月28日	日	9:00~16:30	県美展作品受付	
8月29日	月	9:00~12:00	展覧会図録について	
8月30日	火	9:00~11:00	展覧会の企画について1	
		12:00~16:30	県美展審査会	
8月31日	水	9:00~12:00	県美展審査会	
		13:00~14:00	展覧会の企画について2	
		14:10~15:10	写真作品について	
		15:20~16:20	油彩画について	
		16:40~17:00	実習終了手続き	

(6) 美術館ボランティア

趣旨

美術館活動をサポートする組織としてボランティア制度を設け、ボランティアの知識や経験を生かした活動を通じて、県民の美術館活動への理解を広めるとともに、その活動が県民にとって美術により深く接する場となることをねらいとする。

平成15年度

1期生

平成15年5月で養成講座を終了し、5つのグループに分かれて活動を開始した。このグループはボランティア自身が考えてつくっており、それぞれのグループ毎の活動内容もボランティアが考えて進めている。展示が変わった場合などにはグループ共通の講座を開いている。

4月5、12、19、26日、5月3、10、17、24日	コレクション101展ギャラリートーク練習・実施
5月31日	養成講座修了/これからの活動について打合せ
6月7日	「フィンランドの美術」展レクチャー（斎藤学芸課長）
6月14日	伝統工芸展講演会聴講
6月21、28日、7月5、12、19日、8月2、23、30日	グループ活動（フィンランド展）
9月6日	県美展ギャラリートーク練習
9月7日	作品の修復・保存について（岩井希久子 修復家）
9月13日	作品の取り扱い実習
9月20日	県美展作品搬入
9月27日、10月4日	県美展ギャラリートーク練習
10月11、18日	県美展ギャラリートーク
10月25日	「雪舟について」レクチャー（荏開津学芸員）
11月1日	博物館ボランティアシンポジウム出席（会場：山口県セミナーパーク）
11月8日	「近代洋画への道」展レクチャーⅠ（剣持学芸員）
11月15日	「近代洋画への道」展レクチャーⅡ（剣持学芸員）
11月24日	館外研修（石橋美術館）
11月30日	公開レクチャー：「日本画の変革～戦前戦後」（岩崎巴人 画家）
12月6日	戦後日本画について（杉野学芸員）
12月20日、1月10、17、24、31日	グループ活動（「近代洋画への道」展）
2月7、14、21、28日、3月6、13、20、27日	グループ活動（「香月泰男展」）

グループ別活動内容

教育普及班

「フィンランドの美術」展	・絵本版カレワラ（会場内に設置） ・子供用解説シート「フィンランドの動物たち」（会場内に設置）
常設展示（古萩展）	・解説シート（会場内に設置）
常設展示（萩の茶陶）	・展示リストと作家年譜シート（大人用・子供用の2種を会場内に設置）
常設展示（香月泰男シベリアシリーズ）	・香月泰男シベリア行程地図（会場内に設置）
「近代洋画への道」展	・こどものためのギャラリートーク

展覧会サポート班

「フィンランドの美術」展

- ・美術館周辺のレストラン・喫茶店・駐車場地図（受付で配布）
- ・イベント「フィンランドの豆知識」（会場：講座室）
- ・「フィンランドの美術展人気投票」（展示室出口に設置）
- ・作品クイズ（会場内に掲示）
- ・イベント「文明開化の豆知識」（会場：講座室）

「近代洋画への道」展

HP班

- ・ホームページ制作
- ・データ更新

情報整理班

- ・図書資料の整理
- ・新聞記事の整理
- ・美術記事のファイルづくり

広報班

平成15年

- ・café101（ボランティア内の情報交換紙） 準備号から2号まで計3冊発行

2期生

平成15年5月にボランティア2期生を募集し、1年間の養成講座を開講した。翌16年4月からは1期生の活動に2期生が合流し、活動を続けている。

応募者は13名、内訳は以下のとおり。

平均年齢：34.3才

年代別人数

10代	20代	30代	40代	50代	60代
3人	5人	0人	1人	3人	1人

地域別

山口市	周南市	吉敷郡	防府市	美祢郡
7人	2人	2人	1人	1人

養成講座

5月17日	美術館ボランティア養成研修開講 ボランティアの活動について／ボランティア活動の心構え（前田学芸員）
5月24日	山口県立美術館のコレクション（前田学芸員）
5月31日	山口県立美術館の歴史（安井学芸専門監）
6月7日	フィンランドの美術展レクチャー（1/2期生合同）（斎藤学芸課長）
6月14日	伝統工芸展講演会聴講
6月24日	介護研修（会場：介護研修普及センター）
6月29日	ギャラリートーク練習
7月5日	Visual Thinking Curriculumについて（前田学芸員）

7月12日	ギャラリートーク練習
7月19日	ギャラリートーク練習
7月26日	ギャラリートーク練習
8月2日	県美展ポスター審査会（小南英昭 山口県立大学講師）
8月23日	ギャラリートーク練習
8月30日	ギャラリートーク練習
9月7日	作品の修復・保存について（岩井希久子 修復家）
9月13日	作品の取り扱い
9月19、20、21日	県美展作品搬入
9月23、24日	県美展審査会
9月27日	県美展ギャラリートーク練習
10月4日	県美展ギャラリートーク練習
10月11日	県美展ギャラリートーク練習
10月18日	県美展ギャラリートーク練習
10月25日	雪舟について（荏開津専門学芸員）
11月1日	博物館ボランティアシンポジウム出席（会場：山口県セミナーパーク）
11月8日	館外研修（石橋美術館）
11月15日	日本近代洋画について（剣持学芸員）
11月22日	「近代洋画への道」展レクチャー（剣持学芸員）
11月30日	公開レクチャー「日本画の変革 ～戦前戦後」（岩崎巴人 画家）
12月6日	戦後日本画について（杉野学芸員）
1月10日	香月泰男1（安井学芸専門監）
1月17日	香月泰男2（安井学芸専門監）
1月24日	香月泰男3（安井学芸専門監）
1月31日、2月7、14日	常設展示解説のための自主学習
2月21、28日	解説練習
3月6、13、20、27日	常設解説・解説練習

平成16年度

1期生

2期生の養成講座が終了し、4月から1・2期生合同で活動を開始した。

基本的な活動時間は毎週土曜日の午前10時～12時とした。

登録人数：40名

4月3日	一期生・二期生顔合わせ/グループ活動
4月10日	グループ活動
4月17日	仏教美術について（杉野学芸員）
4月24日	仏教美術について（米屋優 東亜大学助教授）
5月1日	国分寺展について（岩井学芸員）
5月8日、5月15日、22日	グループ活動（国分寺展）
5月29日	西洋美術史講座Ⅰ（剣持学芸員）
6月5日	西洋美術史講座Ⅱ（剣持学芸員）
6月12日、19日、26日	グループ活動（国分寺展）
7月3日	県美展ポスター原画審査（小南英昭 山口県立大学講師）
7月10日、17日、24日、31日	グループ活動（国分寺展）
8月7日	国分寺展反省会+県美展活動計画
8月21日	グループ活動（県美展）
8月28日	県美展搬入
9月4日	県美展準備
9月11日	県美展活動+元永定正ワークショップ準備
9月12日	元永定正ワークショップ参加
9月18日、25日	グループ活動（県美展）
10月2日	西洋美術史講座Ⅲ（前田学芸員）
10月9日	西洋美術史講座Ⅳ（前田学芸員）
10月16日	「大きなやきもの」レクチャー（河野学芸員）
10月23日、30日、11月6日	グループ活動
11月13日	ピカソ展について（剣持学芸員）
11月20日	西洋美術史講座Ⅶ（斎藤学芸課長）
11月27日	西洋美術史レクチャー（斎藤学芸課長）
12月4日、11日、18日、25日、1月8日、15日、22日、29日、2月5日、12日、19日、26日、3月5日、12日	グループ活動（ピカソ展）
3月21日	館外研修（ひろしま美術館・広島市現代美術館）

グループ別活動内容

教育普及班

「香月泰男展」

・アートカードゲーム（会場出口で実施）

「周防国分寺展」

・こどものためのギャラリートーク

「県美展」

・みんなでいっしょに見よう 県美展（ギャラリートーク）

「ピカソ展」

・ピカソとあそぼう わたしもピカソ（こどものためのギャラリートーク）

展覧会サポート班

「香月泰男展」

- ・鑑賞ノート（感想を書き込むノートを会場出口に設置）
- ・香月のことば（葉を制作・配布）
- ・山口市～三隅町への行き方マップ／香月美術館周辺マップ（受付で配布）

「周防国分寺展」

- ・四天王人気投票（会場出口で実施）
- ・『『ぶつぞう』は楽しい』（仏像鑑賞入門パンフレット・会場入口で配布）

「県美展」

- ・あなたも自由に審査員（会場出口で感想付人気投票を実施）

「ピカソ展」

- ・ピカソ恋人占い（会場内に掲示）
- ・カフェピカソ・アンケート（カフェ設置に関するアンケートの実施と集計）

HP班

- ・ホームページ制作
- ・データ更新

情報整理班（平成16年9月まで）

- ・図書資料の整理
- ・新聞記事の整理
- ・美術記事のファイルづくり

平成16年10月より「常設トーク班」に活動を変更

常設トーク班（平成16年10月より）

- ・常設展示の作品解説（毎週土曜日13時～）

広報班

ボランティア・美術館職員自己紹介誌制作

- ・café101（ボランティア内の情報交換紙） 3号から8号まで計6冊発行

(7) 学校連携事業

児童生徒、教員が芸術文化にふれあい、ともに学ぶ場としての美術館の普及のため、平成16年度より新規に本事業を開始した。

(1) 平成16年度

(1) 児童生徒向けプログラム

【学校見学】

学校単位での来館に対し解説、他来館者との調整などをおこなう。

累計：児童生徒4,233名 引率教員216名 うち6割に学芸員による解説を実施。

【出前授業】

多彩な授業を目指す学校や、学校単位での来館が困難な遠隔地の学校へ学芸員を派遣し、担任とともに授業を行う。

■日 時 平成16年11月15日（月）・22日（月）

対 象 周南市立鹿野中学校1年

授業者 高下正明（鹿野中学校教諭）、杉野愛

授業名 わたしもキュレーター

■日 時 平成17年1月21日（金）

対 象 山口市立大内小学校6年

授業者 小野素子（大内小学校教諭）、劔持あずさ

授業名 ピカソ ピカソ？ピカソ！～ピカソを知ろう～

■日 時 平成17年2月4日（金）

対 象 光市立岩田小学校5・6年

授業者 菅野雅人、松井育代、廣池康子（以上岩田小学校教諭）、杉野愛

授業名 ピカソ展

■日 時 平成17年2月15日（火）

対 象 山口市立平川小学校3年

授業者 岡崎典子（平川小学校教諭）、前田淳子

授業名 ピカソ展

【展覧会ガイド】

子ども向けにわかりやすく解説した展覧会ガイドを小中学校へ配布し、美術館を普及する。

■ガイド名 周防国分寺展ニュース

配 布 先 県央部2市4町公立小中学校 約2万6千部

■ガイド名 ル・ピカソ

配 布 先 県内全公立小中学校 約13万部

【外部教育事業との連携】

■平成16年7月25日（土） 防府市アスピラート 芸術育成事業 ゆめあーとひろば 「周防国分寺展の鑑賞」

(2) 教員向けプログラム

【教員向け講座】

教員を対象に学芸員が展覧会を解説し、資質向上と授業への活用促進を目指す。

累計：参加教員136名

■日 時 平成16年4月10日（土） 14：00～16：00

講 師 安井雄一郎

主 題 香月泰男

参加者 10名

■日 時 平成16年6月26日（土） 14：00～16：30

講 師 杉野愛

主 題 周防国分寺展～仏教美術入門

参加者 43名

■日 時 平成16年11月6日（土） 14：00～16：00

講 師 荏開津通彦

主 題 大きなやきもの・雪舟と雲谷派

参加者 8名

■日 時 平成17年1月8日（土） 14：00～16：00・9日（日） 10：00～12：00

講 師 劔持あずさ

主 題 ピカソ

参加者 75名

【山口県造形教育研究会等との連携】

■平成16年5月25日（火）山口県造形教育研究会支部長会

■平成16年8月10日（火）・11日（水）山口県造形教育研究会ゼミナール大会

■平成16年10月20日（水）第51回下松市教育研究大会（台風のため中止）

■平成16年11月15日（月）周南市教育研究会 出前授業「わたしもキュレーター」

■平成17年1月8日（土）中教研美術部会事務局研修会（於：美術館講座室）

「中学校美術科における鑑賞のあり方」について

(8) その他の事業

(1) 託児サービス「ちびっこルーム」

期 間 特別展会会期中 毎木曜日 10:00～13:00

場 所 美術館講座室 (無料・要事前申込)

実施状況

■フィンランドの美術展

平成15年7月24、31日、8月7、14、21、28日、9月4日

■近代洋画への道展

平成16年1月15、22、29日

■香月泰男展

平成16年4月8、15、22、29日、5月6、13、20日

■周防国分寺展

平成16年7月1、8、15、22、29日

■ピカソ展

平成17年1月6、13、20、27日、2月3、10、17、24日、3月3、10日

(2) 美術館館藏品情報発信事業

館藏品情報をデジタル化しデータベースとして管理し、これらをインターネットにより広く公開、広報、普及を図る目的で平成14年度からの2か年事業であった。

システムについては収蔵管理システムと来館者公開用システムを構築し、平成15年度より公開した。

また、およそ3,300件の作品のデータ整理を行った。

事業

Ⅲ. 調査研究事業

(1) 研究紀要の発行

■第5号（平成17年3月15日発行）

逸脱の分析－雪舟筆冬景山水図における濃墨線の由来－
美術館ボランティア 活動報告

『『つくる・みる・ささえる』の創造的調和』とは

－第60回山口県美術展覧会にむけての現状分析－

* A4判 54ページ

荏開津通彦

前田 淳子

河野 通孝



(2) 雪舟研究会

山口県美術史を代表する画家であり、わが国の絵画史上もっとも著名な水墨画家である雪舟について、継続性のある総合的な調査研究を進めている。本事業は将来の雪舟研究所設立構想を前提として平成8年度に発足した。

【会議】

■平成15年度雪舟研究会会議

日時 平成15年11月9日（日） 10：30～12：00

場所 山口県立美術館会議室

出席	島尾 新	多摩美術大学教授	研究委員長
	影山 純夫	神戸大学教授	研究委員
	守安 収	岡山県立美術館学芸課長	研究委員
	高橋 範子	正木美術館主席学芸員	研究委員
	山下 裕二	明治学院大学教授	研究委員
	福島 恒徳	花園大学助教授	オブザーバー
	綿田 稔	東京文化財研究所研究員	オブザーバー
	荏開津通彦	山口県立美術館専門学芸員	事務局員

■平成16年度雪舟研究会会議

日時 平成16年7月30日（土） 14：00～16：00

場所 山口県立美術館会議室

出席	島尾 新	多摩美術大学教授	研究委員長
	影山 純夫	神戸大学教授	研究委員
	守安 収	岡山県立美術館学芸課長	研究委員
	高橋 範子	正木美術館主席学芸員	研究委員
	山下 裕二	明治学院大学教授	研究委員
	福島 恒徳	花園大学助教授	オブザーバー
	荏開津通彦	山口県立美術館専門学芸員	事務局員

■平成16年度雪舟研究会会議

日 時	平成16年11月13日（土）	14：00～16：00	
場 所	山口県立美術館会議室		
出 席	島尾 新	多摩美術大学教授	研究委員長
	影山 純夫	神戸大学教授	研究委員
	守安 收	岡山県立美術館学芸課長	研究委員
	高橋 範子	正木美術館主席学芸員	研究委員
	山下 裕二	明治学院大学教授	研究委員
	福島 恒徳	花園大学助教授	オブザーバー
	綿田 稔	東京文化財研究所研究員	オブザーバー
	荏開津通彦	山口県立美術館専門学芸員	事務局員

【シンポジウム】

■日	時	平成15年11月9日（日）	14：30～16：00
場	所	山口県立図書館レクチャールーム	
テ	ー	山口と雪舟	
パ	ネ	井土 誠 下関市立美術館館長	
リ	ス	内田 伸 山口歴史民俗資料館元館長	
ト		影山 純夫 神戸大学教授・研究委員	
		福島 恒徳 花園大学助教授	
		荏開津通彦 山口県立美術館学芸員・事務局員	
コーディネーター		島尾 新 多摩美術大学教授・研究委員長	

■日	時	平成16年11月14日（日）	14：30～16：00
場	所	山口県立美術館講座室	
テ	ー	雪舟入明	
基	調	綿田 稔 東京文化財研究所研究員	
報	告	板倉 聖哲 東京大学助教授	
パ	ネ	伊藤 幸司 山口県立大学助教授	
リ	ス	伊藤 幸司 山口県立大学助教授	
ト		伊藤 幸司 山口県立大学助教授	
コーディネーター		島尾 新 多摩美術大学教授・研究委員長	

【研究誌『天開圖畫』の発行】

■第5号（平成17年3月30日発行）

雪舟系花鳥図屏風の研究――仮説として――
雪舟と山口
雪舟・雪村と狩野芳崖
誰が何のために雪舟を？
－展評「没後五〇〇年 特別展 雪舟」－

綿田稔（東京文化財研究所研究員）
島尾新（多摩美術大学教授）
影山純夫（神戸大学教授）
綿田稔（東京文化財研究所研究員）



事業

IV. 収集事業

(1) 館蔵品貸出利用状況

作品	作者	貸出期間	貸出先	展覧会名等	備考
光風景	松田正平	2003/5/13～2003/7/1	周南市美術博物館	周南市市制施行記念 「周南美術のあけぼの展」	
光風景	〃	〃	〃	〃	
裸婦習作	〃	〃	〃	〃	寄託品
婦人像	〃	〃	〃	〃	寄託品
家	〃	〃	〃	〃	寄託品
女生徒	〃	〃	〃	〃	寄託品
自画像	〃	〃	〃	〃	寄託品
静物	永地秀太	2003/7/4～2004/2/3	静岡県立美術館、府中市美術館、 長野県信濃美術館、岡山県立美術館	「もうひとつの明治美術 -明治美術会から太平洋画会へ」	
絞り	〃	〃	〃	〃	
ゆあみ	新海竹太郎	2003/10/16～2004/2/3	長野県信濃美術館、岡山県立美術館	「もうひとつの明治美術 -明治美術会から太平洋画会へ」	
紺糸を干す	小野竹喬	2003/9/3～2004/1/29	笠岡市立竹喬美術館、練馬区立美術館、 京都国立近代美術館、日本経済新聞社	「デカダンから光明へ 異端画家・秦テルフの軌跡 -そして竹久夢二・野長瀬晩花・戸張狐雁…」	
更紗の前	永地秀太	2003/11/5～2004/2/4	千葉県立美術館	「美術・デザイン教育の展開」展	
壁に倚れる女	〃	〃	〃	〃	
周防灘	松田正平	2004/1/13～2004/2/17	宇都市教育委員会	松田正平展	
月夜	〃	〃	〃	〃	
高萩風景	〃	〃	〃	〃	
画家の父	〃	〃	〃	〃	
裸婦	〃	〃	〃	〃	
大威徳明王	〃	〃	〃	〃	
オヒョウ(大きな魚)	〃	〃	〃	〃	
裸婦	〃	〃	〃	〃	
銭湯	〃	〃	〃	〃	
スタンツの孤児院 におけるバスタロッツ像	〃	〃	〃	〃	寄託品
M婦人像	〃	〃	〃	〃	寄託品
立木	〃	〃	〃	〃	寄託品
自画像	〃	〃	〃	〃	寄託品
四国犬	〃	〃	〃	〃	寄託品
州之内徹氏像	〃	〃	〃	〃	寄託品
風景	香月泰男	2004/1/19～2004/12/23	朝日新聞社、日本放送協会	没後30年香月泰男展	
埋葬	〃	〃	〃	〃	
ダモイ	〃	〃	〃	〃	
護	〃	〃	〃	〃	
日本海	〃	〃	〃	〃	
デモ	〃	〃	〃	〃	
雨〈牛〉	〃	〃	〃	〃	
左官	〃	〃	〃	〃	
乗客	〃	〃	〃	〃	
北へ西へ	〃	〃	〃	〃	

作品	作者	貸出期間	貸出先	展覧会名等	備考
穴掘人	香月泰男	2004/1/19~2004/12/23	朝日新聞社、日本放送協会	没後30年香月泰男展	
運ぶ人	◇	◇	◇	◇	
ホロンパイル	◇	◇	◇	◇	
雪	◇	◇	◇	◇	
雪〈窓〉	◇	◇	◇	◇	
星〈有刺鉄線〉夏	◇	◇	◇	◇	
凍河〈エニセイ〉	◇	◇	◇	◇	
復具〈タラップ〉	◇	◇	◇	◇	
別	◇	◇	◇	◇	
青の太陽	◇	◇	◇	◇	
煙	◇	◇	◇	◇	
業火	◇	◇	◇	◇	
奉天〈右〉	◇	◇	◇	◇	
奉天〈左〉	◇	◇	◇	◇	
朕	◇	◇	◇	◇	
-35°	◇	◇	◇	◇	
絵具箱	◇	◇	◇	◇	
海拉爾	◇	◇	◇	◇	
日の出	◇	◇	◇	◇	
月の出	◇	◇	◇	◇	
涅槃	◇	◇	◇	◇	寄託品
黒い太陽	◇	◇	◇	◇	寄託品
鷹	◇	2004/4/4~2004/12/23	◇	◇	
湿地	◇	◇	◇	◇	
神農	◇	◇	◇	◇	
朝陽	◇	◇	◇	◇	
1945	◇	◇	◇	◇	
ナホトカ	◇	◇	◇	◇	
列	◇	◇	◇	◇	
餓	◇	◇	◇	◇	
伐	◇	◇	◇	◇	
鋸	◇	◇	◇	◇	
囚	◇	◇	◇	◇	
荊	◇	◇	◇	◇	
凍土	◇	◇	◇	◇	
私〈マホルカ〉	◇	◇	◇	◇	
海〈ペーチカ〉冬	◇	◇	◇	◇	
〈私の〉地球	◇	◇	◇	◇	
雨	◇	◇	◇	◇	
雲	◇	◇	◇	◇	
点呼〈右〉	◇	◇	◇	◇	
点呼〈左〉	◇	◇	◇	◇	
バイカル	◇	◇	◇	◇	

作品	作者	貸出期間	貸出先	展覧会名等	備考
雪山	香月泰男	2004/1/19～2004/12/23	朝日新聞社、日本放送協会	没後30年香月泰男展	
道	〃	〃	〃	〃	
避難民	〃	〃	〃	〃	寄託品
渚〈ナホトカ〉	〃	〃	〃	〃	寄託品
アムール	〃	〃	〃	〃	寄託品
雲丹	香月泰男	2004/5/21～2004/7/23	小川原楯記念美術館、共和町教育委員会、[しりべしミュージアムロード3館共同展 香月泰男～あたたかなまなざし] 岩内町教育委員会		
象(動物石版画集Ⅰ)	〃	〃	〃	〃	
マンドリルとゴリラ (動物石版画集Ⅰ)	〃	〃	〃	〃	
ペンギン (動物石版画集Ⅰ)	〃	〃	〃	〃	
らくだ (動物石版画集Ⅰ)	〃	〃	〃	〃	
針ねずみ (動物石版画集Ⅱ)	〃	〃	〃	〃	
みどりちうはし (動物石版画集Ⅱ)	〃	〃	〃	〃	
あざらし (動物石版画集Ⅱ)	〃	〃	〃	〃	
ジャガー (動物石版画集Ⅱ)	〃	〃	〃	〃	
母子像1 (石版画集「母子像」)	〃	〃	〃	〃	
母子像2 (石版画集「母子像」)	〃	〃	〃	〃	
母子像3 (石版画集「母子像」)	〃	〃	〃	〃	
母子像4 (石版画集「母子像」)	〃	〃	〃	〃	
母子像5 (石版画集「母子像」)	〃	〃	〃	〃	
母子像6 (石版画集「母子像」)	〃	〃	〃	〃	
母子像7 (石版画集「母子像」)	〃	〃	〃	〃	
母子像8 (石版画集「母子像」)	〃	〃	〃	〃	
母子像9 (石版画集「母子像」)	〃	〃	〃	〃	
北見 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	
層雲峡 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	
知床小漁村 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	
水芭蕉 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	
オホーツクの朝 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	

作品	作者	貸出期間	貸出先	展覧会名等	備考
摩周湖 (石版画集「北海道」)	香月泰男	2004/5/21～2004/7/23	小川原脩記念美術館、共和町教育委員会、 岩内町教育委員会	「しりべしミュージアムロード3館共同展	香月泰男～あたたかなまなざし」
美幌峠から屈斜路湖 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	
大雪山連峰 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	
オホーツクの日の出 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	
阿寒の山肌 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	
白樺若木 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	
美幌峠残雪 (石版画集「北海道」)	〃	〃	〃	〃	
岬(石版画集「北の旅から」)	〃	〃	〃	〃	
野の花(Ⅰ) (石版画集「北の旅から」)	〃	〃	〃	〃	
野の花(Ⅱ) (石版画集「北の旅から」)	〃	〃	〃	〃	
峠(美幌) (石版画集「北の旅から」)	〃	〃	〃	〃	
海(知床) (石版画集「北の旅から」)	〃	〃	〃	〃	
太陽と千鳥(オホーツク) (石版画集「北の旅から」)	〃	〃	〃	〃	
パリの屋根1 (石版画集「パリの屋根」)	〃	〃	〃	〃	
パリの屋根2 (石版画集「パリの屋根」)	〃	〃	〃	〃	
パリの屋根3 (石版画集「パリの屋根」)	〃	〃	〃	〃	
パリの屋根4 (石版画集「パリの屋根」)	〃	〃	〃	〃	
パリの屋根5 (石版画集「パリの屋根」)	〃	〃	〃	〃	
パリの屋根6 (石版画集「パリの屋根」)	〃	〃	〃	〃	
パリの屋根7 (石版画集「パリの屋根」)	〃	〃	〃	〃	
パリの屋根-A (石版画集「パリの屋根」)	〃	〃	〃	〃	
クレタ村 (石版画集「ギリシャ」)	〃	〃	〃	〃	
ロードス郊外 (石版画集「ギリシャ」)	〃	〃	〃	〃	
リンドス (石版画集「ギリシャ」)	〃	〃	〃	〃	
ロードスの裏街 (石版画集「ギリシャ」)	〃	〃	〃	〃	
竜舌蘭 (石版画集「ギリシャ」)	〃	〃	〃	〃	

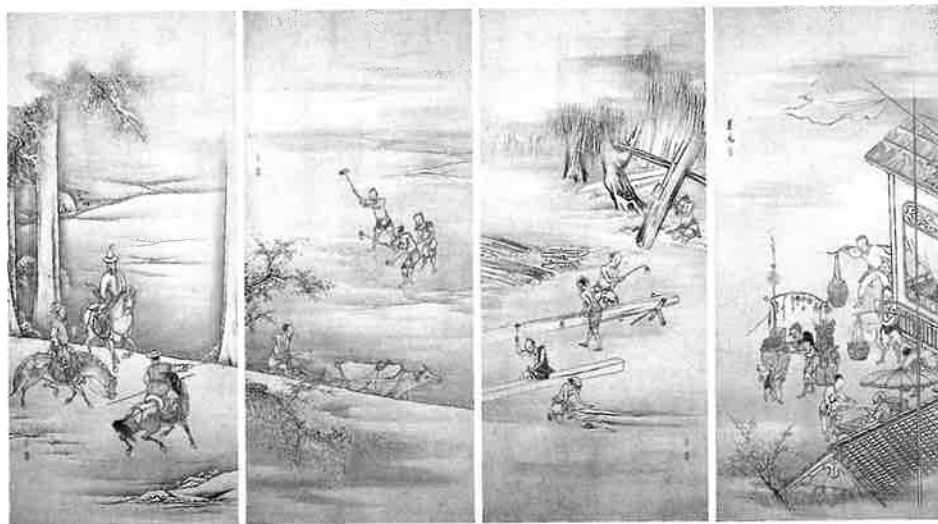
作品	作者	貸出期間	貸出先	展覧会名等	備考
アクロポリス展望 (石版画集「ギリシャ」)	香月泰男	2004/5/21～2004/7/23	小川原脩記念美術館、共和町教育委員会、 岩内町教育委員会	「しりべしミュージアムロード」3館共同展	香月泰男～あたたかなまなざし
連絡船 (石版画集「ギリシャ」)	◇	◇	◇	◇	
ひなげし (石版画集「ギリシャ」)	◇	◇	◇	◇	
オリーブ畑 (石版画集「ギリシャ」)	◇	◇	◇	◇	
エドラの風車 (石版画集「ギリシャ」)	◇	◇	◇	◇	
クレタの風車 (リトグラフ小品集)	◇	◇	◇	◇	
エドラの鐘 (リトグラフ小品集)	◇	◇	◇	◇	
スバルタ道祠 (リトグラフ小品集)	◇	◇	◇	◇	
マラ톤のオリーブ (リトグラフ小品集)	◇	◇	◇	◇	
みもぎ	◇	◇	◇	◇	
サラミス沖の太陽	◇	◇	◇	◇	
闘牛士	◇	◇	◇	◇	
貝殻 (木版画集「タヒチ」)	◇	◇	◇	◇	
モーレア島 (木版画集「タヒチ」)	◇	◇	◇	◇	
宿の窓から (木版画集「タヒチ」)	◇	◇	◇	◇	
休むカヌー (木版画集「タヒチ」)	◇	◇	◇	◇	
日中の道 (木版画集「タヒチ」)	◇	◇	◇	◇	
フラダンス (木版画集「タヒチ」)	◇	◇	◇	◇	
教会 (木版画集「タヒチ」)	◇	◇	◇	◇	
広場にて (木版画集「タヒチ」)	◇	◇	◇	◇	
オレンジのある庭 (木版画集「ニース」)	◇	◇	◇	◇	
鳩のいる中庭 (木版画集「ニース」)	◇	◇	◇	◇	
海岸にて (木版画集「ニース」)	◇	◇	◇	◇	
オリーブ (木版画集「ニース」)	◇	◇	◇	◇	
海辺にて (木版画集「ニース」)	◇	◇	◇	◇	
ルノアールの庭 (木版画集「ニース」)	◇	◇	◇	◇	

作品	作者	貸出期間	貸出先	展覧会名等	備考
ニース (木版画集「ニース」)	香月泰男	2004/5/21～2004/7/23	小川原脩記念美術館、共和町教育委員会、 岩内町教育委員会	「しりべしミュージアムロード3館共同展 香月泰男～あたたかなまなざし」	
サンポーロ (木版画集「ニース」)	〃	〃	〃	〃	
SELF AND OTHERS 全60点	牛腸茂雄	2004/7/28～2004/12/11	新潟市美術館、(財)三鷹市芸術 文化振興財団、(財)山形美術館、 株式会社共同通信社	「牛腸茂雄1946-1983」展	
京人形図	森寛齋	2004/9/2～2004/11/20	京都市美術館	京都文化祭典 特別展「新説・京美人」	
海	小林和作	2004/9/22～2004/12/3	広島県立美術館	「1940-60年代 広島洋画の粋」展	
萩剥離窯変花器	坂田慶造	2004/10/24～2004/11/29	萩開府400年記念陶芸展開催実行委員会	萩開府400年記念 萩陶芸家協会展	萩陶芸の現在一
パパとママと子供たち	植田正治	2005/1/12～2005/2/23	岡山県立美術館	「緑川洋一とゆかりの写真家たち1938-59」	
砂丘ヌード	〃	〃	〃	〃	
砂丘ヌード	〃	〃	〃	〃	
砂丘群像 土門拳・石津良介・ 桑原甲子雄たち	〃	〃	〃	〃	
砂丘	〃	〃	〃	〃	
漂流	豊福知徳	2005/1/25～2005/3/31	三鷹市芸術文化振興財団	「木彫から立体造形へ—1960年の新人たち—」展	

(2) コレクション

*凡例

以下の目録は、2003（平成15）年4月から2005（平成17）年3月までに収蔵された館蔵品を網羅したものである。作品の整理方針および個々のデータの記録法は『山口県立美術館蔵品目録1979』に準じている。すなわち、作品は日本画（J）・洋画（O）・水彩画（W）・素描（D）・版画（P）・写真（Ph）・彫刻（S）・工芸（C）・書（Ca）・資料（R）の順で編集し、また個々のデータについては、整理番号・作者・生没年・タイトル・制作年・素材技法・寸法（cm）・収蔵年度とその経緯の順で記した。整理番号は、『山口県立美術館年報平成13～14』に続く通し番号である。



J-246

狩野芳崖 KANO, Hogai

1828～1888

士農工商図

Four Classes, Warriors, Farmers, Artisans, Merchants

明治時代

紙本墨画淡彩、掛幅装4幅対

各136.6×61.6

平成12年度～15年度購入

J-247

桑本武雄 MATSUMOTO, Takeo
1901~1996
無題 (わかめを持つ少女)
Untitled
昭和初期
絹本着色、マクリ
136.0×87.0
平成9年度寄贈

J-250

桑本武雄 MATSUMOTO, Takeo
1901~1996
無題 (かごを持つ少女)
Untitled
昭和初期
絹本着色、マクリ
224.0×101.0
平成9年度寄贈



J-248

桑本武雄 MATSUMOTO, Takeo
1901~1996
無題 (竹林二女)
Untitled
昭和初期
絹本着色、マクリ
233.0×103.0
平成9年度寄贈

J-251

桑本武雄 MATSUMOTO, Takeo
1901~1996
無題 (大原女)
Untitled
昭和初期
絹本着色、マクリ
224.0×104.0
平成9年度寄贈

J-249

桑本武雄 MATSUMOTO, Takeo
1901~1996
無題 (花を持つ婦人)
Untitled
昭和初期
絹本着色、マクリ
190.0×86.5
平成9年度寄贈

J-252

不詳 Unknown
萩城下町絵図 (人物花鳥図屏風裏)
Map of Hagi City
江戸時代
紙本着色、二曲屏風一隻
156.0×175.0
平成9年度保管転換
山口県文書館より一時保管転換
(J-239の裏面)

J-253

西野新川 NISHINO, Shinsen
1912~
昏
Coma
1997
紙本着色、額装
182.0×128.0
平成15年度保管転換
県庁秘書課より保管転換 (作者 寄贈)



J-253

西野新川 NISHINO, Shinsen
1912~
樹韻
Rhyme of Forests
1998
紙本着色、額装
192.0×128.0
平成15年度保管転換
県庁秘書課より保管転換 (作者 寄贈)

J-255

松林桂月
MATSUBAYASHI, Keigetsu
1876~1963
長門峡図
Chomon Valley, Yamaguchi
1915
絹本墨画淡彩、額装
118.6×47.4
平成16年度保管転換
県庁秘書課より保管転換

J-256

高島北海 TAKASHIMA, Hokkai
1850~1931
花鳥図
Birds and Flowers
絹本着色、額装
72.0×102.0
平成16年度保管転換
県庁秘書課より保管転換



O-193

香月泰男 KAZUKI, Yasuo
1911~1974
渚<ナホトカ>
Beach<Nakhodka>
1974
油彩、カンヴァス
97.0×162.3
平成15年度購入



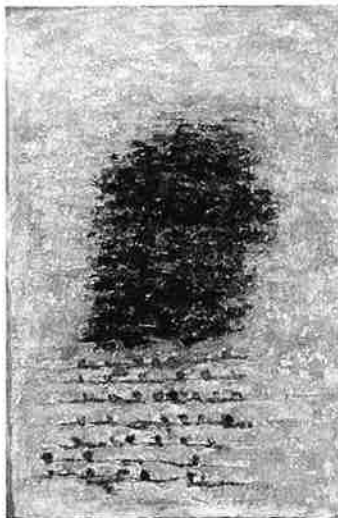
O-194

香月泰男 KAZUKI, Yasuo
1911~1974
涅槃
Nirvana
1960
油彩、カンヴァス
130.5×194.8
平成15年度寄贈
香月婦美子氏 寄贈



O-195

香月泰男 KAZUKI, Yasuo
1911~1974
アムール
Amur
1962
油彩、カンヴァス
162.7×112.7
平成16年度購入



O-196

香月泰男 KAZUKI, Yasuo
1911~1974
寒林
Cold Woods
1966
油彩、カンヴァス
91.0×61.0
平成16年度保管転換
県庁秘書課より保管転換



O-197

小林和作 KOBAYASHI, Wasaku
1888~1974
室戸岬
Muroto Point
油彩、カンヴァス
30.0×72.0
平成16年度保管転換
県庁秘書課より保管転換



D-22

殿敷侃 TONOSHIKI, Tadashi
1942~1992
線の集積
Mass of Lines
1984
鉛筆、紙
102.8×72.5
平成16年度保管転換
県庁秘書課より保管転換



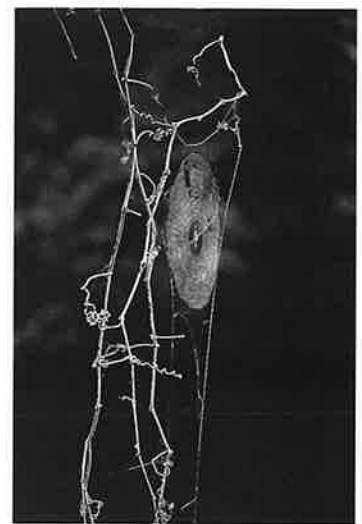
Ph-2125

下瀬信雄 SHIMOSE, Nobuo
1944～
萩の日々：竹林
Days in Hagi
ゼラチン・シルヴァープリント
38.0×48.3
平成15年度購入



Ph-2126

下瀬信雄 SHIMOSE, Nobuo
1944～
萩の日々：冬の朝 枯れた実
—平安古—
Days in Hagi
ゼラチン・シルヴァープリント
49.0×32.7
平成15年度購入



Ph-2127

下瀬信雄 SHIMOSE, Nobuo
1944～
萩の日々：柔らかな陽射しに光る
晩秋のクモの巣—笠山—
Days in Hagi
ゼラチン・シルヴァープリント
49.0×32.9
平成15年度購入



Ph-2128

下瀬信雄 SHIMOSE, Nobuo
1944～
萩の日々：食卓のブドウ—瓦町—
Days in Hagi
ゼラチン・シルヴァープリント
32.7×48.8
平成15年度購入



Ph-2129

下瀬信雄 SHIMOSE, Nobuo
1944～
萩の日々：岸壁の仕掛け花火
—浜崎—
Days in Hagi
ゼラチン・シルヴァープリント
32.9×49.0
平成15年度購入



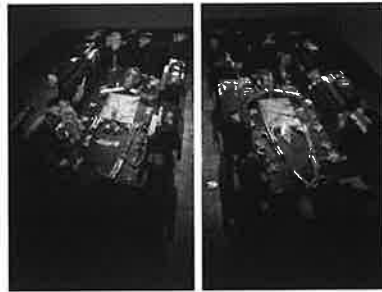
Ph-2130

下瀬信雄 SHIMOSE, Nobuo
1944～
萩の日々：吹雪の日の踏切
—山陰本線・小原—
Days in Hagi
ゼラチン・シルヴァープリント
33.0×49.4
平成15年度購入



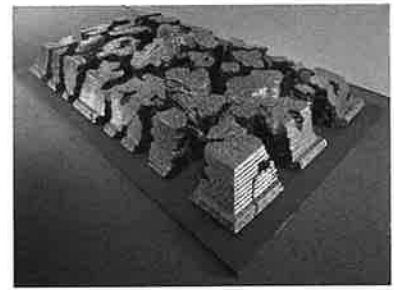
S-99

田辺武 TANABE, Takeshi
1945～
情景あるいはヘンデルの
「水上の音楽」に捧げる
A Scene, Dedicated to "Water Music",
Hendel
石
25.5×74.5×13.2
昭和59年度購入



C-217

三輪休雪 (12代) (三輪龍作)
MIWA, Kyusetsu (12th)
1940～
古代の人
The Ancient
1979～1993
陶
各73.0×163.0×360.0
平成8年度購入 (美術取得基金)



C-218

三輪休雪 (12代) (三輪龍作)
MIWA, Kyusetsu (12th)
1940～
統・卑弥呼の書
The Scripture of Himiko II
1992
陶
85.0×488.0×282.0
平成8年度購入 (美術取得基金)



C-219

中村康平 NAKAMURA, Kohei
1948～
アロハ
Aloha
1983
陶
高66.2
昭和60年度寄贈
作者 寄贈



C-220

山本晃 YAMAMOTO, Akira
1944～
切嵌象嵌接合せ鉢「巖」
Diagonal Box
1998
金、銀、銅及びその合金
径24.2、高18.8
平成15年度寄贈
神田真道氏 寄贈
栄子氏



C-219

山本晃 YAMAMOTO, Akira
1944～
接合せ短冊箱「紡」
Square Box
1999
金、銀、銅及びその合金
9.8×38.2×5.5
平成15年度寄贈
神田真道氏 寄贈
栄子氏

R-83

岩崎巴人 IWASAKI, Hajin
1917～
海荒れる日
A Days in a Stormy Sea
2003
紙本墨画淡彩、マクリ
133.5×68.3
平成15年度寄贈
作者 寄贈

R-84

旧満州関係資料等
Reference Materials of Modern
Photography
書籍7冊
『満蒙寫真帖』(満蒙文化協會、1924)
『満州寫真帖』(中日文化協會、1929)
『満州グラフ』9
(南満州鐵道株式會社、1935)
『青島市街寫真帖』
(高橋寫真館、1920)
『明治天皇御大葬寫真帖』
(文泉堂、1912)
『歴史寫真』(歴史寫真會、1915)
『松陰先生遺墨寫真帖』1934頃
平成15年度寄贈
西村光治氏 寄贈

R-88

雲谷派 Unkoku School

雲谷派粉本縮図

Reduced-size Copys by Unkoku School
未表装、裏打ち
昭和62年度寄贈

- 1.雪舟筆洞春寺花鳥図屏風縮図
Reduced-size Copy of Sesshu's Birds
and Flours
江戸時代後期
紙本墨画淡彩
27.3×129.5
- 2.山水図縮図
Reduced-size Copy of Landscape
江戸時代後期
紙本墨画
26.7×140.5
- 3.山水・花鳥図屏風縮図断片
Reduced-size Copy of Landscape,
Birds and Flours
江戸時代後期
紙本墨画
25.3×33.5

R-85

三輪休和 MIWA, Kyuwa
1895～1981
萩瓶掛
Brazier
昭和初期
陶
口径38.3、胴径42.0、底径30.0、高26.0
平成16年度寄贈
中村真典氏 寄贈

R-86

狩野芳崖資料 日本画顔料
Reference Materials of KANO,
Hogai: Pigments
試験管入り顔料15本
明治時代
平成16年度寄贈
小林貢氏 寄贈

R-87

福田勝治関連資料
Reference Materials of FUKUDA,
Katsuji
平成3年度寄贈
福田勝治氏 寄贈

ビン類(含 陶器)5点、
カメラ1式(付カメラケース)、
時計1個、
彫刻2点、
賞(日本写真協会功労賞)1点、
メダル1個、
修正道具1式、
眼鏡(ケース付)1個、
アルバム17冊、
カラーネガ・ポジ1箱、
写真「イタリア紀行」1箱、
「ヌード」1箱、
「女」1箱、
「京都」3箱、
「福田勝治写真集」1冊

4.琴棋書画図襖縮図断片

Reduced-size Copy of Four Elegant
Pastimes (Fragment)
江戸時代後期
紙本墨画
34.2×45.5

5.花鳥図屏風縮図

Reduced-size Copy of Birds and Flours
江戸時代後期
紙本墨画(3枚)
1: 33.9×158.0
2: 33.7×79.5
3: 27.7×40.5

6.花鳥図襖縮図

Reduced-size Copy of Birds and Flours
江戸時代後期
紙本墨画
36.7×219.0

7.雲谷等顔・等益筆大徳寺清泉寺什物
竹林七賢図屏風縮図

Reduced-size Copy of Seven Sages in
Bamboo Forest
江戸時代後期
紙本墨画(2枚)
1: 34.1×74.5
2: 34.1×50.3

8-1.雲谷等益筆大徳寺碧玉庵衣鉢間
山水図襖縮図

Reduced-size Copy of Landscape
江戸時代後期
紙本墨画
34.0×208.5

8-2.雲谷等與筆大徳寺碧玉庵檀那之間
四季耕作図襖縮図

Reduced-size Copy of Agriculture
of the Four Seasons
江戸時代後期
紙本墨画
34.0×255.0

9-1.小栗宗湛・宗継筆大徳寺養徳院襖
縮図(芦雁図・山水図)

Reduced-size Copy of Landscape
1809(文化六年)
紙本墨画
35.4×297.5

9-2.小栗宗湛・宗継筆大徳寺養徳院襖
縮図(山水図・琴棋書画図)

Reduced-size Copy of Landscape
1809(文化六年)
紙本墨画
36.0×187.3

(3) 美術図書

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
121.5	大正生命主義と現代	鈴木貞美	1995	(株) 河出書房新社
130	ラカンの思想－現代フランスの思想入門	ミケル・ボルク＝ヤコブヤン	1999	(財) 法政大学出版局
139	68年の思想	リュック・フェリー、アラン・ルソー	1998	(財) 法政大学出版局
180	葉師如来 慈悲のほとけ	ひろさちや	1991	鈴木出版(株)
182.9	蘇るパルミヤーン アフガニスタンに刻まれた不滅の文化遺産	樋口隆康	2003	(株) 同盟社メディアプラン
203	渋谷一族由縁記	渋谷勝治	2003	渋谷勝治
204	ユーラシアの岸辺から	山室信一	2003	(株) 岩波書店
210.088	『増補續史料大成』第21巻	竹内理三	1988	(株) 臨川書店
210.088	『増補續史料大成』第22巻	竹内理三	1988	(株) 臨川書店
210.088	『増補續史料大成』第23巻	竹内理三	1988	(株) 臨川書店
210.088	『増補續史料大成』第24巻	竹内理三	1988	(株) 臨川書店
210.088	『増補續史料大成』第25巻	竹内理三	1988	(株) 臨川書店
210.088	『大乗院寺社雑事記』一 (増補史料大成26(普及版))	増補続史料大成刊行会	2001	(株) 臨川書店
210.2	前田茶白山遺跡	山口県教育委員会	2003	山口県教育委員会
210.47	日本の時代史12 戦国の地域国家	有光友學	2003	(株) 吉川弘文館
210.58	京都・the・新撰組	京都新聞出版センター	2003	京都新撰組キャンペーン協議会
210.75	シベリア決死行	中山美加子	2004	(株) アルファポリス
210.75	ラーゲルの軍医	山川速水	1984	北風書房
217.7	－町制百周年記念－小郡町史史料集 林勇藏日記	小郡町史編集委員会	2003	山口県小郡町
217.7	岩国市史史料編(311, 312) 近代現代	岩国市史編纂委員会	2004	岩国市役所
217.7	山口県史史料編現代3	山口県	2004	山口県
217.7	山口県史史料編考古2	山口県	2004	山口県
217.7	山口県史史料編中世3 別冊付き(花押・印章集)	山口県	2004	山口県
217.7	雪舟と山口	山本一成	2004	大内文化探訪会
289	画商 ダニエル・ウイラデンスタイン	水嶋龍一郎	2003	(株) ウイラデンスタイン東京
316.7	平成16年版山口県県民活動白書	山口県環境生活部県民生活課	2004	山口県環境生活部県民生活課
335.2	古書 肆100年 一誠堂書店	一誠堂書店	2004	一誠堂書店
375.7	美術科教育の方法論と歴史	金子一夫	2003	小菅勉
380.1	パリ風俗	鹿島茂	1999	(株) 白水社
461.1	死生学研究 2003年春号	死生学研究編集委員会	2003	東京大学大学院人文社会系研究科
461.1	死生学研究 2003年秋号	死生学研究編集委員会	2003	東京大学大学院人文社会系研究科
461.1	死生学研究 2004年春号	死生学研究編集委員会	2004	東京大学大学院人文社会系研究科
461.1	死生学研究 2004年秋号	死生学研究編集委員会	2004	東京大学21世紀COEプログラム 「生命の文化・価値をめぐる死生学の構築」
520.7	建築の変容－ネオモダンあるいはポスト「都市」の建築生理学	彦坂裕	1992	(株) INAX
523.06	デ・アーキテクチュア 脱建築としての建築	ジェイムズ・ワインズ	1992	鹿島出版会
523.06	建築の現代思想 ポスト・モダン以後のパラダイム	杉本俊多	1986	鹿島出版会
523.06	現代建築ポスト・モダン以後	松葉一清	1991	鹿島出版会
603	ASAHI BEER MECENAT Data Book 1990-2000 アサヒビールメセナデータブック	Asahiアサヒビール(株) 環境社会貢献部	2003	Asahiアサヒビール(株) 環境社会貢献部
645.2	ウマ社会のコミュニケーション	木村李花子	2002	馬の博物館
645.2	ハミの発明と歴史	末崎真澄	2004	馬の博物館
645.2	横浜ウマ物語－文明開化の蹄音－	秋永和彦	2004	馬の博物館
672	森永製菓100年史 ーはばたくエンゼル、一世紀ー	森永製菓(株)	2000	森永製菓(株)
701	エッフェル塔試論	松浦寿輝	1995	(株) 筑摩書房
701	ゲルハルト・リヒター ＝ペインティング・オブ・シャイン＝	市原研太郎	1993	ワコウ・ワークス・オブ・アート
701	芸術理論の現在－モダニズムから	藤枝晃雄、谷川渥	1999	(株) 東信堂
701	抽象芸術	Marcel Brion	1968	(株) 紀伊國屋書店
701	美学の逆説	谷川渥	1993	(株) 勁草書房
701.4	アートフル・アドボカシー 生命、美、優しさの恢復 芸術とヘルスケアのハンドブック	芸術とヘルスケアのハンドブック編集委員会	1999	(財) たんぽぽの家
702.01	〈日本美術〉誕生	佐藤道信	1996	(株) 講談社
702.01	美術史学の歴史	ウード・ワルターマン	1996	中央公論美術出版
702.06	岩波 近代日本の美術8 自然をうつす	青木茂	1996	(株) 岩波書店
702.06	岩波 近代日本の美術9 芸術の複製技術時代	柏木博	1996	(株) 岩波書店
702.1	すぐわかる日本の美術 絵画・仏像・やきもの&暮らしと美術	(株) 日本アートセンター	1999	(株) 東京美術
702.1	日本美術院百年史 索引	(財) 日本美術院	2004	(財) 日本美術院
702.1	日本美術史	並木誠士、森理恵	1998	昭和堂(株)
702.1	日本美術史年表 新訂版	源 豊宗	2003	(株) アルヒーフ
702.1	日本洋画史 第1巻 明治前期	外山卯三郎	1978	(株) 日貿出版社

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
702.1	日本洋画史 第2巻 明治後期	外山卯三郎	1978	(株) 日貿出版社
702.1	日本洋画史 第3巻 大正から昭和前期まで	外山卯三郎	1980	(株) 日貿出版社
702.1	日本洋画史 第4巻 明治後期から大正まで	外山卯三郎	1973	(株) 日貿出版社
702.16	岩波 近代日本の美術1 イメージのなかの戦争	丹尾安典、河田明久	1996	(株) 岩波書店
702.16	岩波 近代日本の美術2 隠された視線	若桑みどり	1997	(株) 岩波書店
702.16	岩波 近代日本の美術3 見える都市/見えない都市	鈴木博之	1996	(株) 岩波書店
702.16	岩波 近代日本の美術4 写真画論	木下直之	1996	(株) 岩波書店
702.16	岩波 近代日本の美術5 描かれたものがたり	酒井忠康、橋秀文	1997	(株) 岩波書店
702.16	岩波 近代日本の美術7 絵のなかの暮らし	塩川京子	1996	(株) 岩波書店
702.16	好古家たちの19世紀 幕末明治における(物)のアルケオロジー	鈴木廣之	2003	(株) 吉川弘文館
702.16	美術八十年史	森口多里	1954	(株) 美術出版
702.3	L' ARCHITETTURA CIVILE IN TOSCANA IL RINASCIMENTO	Amerigo Restucci	1997	BANCA MONTE DEI PASCHI DI SIENA S.P.A
702.3	La Maesta di Simone Martini	Alessandro Bangnoli	1999	BANCA MONTE DEI PASCHI DI SIENA S.P.A
702.359	ベルギーの美術	コレット・スイヤール	1985	同朋社
702.37	イタリア美術史 - 東洋から見た西洋美術の中心	田中英道	1990	(株) 岩崎美術社
702.8	1930年代 - 青春の画家たち	創風社編集部	1994	(株) 創風社
703	『蔭涼軒日録索引』	蔭木英雄	1988	(株) 臨川書店
703	『大乘院寺社雑事記総索引』 (上巻) 人名篇	史料研究会代表 林屋辰三郎	1988	(株) 臨川書店
703	『大乘院寺社雑事記総索引』 (下巻) 地名・件名篇	史料研究会代表 林屋辰三郎	1989	(株) 臨川書店
703	2004年版 美術家名鑑	清水治、清水康友	1917	(株) 美術倶楽部
703	イメージ・シンボル事典	山下圭一郎	1995	(株) 大修館書店
703	やきもの事典	成美堂出版編集部	2004	成美堂出版
703	リーダーズ・プラス	松田徳一郎	1994	(株) 研究社
703	ルネサンス百科辞典	T・バーキン、J・スピーク	1995	(株) 原書房
703	研究社 新和英大辞典	渡邊敏郎、P.Snowden、E.R.Skrzyp czak	2003	(株) 研究社
703	札幌散策 野外彫刻を楽しむ小さな旅	有限会社タイガーコーポレーション	2004	(財) 札幌市芸術文化財団
703	周防國秋穂浦文書	秋穂浦文書研究会	2004	秋穂町
703	小学館 西和中辞典	桑名一博	1990	(株) 小学館
703	新潮世界文学辞典	新潮社辞典編集部	1990	(株) 新潮社
703	新潮日本文学辞典	新潮社辞典編集部	1988	(株) 新潮社
703	世界神話辞典	アーサー・コッテル	1999	柏書房(株)
703	世界神話大辞典	イヴ・ボンヌフォワ	2001	(株) 大修館書店
703	聖書象徴事典	マンフレート・ルルカー	1988	人文書院
703	東京造形大学 教員一覧 2004	東京造形大学 広報室	2003	東京造形大学 広報室
703	東京造形大学 教員一覧 2005	東京造形大学 広報室	2004	東京造形大学 広報室
703	東京造形大学 大学案内 2004	東京造形大学 広報室	2003	東京造形大学 広報室
703	日本の現代ガラス作家	「日本の現代ガラス作家」編集委員会	2003	旭硝子株式会社
703	日本美術図解事典	(株) 桂樹社グループ	2004	(株) 東京美術
703	美学辞典	佐々木健一	1995	(財) 東京大学出版会
703	平成15年度 展覧会計画	関西博物館連盟	2003	関西博物館連盟
703	平成16年度 展覧計画	関西博物館連盟	2004	関西博物館連盟
703.8	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構 収蔵品目録3	(財) アイヌ文化振興・研究推進機構	2003	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構
703.8	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構 収蔵品目録4 森資料	(財) アイヌ文化振興・研究推進機構	2004	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構
703.8	Sculpture at Good wood	Ann Elliott	2001	Good wood
703.8	セレクション100 新潟県立近代美術館・新潟県立万代島美術館	新潟県立万代島美術館	2003	新潟県立万代島美術館
703.8	なりわのオリエント - エジプト編 -	鈴木まどか	1994	(財) 成羽町美術館
703.8	なりわの化石	平松英志	1992	成羽町教育委員会
703.8	なりわの絵画	藤田慎一郎	1994	(財) 成羽町美術館
703.8	ポーラ美術館名作選一 絵画	ポーラ美術館振興財団(財)、ポーラ美術館	2002	ポーラ美術館振興財団(財)、ポーラ美術館
703.8	愛媛県美術館所蔵 真鍋博 作品目録	愛媛県美術館	2004	愛媛県美術館
703.8	愛媛県立図書館所蔵 真鍋博 コレクション目録	愛媛県立図書館	2004	愛媛県立図書館
703.8	下関市立美術館所蔵名品選101	下関市立美術館	2004	下関市立美術館
703.8	雅・美・巧 所蔵名品300選 上	宮内庁三の丸尚蔵館	2003	宮内庁
703.8	雅・美・巧 所蔵名品300選 下	宮内庁三の丸尚蔵館	2003	宮内庁
703.8	開館30周年記念所蔵品目録	西宮市大谷記念美術館	2003	西宮市大谷記念美術館
703.8	笠岡市立竹喬美術館 所蔵品目録	笠岡市立竹喬美術館	2004	笠岡市立竹喬美術館
703.8	小野竹喬 CHIKKYO ONO			
703.8	岩崎新太郎コレクション所蔵品目録Ⅲ	飯田市美術館	2004	飯田市美術館
703.8	岐阜県現代陶芸美術館収蔵作品選	岐阜県現代陶芸美術館	2002	岐阜県現代陶芸美術館
703.8	岐阜県美術館 安藤基金コレクション	岡田潔(岐阜県美術館 学芸員)	2003	岐阜県美術館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
703.8	久保恒彦父子コレクション 浮世絵版画	和泉市久保惣記念美術館	2004	和泉市久保惣記念美術館
703.8	宮崎県立美術館所蔵作品100選	宮崎県立美術館	2004	宮崎県立美術館
703.8	巨匠宮本竹逕-かなの世界-	ふくやま書道美術館	2004	ふくやま書道美術館
703.8	九州産業大学美術館収蔵品目録	孫康美・緒方泉	2003	九州産業大学美術館
703.8	芸術の森美術館 所蔵品目録	芸術の森美術館	2003	芸術の森美術館
703.8	県民の美の財産-新潟県立近代美術館コレクション10年の歩み	新潟県立近代美術館	2004	新潟県立近代美術館
703.8	光州市立美術・河正雄COLLECTION圖録2003	光州市立美術館	2003	光州市立美術館
703.8	香川県歴史博物館 収蔵資料目録 -平成13・14年度(1)-	香川県歴史博物館	2004	香川県歴史博物館
703.8	高岡伝統工芸名作保存会 精華 収集作品目録	高岡市美術館	2002	高岡市美術館
703.8	高松松平家所蔵 衆麟図 第3帖	香川県歴史博物館	2003	香川県歴史博物館友の会博物館図譜刊行会
703.8	高松松平家所蔵 衆麟図 第4帖	香川県歴史博物館	2004	香川県歴史博物館友の会博物館図譜刊行会
703.8	高松松平家歴史資料目録Ⅱ 絵画Ⅰ	香川県歴史博物館	2003	香川県歴史博物館
703.8	高松松平家歴史資料目録Ⅲ 絵画Ⅱ	香川県歴史博物館	2004	香川県歴史博物館
703.8	国立歴史民俗博物館資料目録3 紀州徳川家伝来楽器コレクション	国立歴史民俗博物館	2004	国立歴史民俗博物館
703.8	再会!三重県立美術館のコレクション	生田ゆき (三重県立美術館)	2003	(財)三重県立美術館協会の
703.8	三重県立美術館所蔵品目録 2003年度版	三重県立美術館	2003	三重県立美術館
703.8	山口県指定等文化財目録	山口県教育庁文化財保護課	2001	山口県教育庁文化財保護課
703.8	柴田コレクション総目録	佐賀県立九州陶磁文化館	2003	佐賀県立九州陶磁文化館
703.8	所蔵品選集 中国の絵画	(財)黒川古文化研究所	2003	(財)黒川古文化研究所
703.8	所蔵品選集 日本の絵画	(財)黒川古文化研究所	2003	(財)黒川古文化研究所
703.8	小松市立宮本三郎美術館所蔵作品集Ⅰ	小松市立宮本三郎美術館	2002	小松市立宮本三郎美術館
703.8	神戸市立小磯記念美術館 作品選	神戸市立小磯記念美術館(辻智美、廣田生馬、橋本美保)	2002	神戸市立小磯記念美術館
703.8	神戸市立博物館鑑藏品目録 美術の部20	神戸市立博物館	2004	神戸市立博物館
703.8	水野美術館名品集	財団法人水野美術館	2005	財団法人水野美術館
703.8	青梅美術館名品選Ⅱ-洋画〔油彩・水彩等〕	青梅市美術館	2004	青梅市美術館
703.8	静嘉堂 茶道具名品展	静嘉堂文庫美術館	2004	静嘉堂文庫美術館
703.8	石川県立美術館所蔵品目録 1994-2003	石川県立美術館	2003	石川県立美術館
703.8	仙台市博物館収蔵資料目録 12 -伊達家寄贈文化財(子文書2)-	仙台市博物館	2003	仙台市博物館
703.8	大阪市立近代美術館(仮称) 所蔵作品110選 絵画・彫刻篇	大阪市立近代美術館建設準備室	2000	大阪市教育委員会
703.8	大阪市立近代美術館(仮称) 所蔵作品110選Ⅱ 絵画・写真・デザイン編	大阪市立近代美術館建設準備室	2003	大阪市教育委員会
703.8	大分市美術館所蔵品選2	大分市美術館	2004	大分市美術館
703.8	茶の湯の造形 五島美術館・大和文華館所蔵名品選	(財)五島美術館、(財)大和文華館	2003	(財)五島美術館、(財)大和文華館
703.8	中国の書画と文房至宝-栗原コレクションより-	ふくやま書道美術館	2004	ふくやま書道美術館
703.8	長崎純心大学博物館研究第13輯-平和を〜永井 隆一	長崎純心大学博物館	2005	長崎純心大学博物館
703.8	長野県信濃美術館所蔵作品選	長野県信濃美術館	2002	長野県信濃美術館
703.8	鳥取県立博物館所蔵美術品目録	鳥取県立博物館	2003	鳥取県立博物館
703.8	刀剣・刀装具	泉屋博古館	2003	泉屋博古館
703.8	東京芸術大学大学美術館 藏品目録	東京芸術大学大学美術館	2001	東京芸術大学大学美術館
703.8	東京国立近代美術館所蔵品目録 デザイン	東京国立近代美術館	2003	東京国立近代美術館
703.8	東京国立近代美術館所蔵品目録 絵画	東京国立近代美術館	2004	東京国立近代美術館
703.8	東京国立近代美術館所蔵品目録 工芸	東京国立近代美術館	2003	東京国立近代美術館
703.8	東京都江戸東京博物館資料目録 双六	東京都江戸東京博物館	2001	東京都、(財)東京歴史文化財団、 東京都江戸東京博物館
703.8	東京都江戸東京博物館収蔵資料目録 たばこ入れ	東京都江戸東京博物館	2002	東京都江戸東京博物館
703.8	東京文化財研究所所蔵書目録 4 日本東洋古美術関係 欧文編	東京文化財研究所情報調整室資料閲覧室	2004	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所
703.8	東京文化財研究所所蔵書目録 2	東京文化財研究所情報調整室資料閲覧室	2003	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所
703.8	東京文化財研究所所蔵書目録 3 日本東洋古美術関係 和文編	東京文化財研究所情報調整室資料閲覧室	2004	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所
703.8	徳山市美術博物館所蔵品目録 2002 写真	徳山市美術博物館	2002	徳山市美術博物館
703.8	徳山市美術博物館所蔵品目録 2003 宮崎進作品	徳山市美術博物館	2003	徳山市美術博物館
703.8	日本芸術院所蔵作品目録	日本芸術院	1998	日本芸術院
703.8	日本芸術院所蔵作品目録	日本芸術院	2003	日本芸術院
703.8	飯田市美術博物館所蔵・日本画選Ⅱ	飯田市美術博物館	2003	飯田市美術博物館
703.8	桧野照武氏旧蔵資料目録4	天理大学附属天理参考館	2004	天理大学出版部
703.8	富士山の絵画	静岡県立美術館	2004	静岡県立美術館
703.8	府中市美術館 牛島憲之記念館所蔵品目録	府中市美術館学芸係	2002	府中市美術館
703.8	兵庫県立美術館 所蔵作品選	兵庫県立美術館	2002	兵庫県立美術館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
703.8	平成11年度収集 収蔵品目録 17	福岡市博物館	2002	福岡市博物館
703.8	平成12年度・収蔵資料目録	香川県歴史博物館	2003	香川県歴史博物館
703.8	平成12年度収集 収蔵品目録 18	福岡市博物館	2003	福岡市博物館
703.8	平成14(2002)年度 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館管理作品一覧	中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館	2003	中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館
703.8	平成14年度 静岡県立美術館 新収蔵品目録	静岡県立美術館	2003	静岡県立美術館
703.8	平成14年度 (2) 収蔵資料目録	香川県歴史博物館	2005	香川県歴史博物館
703.8	米子市美術館所蔵品目録Ⅱ 2003年版	米子市美術館	2003	米子市美術館
703.8	北海道立旭川美術館所蔵品目録	北海道立旭川美術館	2002	北海道立旭川美術館
703.8	北海道立北方民族博物館資料目録7 民族資料目録4	北海道立北方民族博物館	2003	北海道立北方民族博物館
703.8	明治府府県博覧会出品目録	東京文化財研究所美術部	2004	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所
703.8	立命館大学国際平和ミュージアム 資料目録 第2集	立命館大学国際平和ミュージアム	2004	立命館大学国際平和ミュージアム
703.8	練馬区立美術館所蔵品目録Ⅱ 版画 2004年版	練馬区立美術館	2003	練馬区立美術館
704	「まんがダン・グレーム物語」<増補・改訂版>	谷本研	2003	
704	『戦火のなかの子どもたち』物語	松本猛	2004	(株) 岩崎書店
704	<美術>を超えて	A・ドルナー	1992	(株) 勁草書房
704	Artist-in-Residence in Seto アーティスト・イン・レジデンス in瀬戸 2002-2003	国際陶芸交流事業実行委員会	2003	国際陶芸交流事業実行委員会
704	アヴァンギャルドの戦争体験	小沢節子	1994	(株) 青木書店
704	アリエル：イスラエル文学芸術関係評論レポート	アシェル・ワイル	1962	外務省文化・科学担当部
704	アルカディアブックス 浪漫 ROMANCE	川口健治	2003	(株) 美研インターナショナル
704	イタリヤ圖書 No.30 論題 Divina CommediaにあらわれたるVergilius 東京外国語大学 イタリヤ文学専攻 伊藤基道 1958年度 修士論文	伊藤基道	2004	(株) イタリヤ書房
704	シベリア鎮魂歌-香月泰男の世界	立花隆	2004	(株) 文藝春秋
704	ジャパネスクの見方	西岡文彦	1989	(株) 作品社
704	デュシャンとの対話	ジョルジュ・シャルボニエ	1997	(株) みすず書房
704	バルトルシャイティス著作集1 アペラシオン-形態の伝説をめぐる四つのエッセー-	ユルギス・バルトルシャイティス	1991	国書刊行会
704	バルトルシャイティス著作集2 アナモルフォーズ-光学魔術-	ユルギス・バルトルシャイティス	1992	国書刊行会
704	バルトルシャイティス著作集3 イシス探求-ある神話の伝承をめぐる試論	ユルギス・バルトルシャイティス	1992	国書刊行会
704	バルトルシャイティス著作集4 鏡-科学的伝説についての試論、啓示・SF・まやかし-	ユルギス・バルトルシャイティス	1994	国書刊行会
704	ピエロ・デッラ・フランチェスカの謎	カルロ・ギンズブルグ	1998	(株) みすず書房
704	ピカソの戦争 《ゲルニカ》の真実	(株) 白水社	2003	(株) 白水社
704	ピカソ論	ロザンド・E・クラウス	2000	青土社
704	フィレンツェの秋	裾分一弘教授	1995	献呈論文集刊行会
704	フランス絵画の「近代」	鈴木社幾子	1995	(株) 講談社
704	ベギー	ジャクリーン・ボグラド・ウェルド	1991	(株) 文藝春秋
704	マチスとピカソ	イヴ=アラン・ボア	2000	日本経済新聞社
704	ミュージアムが都市を再生する 経営と評価の実践	上山信一、稲葉郁子	2003	日本経済新聞社
704	ミュージアムの思想	松宮秀治	2003	(株) 白水社
704	モダンの五つの顔	マテイ・カリネスク	1995	(株) せりか書房
704	モデルニチ 3×3	小松康夫、松浦寿輝、松浦寿夫	1998	(株) 思潮社
704	ルネサンスの春	中森義宗、清水忠	1973	思索社
704	異都憧憬 日本人のパリ	今橋映子	1993	柏書房(株)
704	一瀟聖絵の諸相	興膳宏	2003	上野記念財団助成研究会京都国立博物館内
704	絵画の黄昏	稲賀繁美	1997	(財) 名古屋大学出版会
704	絵画の思考	持田季未子	1992	(株) 岩波書店
704	絵画の東方	稲賀繁美	1999	(財) 名古屋大学出版会
704	絵画を見るデイドロ	ジャン・スタロバンスキー	1995	(財) 法政大学出版局
704	絵画空間の哲学	佐藤康邦	1992	(株) 三元社
704	岸田劉生と大正アヴァンギャルド	北澤憲昭	1993	(株) 岩波書店
704	祈りの回廊	野町和嘉	2004	(株) 小学館
704	記号の殺戮	小熊勇次	1995	(株) みすず書房
704	近代絵画の誕生 1863年	G・ピコン	1998	人文書院
704	近代日本の美術と文学	匠秀夫	1979	田中嘉次
704	群馬県立近代美術館ボランティア10周年記念誌	群馬県立近代美術館ボランティア	2004	群馬県立近代美術館
704	芸術の空間	ディーター・イエーニツヒ	1993	青弓社
704	現代芸術の不满	藤枝晃雄	1996	(株) 東信堂
704	現代美術 ボロック以降	東野芳明	1965	(株) 美術出版社

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
704	現代美術の展開	藤枝晃雄	1977	(株) 美術出版社
704	現代美術の迷路	V・バーギン	1994	(株) 勁草書房
704	高津川と錦川	澄川喜一	1999	(有) 形文社
704	佐伯祐三の「巴里日記」	匠秀夫	1995	(有) 形文社
704	彩色都名所図会めぐり 京遊団扇	住井千晶、西野由紀	2004	光村推古書院 (株)
704	視覚論	ハル・フォスター	2000	(株) 平凡社
704	呪われた美-新・美術入門-	中本達也	1970	(株) 三省堂
704	女たちが愛えたピカソ	木島俊介	1998	中央公論新社
704	神話なき世界の芸術家	多木浩二	1994	(株) 岩波書店
704	創造のつぶやき	瀧脇千恵子	2004	(株) 求龍堂
704	第10回馬耕忌対談録 平成14年度特別企画展 「生命の証としての馬」記念講演録「人間と馬と芸術」	神田日勝記念館友の会、神田日勝記念館	2003	神田日勝記念館友の会、神田日勝記念館
704	第11回 馬耕忌対談録	馬耕忌実行委員会	2004	神田日勝記念館友の会
704	中井正一とその時代	高島直之	2000	(株) 青弓社
704	天才画家「佐伯祐三」真贋事件の真実	落合莞爾	1997	(株) 時事通信社
704	特集「有明する」ひとびと 21世紀のメディアと表現	京都精華大学情報館	2003	京都精華大学情報館
704	南青山ギャラリー物語	豊住紘一	2003	(株) コエランス
704	日本の近代美術と西洋	匠秀夫	1995	(株) 沖積舎
704	博物館をみせる人々のための展示プランニング	K.マックリーン	2003	玉川大学出版部
704	博物館学芸員実習記録 すみあ〜と7号	神戸女子大学史学科	2005	神戸女子大学史学科
704	美を守る-絵直し稼業	黒江光彦	1975	玉川大学出版部
704	美術史論集 第五号	神戸大学美術史研究会	2005	神戸大学美術史研究会
704	美術批評史	辻茂	1971	(株) みすず書房
704	表象空間の近代	李孝徳	1996	(株) 新曜社
704	風景画論	Sir Kenneth Clark	1967	岩崎美術社
704	文化としての他者	ガヤトリ・C・スピヴァック	1990	(株) 紀伊國屋書店
704	平面論	松浦寿輝	1994	(株) 岩波書店
704	棒馬考	E. H. ゴンブリッチ	1988	(株) 勁草書房
704	名画で見る世界のくらしとできごと 想像と個性の競演 モダン・アート	アントニー・メイソン	2004	(株) 国土社
705	「劣化画像の再生活用と資料化に関する基礎的研究」事業報告	國學院大學学術フロンティア事業実行委員会	2003	國學院大學学術フロンティア事業実行委員会
705	『美術史学』第24号	有賀祥隆、田中映道、尾崎彰宏、長岡龍作	2004	東北大学大学院文学研究科美学美術史研究室
705	【明治学院論叢】第714号	鈴木杜幾子	2004	明治学院大学藝術学会
705	1995年度 和歌山県立近代美術館年報	和歌山県立近代美術館	1997	和歌山県立近代美術館
705	1996年度 和歌山県立近代美術館年報	和歌山県立近代美術館	1998	和歌山県立近代美術館
705	1997年度 和歌山県立近代美術館年報	和歌山県立近代美術館	1999	和歌山県立近代美術館
705	1998年度 和歌山県立近代美術館年報	和歌山県立近代美術館	2000	和歌山県立近代美術館
705	1999年度 和歌山県立近代美術館年報	和歌山県立近代美術館	2001	和歌山県立近代美術館
705	2000年度 和歌山県立近代美術館年報	和歌山県立近代美術館	2002	和歌山県立近代美術館
705	2001(平成13)年度 北海道立函館美術館年報	北海道立函館美術館	2003	北海道立函館美術館
705	2001(平成13)年度 和歌山県立近代美術館年報	和歌山県立近代美術館	2003	和歌山県立近代美術館
705	2001年度 京都工芸繊維大学美術工芸資料館年報10	京都工芸繊維大学美術工芸資料館	2003	京都工芸繊維大学美術工芸資料館
705	2001年度版 愛知県美術館年報	愛知県美術館	2003	愛知県美術館
705	2002(平成14)年度 第1巻/第1号 常葉学園大学研究紀要 造形学部	造形学部研究室 有明宏明	2003	常葉学園大学
705	2002(平成14)年度 北海道立函館美術館年報	北海道立函館美術館	2003	北海道立函館美術館
705	2002年 京都造形芸術大学紀要 [GENESIS] 第7号	京都造形芸術大学	2002	京都造形芸術大学
705	2002年 多摩美術大学研究紀要	多摩美術大学研究紀要委員会	2003	多摩美術大学
705	2002年度 明治大学学芸員養成課程年報 (MUSEAM STUDY)	明治大学学芸員養成課程	2003	明治大学学芸員養成課程
705	2002年度 館報51号	石橋財団ブリヂストン美術館、 石橋財団石橋美術館	2003	石橋財団ブリヂストン美術館、 石橋財団石橋美術館
705	2002年度 京都工芸繊維大学美術工芸資料館年報11	京都工芸繊維大学美術工芸資料館	2004	京都工芸繊維大学美術工芸資料館
705	2002年度 秋田県立近代美術館年報	秋田県立近代美術館	2002	秋田県立近代美術館
705	2002年度 大阪人権博物館年報 No.12	大阪人権博物館	2003	大阪人権博物館
705	2002年度 明治大学学芸員養成課程年報 (MUSEOLOGIST 18)	明治大学学芸員養成課程	2003	明治大学学芸員養成課程
705	2003 神奈川県立歴史博物館総合研究報告	神奈川県立歴史博物館	2003	神奈川県立歴史博物館
705	2003書作品年鑑	小野寺啓治	2003	小野寺啓治
705	2003年 立命館平和研究 立命館大学国際平和ミュージアム紀要 第4号	立命館大学国際平和ミュージアム	2003	立命館大学国際平和ミュージアム
705	2003年3月 研究紀要 第13号	飯田市美術館	2003	飯田市美術館
705	2003年度 高知県立美術館年報	高知県立美術館	2004	高知県立美術館
705	2003年度 秋田県立近代美術館年報	秋田県立近代美術館	2004	秋田県立近代美術館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	2003年度明治大学学芸員養成課程紀要 MUSEUM STUDY 15	明治大学学芸員養成課程	2004	明治大学学芸員養成課程
705	2003年度明治大学学芸員養成課程年報 MUSEOLOGIST 19	明治大学学芸員養成課程	2004	明治大学学芸員養成課程
705	2004書作品年鑑	書道ジャーナル研究所	2004	(株) 書道ジャーナル研究所
705	2005 Saito IMI Graduate School	園田純子、原田祐馬	2004	彩都IMI大学院スクール
705	5th 大阪芸術大学大学院芸術制作研究科修士作品集	大阪芸術大学大学院芸術制作研究科	2003	大阪芸術大学大学院芸術制作研究科
705	ACADEMICA - 学の制度と規範	京都大学大学院文学研究科21世紀COEプログラム	2004	京都大学大学院文学研究科21世紀COEプログラム
705	GRAPHIC 日本画年鑑' 03	高野省也	2002	(株) マリア書房
705	MAU美史研ジャーナル①2003	玉蟲敏子、池田奈菜子	2004	武蔵野美術大学美学美術史研究室
705	MUSEOLOGY 第23号	実践女子大学博物館学課程 宮崎法子	2004	実践女子大学文学部博物館学課程研究室
705	Rembrandt as Norm and Anti-Norm	中村俊春	2004	京都大学文学研究科
705	アメリカ・イギリスにおける博物館 評価の状況に関する報告書 平成14年度	(財) 日本博物館協会	2003	(財) 日本博物館協会
705	サントリー美術館サントリーミュージアム[天保山] 合同研究紀要 2004(第1号)	サントリーミュージアム (天保山)	2004	サントリーミュージアム (天保山)
705	ジ・アザー No.5	相内啓司	2003	ジ・アザー編集委員会
705	すみあへと 5号	神戸女子大学史学科植物館実習担当 (間壁良子)	2003	神戸女子大学史学科植物館実習担当 (間壁良子)
705	にいくら NIKURA No.8	跡見学園女子大学花隈記念資料館・学芸員課程	2003	跡見学園女子大学花隈記念資料館・ 学芸員課程
705	にいくら NIKURA No.9	跡見学園女子大学花隈記念資料館	2004	跡見学園女子大学花隈記念資料館
705	ヒキダシタイ・プログラム活動報告書	静岡県立美術館	2003	静岡県立美術館
705	フィロカリア 第21号	大阪大学大学院文学研究科芸術学・芸術史講座	2004	大阪大学大学院文学研究科芸術学・ 芸術史講座
705	フィロカリア 第22号	大阪大学大学院文学研究科芸術学・芸術史講座	2005	大阪大学大学院文学研究科芸術学・ 芸術史講座
705	ふくやま美術館年報 2001年度～2002年度	ふくやま美術館	2004	ふくやま美術館
705	ユネスコ世界遺産年報2004 No.9	社団法人日本ユネスコ協会連盟	2003	(社) 日本ユネスコ協会連盟
705	ユネスコ世界遺産年報2005 No.10	社団法人日本ユネスコ協会連盟	2005	(社) 日本ユネスコ協会連盟
705	れきはくいこうよ 2002 国立歴史民俗博物館 教育プロジェクト活動報告	国立歴史民俗博物館	2004	国立歴史民俗博物館
705	愛知県陶磁資料館 館報第10号	愛知県陶磁資料館	2003	愛知県陶磁資料館
705	愛知県陶磁資料館 館報第11号	愛知県陶磁資料館	2004	愛知県陶磁資料館
705	愛知県美術館研究紀要 第9号	鯨井秀伸、古田浩俊	2003	愛知県美術館
705	愛知県美術館研究紀要 第10号	鯨井秀伸	2004	愛知県美術館
705	愛知県美術館年報 2002年度版	愛知県美術館	2004	愛知県美術館
705	愛媛県美術館研究紀要 第2号	愛媛県美術館	2003	愛媛県美術館
705	愛媛県美術館研究紀要 第3号	愛媛県美術館	2004	愛媛県美術館
705	愛媛県美術館年報 平成15年度	愛媛県美術館	2004	愛媛県美術館
705	伊倉城跡-伊倉城跡範囲確認調査報告- 玉名市立歴史博物館ころびア資料集成 第5集	玉名市立歴史博物館ころびア	2003	玉名市立歴史博物館ころびア
705	伊丹市立美術館 館報 2001～2002	伊丹市立美術館	2004	伊丹市立美術館
705	茨城県近代美術館 研究紀要 9	茨城県近代美術館	2002	茨城県近代美術館
705	茨城県近代美術館 研究紀要 10	茨城県近代美術館	2003	茨城県近代美術館
705	茨城県陶芸美術館年報 平成15年度	茨城県陶芸美術館	2004	茨城県陶芸美術館
705	茨城大学五浦美術文化研究所 五浦論叢 別冊・文学編2 鑑賞茨城の文学-短歌編-	茨城大学五浦美術文化研究所・網谷厚子	2004	茨城大学五浦美術文化研究所
705	茨城大学五浦美術文化研究所紀要 五浦論叢 別冊	茨城大学五浦美術文化研究所	2004	茨城大学五浦美術文化研究所
705	茨城大学五浦美術文化研究所紀要 五浦論叢 第10号	茨城大学五浦美術文化研究所	2003	茨城大学五浦美術文化研究所
705	茨城大学五浦美術文化研究所紀要 五浦論叢 第11号	茨城大学五浦美術文化研究所	2004	茨城大学五浦美術文化研究所
705	宇治山哲平 その絵画と日田 日田市所蔵作品より	谷口治達	2004	日田市 日田市教育委員会
705	宇部短期大学 人間生活科学研究 第40巻第1号	宇部短期大学	2004	宇部短期大学
705	浦添市美術館紀要 第12号	浦添市美術館	2003	浦添市美術館
705	横山大観記念館 館報 (第19号)	(財) 横山大観記念館	2003	(財) 横山大観記念館
705	横山大観記念館 館報 (第20号)	(財) 横山大観記念館	2004	(財) 横山大観記念館
705	横浜美術館・横浜市民ギャラリー研究紀要 第6号	横浜美術館学芸部	2004	横浜美術館・横浜市民ギャラリー
705	横浜美術館研究紀要 第4号	横浜美術館学芸部	2002	横浜美術館
705	横浜美術館研究紀要 第5号	横浜美術館学芸部	2003	横浜美術館
705	岡崎市美術館年報 平成14年度年報	岡崎市美術館	2004	岡崎市美術館
705	岡山学こと始め The dawn of the "okayamaology" -岡山市デジタルミュージアム開設準備室研究レポート-	岡山市デジタルミュージアム開設準備室	2004	岡山市デジタルミュージアム開設準備室
705	岡山県立博物館 年報 平成9年度～平成12年度	岡山県立博物館	2000	岡山県立博物館
705	岡山市立オリエント美術館研究紀要 15	岡山市立オリエント美術館	2002	岡山市立オリエント美術館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	岡山市立オリエント美術館研究紀要 17	岡山市立オリエント美術館	2002	岡山市立オリエント美術館
705	岡山市立オリエント美術館研究紀要 19	岡山市立オリエント美術館	2003	岡山市立オリエント美術館
705	岡山大学芸術学研究	岡山大学芸術学研究会	2004	岡山大学文学部
705	下関市立考古博物館研究紀要 第7号	下関市立考古博物館	2003	下関市立考古博物館
705	下関市立考古博物館研究紀要 第8号	下関市立考古博物館	2004	下関市立考古博物館
705	下関短期大学紀要 第21・22号	下関短期大学	2004	下関短期大学
705	絵画修復報告 No.6 書物の修復 柳瀬正夢「邯鄲夢枕」	山領まり	2004	(有)山領絵画修復工房
705	開館20周年記念誌 平成14年度年報 黎明館	鹿児島県歴史資料センター黎明館	2003	鹿児島県歴史資料センター黎明館
705	学叢 第二十六号	京都国立博物館	2004	京都国立博物館
705	楽浪文化財修理所	楽浪文化財修理所	2003	楽浪文化財修理所
705	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館年報2001-2002	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館	2004	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
705	岐阜県美術館年報 平成15年度	岐阜県美術館	2003	岐阜県美術館
705	宮崎県立美術館研究紀要 Vol.1	宮崎県立美術館	2004	宮崎県立美術館
705	宮崎県立美術館年報 平成15年度	宮崎県立美術館	2003	宮崎県立美術館
705	宮城県美術館・ワークショップ活動の記録 [SYNC IN ART] VOL.7 移動美術探検・大林政夫の移動公開制作 [学校に橋をいく インスタレーション]-連携	すずき佳子	2004	宮城県美術館教育普及部
705	宮城県美術館年報 平成15年度	宮城県美術館	2004	宮城県美術館
705	京都国立近代美術館年報 平成14年度	京都国立近代美術館	2004	京都国立近代美術館
705	京都国立近代美術館年報 平成15年度	京都国立近代美術館	2005	京都国立近代美術館
705	京都国立博物館 学叢 第25号	京都国立博物館	2003	京都国立博物館
705	京都嵯峨芸術大学紀要 第28号	京都嵯峨芸術大学	2003	京都嵯峨芸術大学
705	京都嵯峨芸術大学紀要 第29号	京都嵯峨芸術大学紀要委員会	2004	京都嵯峨芸術大学
705	京都嵯峨芸術大学紀要 第30号	京都嵯峨芸術大学紀要委員会	2005	京都嵯峨芸術大学
705	京都嵯峨芸術大学附属博物館年報 (創刊号)	京都嵯峨芸術大学附属博物館	2004	京都嵯峨芸術大学附属博物館
705	京都嵯峨芸術大学附属博物館年報 (2号)	京都嵯峨芸術大学附属博物館	2005	京都嵯峨芸術大学附属博物館
705	京都市美術館 年報 平成15年度	京都市美術館	2004	京都市美術館
705	京都市立芸術大学芸術資料館年報 第12号	京都市立芸術大学芸術資料館	2003	京都市立芸術大学芸術資料館
705	京都市立芸術大学芸術資料館年報 第13号	京都市立芸術大学芸術資料館	2004	京都市立芸術大学芸術資料館
705	京都造形芸術大学紀要 [GENESIS] 第8号	後藤繁雄、内田俊秀、金澤弘、成実弘至、 疋田淳喜、森本玄	2004	京都造形芸術大学
705	京都美学美術史学 第3号 2004	京都美学美術史学研究会	2004	京都美学美術史学研究会
705	京都文化博物館 1998・1999年度年報	京都府京都文化博物館	2001	京都府京都文化博物館
705	京都文化博物館2000年度年報	京都文化博物館	2002	京都文化博物館
705	京都文化博物館2001年度年報	京都文化博物館	2003	京都文化博物館
705	京都文化博物館研究紀要 朱雀 第13集	京都文化博物館	2001	京都文化博物館
705	京都文化博物館研究紀要 朱雀 第14集	京都文化博物館	2002	京都文化博物館
705	京都文化博物館研究紀要 朱雀 第15集	京都文化博物館	2003	京都文化博物館
705	郷土と博物館 第49巻 (通巻93号)	鳥取県立博物館	2004	鳥取県立博物館
705	金沢21世紀美術館建設事務局 研究紀要 issue 02/2003 第2号	住友文彦	2003	金沢21世紀美術館建設事務局
705	金沢美術工芸大学紀要 第47号	金沢美術工芸大学図書館委員会 紀要編集会議	2003	金沢美術工芸大学
705	金沢美術工芸大学紀要 第48号	金沢美術工芸大学図書館委員会 紀要編集会議	2004	金沢美術工芸大学
705	金沢文庫研究 第312号	神奈川県立金沢文庫	2004	神奈川県立金沢文庫
705	金沢文庫研究 第313号	神奈川県立金沢文庫	2004	神奈川県立金沢文庫
705	九州産業大学芸術学部研究報告 第34巻	九州産業大学芸術学会	2003	九州産業大学芸術学会
705	九州産業大学芸術学部研究報告 第35巻	井上友子 (美術学科)、黒江克彦 (デザイン学科)、 米川靖彦 (写真学科)	2004	九州産業大学芸術学会
705	九州産業大学芸術学部研究報告 第36巻	井上友子 (芸術学科)、黒江克彦 (デザイン学科)、 石川寛夫 (写真学科)	2005	九州産業大学芸術学会
705	九州歴史資料館 研究論集 29	九州歴史資料館	2004	九州歴史資料館
705	九州歴史資料館年報 平成15年度	九州歴史資料館	2004	九州歴史資料館
705	栗東歴史民俗博物館紀要 第9号	栗東歴史民俗博物館	2003	栗東歴史民俗博物館
705	栗東歴史民俗博物館紀要 第10号	栗東歴史民俗博物館	2004	栗東歴史民俗博物館
705	群馬県立近代美術館年報 平成14年度	群馬県立近代美術館	2003	群馬県立近代美術館
705	群馬県立近代美術館年報 平成15年度	群馬県立近代美術館	2004	群馬県立近代美術館
705	群馬県立女子大学 大学院諸究 第2号	群馬県立女子大学大学院文学研究科諸究編集委員会	2004	群馬県立女子大学大学院 文学研究科諸究編集委員会
705	群馬県立女子大学紀要 第24号	群馬県立女子大学	2003	群馬県立女子大学
705	群馬県立女子大学紀要 第25号 美学美術史篇	群馬県立女子大学	2004	群馬県立女子大学
705	郡山市立美術館研究紀要 第2号	郡山市立美術館	2001	郡山市立美術館
705	郡山市立美術館研究紀要 第3号	郡山市立美術館	2003	郡山市立美術館
705	郡山市立美術館年報 平成11年度	郡山市立美術館	2001	郡山市立美術館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	郡山市立美術館年報 平成12年度	郡山市立美術館	2002	郡山市立美術館
705	郡山市立美術館年報 平成13年度	郡山市立美術館	2003	郡山市立美術館
705	郡山市立美術館年報 平成14年度	郡山市立美術館	2003	郡山市立美術館
705	芸術会館海外美術品調査報告書	大分県立芸術会館	2004	大分県立芸術会館
705	芸術学 5号	三田芸術学会	2002	三田芸術学会
705	芸術学 6号	三田芸術学会	2003	三田芸術学会
705	芸術学 学報 第9号	金沢美術工芸大学芸術学研究室	2002	金沢美術工芸大学芸術学研究室
705	芸術学 学報 第10号	金沢美術工芸大学芸術学研究室	2003	金沢美術工芸大学芸術学研究室
705	芸術学研究第7号	中山典夫、鶴沢隆、玉川信一	2003	筑波大学大学院博士課程芸術学研究所・人間総合科学研究所
705	芸術学研究第8号	中山典夫、中村伸夫、鶴沢隆	2004	筑波大学大学院博士課程芸術学研究所・人間総合科学研究所
705	芸術研究報23 2002	筑波大学芸術学系研究報告編集委員会	2003	筑波大学芸術学系
705	芸術世界 東京工芸大学芸術学部紀要 Vol. 9	東京工芸大学芸術学部紀要委員会	2003	東京工芸大学芸術学部
705	芸術世界 東京工芸大学芸術学部紀要 Vol.10	東京工芸大学芸術学部紀要委員会	2004	東京工芸大学芸術学部
705	広島県立みよし風土記の丘 広島県立歴史民俗資料館年報 第23号 -平成14(2002)年度-	広島県立歴史民俗資料館	2003	広島県立歴史民俗資料館
705	広島県立美術館 研究紀要第7号	広島県立美術館	2004	広島県立美術館
705	広島県立歴史民俗資料館 研究紀要 第4集	広島県立歴史民俗資料館	2003	広島県立歴史民俗資料館
705	広島県立歴史民俗資料館年報 第24号 平成15年度	広島県立歴史民俗資料館	2004	広島県立歴史民俗資料館
705	広島県立歴史民俗資料館研究紀要 第5集	広島県立歴史民俗資料館	2005	広島県立歴史民俗資料館
705	広島市立大学芸術学部紀要 第8号	広島市立大学芸術学部	2003	広島市立大学芸術学部
705	広島市立大学芸術学部紀要 第9号	広島市立大学芸術学部紀要編集委員会	2004	広島市立大学芸術学部紀要編集委員会
705	香川県歴史博物館年報 第3号	香川県歴史博物館	2003	香川県歴史博物館
705	香川県歴史博物館年報 第4号	香川県歴史博物館	2003	香川県歴史博物館
705	高松宮殿下記念世界文化賞 報告書 2003	(財)日本美術協会	2004	(財)日本美術協会
705	高松市美術館年報	高松市美術館	2003	高松市美術館
705	国立西洋美術館 No.36	国立西洋美術館	2003	国立西洋美術館
705	国立西洋美術館研究紀要 No.6	国立西洋美術館研修紀要編集委員会	2003	国立西洋美術館
705	国立西洋美術館研究紀要 No.7	国立西洋美術館研究紀要編集委員会	2003	国立西洋美術館
705	国立西洋美術館研究紀要 No.8	国立西洋美術館研究紀要編集委員会	2004	国立西洋美術館
705	国立西洋美術館年報 No.35	国立西洋美術館	2003	国立西洋美術館
705	国立西洋美術館年報 No.37	国立西洋美術館	2004	国立西洋美術館
705	国立西洋美術館要覧	国立西洋美術館	2003	国立西洋美術館
705	国学院大学 博物館学紀要第27	加藤有次	2003	国学院大学 博物館学研究室
705	黒川古文化研究所紀要 古文化研究 第2号	(財)黒川古文化研究所	2003	(財)黒川古文化研究所
705	黒川古文化研究所紀要 古文化研究 第3号	(財)黒川古文化研究所	2004	(財)黒川古文化研究所
705	佐賀県立九州陶磁文化館研究紀要 第3号	佐賀県立九州陶磁文化館	2004	佐賀県立九州陶磁文化館
705	佐賀県立博物館 佐賀県立美術館 年報 第33号	佐賀県立博物館、佐賀県立美術館	2003	佐賀県立博物館、佐賀県立美術館
705	佐賀県立博物館・美術館 調査研究書 第20集	佐賀県立博物館、佐賀県立美術館	1995	佐賀県立博物館、佐賀県立美術館
705	佐賀県立博物館・美術館 調査研究書 第27集	佐賀県立博物館、佐賀県立美術館	2003	佐賀県立博物館、佐賀県立美術館
705	佐賀県立博物館・美術館 調査研究書 第28集	佐賀県立博物館、佐賀県立美術館	2004	佐賀県立博物館、佐賀県立美術館
705	斎藤豊作とその家族をめぐる人々について 一埼玉県立近代美術館研究叢書1-20世紀の日本人画家の フランス滞在に関する未発表の調査	中村誠、長谷川てい、金子百合子、平山郁	2004	埼玉県立近代美術館
705	財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構助成事業案内 平成16年度版	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構	2004	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構
705	財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構助成事業案内 平成17年度版	財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構	2005	財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構
705	財団法人札幌市芸術文化財団 平成15年度年報	財団法人札幌市芸術文化財団	2004	財団法人札幌市芸術文化財団
705	堺市博物館報 第23号	堺市博物館	2004	堺市博物館
705	山口芸術短期大学研究紀要 第36巻	山口芸術短期大学研究紀要編集委員会	2004	山口芸術短期大学
705	山口県文書館研究紀要 第30号	山口県文書館	2003	山口県文書館
705	山口県文書館研究紀要 第31号	山口県文書館	2004	山口県文書館
705	山口県立山口博物館研究報告 第30号	山口県立山口博物館	2004	山口県立山口博物館
705	山口県立萩美術館・浦上記念館 平成8~13年	山口県立萩美術館・浦上記念館	2003	山口県立萩美術館・浦上記念館
705	山口市の石仏・石塔(2) 一大殿・白石・湯田一	山口の文化財を守る会	2004	山口市教育委員会
705	山口市埋蔵文化財調査報告書第79集 中込田遺跡	山口市教育委員会文化財保護課	2002	山口市教育委員会
705	山口市埋蔵文化財調査報告書第86集 高嶺城跡周辺測量調査報告書	山口市教育委員会文化財保護課	2003	山口市教育委員会
705	山口市埋蔵文化財調査報告書第81集 赤妻遺跡	山口市教育委員会文化財保護課	2003	山口市教育委員会
705	山口市埋蔵文化財調査報告書第82集 乗福寺跡Ⅱ	山口市教育委員会文化財保護課	2003	山口市教育委員会
705	山口市埋蔵文化財調査報告書第83集 上東遺跡Ⅱ	山口市教育委員会文化財保護課	2003	山口市教育委員会
705	山口市埋蔵文化財調査報告書第84集 山口市内遺跡詳細分布調査(佐山地区)	山口市教育委員会文化財保護課	2003	山口市教育委員会

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	山口市埋蔵文化財調査報告第85集 大内氏関連町並遺跡Ⅲ	山口市教育委員会文化財保護課	2003	山口市教育委員会
705	山口市埋蔵文化財調査報告第87集 和田遺跡	山口市教育委員会文化財保護課	2003	山口市教育委員会
705	山口市埋蔵文化財調査報告第88集 中込田遺跡Ⅱ	山口市教育委員会文化財保護課	2004	山口市教育委員会
705	山口市埋蔵文化財年報3 一平成14(2002)年度一	山口市教育委員会文化財保護課	2004	山口市教育委員会
705	山梨県立美術館研究紀要 第18号	山梨県立美術館	2004	山梨県立美術館
705	史跡及び名勝平等院庭園保存整備報告書	宇治市歴史資料館	2003	宗教法人 平等院
705	資料調査概要 一平成10年度・平成11年度・平成12年度一	香川県歴史博物館	2003	香川県歴史博物館
705	滋賀県立近代美術館 研究紀要 第5号	滋賀県立近代美術館	2004	滋賀県立近代美術館
705	滋賀県立琵琶湖文化館 研究紀要 第二十号	滋賀県立琵琶湖文化館	2004	滋賀県立琵琶湖文化館
705	鹿島美術研究 (年報第20号別冊)	(財) 鹿島美術財団	2003	(財) 鹿島美術財団
705	鹿島美術研究 (年報第21号別冊)	(財) 鹿島美術財団	2004	(財) 鹿島美術財団
705	鹿島美術財団年報 第20号	(財) 鹿島美術財団	2003	(財) 鹿島美術財団
705	鹿島美術財団年報 第21号	(財) 鹿島美術財団	2004	(財) 鹿島美術財団
705	実践女子学園香雪記念資料館館報創刊号(平成12年度~平成15年度)	実践女子学園香雪記念資料館	2004	実践女子学園香雪記念資料館
705	実践女子大学 MUSEOLOGY 第22号	実践女子大学博物館学課程	2003	実践女子大学博物館学課程
705	実践女子大学 美術美術史学 第18号	実践美学美術史学会、中町啓子	2004	実践美学美術史学会、中町啓子
705	社寺調査報告23 (建仁寺)	京都国立博物館	2003	京都国立博物館
705	修復研究所報告 Vol.16	渡辺郁夫	2003	(有) 修復研究所21
705	秋吉台科学博物館報告 第38号	秋吉台科学博物館	2003	秋吉台科学博物館
705	秋吉台科学博物館報告 第39号	秋吉台科学博物館	2004	秋吉台科学博物館
705	秋田美術 第39号	秋田県立近代美術館	2003	秋田県立近代美術館
705	秋田美術 第40号	秋田県立近代美術館	2004	秋田県立近代美術館
705	重要美術作品資料集成に関する研究 平成14年度報告書	東京文化財研究所美術部	2002	東京文化財研究所
705	出光美術館研究紀要 第9号	出光美術館	2003	出光美術館
705	昭和のくらし研究 第2号	昭和館	2004	昭和館
705	松井文庫所蔵美術工芸品調査報告書(三)	八代市立博物館未来の森ミュージアム	2003	八代市立博物館未来の森ミュージアム
705	湘南国際村10周年記念事業 かながわ円卓フォーラム [21世紀ミュージアム・サミット] 一文化と継承と創造一 報告書	富岡隆夫、工藤浩、桑野由美子、原嶋千穂	2004	(財) かながわ学術研究交流財団
705	城西国際大学水田美術館年報 創刊号 平成13年度~15年度	城西国際大学水田美術館	2004	城西国際大学水田美術館
705	常葉学園大学研究紀要 造形学部 第2号 2003(平成15年度)	常葉学園大学学術研究・紀要委員	2003	常葉学園大学
705	新潟県立近代美術館研究紀要 第6号	新潟県立近代美術館	2004	新潟県立近代美術館
705	神戸芸術工科大学 芸術工学 2002	林久美雄ほか	2003	神戸芸術工科大学
705	神戸芸術工科大学 芸術工学 2002 別冊	林久美雄ほか	2003	神戸芸術工科大学
705	神戸芸術工科大学紀要芸術工学2004	[編集委員] 小倉繁太郎ほか	2005	神戸芸術工科大学
705	神戸市立博物館 研究紀要 第19号	神戸市立博物館	2003	神戸市立博物館
705	神戸市立博物館 研究紀要 第20号	神戸市立博物館	2004	神戸市立博物館
705	神戸市立博物館年報 No.19 一平成14年度一	神戸市立博物館	2004	神戸市立博物館
705	神奈川県立近代美術館 年報 2002年度	神奈川県立近代美術館	2004	神奈川県立近代美術館
705	神奈川県立博物館研究報告 人文科学 第29号	神奈川県立歴史博物館	2003	神奈川県立歴史博物館
705	神奈川県立博物館研究報告 人文科学 第30号	神奈川県立歴史博物館	2004	神奈川県立歴史博物館
705	神奈川県立歴史博物館年報 平成14年度	神奈川県立歴史博物館	2003	神奈川県立歴史博物館
705	神奈川県立歴史博物館年報 平成15年度	神奈川県立歴史博物館	2004	神奈川県立歴史博物館
705	人間生活科学研究 第39巻第1号	宇部短期大学	2003	宇部短期大学
705	人文学論集 第21集	大阪府立大学総合科学部人文学会	2003	大阪府立大学総合科学部人文学会
705	人文学論集 第22集	大阪府立大学総合科学部人文学会	2004	大阪府立大学総合科学部人文学会
705	西宮市大谷記念美術館 年報 2000-2002	西宮市大谷記念美術館	2004	西宮市大谷記念美術館
705	静岡県立美術館紀要 No.18	静岡県立美術館	2003	静岡県立美術館
705	静岡県立美術館紀要 No.19	静岡県立美術館	2004	静岡県立美術館
705	石巻文化センター調査研究報告第7号	石巻文化センター	2003	石巻文化センター
705	石橋財団石橋美術館 2003年度館報52号	石橋財団石橋美術館	2004	石橋財団石橋美術館
705	石見美術 第2号	三隅町立石正美術館	2004	三隅町立石正美術館
705	石川県文化財保存修理工房	石川県立美術館附属機関、石川県文化財保存修理工房	2003	石川県立美術館附属機関、 石川県立文化財保存修理工房
705	跡見学園女子大学 人文学フォーラム 第2号	跡見学園女子大学 人文学科学術委員 (池上貞子、木下高德、佐藤富雄)	2004	跡見学園女子大学文学部人文学科
705	千葉市美術館研究紀要 採蓮 第6号	(財) 千葉市教育振興財団、千葉市美術館	2003	(財) 千葉市教育振興財団、 千葉市美術館
705	千葉市美術館研究紀要 採蓮 第7号	(財) 千葉市教育振興財団、千葉市美術館	2004	(財) 千葉市教育振興財団、 千葉市美術館
705	川崎市市民ミュージアム紀要 第16集	川崎市市民ミュージアム	2004	川崎市市民ミュージアム
705	川村学園女子大学研究紀要 第14巻 第1号	川村学園女子大学図書委員会	2003	川村学園女子大学図書委員会

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	川村学園女子大学研究紀要 第14巻 第2号	川村学園女子大学図書委員会	2003	川村学園女子大学図書委員会
705	川村学園女子大学研究紀要 第15巻 第1号	川村学園女子大学図書委員会	2004	川村学園女子大学図書委員会
705	川村学園女子大学研究紀要 第15巻 第2号	川村学園女子大学図書委員会	2004	川村学園女子大学図書委員会
705	川村学園女子大学研究紀要 第16巻 第1号	川村学園女子大学図書委員会	2005	川村学園女子大学図書委員会
705	泉屋博古館紀要 第19巻	泉屋博古館	2003	泉屋博古館
705	泉屋博古館紀要 第20巻	泉屋博古館	2004	泉屋博古館
705	泉屋博古館紀要 第21巻	泉屋博古館	2005	泉屋博古館
705	船越山瑠璃寺 総合調査報告書 V	兵庫県立歴史博物館	2002	兵庫県立歴史博物館
705	全国美術館会議 保存ワーキンググループ 事例報告集2004	保存ワーキンググループ	2004	保存ワーキンググループ
705	倉敷芸術科学大学紀要 第8号	倉敷芸術科学大学紀要委員会	2003	学校法人加計学園 倉敷芸術科学大学
705	倉敷芸術科学大学紀要 第9号	倉敷芸術科学大学紀要委員会	2004	学校法人加計学園倉敷芸術科学大学
705	倉敷芸術科学大学紀要 第10号	倉敷芸術科学大学紀要委員会	2005	学校法人加計学園倉敷芸術科学大学
705	倉敷芸術科学大学芸術学部 卒業制作修了制作 2003	倉敷芸術科学大学芸術学部	2003	倉敷芸術科学大学芸術学部
705	多摩美術大学研究紀要 第18号 2003年	多摩美術大学研究紀要委員会16名	2004	多摩美術大学
705	待兼山論叢 第36号	大阪大学大学院文学研究科	2002	大阪大学大学院文学研究科
705	待兼山論叢 第37号	大阪大学大学院文学研究科	2003	大阪大学大学院文学研究科
705	大学院諸究 第1号	群馬県立女子大学大学院文学研究科諸究編集委員会	2003	文学研究科諸究編集委員会
705	大学版画学会 第33号	東京造形大学 版画研究室	2004	大学版画学会事務局 女子美術大学 版画研究室
705	大阪くらしの今昔館 (大阪市立住まいのミュージアム) 研究紀要 館報 第2号 平成15年度	大阪くらしの今昔館 (大阪市立住まいのミュージアム)	2004	大阪くらしの今昔館 (大阪市立住まいのミュージアム)
705	大阪芸術大学 紀要<藝術>26	大阪芸術大学藝術研究所運営委員会	2003	大阪芸術大学
705	大阪芸術大学 紀要<藝術>27	大阪芸術大学藝術研究所運営委員会	2004	大阪芸術大学
705	大阪市学芸員等共同研究 「朝鮮半島と日本の相互交流に関する 総合学術調査」 平成12年度成果報告	大阪市学芸員等共同研究実行委員会	2001	大阪市学芸員等共同研究実行委員会
705	大阪市学芸員等共同研究 「朝鮮半島と日本の相互交流に 関する総合学術調査」 平成13年度成果報告	大阪市学芸員等共同研究実行委員会	2002	大阪市学芸員等共同研究実行委員会
705	大阪市学芸員等共同研究 「朝鮮半島と日本の相互交流に 関する総合学術調査」 平成14年度成果報告	大阪市学芸員等共同研究実行委員会	2003	大阪市学芸員等共同研究実行委員会
705	大阪城天守閣紀要 第31号	大阪城天守閣	2003	大阪城天守閣
705	大阪城天守閣紀要 第32号	大阪城天守閣	2004	大阪城天守閣
705	大阪歴史博物館研究紀要 第1号	(財) 大阪市文化財協会	2002	(財) 大阪市文化財協会
705	大阪歴史博物館研究紀要 第2号	(財) 大阪市文化財協会	2003	(財) 大阪市文化財協会
705	大津市歴史博物館 研究紀要9	大津市歴史博物館	2003	大津市歴史博物館
705	大津市歴史博物館 研究紀要10	大津市歴史博物館	2003	大津市歴史博物館
705	大分県立芸術文化短期大学研究紀要 第40巻	大分県立芸術文化短期大学	2002	大分県立芸術文化短期大学
705	大分県立芸術文化短期大学研究紀要 第41巻	大分県立芸術文化短期大学	2003	大分県立芸術文化短期大学
705	大分県立歴史博物館 研究紀要 4	大分県立歴史博物館	2003	大分県立歴史博物館
705	大分県立歴史博物館 研究紀要 5	大分県立歴史博物館	2004	大分県立歴史博物館
705	大分市美術館研究紀要 第3号	大分市美術館	2003	大分市美術館
705	大分市美術館研究紀要 第4号	大分市美術館	2004	大分市美術館
705	第52回 全国美術館会議総会報告書	全国美術館会議事務局	2004	全国美術館会議
705	地域の多様な施設の文化芸術活動における利用・活用事例集	文化庁	2003	文化庁
705	筑波大学芸術学系研究報告 第40輯 芸術研究報 作品集14	筑波大学芸術学系情報委員会	2003	筑波大学芸術学系
705	筑波大学芸術学系研究報告 第42輯 芸術研究報 作品集15	筑波大学芸術学系情報委員会	2004	筑波大学芸術学系情報委員会
705	筑波大学芸術学系研究報告 第43輯 芸術研究報24	筑波大学芸術学系研究報告編集委員会	2004	筑波大学芸術学系研究報告編集委員会
705	筑波大学芸術年報 2002	情報委員会	2003	筑波大学芸術学系
705	筑波大学芸術年報 2003	筑波大学芸術学系情報委員会	2003	筑波大学芸術学系
705	中尊寺を中心とする奥州藤原文化圏の宗教彫像に関する調査研究	有賀祥隆	2003	東北大学文学部東洋・日本美術史研究室
705	町田市立国際版画美術館・紀要 第6号	町田市立国際版画美術館	2004	町田市立国際版画美術館
705	町田市立国際版画美術館・紀要 第7号	町田市立国際版画美術館	2003	町田市立国際版画美術館
705	町田市立国際版画美術館・紀要 第8号	町田市立国際版画美術館	2004	町田市立国際版画美術館
705	長崎市立博物館年報 第42号	長崎市立博物館	2002	長崎市立博物館
705	長崎純心大学博物館研究第12輯 「長崎のキリシタン遺跡」	長崎純心大学博物館	2004	長崎純心大学
705	鳥取県の仏像調査報告書	鳥取県立博物館	2004	鳥取県立博物館
705	鳥取県立博物館研究報告 第40号	鳥取県立博物館	2003	鳥取県立博物館
705	鳥取県立博物館研究報告 第41号	鳥取県立博物館	2004	鳥取県立博物館
705	鳥取県立博物館年報 平成13年度 No.30	鳥取県立博物館	2003	鳥取県立博物館
705	哲学会誌 第28号	学習院大学哲学会	2004	学習院大学哲学会
705	天理参考館報 第16号	天理大学附属天理参考館	2003	天理大学出荷部

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	天理参考館報 第17号	天理大学附属天理参考館	2004	天理大学出版部
705	田布施町郷土館研究紀要 第4号	田布施町郷土館	2003	田布施町郷土館
705	東海大学文明研究所 所報2003	東海大学文明研究所	2003	東海大学文明研究所
705	東京学芸大学造形芸術学・演劇学研究室研究紀要 造形芸術学・演劇学 第3号	東京学芸大学造形芸術学・演劇学研究室	2001	東京学芸大学造形芸術学・演劇学研究室
705	東京工芸大学写大ギャラリー年報 ANNUAL REPORT '03	写大ギャラリー運営委員会	2005	東京工芸大学芸術学部
705	東京国立近代美術館研究紀要 第8号	東京国立近代美術館	2003	東京国立近代美術館
705	東京国立博物館紀要 第38号	東京国立博物館	2003	東京国立博物館
705	東京国立博物館紀要 第39号	東京国立博物館	2004	東京国立博物館
705	東京造形大学 2005年度 学生募集要項	東京造形大学	2004	東京造形大学
705	東京造形大学 大学案内 TOKYO ZOKEI UNIVERSITY 2005	東京造形大学	2004	東京造形大学 広報室
705	東京造形大学研究報 4	東京造形大学研究報編集委員会	2003	東京造形大学
705	東京造形大学研究報 5	東京造形大学研究報編集委員会	2004	東京造形大学
705	東京造形大学研究報別冊1 空と大地のはざまにて-日本の高層建築の歴史的側面	沢良子	2004	東京造形大学
705	東京大学大学院人文社会系研究科・ 文学部美術史研究室紀要 美術史論叢20	東京大学大学院人文社会系研究科・ 文学部美術史研究室	2004	東京大学大学院人文社会系研究科・ 文学部美術史研究室
705	東京都現代美術館紀要 第8号	東京都現代美術館	2003	東京都現代美術館
705	東京都江戸東京博物館 調査報告書 第17集 映像音響資料制作に伴う調査報告書 8 狩野派の十九世紀-江戸城を彩る-	(財) 東京都歴史文化財団	2004	(財) 東京都歴史文化財団
705	東京都江戸東京博物館研究報告 第9号	東京都江戸東京博物館都市歴史研究室	2003	東京都江戸東京博物館
705	東京都江戸東京博物館資料目録 ポスター	東京都江戸東京博物館学芸課 資料係	2004	東京都、(財) 東京都歴史文化財団、 東京都江戸東京博物館
705	東京富士美術館研究誌 ミューズ 第4号	東京富士美術館	2002	東京富士美術館
705	東北芸術工科大学紀要 No.10	東北芸術工科大学	2003	東北芸術工科大学
705	東北芸術工科大学紀要 No.11	東北芸術工科大学	2004	東北芸術工科大学
705	東北歴史博物館研究紀要 4	東北歴史博物館	2003	東北歴史博物館
705	東北歴史博物館研究紀要 5	東北歴史博物館	2004	東北歴史博物館
705	東北歴史博物館平成14年度年報	東北歴史博物館	2003	東北歴史博物館
705	東北歴史博物館平成15年度年報	東北歴史博物館	2004	東北歴史博物館
705	徳山市美術博物館年報	徳山市美術博物館	2003	徳山市美術博物館
705	徳島県立近代美術館 研究紀要 第6号	徳島県立近代美術館	2004	徳島県立近代美術館
705	徳島県立近代美術館年報 平成15年度	徳島県立近代美術館	2004	徳島県立近代美術館
705	独立行政法人国立美術館 国立西洋美術館要覧 (2003)	国立西洋美術館	2003	国立西洋美術館
705	独立行政法人国立美術館 国立西洋美術館要覧 (2004)	国立西洋美術館	2004	国立西洋美術館
705	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所 概要 2004	協力調整官-情報調整官	2004	独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所
705	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所年報 2003	協力調整官-情報調整室	2004	独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所
705	独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所年報2002	協力調整官-情報調整室	2003	独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所
705	栃木県立博物館研究紀要 第21号	栃木県立博物館	2004	栃木県立博物館
705	栃木県立美術館年報No.30 平成14年度 (2002)	栃木県立美術館	2003	栃木県立美術館
705	奈良県立美術館紀要 第13号	奈良県立美術館	1999	奈良県立美術館
705	奈良県立美術館紀要 第18号	奈良県立美術館	2004	奈良県立美術館
705	奈良県立美術館年報 -平成14年度-	奈良県立美術館	2004	奈良県立美術館
705	奈良国立博物館研究紀要 鹿園雑集 第6号	奈良国立博物館	2004	奈良国立博物館
705	日本上代における仏像の荘厳 課題番号12410022 平成12~14年度科学研究費補助金 基盤研究 (B) (2) 研究成果報告書	奈良国立博物館	2003	奈良国立博物館
705	年報 2001年度	神奈川県立近代美術館	2003	神奈川県立近代美術館
705	馬の博物館研究紀要 第15号	(財) 馬事文化財団・馬の博物館	2004	(財) 馬事文化財団・馬の博物館
705	博士学位論文 論文内容の要旨及び論文審査の結果の要旨 東アジア第一集	河村克典ほか	2004	山口大学大学院東アジア研究科
705	博物館学年報 第35号	同志社大学博物館学芸員課程	2003	同志社大学博物館学芸員課程
705	博物館学年報 第36号	同志社大学博物館学芸員課程	2004	同志社大学博物館学芸員課程
705	飯田市美術博物館研究紀要 第14号 2004年	飯田市美術博物館	2004	飯田市美術博物館
705	琵琶湖文化館研究紀要 第十九号	滋賀県立琵琶湖文化館	2003	滋賀県立琵琶湖文化館
705	美学芸術学 第18号	美学芸術学会	2003	美学芸術学会
705	美学芸術学 第19号	美学芸術学会	2004	美学芸術学会
705	美学研究 第3号	大阪大学大学院文学研究科美学研究室	2004	大阪大学大学院文学研究科美学研究室
705	美学論究 第19編	永田雄次郎	2004	関西学院大学文学部美学研究室
705	美学論究 第20編	永田彰三	2005	関西学院大学文学部美学研究室
705	美術史研究 第41冊	早稲田大学美術史学会	2003	(株) 早稲田大学事業部

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	美術史研究 第42冊	早稲田大学美術史学会	2004	早稲田大学美術史学会
705	美術史論集 第4号	神戸大学美術史研究会	2004	神戸大学美術史研究会
705	美術史論叢 19	東京大学大学院人文社会系研究科・文学部美術史研究室	2003	東京大学大学院人文社会系研究科・文学部美術史研究室
705	美祢市歴史民俗資料館調査研究報告 第18号	美祢市歴史民俗資料館	2003	美祢市歴史民俗資料館
705	美祢市歴史民俗資料館調査研究報告 第19号	美祢市歴史民俗資料館	2004	美祢市歴史民俗資料館
705	姫路市立美術館 研究紀要 第5号	姫路市立美術館	2002	姫路市立美術館
705	姫路市立美術館 研究紀要 第6号	姫路市立美術館	2004	姫路市立美術館
705	姫路美術工芸館紀要5	姫路市書写の里・美術工芸館	2004	姫路市書写の里・美術工芸館
705	府中市美術館研究紀要 第八号	府中市美術館	2004	府中市美術館
705	武蔵大学学芸員課程報告書 第16号	武蔵大学学芸員課程	2005	武蔵大学学芸員課程
705	武蔵野大学学芸員課程報告書 第15号2003年度	武蔵野大学学芸員課程	2004	武蔵野大学学芸員課程
705	武蔵野美術大学研究紀要 No.33	武蔵野美術大学研究紀要編集委員会	2003	武蔵野美術大学
705	武蔵野美術大学研究紀要 No.34	武蔵野美術大学研究紀要編集委員会	2004	武蔵野美術大学
705	武蔵野美術大学研究紀要 No.35	武蔵野美術大学研究紀要委員会	2005	武蔵野美術大学
705	福岡市博物館研究紀要 第12号	福岡市博物館	2002	福岡市博物館
705	福岡市博物館研究紀要 第13号	福岡市博物館	2003	福岡市博物館
705	福島県立美術館 2002年度年報	福島県立美術館	2003	福島県立美術館
705	福島県立美術館 2003年度年報	福島県立美術館	2004	福島県立美術館
705	仏教美術研究上野記念財団助成研究会研究報告書 図像苑成IX	興膳宏	2004	仏教美術研究上野記念財団助成研究会
705	仏教美術研究上野記念財団助成研究会報告書第31冊 研究発表と座談会 空海と密教のかたち	興膳宏	2004	仏教美術研究上野記念財団助成研究会
705	文化ボランティアの推進に向けて ~文化ボランティア実践者アンケート調査結果等~	文化庁	2003	文化庁
705	文化財修理報告書 VOL.5	楽浪文化財修理所	2004	楽浪文化財修理所
705	文化財情報学研究 創刊号 (吉備国際大学文化財総合研究センター紀要)	吉備国際大学文化財総合研究センター	2004	吉備国際大学文化財総合研究センター
705	文化庁 平成14年度芸術拠点形成事業 「日韓文化芸術交流史の解明と普及による芸術文化拠点形成事業」報告書			
705	文化庁 平成15年度芸術拠点形成事業 「日韓文化芸術交流史の解明と普及による芸術文化拠点形成事業」報告書	芸術拠点形成事業大阪市実行委員会	2003	芸術拠点形成事業大阪市実行委員会
705	文明 No.2 2002	松本亮三	2003	東海大学出版会
705	文明 No.3 2003	松本亮三、他7名	2004	東海大学文明研究所
705	文明 No.4 2003	松本亮三、他8名	2004	東海大学文明研究所
705	文明 No.5 2004	松本亮三、他11名	2004	東海大学出版会
705	兵庫県立歴史博物館紀要 塵界 第13号	兵庫県立歴史博物館	2002	兵庫県立歴史博物館
705	兵庫県立歴史博物館紀要 塵界 第14号	兵庫県立歴史博物館	2003	兵庫県立歴史博物館
705	兵庫県立歴史博物館紀要 塵界 第15号	兵庫県立歴史博物館	2004	兵庫県立歴史博物館
705	平成10年度 石川県立美術館年報 No.16	石川県立美術館	2000	石川県立美術館
705	平成11年度 神戸市立小磯記念美術館 年報 No.6	神戸市立小磯記念美術館	2001	神戸市立小磯記念美術館
705	平成11年度 石川県立美術館年報 No.17	石川県立美術館	2001	石川県立美術館
705	平成11年度 富山県水墨美術館年報	富山県水墨美術館	2000	富山県水墨美術館
705	平成11年度・12年度 世田谷美術館年報	世田谷美術館	2003	世田谷美術館
705	平成12 (2000) 年度 福岡市博物館年報 9	福岡市博物館	2002	福岡市博物館
705	平成12・13年度 栗東歴史民俗博物館年報	栗東歴史民俗博物館	2003	栗東歴史民俗博物館
705	平成12年度 神戸市立小磯記念美術館 年報 No.7	神戸市立小磯記念美術館	2002	神戸市立小磯記念美術館
705	平成12年度 石川県立美術館紀要 第11号	石川県立美術館	2000	石川県立美術館
705	平成12年度 石川県立美術館年報 No.18	石川県立美術館	2002	石川県立美術館
705	平成12年度 富山県水墨美術館年報	富山県水墨美術館	2001	富山県水墨美術館
705	平成12年度 北海道立近代美術館年報	北海道立近代美術館	2002	北海道立近代美術館
705	平成12年度 名古屋美術館研究紀要 第10巻	名古屋美術館	2001	名古屋美術館
705	平成12年度-13年度 横浜美術館年報8号	横浜美術館 (財団法人横浜芸術文化振興財団)	2003	横浜美術館 (財団法人横浜芸術文化振興財団)
705	平成13 (2001) 年度 年報 第22号	広島県立歴史民俗資料館	2002	広島県立歴史民俗資料館
705	平成13 (2001) 年度 福岡市博物館年報 10	福岡市博物館	2003	福岡市博物館
705	平成13 (2003) 年度 山口市埋蔵文化財年報 2	山口市教育委員会文化財保護課	2003	山口市教育委員会
705	平成13・14年度 大阪市立住まいのミュージアム 研究紀要・館報第1号	大阪市立住まいのミュージアム	2003	大阪市立住まいのミュージアム
705	平成13・14年度 田川市美術館 年報	田川市美術館	2003	田川市美術館
705	平成13・14年度 浜田市世界子ども美術館創作活動館年報	浜田市世界子ども美術館創作活動館	2003	浜田市世界子ども美術館創作活動館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	平成13・14年度事業報告 一宮市博物館年報(8)	一宮市博物館	2004	一宮市博物館
705	平成13-14年度 下関市立美術館年報	下関市立美術館	2004	下関市立美術館
705	平成13年 独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館年報	独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館	2003	独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館
705	平成13年度 茨城県近代美術館年報	茨城県近代美術館	2002	茨城県近代美術館
705	平成13年度 浦添市美術館年報	浦添市美術館	2003	浦添市美術館
705	平成13年度 群馬県立館林美術館年報	群馬県立館林美術館	2003	群馬県立館林美術館
705	平成13年度 群馬県立近代美術館年報	群馬県立近代美術館	2003	群馬県立近代美術館
705	平成13年度 国立国際美術館年報	国立国際美術館	2002	国立国際美術館
705	平成13年度 佐賀県立博物館佐賀県立美術館年報 第32号	佐賀県立博物館、佐賀県立美術館	2002	佐賀県立博物館、佐賀県立美術館
705	平成13年度 三の丸尚蔵館年報・紀要	三の丸尚蔵館	2001	三の丸尚蔵館
705	平成13年度 山梨県立美術館年報	山梨県立美術館	2003	山梨県立美術館
705	平成13年度 鹿児島県歴史資料センター黎明館年報	鹿児島県歴史資料センター黎明館	2003	鹿児島県歴史資料センター黎明館
705	平成13年度 修理報告書	石川県立美術館附属機関石川県文化財保存修復工房修復者連絡会	2002	石川県立美術館附属機関石川県文化財保存修復工房修復者連絡会
705	平成13年度 秋田市立千秋美術館年報	秋田市立千秋美術館	2003	秋田市立千秋美術館
705	平成13年度 神戸市立小磯記念美術館 年報 No.8	神戸市立小磯記念美術館	2003	神戸市立小磯記念美術館
705	平成13年度 神戸市立博物館年報 No.18	神戸市立博物館	2003	神戸市立博物館
705	平成13年度 静岡県立美術館年報	静岡県立美術館	2002	静岡県立美術館
705	平成13年度 石川県立美術館紀要 第12号	石川県立美術館	2001	石川県立美術館
705	平成13年度 石川県立美術館年報 No.19	石川県立美術館	2003	石川県立美術館
705	平成13年度 大分市歴史資料館年報 2002	大分市歴史資料館	2002	大分市歴史資料館
705	平成13年度 中原悌次郎記念旭川市彫刻美術館年報	中原悌次郎記念旭川市彫刻美術館	2003	中原悌次郎記念旭川市彫刻美術館
705	平成13年度 徳島県立近代美術館年報	徳島県立近代美術館	2002	徳島県立近代美術館
705	平成13年度 姫路市立美術館年報	姫路市立美術館	2002	姫路市立美術館
705	平成13年度 富山県水墨美術館年報	富山県水墨美術館	2002	富山県水墨美術館
705	平成13年度 兵庫県立近代美術館年報	兵庫県立近代美術館	2003	兵庫県立近代美術館
705	平成13年度 平塚市美術館年報	平塚市美術館	2002	平塚市美術館
705	平成13年度 豊田市美術館年報No. 7	豊田市美術館	2003	豊田市美術館
705	平成13年度 北海道立旭川美術館年報	北海道立旭川美術館	2003	北海道立旭川美術館
705	平成13年度 名古屋市美術館研究紀要 第11巻	名古屋市美術館	2002	名古屋市美術館
705	平成13年度 目黒区美術館年報	目黒区美術館	2003	目黒区美術館
705	平成13年度 (2001) 栃木県立美術館年報 No.29	栃木県立美術館	2001	栃木県立美術館
705	平成13年度～15年度科学研究費補助金研究成果報告書 美術館博物館の展示における性別役割分業観とその社会的影響の研究	田山博子、原口志津子、菱田(藤村)淳子、 福田珠己、森理恵	2004	京都府立大学人間環境学部 森理恵
705	平成13年度・14年度 女子美術大学美術館年報	女子美術大学美術館	2004	女子美術大学美術館
705	平成13年度・平成14年度 岩手県立美術館年報	岩手県立美術館	2003	岩手県立美術館
705	平成13年度・平成14年度 資料調査概要	香川県歴史博物館	2004	香川県歴史博物館
705	平成13年度版 日本美術年鑑	東京文化財研究所美術部	2003	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所
705	平成13年度版 飯田市美術博物館 年報 第12号	飯田市美術博物館	2003	飯田市美術博物館
705	平成14(2002)年 福岡市博物館 年報11	福岡市博物館	2003	福岡市博物館
705	平成14(2002)年度 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館年報	中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館	2004	中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館
705	平成14・15年 九州産業大学美術館年報 No.1	松村裕子、緒方泉、吉武弘喜	2004	九州産業大学美術館
705	平成14年度 (財)横浜市ふるさと歴史財団	(財)横浜市ふるさと歴史財団	2003	(財)横浜市ふるさと歴史財団
705	平成14年度 (財)札幌市芸術文化財団 年報	(財)札幌市芸術文化財団	2003	(財)札幌市芸術文化財団
705	平成14年度 けやき 大正大学学芸員課程年報 第7号	大正大学教務課学芸員課程	2002	大正大学教務課学芸員課程
705	平成14年度 ステージラボアートミュージアムラボ事業報告書	財団法人地域創造	2003	財団法人地域創造
705	平成14年度 愛媛県美術館年報	愛媛県美術館	2003	愛媛県美術館
705	平成14年度 茨城県近代美術館年報	茨城県近代美術館	2003	茨城県近代美術館
705	平成14年度 茨城県陶芸美術館年報	茨城県陶芸美術館	2003	茨城県陶芸美術館
705	平成14年度 浦添市美術館年報	浦添市美術館	2003	浦添市美術館
705	平成14年度 横浜美術館年報9号	横浜美術館((財)横浜市芸術文化振興財団)	2004	横浜美術館((財)横浜市芸術文化振興財団)
705	平成14年度 岡山県立美術館年報	岡山県立美術館	2003	岡山県立美術館
705	平成14年度 下関市立考古博物館年報8	下関市立考古博物館	2003	下関市立考古博物館
705	平成14年度 学芸員による学習支援プログラムの開発 -博物館による学習支援調査結果から-	(財)日本博物館協会	2003	(財)日本博物館協会
705	平成14年度 岐阜県美術館年報	岐阜県美術館	2002	岐阜県美術館
705	平成14年度 宮崎県立美術館年報 No.7	宮崎県立美術館	2002	宮崎県立美術館
705	平成14年度 京都市美術館年報	京都市美術館	2003	京都市美術館
705	平成14年度 玉名市立歴史博物館ころろピア年報No.7	玉名市立歴史博物館ころろピア	2003	玉名市立歴史博物館ころろピア
705	平成14年度 玉名市歴史博物館ころろピア年報No.8	玉名市歴史博物館ころろピア	2004	玉名市歴史博物館ころろピア

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	平成14年度 九州歴史資料館 研究論集 28	九州歴史資料館	2003	九州歴史資料館
705	平成14年度 九州歴史資料館年報	九州歴史資料館	2003	九州歴史資料館
705	平成14年度 芸術学 卒業・修士論文概要	金沢美術工芸大学	2003	金沢美術工芸大学
705	平成14年度 広島県立美術館年報	広島県立美術館	2004	広島県立美術館
705	平成14年度 国立国際美術館年報	国立国際美術館	2003	国立国際美術館
705	平成14年度 今後の博物館設置・運営基準と評価の在り方に関するシンポジウム報告書	(財)日本博物館協会	2003	(財)日本博物館協会
705	平成14年度 佐賀県立九州陶磁文化館 年報・資料目録	佐賀県立九州陶磁文化館	2003	佐賀県立九州陶磁文化館
705	平成14年度 佐倉市立美術館年報	佐倉市立美術館	2002	佐倉市立美術館
705	平成14年度 財団の活動	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構	2002	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構
705	平成14年度 三の丸尚蔵館年報・紀要 第9号	宮内庁三の丸尚蔵館	2004	宮内庁三の丸尚蔵館
705	平成14年度 山口文書館年報	山口文書館	2003	山口文書館
705	平成14年度 山梨県立美術館年報	山梨県立美術館	2004	山梨県立美術館
705	平成14年度 滋賀県立陶芸の森年報	滋賀県立陶芸の森	2003	滋賀県立陶芸の森
705	平成14年度 鹿児島市立美術館年報	鹿児島市立美術館	2003	鹿児島市立美術館
705	平成14年度 秋田市立千秋美術館年報	秋田市立千秋美術館	2003	秋田市立千秋美術館
705	平成14年度 新潟県立近代美術館 年報	新潟県立近代美術館	2004	新潟県立近代美術館
705	平成14年度 成安造形大学学術活動報告	学術活動報告編集委員会	2003	成安造形大学
705	平成14年度 静岡県立美術館年報	静岡県立美術館	2002	静岡県立美術館
705	平成14年度 石川県立美術館紀要第13号	石川県立美術館	2003	石川県立美術館
705	平成14年度 石川県立美術館年報No.20	石川県立美術館	2004	石川県立美術館
705	平成14年度 仙台市博物館調査研究報告 第23号	仙台市博物館	2002	仙台市博物館
705	平成14年度 仙台市博物館年報 第30号	仙台市博物館	2002	仙台市博物館
705	平成14年度 大分市美術館年報 No.4	大分市美術館	2003	大分市美術館
705	平成14年度 大分市歴史資料館年報	大分市歴史資料館	2003	大分市歴史資料館
705	平成14年度 長崎県立美術博物館年報	長崎県立美術博物館	2003	長崎県立美術博物館
705	平成14年度 東京藝術大学卒業・修了作品集	東京藝術大学美術学部	2003	東京藝術大学美術学部
705	平成14年度 徳島県立近代美術館年報	徳島県立近代美術館	2003	徳島県立近代美術館
705	平成14年度 徳島県立博物館年報 第12号	徳島県立博物館	2003	徳島県立博物館
705	平成14年度 日本美術年鑑	東京文化財研究所美術部	2004	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所
705	平成14年度 博物館指導者研究協議会報告書	(財)日本博物館協会	2003	(財)日本博物館協会
705	平成14年度 半田市立博物館 年報	半田市立博物館	2003	半田市立博物館
705	平成14年度 飯田市美術博物館年報 第13号	飯田市美術博物館	2004	飯田市美術博物館
705	平成14年度 尾道大学芸術文化学部紀要 第2号	尾道大学芸術文化学部研究紀要委員会	2003	尾道大学
705	平成14年度 姫路市立美術館年報	姫路市立美術館	2003	姫路市立美術館
705	平成14年度 富山県水墨美術館年報	富山県水墨美術館	2003	富山県水墨美術館
705	平成14年度 富山県立近代美術館年報	富山県立近代美術館	2003	富山県立近代美術館
705	平成14年度 福岡市美術館活動の記録	福岡市美術館	2004	福岡市美術館
705	平成14年度 文化庁芸術拠点形成事業報告書 「伝えるということとは? ~学芸員が贈る子どもたちへのメッセージ」	愛知県博物館協会子どもと博物館研究会	2003	愛知県博物館協会
705	平成14年度 兵庫県立近代美術館年報	兵庫県立近代美術館	2004	兵庫県立近代美術館
705	平成14年度 平塚市美術館年報	平塚市美術館	2004	平塚市美術館
705	平成14年度 豊橋市美術博物館年報	豊橋市美術博物館	2004	豊橋市美術博物館
705	平成14年度 北海道立旭川美術館年報	北海道立旭川美術館	2004	北海道立旭川美術館
705	平成14年度 北海道立近代美術館年報	北海道立近代美術館	2004	北海道立近代美術館
705	平成14年度 北海道立北方民族博物館年報	北海道立北方民族博物館	2002	北海道立北方民族博物館
705	平成14年度 名古屋市博物館年報 No.26	名古屋市博物館	2003	名古屋市博物館
705	平成14年度 名古屋市美術館研究紀要 第12巻	名古屋市美術館	2003	名古屋市美術館
705	平成14年度 名古屋市美術館年報	名古屋市美術館	2003	名古屋市美術館
705	平成14年度 目黒区美術館年報	目黒区美術館	2004	目黒区美術館
705	平成14年度版 川越市立美術館年報	川越市立美術館	2004	川越市立美術館
705	平成15年 独立行政法人国立美術館 東京国立近代美術館年報	辻村哲夫	2004	独立行政法人国立美術館、 東京国立近代美術館
705	平成15年度 「太宰府へ、ひとが動き、ものが動く」	九州歴史資料館	2003	九州国立博物館誘致推進本部・ 九州歴史資料館
705	平成15年度 ARTIST IN PESIDENSE ONO ART WAVE	久保康博、伊藤修二、養老伸二		福井県大野市教育委員会文化振興室
705	平成15年度 ステージラボ アートミュージアムラボ事業報告書	(財)地域創造	2004	(財)地域創造
705	平成15年度 茨城県近代美術館年報	茨城県近代美術館	2004	茨城県近代美術館
705	平成15年度 浦添市美術館年報	浦添市美術館	2004	浦添市美術館
705	平成15年度 岡山県立美術館年報	岡山県立美術館	2004	岡山県立美術館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	平成15年度 下関市立考古博物館年報9	下関市立考古博物館	2004	下関市立考古博物館
705	平成15年度 金沢美術工芸大学 卒業・修士論文概要	金沢美術工芸大学	2004	金沢美術工芸大学
705	平成15年度 香川県歴史博物館年報 第5号	香川県歴史博物館	2004	香川県歴史博物館
705	平成15年度 高知県立美術館研究紀要	高知県立美術館、梶光伸	不明	高知県立美術館
705	平成15年度 国立国際美術館年報	国立国際美術館	2004	国立国際美術館
705	平成15年度 佐賀県立九州陶磁文化館年報・資料目録No.23	佐賀県立九州陶磁文化館	2004	佐賀県立九州陶磁文化館
705	平成15年度 山口県文書館年報	山口県文書館	2004	山口県文書館
705	平成15年度 事業報告書 決算報告書	(財)文化財保護・芸術研究助成財団	2004	(財)文化財保護・芸術研究助成財団
705	平成15年度 滋賀県立陶芸の森年報	滋賀県立陶芸の森	2004	滋賀県立陶芸の森
705	平成15年度 鹿児島市立美術館年報	鹿児島市立美術館	2004	鹿児島市立美術館
705	平成15年度 秋田市立千秋美術館年報	秋田市立千秋美術館	2004	秋田市立千秋美術館
705	平成15年度 昭和館館報 第5号	昭和館	2004	昭和館
705	平成15年度 成安造形大学学術活動報告	学術活動報告編集委員会 座長 千速敏男(人間学講座助教授)	2004	学校法人京都成安学園成安造形大学 附属研究機関 芸術文化交流センター
705	平成15年度 石川県立美術館紀要第14号	石川県立美術館	2003	石川県立美術館
705	平成15年度 石川県立美術館年報No.21	石川県立美術館	2004	石川県立美術館
705	平成15年度 仙台市博物館調査研究報告 第24号	仙台市博物館	2004	仙台市博物館
705	平成15年度 仙台市博物館年報 第31号	仙台市博物館	2004	仙台市博物館
705	平成15年度 中川佛二郎記念旭川彫刻美術館年報	中川佛二郎記念旭川市彫刻美術館	2005	中川佛二郎記念旭川市彫刻美術館
705	平成15年度 島根県立博物館年報	島根県立博物館	2004	島根県立博物館
705	平成15年度 東京都美術館年報	東京都美術館	2003	東京都美術館
705	平成15年度 徳島県立博物館年報第13号	徳島県立博物館	2004	徳島県立博物館
705	平成15年度 栃木県立美術館年報No.31	栃木県立美術館	2004	栃木県立美術館
705	平成15年度 博物館における高齢者を対象とした学習プログラムの開発	(財)日本博物館協会	2004	(財)日本博物館協会
705	平成15年度 博物館に関する基礎資料	国立教育政策研究所社会教育実践研究センター	2004	国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター
705	平成15年度 富山県水墨美術館年報	富山県水墨美術館	2004	富山県水墨美術館
705	平成15年度 富山県立近代美術館年報	富山県立近代美術館	2004	富山県立近代美術館
705	平成15年度 北海道立旭川美術館年報	北海道立旭川美術館	2005	北海道立旭川美術館
705	平成15年度 北海道立北方民族博物館年報	北海道立北方民族博物館	2004	北海道立北方民族博物館
705	平成15年度 (2003年度) 東京都現代美術館年報	(財)東京都歴史文化財団、東京都現代美術館	2003	(財)東京都歴史文化財団、 東京都現代美術館
705	平成15年版 奈良芸術短期大学研究紀要	奈良芸術短期大学	2003	奈良芸術短期大学
705	平成16年度 城西国際大学水田美術館年報 第2号	城西国際大学水田美術館	2005	城西国際大学水田美術館
705	平成16年度 東京都美術館年報	東京都美術館	2004	東京都美術館
705	平成16年度 博物館の望ましい姿シリーズ1使命・計画作成の手引き	(財)日本博物館協会	2004	(財)日本博物館協会
705	平成16年度 博物館の望ましい姿シリーズ2資料取扱の手引き	(財)日本博物館協会	2004	(財)日本博物館協会
705	平成16年度版 奈良芸術短期大学研究紀要	奈良芸術短期大学	2004	奈良芸術短期大学
705	平成5年度～平成14年度 鳥取県立博物館 この10年	鳥取県立博物館	2003	鳥取県立博物館
705	平成9年度～平成13年度 呉市立美術館年報	呉市立美術館	2003	呉市立美術館
705	平成9年度 石川県立美術館年報No.15	石川県立美術館	1999	石川県立美術館
705	平成9年度・10年度 世田谷美術館年報	世田谷美術館	2002	世田谷美術館
705	平塚市博物館年報 第26号	平塚市博物館	2003	平塚市博物館
705	平塚市博物館年報 第27号	平塚市博物館	2004	平塚市博物館
705	豊科近代美術館報 平成13年度 第10号	豊科近代美術館	2003	豊科近代美術館
705	豊科近代美術館報 平成14年度 第11号	豊科近代美術館	2004	豊科近代美術館
705	豊橋市美術博物館研究紀要 第11号	豊橋市美術博物館	2002	豊橋市美術博物館
705	豊橋市美術博物館研究紀要 第12号	豊橋市美術博物館	2003	豊橋市美術博物館
705	豊橋市美術博物館研究紀要 第13号	豊橋市美術博物館	2004	豊橋市美術博物館
705	鳳翔学叢 創刊号	平等院ミュージアム鳳翔館	2004	宗教法人平等院
705	北海道立北方民族博物館研究紀要 第12号	北海道立北方民族博物館	2003	北海道立北方民族博物館
705	北海道立北方民族博物館研究紀要 第13号	北海道立北方民族博物館	2004	北海道立北方民族博物館
705	北九州市立自然史・歴史博物館研究報告B類(歴史) 第1号	北九州市立自然史・歴史博物館	2004	北九州市立自然史・歴史博物館
705	北九州市立美術館年報 No.25	北九州市立美術館	2001	北九州市立美術館
705	北九州市立美術館年報 No.26	北九州市立美術館	2002	北九州市立美術館
705	北九州市立美術館年報 No.27	北九州市立美術館	2003	北九州市立美術館
705	北九州市立美術館年報 No.28	北九州市立美術館	2004	北九州市立美術館
705	埋蔵文化財ニュース 116 年輪年代法と最新画像機器 -古建築、木彫仏・木工品への応用-	独立行政法人文化財研究所、 奈良文化財研究所、埋蔵文化センター	2004	独立行政法人文化財研究所、 奈良文化財研究所、埋蔵文化センター
705	名古屋芸術大学研究紀要 第24巻	雨森良子、他13名	2003	名古屋芸術大学

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
705	名古屋芸術大学研究紀要 第24巻(2)	雨森良子、他13名	2003	名古屋芸術大学
705	名古屋芸術大学研究紀要 第25巻	雨森良子、他13名	2004	名古屋芸術大学
705	名古屋芸術大学研究紀要 第25巻別冊	名古屋芸術大学	2004	名古屋芸術大学
705	名古屋市博物館 年報 No.27 (平成15年度)	名古屋市博物館	2004	名古屋市博物館
705	名古屋造形芸術大学・名古屋造形芸術大学短期大学部紀要第10号	名古屋造形芸術大学、名古屋造形芸術大学短期大学部	2004	名古屋造形芸術大学、名古屋造形芸術大学短期大学部
705	明治学院論叢 699 藝術学研究 第13号	鈴木杜幾子	2003	明治学院大学文学部藝術学科
705	明星大学研究紀要(日本文化学部・造形芸術学科)第11号	佐久間美智子、羽原薫郎	2003	明星大学青梅校舎
705	明星大学研究紀要(日本文化学部・造形芸術学科)第12号	佐久間美智子	2004	明星大学青梅校舎
705	野村美術館研究紀要 第12号	野村美術館学芸部	2003	財団法人 野村文華財団
705	野村美術館研究紀要 第13号	野村美術館学芸部	2004	(財)野村文華財団
705	立命館平和研究 -立命館大学国際平和ミュージアム紀要-	立命館大学国際平和ミュージアム	2004	立命館大学国際平和ミュージアム
705	和歌山県立博物館研究紀要 第8号	和歌山県立博物館	2002	和歌山県立博物館
705	和歌山県立博物館研究紀要 第9号	和歌山県立博物館	2003	和歌山県立博物館
705	國學院大學 博物館學紀要 第28輯	青木豊	2004	國學院大學博物館学研究室
705	藝術研究 第16号	広島芸術学会	2003	広島芸術学会
705	藝術研究 第17号	広島芸術学会	2004	広島芸術学会
705	藝術研究所研究調査報告書 第3号 2003年度	大阪芸術大学藝術研究所	2004	大阪芸術大学藝術研究所
705	藝術文化研究 第7号	藝術文化研究編集委員会	2003	大阪芸術大学大学院芸術文化研究科
705	藝術文化研究 第8号	藝術文化研究編集委員会	2004	大阪芸術大学大学院芸術文化研究科
705	藝術文化研究 第9号	藝術文化研究編集委員会	2005	大阪芸術大学大学院芸術文化研究科
705	藝術論究 第30編	帝塚山学院大学美学美術史芸術学研究室	2003	帝塚山学院大学美学美術史芸術学研究室
705	藝術論究 第31編	帝塚山学院大学美学美術史・芸術学研究室	2004	帝塚山学院大学美学美術史・芸術学研究室
705	藝叢 筑波大学芸術学研究誌 第21号(2004)	藝叢編集委員会/寺門臨太郎	2005	筑波大学大学院人間総合科学研究科芸術学研究室
705	黎明館調査研究報告 第16集	鹿児島県歴史資料センター 黎明館	2003	鹿児島県歴史資料センター黎明館
705	黎明館調査研究報告 第17集	鹿児島県歴史資料センター黎明館	2004	鹿児島県歴史資料センター黎明館
706	「具体」ってなんだ? 結成50周年の前衛美術グループ18年の記録	平井章一(兵庫県立美術館)	2004	(株)美術出版社
706	2002 米子彫刻シンポジウム	友松康雄、安達茂樹、岩坂泰之、大森晏子、今香、三浦素子	2002	
706	ギャラリートーク記録誌—重松鶴之助—よだの創造力	町立久万美術館	2004	町立久万美術館
706	国際シンポジウム2002「流動するアジア-表象とアイデンティティ」報告書	古市保子	2003	国際交流基金アジアセンター
706	国際美術館長会議—21世紀に果たす美術館の役割とネットワークについて—	国際美術館長会議実行委員会	2003	国際美術館長会議実行委員会
706	生誕二百五十年記念 田上菊舎顕彰の歩み	一字庵十一世 岡昌子	2003	菊舎顕彰会
706	千葉アートネットワーク・プロジェクト・ドキュメント2003	加藤大樹、前田瑞穂、笹木美美子、山下樹里、山根佳奈	2003	千葉アートネットワーク・プロジェクト実行委員会
706	大学版画学会 第32号	大学版画学会事務局	2003	大学版画学会事務局
706	第11回アジア・ビート・ビエンナーレ・バンガラデシュ2003 日本参加記録	森司、今井理恵	2004	独立行政法人国際交流基金
706	文明 創刊号 No.1 2002	松永亮三	2003	東海大学文明研究所
706	平成13年度 全国美術館会議第17回学芸員研修会報告書 鑄造彫刻作品の収蔵・展示と鑄造管理の望ましい在り方について	彫刻の鑄造と原型管理に関するワーキンググループ 村田真宏(愛知県美術館)	2003	全国美術館会議
706	平成14年度(2002)美術館回廊シンポジウム報告書	鳥根県、鳥根県芸術文化センター支援協議会、いわみ美術回廊	2003	鳥根県、鳥根県芸術文化センター支援協議会、いわみ美術回廊
706.9	21世紀のミュージアム活動に向けて	広島県歴史民俗資料館等連絡協議会	2003	広島県歴史民俗資料館等連絡協議会
706.9	Circles/Lines 「田中敦子」展普及プログラム記録集	静岡県立美術館、南美幸	2003	静岡県立美術館
706.9	いま木版画に何が出来るか 鹿沼市立川上澄生美術館木版画大賞の10年	鹿沼市立川上澄生美術館	2003	鹿沼市立川上澄生美術館
706.9	かえるがいる 大原美術館 教育普及活動この10年の歩み 1993-2002	大原美術館教育普及活動この10年の歩み編集委員会	2003	(財)大原美術館、(株)人文経済研究所
706.9	キッズ・アートワールド あおもり2002 こどもの時間	板倉容子、工藤健	2003	青森県
706.9	ブリヂストン美術館50年史 1952-2002	石橋財団ブリヂストン美術館	2003	石橋財団ブリヂストン美術館
706.9	まるごと ひろしま美術館	ひろしま美術館学芸部	2003	ひろしま美術館学芸部
706.9	岡山学こと始め The dawn of the "okayamaology" -岡山市デジタルミュージアム開設準備室研究レポート-第2号(vol.2) The second issue	岡山市デジタルミュージアム開設準備室	2003	岡山市デジタルミュージアム開設準備室
706.9	工藤哲巳展 反芸術の旗手の軌跡;東京〜パリ〜青森	青森県環境生活部美術館整備・芸術パーク構想推進室	2003	青森県
706.9	高知県立美術館NEWS 1993-2003	高知県立美術館(高知県文化財団)	2003	高知県立美術館(高知県文化財団)
706.9	国際シンポジウム 日伊文化交流の500年報告書 仙台・川崎・東京	仙台・川崎・東京	2003	仙台・川崎・東京
706.9	鹿沼市立川上澄生美術館の10年	小林利延	2002	小林利延
706.9	世田谷美術館 開館17年の行跡	世田谷美術館長(大島清次)	2003	世田谷美術館
706.9	粘土ワークショップの記録 1999-2002	静岡県立美術館、石上和弘	2003	静岡県立美術館
706.9	博物館の望ましい姿 市民とともに創る新時代博物館	(財)日本博物館協会	2003	(財)日本博物館協会

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
706.9	美術の森 北九州市立美術館ニュース108号	北九州市立美術館、谷伍平	2003	北九州市立美術館、谷伍平
706.9	美術館からのメッセージ	姫路市立美術館	2002	姫路市立美術館
706.9	未完のあゆみ	神田日勝記念館友の会十周年記念誌編集委員会	2003	神田日勝記念館友の会会長(脇坂裕)
707	20世紀前半の英国における美術教育改革の研究	直江俊雄	2002	(株)建帛社
707	江府江御差下囚人差添一件留 徳川幕府刑罪大秘録	長崎純心大学長崎学研究所	2003	長崎純心大学
707	道原精萃図	長崎純心大学長崎学研究所	2003	長崎純心大学
707	美術と教育 1997	中村政人	1997	command N
707	美術に教育 1999	中村政人	1999	command N
707	美術に教育 2004	中村政人	2004	command N
707.9	by f about f	藤本由紀夫、黒岩恭介、塚村真美、神山俊一、	2002	藤本由紀夫、西宮大谷記念美術館
707.9	すぐわかる画家別 近代日本絵画の見かた	尾崎正明	2003	(株)東京美術
707.9	すぐわかる作家別やきもの見かた	(株)見聞社	2004	(株)東京美術
707.9	ハンドブック深読みアート美術館	ロバート・カミング	2003	(株)六耀社
707.9	やさしく読み解く日本絵画 雪舟から広重まで	前田恭二	2003	(株)新潮社
707.9	読むブリヂストン美術館	石橋財団ブリヂストン美術館	2001	石橋財団ブリヂストン美術館
707.9	日本美術のこぼれ話	日高薫	2003	(株)小学館
707.9	美術鑑賞宣言	山本朝彦、仲野泰生、菅章	2003	日本文教出版株式会社
708	-瑞鳥に乗って- 「陶芸・三輪龍作展」	田中愛子	1998	福岡天神大丸
708	-美術館ワンダーランド- 自然の中で	以倉新 (豊科近代美術館学芸員)	2003	豊科近代美術館
708	岩波 世界の美術・ダダとシュルレアリスム	マシュー・ゲール	2000	(株)岩波書店
708	[ヨコハマ・アバンギャルド]展+みなとみらい21広場展+企業提案展	鈴木紀慶 (MEDIA FACTORY)	1992	ヨコハマ都市デザインフォーラム実行委員会、(株)ワコールアートセンター
708	〈洋画〉の青春群像—油画の卒業制作と自画像	野口玲一、左近充直美、島津京	2002	東京藝術大学大学美術館協会
708	〈九州の寺社シリーズ19〉 『筑後 八女 谷川寺』	九州歴史資料館	2004	九州歴史資料館
708	「HANGA-東西交流の波」	東京芸術大学美術学部版画研究室、東京芸術大学大学美術館、東京新聞	2004	東京新聞
708	「Water Falls-落ちる水-」十文字美信作品展	樋口昌樹	2004	資生堂企業文化部
708	「YES オノ・ヨーコ」展	帯金章郎ほか (朝日新聞社)	2003	朝日新聞社
708	「アウト・ザ・ウィンドウ」	古市保子	2004	独立行政法人国際交流基金アジアセンター
708	「カフェ・イン・水戸」記録集	窪田研二	2002	水戸芸術館現代美術センター
708	「きらめく光—日本とヨーロッパの点表現—」展 インスタレーション・教育普及事業記録集 2003	静岡県立美術館	2003	静岡県立美術館
708	「クリムト 1900年ウィーン的美神展」	トビアス・G・ナター、ほか3名	2003	「クリムト 1900年ウィーン的美神展」 カタログ委員会
708	「ボルティモア美術館所蔵 バルビゾン派〜印象派展」	(株)ブレイントラスト	2003	「ボルティモア美術館所蔵 バルビゾン派〜印象派展」カタログ委員会
708	「レームブルック展」札幌鑑賞ガイド	札幌テレビ放送株式会社、 レームブルック展札幌実行委員会	2003	
708	「ローラ・オーエンズ」展カタログ	河野晴子	2005	資生堂企業文化部
708	「岡本太郎展—絶対の孤独—」	熊本市現代美術館	2003	熊本市現代美術館
708	「子供ワークショップ展」—記録	練馬区立美術館、高橋優美	2004	練馬区立美術館
708	「小金沢健人—Dancing In Your Head—」	樋口昌樹	2004	資生堂企業文化部
708	「昭和の日本画100選」展	朝日新聞東京本社企画第一部	1989	朝日新聞東京本社企画第一部
708	「昭和の洋画100選」展	朝日新聞東京本社企画第一部	1989	朝日新聞社
708	「生活」を「芸術」としての西村伊作の世界展	水沢勉、植野比佐見	2002	NHKきんきメディアプラン
708	「川村清雄」を知っていますか? 初公開+加島コレクション展	目黒区美術館	2005	目黒区美術館
708	「大倉集古館の名品」	[大倉集古館学芸部] 譲原純子、伊藤京子	2003	西日本新聞社、(財)大倉文化財
708	「大仏開眼—二五〇年 東大寺のすべて」	奈良国立博物館、東大寺、朝日新聞社	2002	朝日新聞社
708	「天台のほとけ—その美術と三河の歴史—」	岡崎市美術館	2003	岡崎市美術館
708	「道南の書の歩み」展	北海道立函館美術館	2002	北海道立函館美術館
708	「日本のわざと美」展—重要無形文化財とそれを支える人々—	文化庁文化財部伝統文化課	2004	岡山県立博物館、群馬県立近代美術館
708	「白雨コレクション100選」	(財)佐賀芸術文化育成基金	2003	(財)佐賀芸術文化育成基金
708	「美術展2005[ima]長崎カラ」	波田野信司、ほか4名	2005	現代美術展実行委員会
708	「描かれた武蔵—石井鶴三 挿絵の世界」	茨城県近代美術館	2003	茨城県近代美術館
708	「福嶋敬恭 こころの中のこころ MIND OF UNIVERSE」	国立国際美術館	2002	国立国際美術館
708	「平山敏夫・小山 硬」展	尾西市三岸節子記念美術館	2003	尾西市三岸節子記念美術館
708	「木田金次郎画業の全貌」展 ~岩内スピリットの源流~	木田金次郎美術館 (岡部卓)	2004	木田金次郎美術館
708	「卒寿記念—奥田玄宋展」	日本経済新聞、ほか3館	2002	日本経済新聞社
708	「オラ メキシコ」展・活動の記録集	浜田市世界こども美術館 (高野訓子)	2003	浜田市世界こども美術館
708	「静けさのなかから—星の贈りもの」	和歌山県立近代美術館	1998	和歌山県立近代美術館
708	「同田貫II—歴史に名を連ねる豪刀—」	玉名市立歴史博物館ころろピア	2004	玉名市立歴史博物館ころろピア
708	「夢とロマンでつづるKYOTO 映像フェスタ ~フィルム・ルネッサンス」	京都文化博物館学芸第一課	2003	京都文化博物館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	<クサマトリックス 草間彌生展>図録	芸術の森美術館、草間彌生スタジオ、内田真由美	2004	財団法人札幌市芸術文化財団
708	<熊本の近・現代作家シリーズ>第15回展 江田豊展—画業50年・象・その抽象の軌跡—	古家良一	2004	熊本県立美術館
708	<小江戸文化シリーズ> 近代錦絵の光芒—静親と安治	川越市立美術館 濱中真治、浅見千里	2004	川越市立美術館
708	<川越の美術家たち>小泉智秀展—静響の譜—	川越市立美術館 濱中真治、山田明子	2004	川越市立美術館
708	17世紀オランダ肖像画展	東京ステーションギャラリー(中山三善、池上浩生)	1994	印象社
708	1920s-1930s 民衆の絵画展	姫路市立美術館	2002	姫路市立美術館友の会
708	1940-60年代・広島洋画の粋・時代を生き抜いた作品たち	広島県立美術館、藤崎綾、角田新	2004	広島県立美術館
708	1940年代 富山の美術	高岡市美術館、砺波市美術館	2004	高岡市美術館
708	2004 Graduation Works Hiroshima City University Faculty of Art	広島市立大学芸術学部空間造形研究室	2004	広島市立大学芸術学部空間造形研究室
708	20世紀版画の巨匠—浜口陽三展	国立国際美術館、日本経済新聞社	2002	日本経済新聞社
708	21世紀の騎手たち'97 現代俊英洋画家展	太陽画廊	1997	太陽画廊
708	25人の絵画展	損保ジャパン東郷青児美術館(中島啓子)	2003	損保ジャパン東郷青児美術館
708	50周年記念誌 佐賀大学 美術・工芸教室50年	佐賀大学	2003	佐賀大学
708	7th 北九州ビエンナーレ ART FOR SALE アートと経済の恋愛学	北九州市立美術館	2003	北九州市立美術館
708	'96現代陶芸—7つのメッセージ	ギャラリー白	1996	毎日新聞社
708	'99現代陶芸—7つのメッセージ	ギャラリー白	1999	毎日新聞社
708	Art Move 2003 IWAKUNI 表現の成り立ち	原田文明	2003	アートムーブ2003<岩国>実行委員会
708	Art of Japanese Postcards:Leonard A.Lauder Collection at the MFA	Museum of Fine Arts Boston	2004	MFA(岡村知子)
708	Artist in Residence at IGA 2003	池端宏晃ほか	2004	Artist in Residence at IGA 2003 記録集編集委員会
708	Artist in Residence at IGA 2004	池端宏晃ほか	2004	Artist in Residence at IGA 2004 記録集編集委員会
708	Artist-in-residence in Seto アーティスト・イン・レジデンス in 瀬戸	国際陶芸交流事業実行委員会	2004	国際陶芸交流事業実行委員会
708	BLACK OUT	Taro Amano, Yokohama Museum of Art	2002	The Japan Foundation
708	CAMK流—現代「日本画」の精華	熊本市現代美術館(富澤治子ほか)	2003	熊本市現代美術館
708	CANDY FACTORY PROJECTS BOOGIE-WOOGIE WONDERLAND	古郷卓司	2003	秋吉台国際芸術村、 (財)山口県文化振興財団
708	Chaosmos '03 Mindscape	佐倉市立美術館(黒川公二)	2003	佐倉市立美術館
708	COLORS ファッションと色彩 VIKTOR&ROLF&KCI	周防珠実ほか4名(京都服飾文化研究財団) 株式会社福本事務所	2004	京都服飾文化研究財団
708	DAS SZENISCHE AUGE シーニック・アイ 美術と劇場the scenic eye[ドイツ語版展覧会図録]	カメルン・シェーファー	1996	徳島県立近代美術館、 大阪ドイツ文化センター
708	DESIGN×CRAFT 2005年度広島市立大学芸術学部 デザイン工芸学科卒業終了制作図録	原田紘佑、高田聖子、中尾奈津美、 三島昌恵、亘勇樹	2005	広島市立大学芸術学部デザイン工芸学科
708	DOMANI・明日展 1998-2002 総集編	アート・ベンチャー・オフィスショウ	2003	文化庁
708	DOMANI・明日展 2004	読売新聞東京本社 文化事業部、 アート・ベンチャー・オフィスショウ	2004	文化庁、読売新聞東京本社
708	E.A.T.芸術と技術の実験	後々田寿徳 [ICC]、大和田龍夫、篠田孝敏	2003	NTT出版
708	EVOCATIONS,SHARON ELLIS, 1991-2001	Jeri Vaughn	2002	Long Beach Museum of Art
708	FUTURE CINEMA-来たるべき時代の映像表現に向けて	額綱大輝(ICC)、大和田龍夫、乾義和、 高田明、深沢秀一	2003	NTT出版(株)
708	IN AND OUT TODAY A WORKING HYPOTHESIS	八幡現代美術展実行委員会	2004	八幡現代美術展実行委員会
708	In Print Contemporary British Art from the Paragon Press	(財)ミモカ美術振興財団、プリティッシュ・カウンシル、ほか2館	2002	読売新聞社、美術館連絡協議会
708	Ishidori Les Mille Lunes du Prince Genji	アンヌ・ゴッソ	2000	木村デザイン事務所
708	JIDA デザインミュージアムセレクション vol.5展	伊那史朗、大縄茂	2003	社団法人日本インダストリアルデザイナー協会 デザインミュージアム委員会
708	JIKI Porcellana giapponese tra Oriente e Occidente 1610-1760	Cristina Garbagna	2004	Museo Internazionale delle Ceramiche in Faenza
708	LICCART Exhibition —美術をあそぶ—	LICCART Exhibition 実行委員会	2004	LICCART Exhibition 実行委員会
708	life/art'03 図録	樋口昌樹	2004	資生堂文化デザイン部
708	life/art'04 図録	樋口昌樹	2005	資生堂企業文化部
708	Living Together is Easy	逢坂恵理子、高橋瑞木	2004	水戸芸術館現代美術センター
708	MOA美術館名品展—黄金の茶室とわび茶の世界—	一宮市博物館	2003	一宮市博物館
708	MOT マニュアル 2004 私はどこから来たのか/そしてどこへ行くのか	東京都現代美術館(関直子、笠原美智子)	2004	東京都現代美術館
708	NANGA:JAPANESE LITERATI PAINTINGS	M.E.D.Laing	2005	SEBASTIAN IZZARD LLC ASIANART
708	NANMOSA—流政之展	ナガレスタジオ、北海道立近代美術館	2004	ナガレスタジオ、北海道立近代美術館
708	ON THE WALL	小山泰三	2004	小山泰三
708	Outspoken Glass 遠慮のないガラス—今日の日本から	北海道立近代美術館、岡山県立美術館	2003	北海道立近代美術館、岡山県立美術館
708	PASSEGGIATA—小林文子展	D-Project	2003	DRF
708	Pink Vacancy 西山美なコ ライブ・ドローイング	河野晴子	2004	資生堂文化デザイン部
708	REACTIVITYリアクティビティ—反応=再生する可能性	住友文彦、坂本里英子、吉田秀道、柴俊一	2004	(株)NTT出版

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	SHIGEO TOYA	佐谷画廊	1989	佐谷画廊
708	SHOZABURO KAWAI	加藤義夫、林美佐、中嶋ゆみこ	1993	児玉画廊
708	SOCIETE NATIONALE DES BEAUX ~ARTS ~ BIENNALE 1987		1987	
708	The 55th Annual EXHIBITION OF SHOSO-IN TREASURES	Nara National Museum	2003	Nara National Museum
708	The 56th Annual EXHIBITION OF SHOSO-IN TREASURES	Nara National Museum	2004	Nara National Museum
708	the scenic eyeシーニック・アイ 美術と劇場DAS SZENISCHE AUGE[日本語版翻訳冊子]	カメルン・シェーファー	1996	徳島県立近代美術館、大阪ドイツ文化センター
708	The 能	(財)大倉文化財団、大倉集古館、泉屋博古館分館	2005	(財)大倉文化財団、大倉集古館、泉屋博古館分館
708	Turkish Today neresi? burasi? トルコ美術の現在 どこに? ここに?	埼玉県立近代美術館(前山裕司、平野到)、 広瀬麻美(浅野研究所)	2003	埼玉県立近代美術館、読売新聞東京本社、 美術館連絡協議会、浅野研究所
708	VERY GOOD, VERY WOOD 木のワンダーランド	北海道立帯広美術館	2003	北海道立帯広美術館
708	VOCA 1994-2003 10周年記念作品集	[VOCA展]実行委員会、(財)日本美術協会、 上野の森美術館、第一生命保険相互会社	2003	[VOCA展] 実行委員会
708	VOCA展2003 現代美術の展望 新しい平面の作家たち	[VOCA展]実行委員会 財団法人日本美術協会、 上野の森美術館	2003	[VOCA展]実行委員会 財団法人日本美術協会・上野の森美術館
708	VOCA展95 「現代美術の展望-新しい平面の作家たち」	[VOCA展]実行委員会 財団法人日本美術協会、 上野の森美術館	1995	[VOCA展]実行委員会 財団法人日本美術協会・上野の森美術館
708	VOCA展97 「現代美術の展望-新しい平面の作家たち」	[VOCA展]実行委員会 財団法人日本美術協会、 上野の森美術館	1997	[VOCA展]実行委員会 財団法人日本美術協会・上野の森美術館
708	Voices da siberia SHIN MIYAZAKI	Jun Takesita, The Japan Foundation	2004	The Japan Foundation
708	We Love Painting ミスコレクションによるアメリカ現代美術	広本伸幸	2002	(株) ミスミ
708	Yosito Takahashi paintings 1979-2002	高橋淑人	2003	東京画廊
708	YUKIO FUJIMOTO memo to work	藤本由紀夫、西宮市大谷記念美術館	2003	西宮市大谷記念美術館
708	アート・ミーツ・メディア：知覚の冒険	住友文彦ほか2名 (ICC) + 木村重樹ほか2名	2005	NTT出版株式会社
708	アートウォッチング Part2	宮城県美術館	2003	宮城県美術館
708	アートツアー・イン青森—成田亨が残したもの—	青森県環境生活部美術館整備芸術パーク 構想推進課(工藤健志、板倉谷子)	2004	青森県
708	アート音楽館	釧路市立美術館	2002	釧路市立美術館
708	アール・デコ様式朝香宮がみたパリ	(財)東京都歴史文化財団、東京都庭園美術館	2003	(財)東京都歴史文化財団、東京都庭園美術館
708	アイヌからのメッセージ —ものづくりと心—	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構	2003	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構
708	あかりーイサム・ノグチが作った光の彫刻	東京国立近代美術館(金子賢治、木田拓也、北村仁美)	2003	東京国立近代美術館
708	アジア現代美術個展シリーズⅢ イブ展<世界の舞台>	古市保子	2003	国際交流基金アジアセンター
708	アッシジの聖堂壁画よ、よみがえれ	石鍋真澄	2000	(株) 小学館
708	アメリカの現代 1920・30年代 ニューヨークの夢と未来	竹山博彦、清水敏男、毎日新聞社	1988	毎日新聞社
708	アメリカ現代陶芸の系譜 1950-1990	愛知県陶磁美術館、京都国立近代美術館、 日本経済新聞社	2002-2004	日本経済新聞社
708	アメリカ現代美術展モダニズム/新しさとは何だったのか	北海道立帯広美術館	2004	北海道立帯広美術館
708	アラビアンナイト博物館 Legacy of the Arabian Nights	国立民俗学博物館	2004	東京出版株式会社
708	アルテ・ポーヴェラ展	加藤義夫、林美佐、中嶋ゆみこ	1992	児玉画廊
708	アレクサンドロス大王と東西文明の交流展	東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション	2003	NHK、NHKプロモーション
708	アンジェ美術館展	群馬県立近代美術館 (上村清雄ほか)	2002	読売新聞社、美術館連絡協議会
708	アンソール版画展	永山多貴子(郡山市立美術館)、 江尻潔(足利市立美術館)、曾根広美	2001	マンガステイン
708	イクトゥット・プティアナ展—魔境を幻視するバリ島絵画—	チプタ・プダヤ・バリ財団日本代表部(河合徳枝)	2003	(財) 東日本鉄道文化財団
708	イタリア抽象絵画の巨匠:アフロ・ブリー・フォンタナ	ふくやま美術館、国立国際美術館	2002	ふくやま美術館、国立国際美術館
708	イタリア未来派写真展	兵庫県立近代美術館	1987	兵庫県立近代美術館、西武百貨店
708	いま、話そう —日韓現代美術展—	国立国際美術館、韓国国立現代美術館	2002	パク・クワンジャン
708	いまこそ知りたい 朝鮮半島の美術	吉良文男	2002	(株) 小学館
708	いま見ても新しい 古代中国の造形	杉原たく哉	2001	(株) 小学館
708	イン/プリントブリティッシュ・アートの新たなヴィジョン	(財)ミモカ美術振興財団、 ブリティッシュ・カウンシル、ほか2館	2002	読売新聞社、美術館連絡協議会
708	ヴァチカン美術館所蔵品による—美術館のなかの動物表現—	豊田市美術館	2001	豊田市美術館
708	ウィーン、生活と美術1873-1938展	府中市美術館、郡山市立美術館、(株)プレントラスト	2001	「ウィーン、生活と美術1873-1938」展 カタログ委員会
708	ウィーン美術史美術館所蔵栄光のオランダ・フランドル絵画展	神戸市立博物館、読売新聞大阪本社	2004	読売新聞大阪本社
708	ウィーン美術史美術館名品展	薩摩雅登	2002	NHK、NHKプロモーション
708	ヴィクトリアン・ヌード—19世紀英国のモラルと芸術—	小野寺玲子、毎日新聞社企画事業部 (野宮珠里、山之内郁治)	2003	毎日新聞社
708	ウィフレド・ラム展—変化するイメージ—	横浜美術館学芸部	2002	横浜美術館
708	ヴェネツィアの光と影	北海道立帯広美術館ほか3館	2003	ホワイトインターナショナル
708	ヴェルサイユ展	大野芳材、矢野陽子、日本経済新聞社文化事業部	2002	日本経済新聞社
708	ヴォルフガング・ライプ	金井直、加藤美香子	2003	豊田市美術館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	ヴォルフガング・ライブ展	東京国立近代美術館、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、(財)ミカ美術振興財団(中田耕市)	2003	東京国立近代美術館、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、(財)ミカ美術振興財団
708	エネルギー美術賞 受賞者作品展	中国電力株式会社、財団法人エネルギー文化・スポーツ財団	2004	中国電力株式会社、財団法人エネルギー文化・スポーツ財団
708	オーストラリア現代工芸3人展:未知のかたちを求めて Catherine Truman・Robin Best・Sue Lorraine	東京国立近代美術館 (金子賢治、木田拓也、冨田康子)	2003	東京国立近代美術館
708	おおらかな大地 速水史朗	美術館連絡協議会ほか3館	1997	読売新聞社、美術館連絡協議会
708	おだやかな日々	東京都現代美術館	2003	東京都現代美術館
708	オブ・アート展	北海道立函館美術館学芸課	2003	北海道立函館美術館
708	おもちゃと遊び -良い玩具の手引き書-	伊藤翠、吉田理恵	2002	山梨県立美術館
708	ガウディ かたちの探求	鳥居徳敏 (神奈川大学)	2003	鳥居徳敏 (神奈川大学)
708	かがわ今昔 香川の歴史と文化	香川県歴史博物館	2003	香川県歴史博物館
708	かご展-指先から広がる4つの世界バスケリー+Contemporary Works+民具	平塚市美術館 瑞山聡子、森岩恒明	2004	平塚市美術館
708	カンボジアの染織	福岡市美術館 (岩永悦子)	2003	福岡市美術館
708	キッズ・サイズ・デザイン展 子供たちの〈もの〉と〈心〉の世界…	藤田治彦	2001	ウイドラ・デザイン・ミュージアム 読売新聞大阪本社
708	キュレーターズ・セレクション [CAMKコレクションI] 熊本市現代美術館収蔵作品展	富澤治子	2004	熊本市現代美術館
708	きらめく光 -日本とヨーロッパの点表現-	静岡県立美術館	2003	静岡県立美術館
708	クッションから都市計画まで ヘルマン・ムテジウスとドイツ工作連盟ドイツ近代デザインの諸相 1900-1927	池田祐子	2002	京都国立近代美術館
708	クリストファー・ドレッサーと日本展	郡山市立美術館、(株)ブレントラスト	2002	「クリストファー・ドレッサーと日本展」カタログ委員会
708	クレラー=ミューラー美術館所蔵・ゴッホ展	宮澤政男(Bunkamuraザ・ミュージアム学芸員)	1999	日本テレビ・Bunkamura
708	クロード・レベック-double manege	逢坂恵理子、窪田研二	2003	水戸芸術館現代美術センター
708	ココダ ココダヨ イキツトコロハー最上壽之展	横須賀市教育委員会美術館開設準備室	2003	横須賀市教育委員会美術館開設準備室
708	ゴッホと花-ゴッホと同時代の画家たち-ひまわりをめぐって-	小林晶子 (損保ジャパン東郷青児美術館)	2003	損保ジャパン東郷青児美術館、NHK、NHKプロモーション
708	こもれび展 水戸芸術館現代美術センター展覧会資料第58号	浅井俊裕	2003	水戸芸術館現代美術センター
708	こもれび展 水戸芸術館現代美術センター展覧会資料第59号	浅井俊裕	2003	水戸芸術館現代美術センター
708	コモン・スケープ 今日の写真における、日常へのまなざし	宮城県美術館	2004	宮城県美術館
708	ゴヤの四大連作版画-姫路市立美術館所蔵-	姫路市立美術館	2003	姫路市立美術館友の会
708	コレクションにみるベル・エポック-美しき時代1900年前後の芸術	ポーラ美術館学芸部 (佐藤みちこ)	2003	ポーラ美術館振興財団 (財)、ポーラ美術館
708	コレクションにみる 画家たちのパリ	ポーラ美術館学芸部 (岩崎余帆子)	2003	ポーラ美術館振興財団 (財)、ポーラ美術館
708	コレクションへの誘い	群馬県立近代美術館	2002	群馬県立近代美術館
708	コンテンポラリーアートジュエリー ザ・リング展	(株)アートプリントジャパン	2004	エキシビジョン・スペース
708	サージェント展	読売新聞社	1989	読売新聞社
708	サイバー・アジア~メディア・アートの近未来形	小松崎拓男、洲濱元子、表絵美子	2003	広島市現代美術館
708	サウンディング・スペース-9つの音響空間	島中実 (ICC)、柴俊一	2003	NTT出版 (株)
708	ザビエル・宗麟・キリスト教 南蛮文化の精華	長田弘通 (大分市歴史資料館)、岡村暢哉 (大分市美術館)	2004	大分市美術館
708	サントリーミュージアム [天保山]	ホットアート	2004	サントリーミュージアム [天保山]
708	シーボルト・コレクション 日本植物図譜展	高橋輝和	2002	アート・ライフ (株)
708	ジュームズ・タレル展 夢のなかの光はどこからくるのか?	世田谷美術館、埼玉県立近代美術館、名古屋美術館	1997	ジュームズ・タレル展実行委員会、世田谷美術館、埼玉県立近代美術館、名古屋美術館
708	シェル美術賞展 2003⇒2004	(株)DNPアーカイブ・コム、テンポラリー・コンテンポラリー	2004	昭和シェル石油 (株)
708	シェル美術賞展 2004	(株)DNPメディアクリエイトテンポラリー・コンテンポラリー	2004	昭和シェル石油株式会社
708	じっくり見たい『源氏物語絵巻』	佐野みどり	2000	(株)小学館
708	シニャック-海に吹く東風-	ひろしま美術館、ほか4館、谷口事務所	2002	谷口事務所
708	シャガール-愛と色彩の世界-展	河原進 (東京アカデミー)	2001	北九州市立美術館、読売新聞西部本社
708	シャガール展	木島俊介、深谷克典	1989	東京新聞
708	ジャパニーズ・モダン 剣持勇とその世界	松戸市教育委員会 (森 仁史)	2004	財団法人松戸市文化振興財団
708	ジャン=マルク・ピュスタモンと展 -プライベート・クロッシング-	横浜美術館 山口県立美術館	2002	株式会社淡交社
708	ジュニア版・支倉常長	仙台市博物館	2003	仙台市博物館
708	シルクロードの装い~パリ・コレに花開いた遊牧の民の美~	NHKきんきメディアプラン、(株)情報工房	2004	NHKきんきメディアプラン
708	スクリーン・メモリーズ	逢坂恵理子、小竹森由香	2002	水戸芸術館現代美術センター
708	スペイン美術巨匠展グレコ ゴヤからピカソまで	長崎県、長崎開港400年記念実行委員会、テレビ長崎、読売新聞社	1970	長崎県、長崎開港400年記念実行委員会、テレビ長崎、読売新聞社
708	セザンヌ展	穴沢一夫、佐々木英也、千足伸行、長谷川三郎、越宏一	1974	読売新聞社
708	ダニ・カラヴァン-隠された庭への道-	芸術の森美術館、(株)空間造形コンサルタント	1999	札幌市市民局文化都市市民文化課
708	ダニエル・リバスキンド展	小松崎拓男、小橋祥子	2002	広島市現代美術館
708	ダブル・リアリティ 両義的な空間とイリュージョンの7人	山村仁志 府中市美術館学芸係	2002	府中市美術館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	ダブル・リバー鳥への旅—曾根裕展	西原	2002	豊田市美術館
708	ダン・グレサムによるダン・グレサム	水沼啓和、真武真喜子、花田伸一	2003	千葉市美術館、北九州市立美術館
708	チャベック兄弟とチェコ・アヴァンギャルド	水沢勉、初山昌夫、井上芳子、柴田勢津子	2002	ID.F.
708	つくられる日本国民 国籍・戦争・差別	大阪人権博物館	2004	大阪人権博物館
708	デイヴィッド・B・、スチュワート	磯崎新アトリエ、東京ステーションギャラリー	1991	磯崎新国際建築巡回展実行委員会
708	テーマ展 秀吉の貌—変遷するイメージ—	大阪城天守閣	2005	大阪城天守閣特別事業委員会
708	デカダンから光明へ—異端画家秦テラウの軌跡—そして竹久夢二・野長瀬晩花・戸張孤雁…	笠岡市立竹喬美術館、練馬区立美術館、京都国立近代美術館、日本経済新聞社	2003	日本経済新聞社
708	デザインとアートの挑戦	岐阜県現代陶芸美術館(渡辺誠一、岩井美恵子)	2003	岐阜県現代陶芸美術館
708	デンマーク王室の陶磁コレクション—ロイヤル・コペンハーゲン—	宮内庁三の丸尚蔵館ほか3館、シーボルト財団	2004	シーボルト財団
708	ドイツ表現主義の芸術	読売新聞社、アプトインターナショナル、野村しのぶ、渋谷拓	2002	アプトインターナショナル、小西哲哉
708	どうぶつ美術館 —描かれ、刻まれた動物たち	宮内庁三の丸尚蔵館	2003	宮内庁
708	トーマス・カボチャラダムのゆかいな王国	北九州市立美術館分館	2004	北九州市立美術館分館
708	ドキュメント&アート —その相互浸透性をめぐって—	(有)ル・マルス	1999	富士ゼロックス株式会社
708	とよた美術展 '04	アルティ	2004	豊田市、豊田市教育委員会
708	トルコ三大文明展ヒッタイト帝国・ビザンツ帝国・オスマン帝国	NHK、NHKプロモーション	2003	NHK、NHKプロモーション
708	ニルス=ウド 自然へ	群馬県立館林美術館、北海道立帯広美術館、岩手県立美術館、共同通信社	2003	群馬県立館林美術館、北海道立帯広美術館、岩手県立美術館、共同通信社
708	ネクスト：メディア・アートの新世代	島中実(ICC)、藤吉祐子(ICC)、木村重樹、柴俊一	2004	NTT出版(株)
708	ねりまの美術2002—近藤竜男—ニューヨークから東京1955~2001—	練馬区立美術館・横山勝彦	2002	練馬区立美術館
708	パウル・クレー—旅のシンフォニー—	長門佐季、根本亮子、東俊郎、細萱禮子	2002	中日新聞社
708	パリ マルモック美術館展モネとモリゾー—日本初公開ルアル・コレクション	河合晴生(東京都美術館)、清水佐保子(京都市美術館)、西村勇晴(宮城県美術館)、日本テレビ放送網	2004	日本テレビ放送網
708	パリ—1900 ベル・エポックの輝き	ジル・シャザル、マルティヌ・シャザル、マリリン・アサンテ、イザベル・コレ、ドミニク・モレル、アメリ・シミエール	2003	RKB毎日放送
708	ハリー・K・シゲタその人生と写真展	藤城優子	2003	上田市教育委員会
708	パリ市立パティ・パレ美術館所蔵パリ—1900—ベル・エポックの輝き	ジル・シャザル、マルティヌ・シャザル、マリリン・アサンテ、イザベル・コレ、ドミニク・モレル、アメリ・シミエール、千足伸行	2003	RKB毎日放送
708	パワーステーション	河野晴子	2004	資生堂 企画文化部
708	ハンナ・ヘーヒ 1889-1978 トイ版 コラージュ	ルネ・ブロック エルナ・ハリスト	2003	ifa(ドイツ対外文化交流研究所)
708	ピカソとマチス 1930—1940年代の版画を中心に	埼玉県立近代美術館(平野到、前山裕司、大越久子)	2003	埼玉県立近代美術館
708	ピクチャー・イン・モーション	山本和弘	2004	栃木県立美術館
708	ピサロ展—カミーユ・ピサロとオワーズ川の画家たち—	加藤正寿(浜松市美術館)、高橋美彌子(尾道市立美術館)、(株)アートインプレッション	2004	(株)アートインプレッション
708	フィレンツェ—芸術都市の誕生展	越川倫明	2004	日本経済新聞社
708	フェノロサ・天心の見た近江	滋賀県立琵琶湖文化館	2004	滋賀県立琵琶湖文化館
708	フェリシアン・ロップス展	町田市立国際版画美術館(高木幸枝)	2002	読売新聞社、美術館連絡協議会
708	フォーヴィズムの日本近代洋画	愛知県美術館	1992	愛知県美術館
708	フォンテーヌブロー派展	ウィルデンスタイン東京	2003	ウィルデンスタイン東京
708	ふくやま書道美術館所蔵品図録Ⅲ 呉昌碩とその周辺—栗原コレクションより—	ふくやま書道美術館	2004	ふくやま書道美術館
708	ブラジル：ボディ・ノスタルジア	東京国立近代美術館	2004	東京国立近代美術館
708	フランク・ステラ展	深谷克典、安井裕雄(岩手県立美術館)	2003	中日新聞社
708	フランス・ハルスとハールレムの画家たち	新潟県立万代島美術館、佐倉市立美術館、豊橋市美術館、東京新聞	2003	東京新聞
708	フランス19世紀絵画展	中山久美子、寒河江和子	1991	(株)ホワイトPR
708	ブリコラージュ・アナ・ナウ 日常の冒険者たち	佐藤浩司、山下里加	2005	(株)青幻舎
708	ブルガリア現代版画と日本 それぞれの版表現	向山富士雄(山梨県立美術館)、賀川恭子(山梨県立美術館)	2003	山梨県立美術館、「ブルガリア現代版画と日本」展実行委員会
708	ベオグラード国立美術館展 19・20世紀フランス絵画	東京新聞	1991	東京新聞
708	へたも絵のうち展覧会—熊谷守一ものがたり—	茨城県近代美術館	2002	茨城県近代美術館
708	ベルナルド・ビュッフェ展	木島俊介	1987	ベルナルド・ビュッフェ展実行委員会
708	ヘレンド・ドナウが育んだ名陶皇妃エリザベートが愛した華麗なる輝き	読売新聞社	2000	読売新聞社
708	ポーラ美術館開館記念光のなかの女たち	ポーラ美術振興財団(財)、ポーラ美術館	2002	ポーラ美術振興財団(財)、ポーラ美術館
708	ポール・ジャクレ—展—虹色の夢をつむいだフランス人浮世絵師—	横浜美術館学芸部	2003	株式会社・淡交社
708	ポール・デルヴォー展—その生涯と人物像	(株)プレーントラスト	2004	展覧会カタログ委員会
708	ポール・ホリウチ展—シアトルに渡った日本の感性—	神野真吾、賀川恭子	2003	山梨県立美術館
708	ポスターの美	調布市武者小路実篤記念館運営事業団	2004	調布市武者小路実篤記念館
708	ボストンと山梨のミレー	神野真吾、立入正之、賀川恭子、小田切武(山梨県立美術館)、倉澤正生(株式会社サンニ印刷)	2002	山梨県立美術館
708	ボストン美術館 日本美術調査図録 第2調査 江戸時代狩野派/土佐・住吉・復古大和絵派/肉筆浮世絵/曾我蕭白・伊藤若仲/近代 図版編	アン・ニシムラ・モース、辻唯雄、他	2003	(株)講談社

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	ポスト美術館 日本美術調査図録 第2調査 江戸時代狩野派/土佐・住吉・復古大和絵派/肉筆浮世絵/曾我蕭白・伊藤若冲/近代 解説編	アン・ニシムラ・モース、辻惟雄、他	2003	(株) 講談社
708	ポップ!ポップ!!ポップ!!!50'S~00'Sまでのポップアート	茨城県近代美術館荒木抹佐子 井野功一	2002	茨城県近代美術館
708	ポナノッテの世界	富山県立近代美術館	1990	日本テレビ放送網
708	ボルティモア美術館所蔵バルビゾン派~印象派展	(株) プレーントラスト	2003	「ボルティモア美術館所蔵 バルビゾン派~印象派展」カタログ委員会
708	ポロック以降・アメリカ現代美術展	(宗) 金刀比羅宮、(財) 大原美術館	2003	(宗) 金刀比羅宮
708	ポンバイの遺産 2000年前のローマ人の暮らし	柳町敬直	1999	(株) 小学館
708	マウリッツハイス美術館展	栃木県立美術館、佐倉市立美術館、群馬県立近代美術館、ハウスデンボス美術館	1997	栃木県立美術館、佐倉市立美術館、群馬県立近代美術館、ハウスデンボス美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会
708	まち-歌会始御題によせて-	神宮美術館	2002	神宮美術館
708	マヤ古代文明の遺産展-興亡の謎を探る-	鶴本正三、高山早百合、上敷領哲(ツルモトルム)	1995	ツルモトルム (株)
708	マリー・ローランサン1883-1956	東京都庭園美術館、(株) 共同通信社	2003	(株) 共同通信社
708	マリーナ・アブラモヴィッチ [The Star]	「マリーナ・アブラモヴィッチ-The Star」展実行委員会、熊本市現代美術館	2003	「マリーナ・アブラモヴィッチ-The Star」展実行委員会
708	マルセル・デュシャン語録	瀧口修造	1982	(株) 美術出版社
708	マンダラ展チベット・ネパールの仏たち	国立民俗学博物館、立川武蔵財団法人千里文化財団	2003	財団法人千里文化財団
708	ミニマル マキシマル	半田滋男、水沼啓和、尾崎信一郎、山口洋三	2001	千葉市美術館、京都国立近代美術館、福岡市美術館
708	ミノ・セラミックス・ナウ2004	岐阜県現代陶芸美術館	2004	岐阜県現代陶芸美術館
708	ミュージアム新書23 アイ絵巻探訪-歴史ドラマの謎を解く	北海道立近代美術館	2003	北海道新聞社
708	ミュージー女流作家の美	相沢華音ほか	2005	(株) 芸術書院
708	ミュシャ財団秘蔵-ミュシャ展プラハからパリへ華麗なるアール・ヌーヴォーの誕生	日本テレビ放送網	2004	日本テレビ放送網
708	ミレーとバルビゾンの作家たち展	神戸新聞社	2003	神戸新聞社
708	ミロー・マルカ島の光の中で Miro-In the Light of Mallorca	植松由佳、伊藤佐和子、園田博一、荒木夏実、朝倉祐一朗	2002	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、宮崎県立美術館、新津市美術館
708	ミロ展 1918-1945	村上博哉	2002	中日新聞社
708	モダン・デザインと20世紀の美術	大阪市立近代美術館建設準備室	1997	大阪市教育委員会
708	モネと印象派の画家たち	高知県立美術館、高根県立美術館、松本市美術館、中日新聞社	2003	中日新聞社
708	もの派とポストもの派の展開 1969年以降の日本の美術	多摩美術大学、西武美術館	1987	多摩美術大学、西武美術館
708	モンゴル近代絵画展その源流と展開	稲田成郎、ほか7名	2002	産経新聞社
708	モノバケンジ アトムスーツ サヴァイヴァル・リヴァイヴァル	北九州市立美術館	2004	北九州市立美術館
708	ヨーロッパジュエリーの400年-ルネサンスからアール・デコまで-	大橋紀生	2003	西日本新聞社
708	よくわかる仏像の見方 大和路の仏たち	西村公朝	1999	(株) 小学館
708	ヨハネス・イッテン 造形芸術への道	山野英嗣(京都国立近代美術館)	2003	京都国立近代美術館
708	よみがえる四川文明-三星堆と金沙遺跡の秘宝	共同通信社、ナリタ・エディトリアル・オフス	2004	共同通信社
708	ラ・カリカチュール王に挑んだ新聞展	町田市立国際版画美術館(和南城愛理)	2003	町田市立国際版画美術館
708	ルイス・バラガン-静かなる革命	(株) インターオフィス、東京都現代美術館	2002	(株) インターオフィス
708	ルーヴル美術館展中世フランスの秘宝	新潟県立近代美術館、福岡市美術館	2004	新潟県立近代美術館、福岡市美術館、読売新聞社
708	ルドン展-絶対の探求-	山本敦子、蔦谷典子、山上紀子、佐藤友美	2002	中日新聞社
708	ルノー・コレクションフランス現代美術展	損保ジャパン東郷青児美術館(五十嵐卓)	2003	損保ジャパン東郷青児美術館
708	ローマン・シグネール近作展	樋口昌樹、河野晴子	2003	資生堂企業文化部
708	ローマ散策展 ピラネージのみた夢	静岡県立美術館、(有) サイズ	2004	静岡県立美術館
708	ロシア・アヴァンギャルドの陶芸展-モダン・デザインの実験	岐阜県現代陶芸美術館、茨城県陶芸美術館、滋賀県立陶芸の森、NHK、NHKプロモーション	2003	NHK、NHKプロモーション
708	ロバート・メイプルソープ展	早川博明、新明英仁、富田章、荻田知子	1996	(株) アート・ライフ
708	安部晴明と陰陽道展	京都文化博物館、郡山市立美術館、読売新聞大阪本社	2003	(株) 読売新聞大阪本社
708	安野光雅の世界展	舟木力英(茨城県近代美術館つくば分会長)	2004	茨城県つくば美術館
708	伊達家の茶の湯-利休・織部・遠州・道閑・石州・不味-	仙台市博物館	2003	仙台市博物館
708	伊藤彰規展-Land,北方の地の記憶 1980-2003-	渡辺支援「伊藤彰規展」実行委員会	2003	渡辺支援「伊藤彰規展」実行委員会
708	井戸も掘る医者-ベジファール会の医療活動-緑の大地計画	立命館大学国際平和ミュージアム	2003	立命館大学国際平和ミュージアム
708	井上長三郎展-独創譜-	神奈川県立近代美術館、伊丹市立美術館	2003	神奈川県立近代美術館、伊丹市立美術館、読売新聞東京本社、美術館連絡協議会
708	磯崎新版画展 百二十の見えない都市	岸本和明 栗原佐和子	2002	奈義町現代美術館
708	一陽会04 exposition ichiyokai 第50回記念号 絵画・彫刻・版画	一陽会絵画部、彫刻部	2004	一陽会
708	印材清賞展 -美	静嘉堂文庫美術館	2003	静嘉堂文庫美術館
708	印象派のあゆみ	北海道立旭川美術館、静岡県立美術館、そごう美術館、尾道市立美術館、郡山市立美術館	2002	ホワイトインターナショナル

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	印象派の故郷、ノルマンディーの風景	尾道市立美術館	2002	「印象派の故郷、ノルマンディーの風景」 実行委員会
708	羽生輝展	釧路市立美術館	2002	釧路市立美術館
708	映画遺産 - 東京国立近代美術館フィルムセンター・コレクションより	東京国立近代美術館フィルムセンター	2004	独立行政法人国立美術館、 東京国立近代美術館
708	栄光のオランダ・フランドル絵画展	神戸市立博物館、読売新聞大阪本社	2004	読売新聞大阪本社
708	栄光の宮廷文化とロシア正教ロマノフ王朝展	東京都美術館、産経新聞社	2003	産経新聞社
708	円空大賞展	平光明彦(岐阜県美術館館長)、 岡田潔(岐阜県美術館学芸員)	2002	岐阜県美術館
708	遠野展 日本の原風景	岩手県立美術館	2002	岩手県立美術館
708	奥田元宋展	練馬区立美術館、茨城県立近代美術館、 富山県立近代美術館、日本経済新聞社、	2002	日本経済新聞社
708	横井忠則 森羅万象	南雄介、藤井亜紀、出原均	2002	美術出版社
708	横須賀市所蔵20世紀日本の洋画展	横須賀市教育委員会	2004	横須賀市教育委員会
708	横田七郎展—誰も気が付かなかった彫刻の美を求めて—	平塚市美術館	2003	平塚市美術館
708	横尾忠則—熊本・プエノスアイレス化計画	南嵩宏、本田代志子、金澤韻	2005	熊本市現代美術館
708	横浜美術館叢書8 小島鳥水 西洋版画コレクション	横浜美術館学芸部、沼田英子	2003	(株)遊隣堂
708	黄金の国・新羅—王陵の至宝—	奈良国立博物館	2004	奈良国立博物館
708	加藤文子 盆栽展—毎日庭で答えを見つけている—	(株)アートプリントジャパン	2003	エキシビジョン・スペース
708	夏休みの展覧会 いのちを考える 太田三郎と中学生たち	坂上義太郎(伊丹市立美術館)	2003	太田三郎
708	花ゆらす風、禽鳥のたむくれ—小田原藩の絵師—岡本秋暉展	平塚市美術館	2004	平塚市美術館
708	華 —浮世絵名品集 風景・花鳥画	平木浮世絵美術館(森山悦乃、松村真佐子)	2004	(財)平木浮世絵財団
708	華 —浮世絵名品集 役者絵	平木浮世絵美術館(森山悦乃、松村真佐子)	2004	(財)平木浮世絵財団
708	華 —浮世絵名品集 美人画	平木浮世絵美術館(森山悦乃、松村真佐子)	2004	(財)平木浮世絵財団
708	臥龍椽日本画大賞 第1回~第13回 大賞・優秀賞作品展	尾西市三岸節子記念美術館	2003	尾西市三岸節子記念美術館
708	海老原善之助生誕100年祭 [画家再生]	南嵩宏、富澤治子	2004	熊本市現代美術館
708	絵と言葉Ⅱ 画家たちへの讃歌1930-60年代のバリ (マニュエル・ブルーケル出版の版画本を中心に)	矢内みどり(目黒区美術館)	2003	目黒区美術館
708	絵画の現在 11人の作家による11の展覧会	新潟県立万代島美術館 (横山秀樹、藤田裕彦、桐原浩)	2003	新潟県立万代島美術館
708	絵画の冒険~今井俊満と戦後美術の歩み	大阪市立近代美術館建設準備室	2003	大阪市教育委員会
708	絵画新世紀 New Generation Japanese Painters (作家の略歴)	小松崎拓馬、小橋祥子	2003	広島市現代美術館
708	開館1周年記念・没後70年 小茂田青樹展	川崎市立美術館・濱中真治、山田明子	2003	川崎市立美術館
708	開館70周年記念展 うるわしの京都 いとしの美術館	京都市美術館	2003	京都市美術館
708	葛飾北斎の世界—肉筆と浮世絵	葛飾北斎美術館	2003	尾道市立美術館
708	樺太アイヌ民族誌—工芸に見る技と匠—	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構	2004	(財)アイヌ文化振興・研究推進機構
708	鴨川市所蔵 藤澤衛彦コレクション 摺物—江戸の風雅な年賀状	城西国際大学水田美術館	2004	城西国際大学水田美術館
708	間部時雄展	三重県立美術館	1991	三重県立美術館
708	関根伸夫展—〈環境美術〉なるもの—	(株)デザイン・キャンブ、高橋雅之	2003	川崎市立美術館
708	韓国の色と光	愛知県美術館、大阪市立近代美術館 (仮称)建設準備室、岩手県立美術館、共同通信社	2002	愛知県美術館、大阪市立近代美術館 (仮称)建設準備室、岩手県立美術館、 共同通信社
708	韓国国立中央博物館所蔵日本近代美術展	京都国立近代美術館、東京藝術大学大学美術館、 朝日新聞社	2003	京都国立近代美術館、 東京藝術大学大学美術館、朝日新聞社
708	館蔵名品展 美術館20年のコレクションから	姫路市立美術館	2003	姫路市立美術館
708	丸山隆彫刻展	札幌芸術の森美術館	2004	(財)札幌市芸術文化財団
708	眼と精神—フランス現代美術展	徳江庸行ほか	1988	読売新聞社、美術館連絡協議会
708	岩波 世界の巨匠 ウォーホル	エリック・シェーンズ	1996	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 カサット	アリソン・エフェニー	1996	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 クリムト	フランソワ・デュクロ	1994	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 クレー	コンスタンス・ノーベル=ライザー	1992	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 ゴーギャン	ベギー・ヴァンス	1992	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 シャガール	ミシェル・マカリウス	1992	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 スーラ	サラ・カー=ゴム	1996	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 セザンヌ	コンスタンス・ノーベル=ライザー	1993	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 ダリ	エリック・シェーンズ	1992	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 デュフィ	ユーリディス・トリション=ミルサーニ	1996	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 ドガ	バトリック・ベード	1994	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 ピカソ	ダニエル・ブーン	1992	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 ホッパー	ホッパー	1994	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 マグリット	ユベール・アダット	1996	(株)岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 マティス	ジェラルド・デュロゾフ	1993	(株)岩波書店

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	岩波 世界の巨匠 マネ	サラ・カー＝ゴム	1994	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 ミロ	ジョルジュ・ライヤール	1992	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 モディリアニ	ピエール・デュリマー	1996	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 モネ	ジャン＝ポール・クレスベル	1992	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 ルノアール	バトリック・バード	1992	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の巨匠 ロートレック	ジェラルド・デュロゾワ	1994	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 イスラム美術	ジョンサン・ブルーム, シーラ・ブレア	2001	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 インド美術	ヴィディヤ・デヘーリア	2002	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 エジプト美術	ヤロミール・マレク	2004	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 キュビズム	ニール・コックス	2003	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 ギリシア美術	ナイジェル・スパイヴィ	2000	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 ゴシック・リヴァイヴァル	クリス・ブルックス	2004	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 ゴヤ	サラ・シモンズ	2001	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 シャガール	モニカ・ボーム＝デュシェン	2001	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 ダリ	ロバート・ラドフォード	2002	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 ピエロ・デッラ・フランチェスカ	マリリン・アロンバーグ・レーヴィン	2004	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 ミケランジェロ	アンソニー・ヒューズ	2001	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 モネ	カーラ・ラックマン	2003	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 リュベンス	クリスティン・ローゼ・ベルキン	2003	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 印象派	ジェームズ・H・ルービン	2002	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 初期キリスト教美術・ビザンティン美術	ジョン・ラウデン	2000	(株) 岩波書店
708	岩波 世界の美術 新古典主義	デーヴィッド・アーウィン	2001	(株) 岩波書店
708	岩波美術館テーマ館第1室 ひとの顔	柳宗玄	1983	(株) 岩波書店
708	岩波美術館テーマ館第4室 踊るひと	高階秀爾	1981	(株) 岩波書店
708	岩波美術館テーマ館第9室 木と草花	柳宗玄	1983	(株) 岩波書店
708	岩波美術館テーマ館第10室 建てものともち	前川誠郎	1983	(株) 岩波書店
708	岩波美術館歴史館第1室 かたちの誕生	高階秀爾	1987	(株) 岩波書店
708	岩波美術館歴史館第3室 美神の世界	前川誠郎	1984	(株) 岩波書店
708	岩波美術館歴史館第7室 東洋のこころ	柳宗玄	1985	(株) 岩波書店
708	岩波美術館歴史館第9室 ひとと自然へのめざめ	前川誠郎	1981	(株) 岩波書店
708	岩波美術館歴史館第10室 バロックとロココ	高階秀爾	1983	(株) 岩波書店
708	岩波美術館歴史館第11室 ひとと自然をみつめる	高階秀爾	1982	(株) 岩波書店
708	岩波美術館歴史館第12室 さまざまな試み	高階秀爾	1982	(株) 岩波書店
708	岩野勇三展—ブロンズの詩情	中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館	2002	中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館
708	器用な創造者達vol.1建築家の器	早川宏一	2003	エキシビジョン・スペース
708	汽車ポッポの詩—鶴田猛展	茅ヶ崎市美術館(村山鎮雄、西村裕詞、栗木妙)	2002	(財)茅ヶ崎市文化振興財団 茅ヶ崎市美術館
708	輝け日本油画	朝日新聞社事業本部文化事業部、独立美術協会	2003	朝日新聞社
708	吉原治良展	吉村治良展委員会	1973	吉原治良展委員会
708	吉原通雄展	加藤瑞穂	2003	芦屋市立美術館
708	吉川観方と京都文化	京都文化博物館学芸第一課 (藤本恵子、野口剛、洲鎌佐智子)	2002	京都文化博物館学芸第一課 (藤本恵子、野口剛、洲鎌佐智子)
708	吉村益信の実験展	大分市美術館、菅章	2000	大分市美術館
708	吉田ふじを展	府中市美術館 山村仁志・能勢亜希子・ 福岡美術館 山本香瑞子	2002	府中市美術館
708	逆白波のひと・土門拳の生涯	佐高信、土門拳	2003	(株) 小学館
708	久米栄左衛門—創造と開発の生涯—	香川県歴史博物館	2002	香川県歴史博物館
708	宮崎進の世界展	池田20世紀美術館	1986	池田20世紀美術館
708	宮崎進展 よろこびの歌を唄いたい	横浜美術館学芸部	2002	横浜美術館
708	宮本十久一展	青海市立美術館	2002	青海市立美術館
708	牛腸茂雄 作品集	山形美術館、新潟市美術館、共同通信社、 (財)三鷹市芸術文化振興財団三鷹市美術館ギャラリー	2004	(株) 共同通信社
708	牛腸茂雄展	東京国立近代美術館(増田玲/保坂健二郎)	2003	東京国立近代美術館
708	京都冷泉家「国宝明月記」	五島美術館学芸部 (名尾那明、砂澤祐子、佐藤留美、渡川直樹)	2004	(財) 五島美術館
708	橋本章展—時代ヲ撃テ!—	真柴毅、堀宣雄	2003	福島県立美術館
708	郷土作家シリーズ・阪本文男展	松沢寿重(新潟市美術館)、 木村一貫(新潟市美術館)	2004	新潟市美術館
708	玉つくり—原石に輝きを求めて—	下関市立考古博物館	2003	下関市立考古博物館
708	玉名の勤王—松村大成と志士たち—	玉名市立歴史博物館こころピア	2004	玉名市立歴史博物館こころピア
708	近江八景—湖国の風景・日本の情景	大津市歴史博物館	2004	大津市歴史博物館
708	近代フランス絵画 モネからマティスまで	姫路市立美術館	2003	姫路市立美術館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	近代を拓く風 般若塚・黒崎家の扇面コレクション	小杉放菴記念日光美術館(鈴木日和、伊藤洋美)	2002	小杉放菴記念日光美術館
708	近代金銀屏風名作選	富山県水墨美術館	2003	富山県水墨美術館
708	近代詩文書作家協会創立30周年記念 詩歌と書の世界		2004	
708	近代日本画壇の巨匠「横山大観」展図録	京都国立近代美術館、朝日新聞社事業本部、大阪企画事業部	2004	朝日新聞社事業本部・大阪企画事業部
708	近代日本木彫界の最高峰平櫛田中の全貌展	井原市立田中美術館	2003	井原市立田中美術館
708	近藤邦雄展—Poesia di Legni (木の詩)—	木村一貫、丸山智美	2003	新潟市美術館
708	金刀比羅宮と桜	香川県歴史博物館	2004	香川県歴史博物館
708	駆けめぐる馬たち—馬と人が出会う場所—	(財)馬時文化財団馬の博物館	2003	(財)馬時文化財団
708	空想散歩—夢は日常に遠く近く—展	茅ヶ崎美術館	2003	茅ヶ崎美術館
708	熊田千佳慕の世界—はな・むし・とり・ゆめ—	福島県立美術館(堀宣雄、荒木康子)	2002	福島県立美術館(堀宣雄、荒木康子)
708	熊本の美術—肥後の造形文化のながれ—	熊本県立美術館	1976	熊本県立美術館
708	熊本県立美術館開館記念 永青文庫名品展	熊本県立美術館	1976	熊本県立美術館
708	傾く小屋 美術家たちの証言 Since9.11	高砂三和子	2002	セゾン現代美術館
708	刑部人展—昭和 日本紀行—	杉村浩哉	2004	栃木県立美術館
708	芸術の森インスタレーション#6有島武郎旧邸 艾沢詳子 (夏のライオン—from part of earth)	芸術の森美術館	2004	財団法人札幌市芸術文化財団
708	結城紬 ~紬織りの枝と美~	栃木県立博物館	2004	栃木県立博物館
708	兼田昌尚 work99	斎藤武男	1999	(有)彩陶庵
708	建築デザイン会議'91 ON THE SEA 現代建築家100人展—ランドスケープ—	デルフォイ研究所(金子悦輝、長尾寿恵美、 仲條佐登美、安田久美子、矢野知江)	1981	建築デザイン会議実行委員会
708	建築家・村野藤吾のアイテール(旧千代田生命本社ビル写真/図面)展	降旗千賀子(目黒区美術館学芸員)	2004	目黒区美術館
708	元永定正展	西宮市大谷記念美術館 川辺雅美、池上司	2002	西宮市大谷記念美術館
708	元永定正展●いろかたちながれあふれてらんらんかい●(展示記録集)	広島市現代美術館(竹澤雄三、岡本芳枝、表絵美子)	2003	広島市現代美術館
708	元永定正展●いろかたちながれあふれてらんらんかい●(略歴と図版)	広島市現代美術館(竹澤雄三、岡本芳枝、表絵美子)	2003	広島市現代美術館
708	原 撫松展	岡山県立美術館、郡山市立美術館、 神奈川県立近代美術館	1997	原撫松展実行委員会
708	原始美術の華 縄文土器の造形 —郡山市妙音寺遺跡・出土器を中心に—	郡山市立美術館(鈴木尊志、佐藤秀彦)、 (財)郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団(押山雄三)	2004	郡山市立美術館
708	原色世界の美術第1巻 ルーヴル美術館	後藤茂樹	1968	(株)小学館
708	原色世界の美術第2巻 バリの美術館	後藤茂樹	1969	(株)小学館
708	原色世界の美術第3巻 ウフィツィ美術館ほか	後藤茂樹	1969	(株)小学館
708	原色世界の美術第4巻 ヴァチカン美術館ほか	後藤茂樹	1969	(株)小学館
708	原色世界の美術第8巻 大英博物館	後藤茂樹	1969	(株)小学館
708	原色世界の美術第9巻 ナショナル・ギャラリーほか	後藤茂樹	1970	(株)小学館
708	原色世界の美術第12巻 カイロ美術館ほか	後藤茂樹	1970	(株)小学館
708	原色世界の美術第14巻 ボストン美術館ほか	後藤茂樹	1971	(株)小学館
708	原色世界の美術第15巻 ニューデリー国立博物館ほか	後藤茂樹	1970	(株)小学館
708	原色世界の美術第16巻 国立人類学博物館ほか	後藤茂樹	1971	(株)小学館
708	原点復帰—横浜	中平卓馬	2003	横浜美術館
708	幻のロシア絵本1920-30年代展	沼辺信一	2004	淡交社
708	源平合戦とその時代	香川県歴史博物館	2003	香川県歴史博物館
708	現代の水墨画2004墨の可能性と新たな創造	富山県水墨美術館	2004	富山県水墨美術館
708	現代の日本画—その冒険者たち横山操から会田誠へ	岡崎市美術館	2003	岡崎市、中日新聞社
708	現代の美術・今日の状況展V この地方で、今	東広島市立美術館	2003	東広島市立美術館
708	現代の表現 彼女たちが創る理由	長野県信濃美術館	2002	長野県信濃美術館
708	現代の木工家具—スローライフの空間とデザイン	東京国立近代美術館 (金子賢治、諸山正則、唐澤昌宏)	2003	東京国立近代美術館
708	現代郷土作家展 小野田實の世界	姫路市立美術館友の会	2004	姫路市立美術館
708	現代建築家展	(財)世界建築博覧会協会事務局	1992	(財)世界建築博覧会協会
708	現代陶芸-14人の尖鋭たち柳原陸夫と現代陶芸の尖鋭たち —現代陶芸の系譜—	高知県立美術館、柳原陸夫	2003	高知県立美術館
708	現代陶芸の五人展—河井寛次郎、八木一夫、加守田章二、 岡部嶺男、三輪龍作	京王百貨店美術部	1984	京王百貨店美術部
708	現代美術の展望 「VOCA展94—新しい平面の作家たち」	[VOCA展]実行委員会、(財)日本美術協力会・ 上の森美術館	1994	[VOCA展]実行委員会、(財)日本美術協力会・ 上の森美術館
708	現代美術の展望-'94FUKUOKA 七つの対話 スタンスをめぐって	福岡県立美術館(川浪千鶴)	1994	福岡県立美術館
708	現代美術への視点 連続と侵犯	東京国立近代美術館 (中林和雄、蔵屋美香、保坂健二郎)	2002	東京国立近代美術館
708	現代美術への視点 連続と侵犯 [別冊]	東京国立近代美術館 (中林和雄、蔵屋美香、保坂健二郎)	2002	東京国立近代美術館
708	古画総覧 円山四条派系 5	佐々木丞平、佐々木正子	2004	(株)国書刊行会

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	古希記念 萩焼 大和保男陶芸展	斉藤武男	2004	大和保男
708	古代ギリシャ・ローマ展	東京新聞	1989	オランダ国立ライデン古代博物館
708	孤独と情熱の画家・秦森康屯展	西宮市大谷記念美術館(枝松亜子)	2003	西宮市大谷記念美術館
708	戸谷成雄 森の襲の行方	愛知県美術館、拜戸雅彦、村田真宏	2003	愛知県美術館
708	故郷・瀬戸内の自然と暮らしを愛した画家 平松純平展 桃を食べ、さかなを貰ひ、友人が来る	尾道市立美術館	2004	尾道市立美術館
708	五月女幸雄	埼玉県立近代美術館(前山裕司、平野到)	2003	埼玉県立近代美術館
708	後藤純男展	ざやらいい思文閣	2004	ざやらいい思文閣
708	悟りの美 西国曹洞宗寺院の什宝展	福岡市美術館	2002	福岡市美術館
708	光の狩人—森山大道1965-2003	葛谷典子、河野克彦(島根県立美術館)	2003	島根県立美術館、NHKエデュケーショナル
708	公募：墨画トリエンナーレ富山 2001	富山県水墨美術館	2001	富山県水墨美術館
708	公募・第19回多摩秀作美術展	青梅市立美術館	2005	青梅市立美術館
708	工芸風土記 式	宮内庁三の丸尚蔵館	2003	宮内庁
708	幸—歌会始御題によせて—	式年遷宮記念館・神宮美術館	2004	式年遷宮記念館・神宮美術館
708	広重と歩こう 東海道五十三次	安村敏信/岩崎均史	2000	(株)小学館
708	広島市立大学芸術学部 卒業・修了制作展2004 日本画	広島市立大学芸術学部	2004	広島市立大学芸術学部
708	弘法大師入唐1200年記念 空海と高野山	京都国立博物館、愛知県美術館、 東京国立博物館、和歌山県立博物館	2003	NHK大阪放送局、NHKさんまメディアプラン
708	晃嶺の百花譜—五百城文哉の植物画	寺門寿明(水戸市立博物館)	2004	水戸市立博物館
708	皇后陛下古希記念特別展 皇后陛下のご養蚕と正倉院裂の復元	宮内庁三の丸尚蔵館	2005	宮内庁
708	行為と創造・開催記録	南條史生(国際交流基金)、西村愛子	1980	(株)フレックス
708	香りのうつわ、今	豊田町香りの博物館	1998	豊田町香りの博物館
708	香りのうつわ、今Ⅱ	豊田町香りの博物館	1999	豊田町香りの博物館
708	香りのうつわ、今Ⅲ	豊田町香りの博物館	2000	豊田町香りの博物館
708	香りのうつわ、今Ⅳ	豊田町香りの博物館	2001	豊田町香りの博物館
708	香りのうつわ、今	豊田町香りの博物館	2002	豊田町香りの博物館
708	高松次郎—思考の宇宙—	府中市美術館・神山亮子、山村仁志、 北九州市立美術館・阿佐美淑子・真武真喜子	2004	府中市美術館、北九州市立美術館
708	高村光雲とその時代展	三重県立美術館、茨城県近代美術館、千葉市美術館、 徳島県立近代美術館、美術館連絡協議会	2002	三重県立美術館、茨城県近代美術館、千葉市美術館、 徳島県立近代美術館、美術館連絡協議会、読売新聞社
708	高畑郁子展—情念の緋色—	豊橋市美術博物館	2003	豊橋市美術博物館
708	高梨豊写真展	勝央美術文学館 町民ギャラリー1	2003	勝央美術文学館
708	刻印された光と記憶藤田修 1988-2005	横須賀市教育委員会	2005	横須賀市教育委員会
708	国吉康雄展—アメリカと日本、ふたつの世界のあいだで—	東京国立近代美術館、富山県立近代美術館、 愛知県美術館	2004	東京国立近代美術館、富山県立近代美術館、 愛知県美術館、NHK、NHKプロモーション
708	国境を越える 子どものためのアート—東欧絵本の世界展	(株)エム・エ・エム 柴田勢津子	1999	(株)エム・エ・エム
708	国際公募：墨画トリエンナーレ富山2004	富山県水墨美術館	2004	富山県水墨美術館
708	国立美術館巡回展 受容と発展◎花ひらく近代洋画	東京国立近代美術館、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、 (財)ミモカ美術振興財団	2004	東京国立近代美術館、丸亀市猪熊弦一郎 現代美術館、(財)ミモカ美術振興財団
708	今、ここにある風景=コレクション+アーティスト+あなた	静岡県立美術館	2002	静岡県立美術館
708	今日の作家シリーズ・八田豊展—磁場の生まれるところ	大阪府立現代美術センター	2003	大阪府立現代美術センター
708	今日の作家展2003 水を携ふ。花を弄する。—自然へのまごし—	内山淳子(横浜市民ギャラリー—学芸員)	2003	「今日の作家展2003」実行委員会
708	今日の人形芸術	東京国立近代美術館(金子賢治、今井陽子)	2003	TBS
708	根来寺の歴史と文化 興教大師鑊の法灯	和歌山県立博物館	2002	和歌山県立博物館
708	痕跡—戦後美術における身体と思考	尾崎信一郎	2004	京都国立近代美術館
708	魂の花展	内田真由美	2003	鹿児島県霧島アートの森
708	佐藤昭一展—交響する絵画—	永山多貴子(郡山市立美術館学芸員)、 杉原聡(郡山美術館学芸員)	2003	郡山市立美術館
708	佐伯祐三とパリの時代展	鹿児島市立美術館(谷口雄三)	2003	佐伯祐三とパリの時代展実行委員会
708	再検証・高松次郎絵画作品展 ~アトリエより~	朝倉祐一朗((財)三鷹市芸術文化振興財団)	2003	(財)三鷹市芸術文化振興財団、 三鷹市美術ギャラリー
708	斎藤義重展	斎藤義重展実行委員会	2003	斎藤義重展実行委員会
708	斎藤正夫油彩画の世界	白河市歴史民俗資料館	2004	白河市歴史民俗資料館
708	坂高麗左衛門展	彩陶菴	2003	彩陶菴
708	三井文庫名品展	(財)三井文庫、日本経済新聞社	2002	日本経済新聞社
708	三岸好太郎展	北海道立三岸好太郎美術館、ほか4館、東京新聞	2003	東京新聞
708	三重の子どもたち展 発見!わたしの村 わたしの町	三重県立美術館、「三重の子どもたち展」実行委員会	2002	三重県立美術館協力会
708	三重県立美術館所蔵名品展Ⅰ 日本洋画の楽しみ	川越市立美術館	2003	川越市立美術館
708	三重県立美術館所蔵名品展Ⅱ ヨーロッパ版画の散歩道	川越市立美術館	2003	川越市立美術館
708	三代藍堂・宮田宏平展—金属造形の先駆け	新潟県立近代美術館、東京国立近代美術館	2003	新潟県立近代美術館、東京国立近代美術館
708	三輪龍作・香炉 新世紀展	京王百貨店	2001	京王百貨店

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	三輪龍作・小品展	京王百貨店美術部	1986	京王百貨店美術部
708	三輪龍作・新作展	田中愛子	1996	天満屋岡山店美術部
708	三輪龍作・瑞鳥展	田中愛子	1997	島屋
708	三輪龍作・菖茶陶展	京王百貨店京王ギャラリー	1999	京王百貨店京王ギャラリー
708	三輪龍作・車弥呼の書展	田中愛子	1991	(株) 有楽町西武
708	三輪龍作・龍氣腕展	(株) 三越	2000	(株) 三越
708	三輪和彦 白の稜線展	三輪和彦、(株) 三越	2003	三輪和彦、三越
708	山下新太郎展	中田裕子	2004	石橋財団ブリヂストン美術館
708	山口啓介 植物の心臓、宇宙の花	西宮市大谷記念美術館 池上司	2002	西宮市大谷記念美術館
708	始源のかたち 木原康行展	北海道立旭川美術館	2003	北海道立旭川美術館
708	市制80周年記念事業 別府アジアビエンナーレ2005-絵画	別府市・別府教育委員会	2005	別府市美術館
708	思いっきり味わいつくす 伴大納言絵巻	黒田泰三	2002	(株) 小学館
708	児玉画廊・児玉現代芸術研究所 1987-1997	加藤義夫、大野裕子	1997	児玉画廊・児玉現代芸術研究所
708	寺島春雄展 凍土：魂のマチエール	北海道立帯広美術館	2002	北海道立帯広美術館
708	自然と朝倉文夫-その表現の広がり-	台東区立朝倉彫塑館	2004	台東区立朝倉彫塑館
708	七宝工芸の近代 三の丸尚蔵館展覧会図録No.35	宮内庁三の丸尚蔵館	2004	宮内庁
708	失われゆくものへの鎮魂歌 鶴川五郎展	北海道立函館美術館	2004	北海道立函館美術館
708	写真/絵画/平画 見ること・いろいろ	大阪市立近代美術館建設準備室	2000	大阪市立近代美術館(仮称) コレクション展実行委員会
708	写真が語る戦後の日本-山口県立美術館コレクションによる-	滋賀県立近代美術館	1996	滋賀県立近代美術館
708	写真の現在2 サイト-場所と光景	東京国立近代美術館(増田玲、蔵屋美香)	2002	東京国立近代美術館
708	若山八十氏展-一版版画のパイオニア-	町田市立国際版画美術館	2003	町田市立国際版画美術館
708	若松と菊-旧秩父宮家いつくしみの品々 三の丸尚蔵館展覧会図録 No.33	宮内庁三の丸尚蔵館	2004	宮内庁
708	取手アートプロジェクト2003カタログ	伊藤達矢、ほか6名	2004	取手アートプロジェクト実行委員会
708	周南市誕生記念 周南美術のあけぼの展	周南市美術博物館	2003	周南史美術博物館
708	秋岡美帆展	三重県立美術館、Nam Ada	2002	(財) 三重県立美術館協会の
708	秋野不矩展-創造の軌跡-	兵庫県立美術館、ほか2館、毎日新聞社総合事業局事業部	2003	毎日新聞社
708	舟越桂展	東京都現代美術館、栃木県立美術館、朝日新聞社	2003	朝日新聞社事業本部文化事業部
708	十勝の新時代VI-渋谷栄一展	北海道立帯広美術館	2003	北海道立帯広美術館
708	十二世・坂高麗左衛門一陶一作陶20周年記念		2003	(株) 天満屋・福山店美術画廊
708	十二代三輪休雪 襲名記念金彩 シルクロード碗展	榎本徹	2003	(株) 高島屋
708	出光コレクションによるサム・フランシス展	沼辺信一(川村記念美術館)	2002	読売新聞東京本社
708	出光コレクションによる小杉放菴の春・夏・秋・冬	小杉放菴記念日光美術館(田中正史)	2002	小杉放菴記念日光美術館
708	初期 伊万里展	NHKプロモーション、田中明美、重名桜	2004	NHKプロモーション
708	書のまち春日井 特別企画展「書」	春日井市道風記念館 落合哲、(財) かがい市民文化財団 肥田木朋子	2005	(財) かがい市民文化財団
708	書の世界-山下是臣コレクション-	堺市博物館	2004	堺市博物館
708	女性と仏教-いのりとほほえみ-	奈良国立博物館	2003	奈良国立博物館
708	小磯良平の青年時代	神戸市立小磯記念美術館	2003	神戸市立小磯記念美術館
708	小山正太郎と「書ハ美術ナラス」の時代-明治新国家と燃ゆる熱き理想-油画VS日本画、そして「書」-	新潟県立近代美術館	2002	新潟県立近代美術館
708	小杉放菴記念日光美術館 所蔵作品展	小杉放菴記念日光美術館(田中正史、鈴木日和)	2002	小杉放菴記念日光美術館
708	小川信治-SOUVENIR/SOUVERAIN	都筑正敏	2002	豊田市美術館
708	小泉斐と高田敬輔 江戸絵画にみる画人たちのネットワーク	栃木県立美術館、滋賀県立近代美術館、	2005	栃木県立美術館
708	小倉遊亀展	東京国立近代美術館、滋賀県立近代美術館、朝日新聞社事業本部文化事業部	2002	朝日新聞社
708	小林俊哉	大阪府立現代美術センター	2004	大阪府立現代美術センター
708	庄司達一-Cloth.Behind・FORUM《フォーラムの園》-	(株) アートプリントジャパン	2003	エキシビジョン・スペース
708	昭和の桃山復興	東京国立近代美術館(金子賢治、今井陽子、木田拓也、富田康子)	2002	東京国立近代美術館
708	松本竣介を支えつづけた友人 畑山昇麓コレクション展	千葉瑞夫、平澤広、小原伸博、神山敦朗	2004	萬鉄五郎記念美術館、町立久万美術館
708	上村次敏	埼玉県立近代美術館(前山裕司、平野到)	2003	埼玉県立近代美術館
708	上村松篁展	富山県水墨美術館	2004	富山県水墨美術館
708	常盤山文庫名品選 黒の彩り	根津美術館、常盤山文庫	2003	常盤山文庫
708	植松奎二展 身体と眼差しへの思考 -70sの写真・映像から新作まで-	北九州市立美術館	2003	北九州市立美術館
708	色とかたちが奏でる美 富本憲吉のやきもの	中ノ堂一信	2003	(株) 小学館
708	色の博物誌・黄一地の力&空の光	降旗千賀子	2005	目黒区美術館
708	新潟県立万代島美術館開館記念展II・NST新潟総合テレビ開局35周年記念 コレクター-駒形十吉の日 併設平山郁夫展	新潟県立万代島美術館	2003	「コレクター-駒形十吉の日」展 ~併設平山郁夫展~実行委員会

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	新作家展10周年記念画集	中野淳ほか5名	2003	新作家美術協会
708	新説・京美人	京都市美術館、吉中充代	2004	京都市美術館、京都新聞社
708	新潮日本美術文庫 1 雪舟	日本アート・センター	1996	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 2 土佐光信	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 3 狩野永徳	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 4 長谷川等伯	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 5 俵屋宗達	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 6 岩佐又兵衛	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 7 狩野探幽	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 8 尾形光琳	日本アート・センター	1996	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 9 与謝蕪村	日本アート・センター	1996	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 10 伊藤若冲	日本アート・センター	1996	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 11 池大雅	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 12 曾我蕭白	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 13 円山応挙	日本アート・センター	1996	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 14 浦上玉堂	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 15 司馬江漢	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 16 喜多川歌麿	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 17 葛飾北斎	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 18 酒井抱一	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 19 田能村竹田	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 20 渡辺崋山	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 21 東州斎写楽	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 22 歌川国芳	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 23 高橋由一	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 24 河鍋暁斎	日本アート・センター	1996	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 25 富岡鉄斎	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 26 浅井忠	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 27 黒田清輝	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 28 藤島武二	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 29 菱田春草	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 30 上村松園	日本アート・センター	1996	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 31 鎌木清方	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 32 青木繁	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 33 竹久夢二	日本アート・センター	1996	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 34 安田靉彦	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 35 萬鉄五郎	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 36 前田青邨	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 37 中村彝	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 38 小出楢重	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 39 村上華岳	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 40 梅原龍三郎	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 41 岸田劉生	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 42 村山槐多	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 43 佐伯祐三	日本アート・センター	1997	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 44 棟方志功	日本アート・センター	1998	(株) 新潮社
708	新潮日本美術文庫 45 松本竣介	日本アート・センター	1996	(株) 新潮社
708	新発見の三岸好太郎展	北海道立三岸好太郎美術館	2004	北海道立三岸好太郎美術館
708	森正洋 - 陶磁器デザインの革新 -	東京国立近代美術館(金子賢治、諸山正則、北村仁美)	2002	東京国立近代美術館
708	森谷南人子のすべて	笠岡市立竹喬美術館(上齒四郎、徳山亜希子)	2004	笠岡市立竹喬美術館
708	森羅万像を描く 榎倉省吾の世界展	姫路市立美術館	2003	姫路市立美術館友の会
708	深井隆展 - 逃れゆく思念 -	現代彫刻センター	2002	現代彫刻センター
708	神奈川県立近代美術館コレクション ジャック・カロ版画展	伊丹市立美術館(松原徹)	2005	伊丹市立美術館
708	神話を旅する - 藤川汎正	笠岡市立竹喬美術館(上齒四郎、徳山亜希子)	2004	笠岡市立竹喬美術館
708	親と子のギャラリー 古地図を読みとく	奈良国立博物館	2004	奈良国立博物館
708	水戸の南画	茨城県歴史館	1978	茨城県歴史館
708	杉本美術館	杉本美術館	1993	名古屋鉄道株式会社
708	杉本美術館	杉本美術館	1995	名古屋鉄道株式会社
708	澄川喜一展 - そりのあるかたち -	東京藝術大学美術学部彫刻科、現代彫刻センター	2001	澄川喜一、現代彫刻センター
708	星粒會 其の2	星粒會	2004	星粒會

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	生存を問う 柿洪彫刻	三上利秋	2004	保育出版社
708	生誕100周年記念 猪熊弦一郎回顧展	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、(財)ミモカ美術振興財団	2003	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、 (財)ミモカ美術振興財団
708	生誕100年・橋本明治展—線と色彩の華麗なる調和—	島根県立美術館主任学芸員・直良吉洋	2004	島根県立美術館
708	生誕100年・重松鶴之助・よだの創造力 —伊丹万作・中村草田男・伊藤大輔[策天]の仲間たち—	町立久万美術館	2003	町立久万美術館
708	生誕100年記念 黒見勝蔵展	京都国立近代美術館	1995	京都国立近代美術館、鳥取県立博物館、 目黒区美術館、郡山市立美術館
708	生誕100年記念・没後20年 岡田謙三展	横浜美術館学芸部、ほか3館	2003	横浜美術館
708	生誕110年記念 梅原龍三郎展	座右宝	1997	旭通信社
708	生誕120年記念 ユトリ口展	(株)アート・ライフ	2003	(株)アート・ライフ
708	生誕90年記念 大内田茂士展	竹口浩司	2004	福岡県立美術館
708	生誕百年記念・脇村禮次郎“美は時空を超えて” ～秘蔵の文人画・抽象画コレクションを中心に～	田辺市立美術館学芸員・辰巳充	2004	田辺市立美術館
708	生誕百年記念展 小林秀雄 美を求めめる心	(株)ジパング、(株)新潮社	2002	(株)日本経済新聞社
708	聖なる世界・美の心舟越保武展	中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館	2003	中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館
708	西アフリカ おはなし村	国立民族学博物館	2003	梨の木舎
708	西洋美術鑑賞解説図鑑	サラ・カー＝ゴム	2004	(株)東洋書林
708	青山熊治	兵庫県立近代美術館	1972	兵庫県立近代美術館
708	青木繁と近代日本のロマンティズム	東京国立近代美術館、石橋財団石橋美術館、 日本経済新聞社文化事業部	2003	日本経済新聞社
708	静岡New Art「わたしの居場所」展	静岡県立美術館	2004	静岡県立美術館
708	石巻地方の絵馬	石巻文化センター	2002	石巻文化センター
708	石原友明展「アイ」	西宮市大谷記念美術館 池上司	2004	西宮市大谷記念美術館
708	石川県立美術館開館二十周年記念崑山記念館名品展 —茶道美術を中心に—	石川県立美術館	2003	石川県立美術館
708	石本正 美の世界 —絵をかくよろこび—	石正美術館	2001	石正美術館
708	雪舟の「山水長巻」 風景絵巻の世界で遊ぼう	島尾新	2001	(株)小学館
708	仙台藩の金と鉄	東北歴史博物館	2003	東北歴史博物館
708	先住民社会と水産資源	北海道立北方民族博物館	2003	北海道立北方民族博物館
708	川崎清 美術館建築とその周辺	国立国際美術館(加須屋明子、徳山由香)	2003	国立国際美術館
708	川上澄生—木版画名作あ・ら・かると—	鹿沼市立川上澄生美術館、ほか4名	2003	鹿沼市立川上澄生美術館
708	川上涼花という画家がいた	千葉瑞夫、平澤広、菊地桂、小原伸博、 村山鎮雄、西内裕詞	2002	萬鉄五郎記念美術館、茅ヶ崎美術館、 (財)茅ヶ崎市文化振興財団
708	川俣正 ワーク・イン・プロダクツ豊田2001/ダイアログ	川俣正オンザテーブル	2002	豊田市美術館
708	戦後のおもちゃと遊び	山梨県立美術館、伊藤翠、アート印刷株式会社	2002	山梨県立美術館
708	戦後日本のリアリズム1945-1960	名古屋市美術館	1998	戦後日本のリアリズム展実行委員会
708	浅井忠「光」の系譜 間部時雄と京都の仲間たち	府中市美術館学芸係 志賀秀孝	2004	府中市美術館
708	線の迷宮 —細密版画の魅力	目黒区美術館	2002	目黒区美術館
708	前進する工芸	三谷渉(田辺市立美術館学芸員)	2004	田辺市立美術館
708	前田常作展 マングラへの道	神奈川県立近代美術館、茨城県つくば美術館、 新潟市美術館、毎日新聞社	2002	毎日新聞社
708	創造の手わざ	青木宏	2003	栃木県立美術館
708	創立250周年記念大英博物館の至宝展	朝日新聞社、事業本部文化事業部	2003	朝日新聞社
708	倉敷芸術科学大学 芸術学部 卒業・修了制作展2005	長久泰貴、山田晃靖、伊丹明日香、内田奈緒美	2005	倉敷芸術科学大学
708	倉敷芸術科学大学芸術学部卒業・修了制作2004	倉敷芸術科学大学芸術学部	2004	倉敷芸術科学大学
708	早川良雄の時代—デザイン都市・大阪の軌跡	大阪市立近代美術館建設準備室	2002	大阪市教育委員会
708	草間彌生展—Labyrinth—迷宮の彼方に	植松由佳、草間彌生スタジオ、 (株)アートプランニングレイ	2003	(株)アートプランニングレイ
708	贈るこころ、受けとられた美 —世界の国々との交流のなかで 三の丸尚蔵館展覧会図録No.36	宮内庁三の丸尚蔵館	2005	宮内庁
708	足立源一郎展—アルプスを愛した山岳風景画家—	長野県信濃美術館学芸課 滝澤正幸	2001	長野県信濃美術館
708	速水史朗展—風土記(さぬきうた)—	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、 財団法人ミモカ美術振興財団	2002	丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、 財団法人ミモカ美術振興財団
708	卒業・修了作品図録 2002年度作品展	京都市立芸術大学美術学部図展委員会	2003	京都市立芸術大学美術教育後援会
708	村井正誠・須田寿展	茨城県立近代美術館	2002	茨城県立近代美術館
708	他者への招待 ~お化けはきつといる・あの世はきつとある~	岡山県立博物館	2003	岡山県立博物館
708	多みんぞくニホン—在日外国人のくらし—	国立民族学博物館	2004	(財)千里文化財団
708	太宰府へ くのが動き ものが動く	九州歴史資料館	2004	九州歴史資料館
708	体感する美術2002 「耳をひらいて」	永山智子(佐倉市立美術館)	2002	佐倉市立美術館
708	体感する美術2003 ずこうのじかん 美術の時間	永山智子(佐倉市立美術館)	2003	佐倉市立美術館
708	退任記念 野田弘志展	広島市立大学芸術学部、広島市立大学芸術資料館	2004	広島市立大学芸術学部、 広島市立大学芸術資料館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	大英科学博物館展	佐々木勝浩、若林文高、ドロン・D・スウェード、ニコラス・J・ワイアット	1998	読売新聞社、英国立科学産業博物館
708	大英博物館所蔵フランス素描展 —フォンテーヌブローからヴェルサイユへ—	栗田秀夫、越川倫明、鯉井秀伸	2002	東京新聞
708	大江戸劇場の幕が開く 江戸名所図屏風	内藤正人	2003	(株) 小学館
708	大阪市立近代美術館(仮称) コレクション展2001美術パノラマ・大阪	大阪市立近代美術館建設準備室	2001	大阪市教育委員会
708	大阪城の近代史	大阪城天守閣	2004	大阪城天守閣特別事業委員会
708	大衆の心に生きた画家たち 挿絵の黄金時代	佐藤由美加	2004	北海道立三岸好太郎美術館
708	大正日本画の新风—目黒赤曜会の作家たち展	青梅市立美術館	2004	青梅市立美術館
708	大地の芸術—クレイワーク新世紀	国立国際美術館(安来正博、鎌田智子)	2003	国立国際美術館
708	大津英敏展	直方谷尾美術館	2003	直方谷尾美術館
708	大分現代美術館 2002 アート循環系 サイトカタログ	大分市美術館、菅章	2002	大分市美術館
708	第2回全国子ども作品コンクール・木の造形作品	関市子ども文化事業実行委員会事務局	2004	関市子ども文化事業実行委員会
708	第3回NAAC展作品集	日本広告技術協議会	1980	日本広告技術協議会
708	第4回アート・プランニユー・コレクション	国武義浩	2005	株式会社芸術書院
708	第5回21世紀の作家—福岡 片山雅史 皮膜2004—知覚の森へ	福岡市美術館、山本香端子	2004	福岡市美術館
708	第5回NAAC展作品集	日本広告技術協議会	1984	日本広告技術協議会
708	第5回雨引の里と彫刻	雨引の里と彫刻実行委員会	2003	雨引の里と彫刻実行委員会
708	第6回 倉敷まちかどの彫刻展	(財) 倉敷市文化振興財団	2003	(財) 倉敷市文化振興財団
708	第7回大分アジア彫刻展	大分アジア彫刻展実行委員会	2004	大分アジア彫刻展実行委員会
708	第8回公募「広島美術」	広島市現代美術館	2003	広島市現代美術館
708	第9回日本現代陶彫展2004	土岐市	2005	土岐市
708	第100回 記念太平洋展作品集	(社) 太平洋美術会	2004	(社) 太平洋美術会
708	第10回リキテックス・ビエンナーレ入選作品集	リキテックス・ビエンナーレ事務局	2005	パニーコルアート(株)
708	第10回記念 川端龍子賞展	和歌山市、和歌山市教育委員会	2004	和歌山市、和歌山市教育委員会
708	第10回現代美術今立紙展作品集	朝倉俊輔	1990	現代美術今立紙展事務局
708	第11回本郷新賞	(財) 札幌彫刻美術館	2003	(財) 札幌彫刻美術館
708	第12回 英展	田川市美術館	2003	田川市美術館
708	第14回 花の美術大賞展	加西市「花の美術大賞展」実行委員会	2004	加西市「花の美術大賞展」実行委員会
708	第16回 現代日本絵画展 2004 宇部絵画ビエンナーレ	宇部市、宇部市教育委員会	2004	宇部市教育委員会
708	第16回東美特別展	東京美術商共同組合	2004	東京美術商共同組合
708	第17回多摩秀作美術展	青海市立美術館	2003	青海市立美術館
708	第23回 損保ジャパン美術財団選抜奨励展	損保ジャパン東郷青児美術館(五十嵐卓)	2004	(財) 損保ジャパン美術財団
708	第26回 伝統工芸新作展	(社) 日本工芸会山口支部	2003	(社) 日本工芸会山口支部
708	第30回展記念出版 美術の祭典 東京展	斎藤鐵心、ほか9名	2004	東京展運営委員会
708	第37回 現代美術選抜展	—	2003	—
708	第39回主体展作品集 2003	吉田正、町勝治、山崎弘、長沢晋一、森慎司	2003	主体美術協会
708	第40回記念主体展作品集2004	吉田正、長沢晋一、藤田俊哉、渡邊俊行	2004	主体美術協会
708	第40回近代美術協会展	近代美術協会	2003	近代美術協会
708	第41回近代美術協会展	近代美術協会	2004	近代美術協会
708	第50回 日本伝統工芸展	責任編集 増村紀一郎	2003	日本伝統工芸展運営委員会
708	第51回 日本伝統工芸展	責任編集 増村紀一郎	2004	日本伝統工芸展運営委員会
708	第53回 モダンアート展 作品集	都築邦春	2003	モダンアート協会
708	第53回 振興展	大槻悦康	2003	社団法人振興美術院
708	第54回 モダンアート展 作品集	柳沢美奈子	2004	モダンアート協会
708	第54回 新興展	大槻悦康	2004	(社) 新興美術院
708	第55回 正倉院展	奈良国立博物館	2003	奈良国立博物館
708	第58回 二紀展 2004	(社) 二紀会	2004	(社) 二紀会
708	第58回行動展作品集	丸林時郎、奥野由利、竹村皓子、田中正巳、内藤友博、湯村光、富谷智	2003	行動美術協会
708	第67回 新制作展	新制作協会図録委員会2003	2003	新制作協会
708	第68回 新制作展	新制作協会	2004	新制作協会
708	第75回新構造展	古川泰司、他8名	2003	新構造社本部事務局
708	第76回新構造展画集	古川泰司、他8名	2004	新構造社本部事務局
708	第77回国画会絵画部図録	大内田敬、他7名	2003	国画会絵画部
708	第77回国画会彫刻部図録	菊地伸治、他6名	2003	国画会彫刻部
708	第77回国画会版画部画集 第21巻	荒木良子 他9名	2003	国画会版画部
708	第77回国展工芸部作品集	国画会工芸部	2003	国画会工芸部
708	第77回国展写真部作品集	小澤俊樹、他6名	2003	国画会写真部
708	第78回 国展(写真部)	小澤俊樹、他6名	2004	国画会写真部

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	第89回光風会展作品集	(社) 光風会	2003	(株) 美工出版
708	第90回記念光風会展作品集	(社) 光風会	2004	(株) 美工出版
708	第一回奈良県万葉日本画大賞展	(財) 奈良県万葉文化振興財団	2003	奈良県立万葉文化館
708	第三回 岩国徴古館蔵品展図録	宮田伊津美	2003	岩国徴古館
708	第三十六回 日展作品集	(社) 日展	2004	(社) 日展
708	第二回奈良県万葉日本画大賞展図録	(財) 奈良県立万葉文化振興財団	2005	奈良県立万葉文化館
708	第八〇会展記念 春陽会	千葉瑞夫、平澤広、菊池桂、田中正史	2003	萬鉄五郎記念美術館、小杉放庵記念日光美術館
708	知られざる西アフリカの美術	アプトインターナショナル、SVK	2002	アプトインターナショナル(小谷哲哉)
708	知識の森へ行こう! 夏休み子ども博物館	香川県歴史博物館	2002	香川県歴史博物館
708	地平線の夢—昭和10年代の幻想絵画	東京国立近代美術館 (大谷省吾)	2003	東京国立近代美術館
708	池田緑展 —十勝の新時代V—	北海道立帯広美術館	2002	北海道立帯広美術館
708	茶道具展	ぎやらりい思文閣	2003	ぎやらりい思文閣
708	中原卓馬—原点復帰—横浜	横浜美術館学芸部	2003	有限会社オシリス
708	中国五千年の名宝上海博物館展	島根県立美術館、大広	2003	大広
708	中国美術の精華台北・鴻禧美術館所蔵品展	渋谷区立松濤美術館、北海道立帯広美術館、下関市立美術館	2001	読売新聞社、美術館連絡協議会
708	中西夏之展—広さと近さ—絵の姿形	深山孝彰、上山陽子	2002	愛知県美術館、愛媛県美術館
708	中西利雄展	田辺市立美術館 (三谷渡)、神戸市立小磯記念美術館 (辻智美)	2004	田辺市立美術館、神戸市立小磯記念美術館
708	中川久展—刻印された光と記憶—	横須賀市教育委員会	2005	横須賀市教育委員会
708	中川幸夫・魂の花展—青竹ひらく霧高—	内田真由美	2003	鹿児島県霧島アートの森
708	中村紀洋	釧路市立美術館	2003	釧路市立美術館
708	中村彝の全貌	茨城県近代美術館、愛知県近代美術館、愛媛県美術館、中日新聞社	2003	茨城県近代美術館、愛知県近代美術館、愛媛県美術館、中日新聞社
708	彫刻の遠心力—この十年の展開	国立国際美術館	1992	国立国際美術館
708	彫刻家 堀内正和の世界展 図録	長門佐季、藤本陽子、尾崎信一郎、吉崎元章	2003	神奈川県立近代美術館、京都国立近代美術館、茨城県近代美術館、(財)札幌市芸術文化財団、読売新聞東京本社、美術館連絡協議会
708	彫刻家・古藤正雄の軌跡	千田敬一	2003	古藤悦子
708	朝鮮通信史と画人・大岡春ト	黒川修一	2003	京都造形芸術大学
708	朝倉響子展 —ときの中で—	中島順一 (北九州市立美術館)	2003	北九州市立美術館
708	長岡現代美術館賞回顧展1964-1968 —時代を駆け抜けた美術館と若く熱き美術家たち—	新潟県立近代美術館	2002	新潟県立近代美術館
708	長谷宗悦 2002-2003		2003	長谷宗悦
708	津々浦々をめぐる—中世瀬戸内の流通と交流—	兵庫・岡山・広島三県合同企画展実行委員会	2004	兵庫・岡山・広島三県合同企画展実行委員会
708	塚脇淳展 TUKAWAKI JUN FROM THE EARTH PROJECT:THE VISION OF SEVENTY FEET HIGH	西宮市大谷記念美術館 池上司	2003	西宮市大谷記念美術館
708	椿会展2003図録	樋口昌樹、朝川佳子	2003	資生堂文化デザイン部
708	椿会展2004図録	朝川佳子	2004	資生堂企業文化部
708	椿昇 国連少年 UN BOY	森司	2003	水戸芸術館現代美術センター
708	鉄道と絵画	栃木県立美術館、西日本新聞社事業局、(株) アートプランニング	2003	西日本新聞社
708	鉄腕アトムの軌跡展	石渡正人、ゼビュロス、ほか6名、朝日新聞社	2002	朝日新聞社
708	鉄腕アトムの軌跡展 ロボット科学年表	井上晴樹、永瀬唯	2002	朝日新聞社
708	天空水 中野嘉之展	島屋美術部	2004	(株) 島屋
708	展覧会マガジン「OSAKA04」	原久子 (ハラ・アート・オフィス)	2004	大阪府立現代美術センター
708	田中一光回顧展 われらデザインの時代	東京都現代美術館、サントリーミュージアム(天保山)、朝日新聞社	2003	朝日新聞社
708	田中恭吉展	和歌山県立近代美術館 (寺口淳治、井上芳子、奥村一郎)	2000	NHKきんきメディアプラン
708	田淵安一展	北九州市立美術館	2002	北九州市立美術館
708	土屋公雄彫刻展	(財) 札幌彫刻美術館	2003	(財) 札幌彫刻美術館
708	土佐国分寺—四国八十八カ所霊場①	高知県立歴史民俗資料館	2004	高知県立歴史民俗資料館
708	東京国立近代美術館所蔵 近代の名作 日本画・洋画・版画・彫刻	東京国立近代美術館	2000	東京国立近代美術館
708	東京富士美術館所蔵西洋の美・日本の美モネ、ルノワール、セザンヌ…池大雅、谷文晁ほか	島根県立美術館	2002	「西洋の美・日本の美」展実行委員会
708	東京富士美術館所蔵絵画名品展 流転するパロッキー—その400年	岡崎市美術館	2004	岡崎市、中日新聞社
708	東山魁夷展 [ひとすじの道]	横浜美術館学芸部、兵庫県立美術館、日本経済新聞社	2004	日本経済新聞社
708	東北の美 —縄文から現代まで—展	福島県立美術館	2002	福島県立美術館
708	東北発掘ものがたり2	東北歴史博物館	2004	東北歴史博物館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	桃山陶に魅せられた七人の陶芸家 - 陶片に学んだ技と美-	森孝一 他7名	2003	中日新聞社
708	桃山陶芸と魯山人展	郡山市立美術館、姫路市立美術館、朝日新聞社	2002	朝日新聞社
708	棟方志功 いのちを彫る	棟方板画美術館	2003	(株) 小学館
708	陶 VOL13 三輪龍作	三輪龍作	1992	(株) 京都書院
708	陶芸・三輪龍作—瑞鳥に乗って—	田中愛子	1998	福岡天神・大丸
708	動乱と変革の中で ~岡山の幕末維新~	岡山県立博物館	2004	岡山県立博物館
708	堂本印象展	田辺市立美術館 学芸員 三谷渉	2003	田辺市立美術館
708	徳川将軍家の遺宝 - 浜松から天下へ-	(財) 徳川記念財団	2004	(財) 徳川記念財団
708	特別陳列 金飾の古墳時代-副葬品にみる日韓交流の足跡-	奈良国立博物館	2004	奈良国立博物館
708	特別展 関西邦画展覧会—大阪市立美術館所蔵品による—	泉屋博古館分館	2004	泉屋博古館分館
708	特別展 京都の日本画—京都画壇の俊英たち—	飯田市美術館	2004	飯田市美術館
708	特別展 浮世絵師 初代長谷川貞信が描いた幕末・明治の大坂「水の都」の原風景	大阪城天守閣	2003	大阪城天守閣特別事業委員会
708	特別展「あの世・妖怪・占い—異界万華鏡」讃岐異界探訪	香川県歴史博物館	2002	香川県歴史博物館
708	特別展「藤本能道展—青海市立美術館蔵品による」	青海市立美術館	2002	青海市立美術館
708	特別展・円山応挙〈写生画〉創造への挑戦	大阪市立美術館、毎日新聞社、NHK	2003	毎日新聞社
708	敦煌写経—北三井家—	(財) 三井文庫	2004	(財) 三井文庫
708	南蛮 東西交流の精華	堺市博物館	2003	堺市博物館
708	日・月・星 - 天文への祈りと武将のよそおい-	仙台市博物館	2004	仙台市博物館
708	日記に読む実篤	調布市武者小路実篤記念館運営事業団	2004	調布市武者小路実篤記念館
708	日光をめぐる画家 河鍋晩斎と門人たち—真野晩亭を中心に	(財) 河鍋晩斎記念美術館	2001	小杉放菴記念日光美術館
708	日常の変貌 Les m'entamorphoses du quotidien	群馬県立近代美術館	2004	群馬県立近代美術館
708	日本・東洋の美	尾崎直人	2000	福岡市美術館
708	日本のかたち 文様	神宮美術館	2002	神宮美術館
708	日本の巨匠が模写した世界の名画—今よみがえる、泰西名画展覧会	郡山市立美術館(菅野洋人、宮本高明、杉原聡)	2001	郡山市立美術館
708	日本の山水—下保昭展	富山県水墨美術館	2000	富山県水墨美術館
708	日本の四季—春・夏の風物— Seasonal Sections in Japan -Scenery of Spring and Summer	石川県立美術館	2004	石川県立美術館
708	日本の水彩画 1 木下藤次郎	原田光	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画 2 小山周次	下平正樹	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画 3 石井鶴三	原田実	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画 4 河上左京	高田美規雄	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画 5 古賀春江	古川智次	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画 6 早川国彦	平光明彦	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画 7 小堀進	小泉淳一	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画 8 互井開一	水沢勉	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画 9 古川弘	沢田利一	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画10 渡部菊二	岡部幹彦	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画12 石川鉄一郎	立花義彰	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画13 白瀧幾之助	早川二三郎	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画14 三宅克己	三輪英夫	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画15 吉田博	伊藤匡	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画16 青木繁	阿部信雄	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画17 萬鉄五郎	富山秀男	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画18 赤城泰舒	田中富弥	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画19 村山槐多	酒井忠康	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の水彩画20 不破章	米田耕司	1989	第一法規出版 (株)
708	日本の抽象絵画—1910—1945—展	尾崎真人、妹尾克己、速水豊、長舟洋司、中塚宏行、加藤隆子	1992	読売新聞社、美術館連絡協議会
708	日本画に描かれた動物たち展—明治から今日まで—	茨城県近代美術館	2003	茨城県近代美術館
708	日本絵巻大成 1 源氏物語絵巻 寝覚物語絵巻	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成 2 伴大納言絵詞	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成 3 吉備大臣入唐絵巻	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成 4 信貴山縁起	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成 5 粉河寺縁起	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成 6 鳥獣人物戯画	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成 7 餓鬼草紙 地獄草紙 病草紙 九相詩絵巻	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成 8 年中行事絵巻	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成 9 紫式部日記絵詞	小松茂美	1978	中央公論社
708	日本絵巻大成10 葉物語絵巻 枕草子絵詞 陸房卿艶詞絵巻	小松茂美	1978	中央公論社

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	日本絵巻大成11 長谷雄草紙 絵師草紙	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成12 男衾三郎絵詞 伊勢新名所絵歌合	小松茂美	1978	中央公論社
708	日本絵巻大成13 平治物語絵詞	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成14 蒙古襲来絵詞	小松茂美	1978	中央公論社
708	日本絵巻大成15 後三年合戦絵詞	小松茂美	1977	中央公論社
708	日本絵巻大成16 東征伝絵巻	小松茂美	1978	中央公論社
708	日本絵巻大成17 華嚴宗祖師絵伝(華嚴縁起)	小松茂美	1978	中央公論社
708	日本絵巻大成18 石山寺縁起	小松茂美	1978	中央公論社
708	日本絵巻大成19 住吉物語絵巻・小野雪見御幸絵巻	小松茂美	1978	中央公論社
708	日本絵巻大成20 なよ竹物語絵巻 直幹申文絵詞	小松茂美	1978	中央公論社
708	日本絵巻大成21 北野天神縁起	小松茂美	1978	中央公論社
708	日本絵巻大成22 彦火々出見尊絵巻 浦島明神縁起	小松茂美	1979	中央公論社
708	日本絵巻大成23 伊勢物語絵巻 狭衣物語絵巻 駒鏡行幸絵巻 源氏物語絵巻	小松茂美	1979	中央公論社
708	日本絵巻大成24 当麻蔓茶羅縁起 稚児観音縁起	小松茂美	1979	中央公論社
708	日本絵巻大成25 能恵法師詞 福富草紙 百鬼夜行絵巻	小松茂美	1979	中央公論社
708	日本絵巻大成26 西行物語絵巻	小松茂美	1979	中央公論社
708	日本絵巻大成別巻 一遍上人絵伝	小松茂美	1978	中央公論社
708	日本芸術院所蔵作品展	式年遷宮記念・神宮美術館(神宮司廳文化部)	2003	式年遷宮記念・神宮美術館 (神宮司廳文化部)
708	日本現代工芸美術	(社)現代工芸美術家協会	2003	(社)現代工芸美術家協会
708	日本人の心の花 椿絵名作展	川越市立美術館	2004	川越市立美術館
708	日本的なるもの一書くこと描くこと	岐阜県美術館(廣江泰孝、岡田潔)	2002	岐阜県美術館
708	日本藝術家秀逸全集 ~Save The Earth~ 2003年度版	森下成章、花鳥和、登坂裕子、石川幸雄、 日置尚子、高橋知徳	2004	(株)芸術空間
708	白旗史郎—日本と世界の名峰を讀う—展	山梨県立美術館、牛島博能	2003	山梨県立美術館、テレビ山梨、 白旗史郎写真展実行委員会
708	白磁・青磁の世界 —板谷波山・富本憲吉から現代への軌跡—	茨城県陶芸美術館	2003	茨城県陶芸美術館
708	畠山直哉	納屋嘉人	2002	淡交社(株)
708	発見!吉原治良の世界	大阪市立近代美術館建設準備室	1998	「吉原治良の世界」展実行委員会
708	板谷波山の神々しき陶磁世界	荒川正明	2001	(株)小学館
708	版画家としてのシャガール—夢想と追憶のポエジー— —平成15年度市町村立美術館等活性化事業・第4回共同巡回展—	共同巡回展実行委員会	2003	共同巡回展実行委員会
708	飛鳥・藤原京展	奈良文化財研究所、朝日新聞社事業本部 大阪企画事業部	2002	朝日新聞社
708	備前四十八ヶ寺	岡山県立博物館	2003	岡山県立博物館
708	琵琶湖周辺の縄文時代	(財)栗東市文化体育振興事業団	20032	栗東歴史民俗博物館
708	美術と戦争	姫路市立美術館	2002	姫路市立美術館友の会
708	美術ひろしま2003	美術ひろしま2003編集委員会	2003	(財)広島市文化財団
708	美術ひろしま2004	美術ひろしま2004編集委員会	2004	(財)広島市文化財団
708	美術研究作品資料 第二冊 東寺観智院蔵五大虚空蔵菩薩像	東京文化財研究所美術部	2003	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所
708	美術全集 藝苑〜第参章〜	山本太平、坂本望、粟屋幸子	2004	(株)遊美堂
708	美術展2004 [ima] 長崎カラ	図録部会(関月子、吉田形勲、竹ノ下磨須子、 守屋聡、村里栄、吉岡寛孝)、上田晃子	2004	高崎裕美子、川原瑞穂
708	菱田春草展	村田真宏、高橋秀治	2003	菱田春草展実行委員会、愛知県美術館、 中日新聞社、東海テレビ放送
708	漂泊する心・竹久夢二追想展	鈴木誠一(郡山市立美術館)	2003	郡山市立美術館、尾道市立美術館、 (財)駿府博物館、奈良県立美術館
708	描かれた明治ニッポン〜石版画[リトグラフ]の時代〜(図版編)	河野実、森登、大島寛子	2002	描かれた明治ニッポン展実行委員会、 毎日新聞社
708	描かれた明治ニッポン〜石版画[リトグラフ]の時代〜 解説図録(研究編)	神戸市立博物館(塚原晃)	2002	描かれた明治ニッポン展実行委員会
708	浜口陽三・南桂子展—詩との出会い	練馬区立美術館(土方明司)	2003	練馬区立美術館
708	不思議いっぱい 紙のワンダーランド	群馬県立館林美術館	2002	群馬県立館林美術館
708	富岡鉄斎展 あるコレクターが見た画業70年	愛媛県美術館、徳島県立近代美術館、 E・M・I・ネットワーク	2003	(有)E・M・I・ネットワーク
708	富山県水墨美術館5周年記念 越中の刀工と赤羽刀	富山県水墨美術館	2004	富山県水墨美術館
708	富山県水墨美術館開館5周年記念、 漂泊する魂—富山ゆかりの文人画家、岩崎巴人展	富山県水墨美術館	2005	富山県水墨美術館
708	浮世美人と懐かしき日本の情景 山本昇雲展	高知県立美術館	2005	高知県立美術館
708	武家と禅—伊達氏とみちのくの禅宗寺院—	仙台市博物館	2003	仙台市博物館
708	武蔵 武人画家と剣豪の世界展	NHK、NHKプロモーション	2003	NHK、NHKプロモーション

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	風景と花の画家—曾宮一念展	浜松市美術館、常葉美術館	2004	浜松市美術館
708	落谷虹児展—少女達の夢と憧れ—	新潟県立近代美術館・小西珠緒、宮下東子	2004	新潟県立近代美術館
708	福よ来い—古今東西めでた尽くし	東北歴史博物館	2004	東北歴史博物館
708	福岡市・北九州市連帯事業 第2回文化・芸術交流展 福・北 美術往来	山口洋三	2003	福岡市美術館、北九州市立美術館
708	福岡市・北九州市連帯事業 第2回文化・芸術交流展 福・北 美術往来 展示記録	山口洋三	2003	福岡市美術館、北九州市立美術館
708	福田平八郎展	三之瀬御本陣芸術文化館招聘学芸員 榎富記子	2004	蘭島文化振興財団
708	福島敬恭・こころの中のこころ—MIND OF UNIVERSE	国立国際美術館	2002	国立国際美術館
708	文化フォーラム春日井シリーズ展Ⅱ 美術系学生選抜展 美系優秀【ビケイユウシュウ】	(財)かすがい市民文化財団	2003	(財)かすがい市民文化財団
708	文化庁買上優秀美術作品展 戦後美術 俊英の煌めき —平山郁夫・山口長男から千住博・絹谷幸二まで	読売新聞東京本社事業部、 (株)アート・ベンチャー・オフィスショウ	2004	川越市立美術館
708	平山郁夫展—絲綢之路天空と日本の美—	新見美術館	2004	新見美術館
708	平成14年度 企画展図録総集編	(財)サトエ記念美術・スポーツ振興財団、 サトエ記念21世紀美術館	2003	(財)サトエ記念美術・スポーツ振興財団、 サトエ記念21世紀美術館
708	平成15年度 札幌美術館【札幌の美術2004—20人の試み展—】	札幌美術館実行委員会	2005	札幌美術館実行委員会
708	平成15年度 東京藝術大学 卒業・修了作品集 —美術学部/大学院美術研究科修士課程・博士課程—	東京藝術大学美術学部	2004	東京藝術大学美術学部
708	平成15年度 東京藝術大学卒業・終了作品集 —美術学部/大学院美術研究科修士課程・博士課程—	東京藝術大学美術学部	2004	東京藝術大学美術学部
708	平成16年度 定住のはじまり —1万年前の社会—	下関市立考古博物館	2004	下関市立考古博物館
708	平成16年度市町村立美術館等活性化事業 第5回共同巡回展 エコール・ド・ノバ 夢と哀愁	第5回共同巡回展実行委員会事務局 石橋綾	2004	第5回共同巡回展実行委員会
708	平成16年度秋季特別展山喜多次郎太 禅寺の天井に油彩で竜を描いた画家	一宮市博物館 毛受英彦	2004	一宮市博物館
708	平成十六年 第五十六回 正倉院展目録	奈良国立博物館	2004	奈良国立博物館
708	米田知子 記憶と不確かさの彼方	豊田佳子、河野晴子	2003	資生堂 文化デザイン部
708	壁画再現 —富貴寺大堂壁画の復元—	大分県立歴史博物館	2004	大分県立歴史博物館
708	別府アジア絵画展	別府市美術館	2003	別府市・別府市教育委員会
708	片山雅史 皮膜2004—知覚の森へ	福岡市美術館 (山本香端子)	2004	福岡市美術館
708	保田龍門・春彦—絵画と彫刻—	平塚市美術館	2004	平塚市美術館
708	歩いてみつけた イタリア都市のバロック感覚	陣内秀信	2000	(株)小学館
708	法隆寺—日本仏教美術の黎明—	奈良国立博物館	2004	奈良国立博物館
708	豊後府内 南蛮の彩り ~南蛮の貿易陶磁器~	大分市歴史資料館	2003	大分歴史資料館
708	房総と素封家と近代日本画壇	城西国際大学、水田美術館	2003	城西国際大学、水田美術館
708	北海道の水墨画	北海道立三岸好太郎美術館	2003	北海道立三岸好太郎美術館
708	北九州美術 1904-2004 Art of Kitakyushu 1904-2004	北九州市立美術館 春野修二、花田伸一、 太田祐司、三満田巧	2004	北九州市立美術館
708	北斎漫画と北斎の富士展	千葉瑞夫、平澤広、小原伸博、以倉新、 國井和哉、末永忠広	2004	北斎展実行委員会 (事務局萬鉄五郎記念美術館内)
708	北大路魯山人展 食のこころ、器のたのしみ	群馬県立館林美術館	2002	群馬県立館林美術館
708	北野恒富展	東京ステーションギャラリー、石川県立美術館、 滋賀県立近代美術館、アートシステム	2003	東京ステーションギャラリー、石川県立美術館、 滋賀県立近代美術館、アートシステム
708	北澤美術館所蔵アール・ヌーヴォーガラス名品展	北澤美術館、毎日新聞大阪本社総合事務局事業部	2001	毎日新聞社
708	没後100年記念 ビサロ展 —カミーユ・ビサロとオワーズ川の画家たち—	加藤正寿(浜松市美術館)、 高橋美彌子(尾道市立美術館)、(株)アートインプレッション	2004	(株)アートインプレッション
708	没後10年・尾田龍展	姫路市立美術館	2002	姫路市立美術館友の会
708	没後20年—中原淳一展	徳島県立近代美術館、ほか3館	2003	朝日新聞社
708	没後30年・福田平八郎展—大分県立芸術会館所蔵作品を中心に辿る—	下村朝香	2004	西宮市大谷記念美術館
708	没後30年記念 浜田葆光回顧展	奈良県立美術館	1976	奈良県立美術館
708	没後3年・塩出英雄遺作展	井原市立田中美術館	2004	井原市立田中美術館
708	没後40年・色彩の音楽—正宗得三郎の世界展	府中市美術館	2002	府中市美術館
708	没後50年 内田巖展—猪熊弦一郎・小磯良平とともに	藤井茂樹(新見美術館)、 廣田生馬(神戸市立小磯記念美術館)	2004	新見美術館・神戸市立小磯記念美術館
708	没後五〇〇年 特別展 雪舟	東京国立博物館、京都国立博物館	2002	毎日新聞社
708	本と美術—20世紀の挿絵からアーティスト・ブックまで	徳島県立近代美術館	2002	徳島県立近代美術館
708	麻利耶・三輪龍作展	竹田愛子	2001	フジキ画廊
708	未来派 1909-1944	セゾン美術館、北海道立近代美術館、 宮城県美術館、滋賀県立近代美術館、東京新聞	1992	東京新聞
708	夢・遊び・冒険—ミロ展生命を謳う版画	芸術の森美術館	2003	(財)札幌市芸術文化財団
708	明るい窓：風景表現の近代	柏木智雄 倉石信乃 新畑泰秀	2003	株式会社大修館書店
708	明治の宮中デザイン—和洋の融和の美を求めて	宮内庁三の丸尚蔵館	2003	宮内庁
708	明治の文雅—森春濤をめぐる漢詩人たち—	一宮市博物館	2004	一宮市博物館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
708	明和電機ナンセンス＝マシーンズ	木村重樹、柴俊一	2004	N T T出版(株)
708	迷宮都市 新しいイズムの建築家たち	セゾン美術館(一條彰子、新見隆)	1993	セゾン美術館
708	木村定三コレクション選	牧野研一郎、古田浩俊、鯨井秀伸	2003	愛知県美術館
708	木彫から立体造形へ—1960年の新人たち—	富田智子	2005	(財)三鷹市芸術文化振興財団、 三鷹市美術ギャラリー
708	木田金次郎と野口彌太郎展 天成の画家ふたり—北での出会い	木田金次郎美術館(岡部卓)	2003	木田金治郎美術館
708	木版画家・川上澄生の前期—1921～45—	鹿沼市立川上澄生美術館(福田徳樹、ほか4名)	2004	鹿沼市立川上澄生美術館
708	木綿の島々—インドネシアの染織エイクスマ・コレクション	福岡市美術館、岩永悦子	2003	福岡市美術館、渋谷区立松濤美術館
708	目を見はる 伊藤若冲の「動植綵絵」	狩野博幸	1996	(株)小学館
708	目黒区の美術2004	目黒区美術館	2004	目黒区美術館
708	野見山曉治展	東京国立近代美術館、愛知県美術館、日本経済新聞社	2003	日本経済新聞社
708	野村仁—移行/反照	金井直(豊田市美術館) 森司(水戸芸術館)	2001	豊田市美術館
708	野町和嘉写真展—祈りの大地—	平塚市美術館	2003	平塚市美術館
708	柳原睦夫と現代陶芸柳原睦夫と現代陶芸の尖鋭たち —現代陶芸の系譜—	高知県立美術館、柳原睦夫	2003	高知県立美術館
708	柳宗悦の民藝と巨匠たち展	尾久彰三(日本民藝館)、 竹内恵美、原洋子(EMIネットワーク)	2005	(有)イー・エム・アイ・ネットワーク
708	洛中洛外図 舟木本 町のにぎわいが聞こえる	奥平俊六	2001	(株)小学館
708	李満益展	ギャラリー美術世界	2004	ギャラリー美術世界
708	劉光相現代水墨畫展		2004	
708	流動する美術 都市風景のメカニズム 伊奈英次・金村修の写真	山口洋三(福岡市美術館)	2003	福岡市美術館
708	旅—「ここではないどこか」を生きるための10のレッスン	東京国立近代美術館	2003	東京国立近代美術館
708	旅と画家—近現代日本画家のみたもの	群馬県立近代美術館	2003	群馬県立近代美術館
708	林静一・叙情の世界展 —おんなたち—その美・童心・こいごころ—	林静一・ヘラルド	1995	林静一・ヘラルド
708	恋人たち誕生50周年記念 ペイネ愛の世界展	佐岐えりぬ	1992	読売新聞社
708	魯山人の宇宙	笠間日動美術館	2003	笠間日動美術館
708	六大浮世絵師名品展	(財)平木浮世絵財団、平木浮世絵美術館 (佐藤光信、森山悦乃、松村真佐子)	2000	山口県立萩美術館・ 浦上記念館、読売新聞西部本社
708	和製油画—創造の軌跡—	(財)大原美術館、(宗)金刀比羅宮	2003	(財)大原美術館
708	彗星のごとく・奥村光正 —パリに住んで信州を幻視した画家—	松本市美術館	2003	松本市美術館
708	藝術百家 第13篇	城政行、雲内志保	2003	(株)朝日アートコミュニケーション
708	藝術百家 第15篇	城政行、高橋真理	2003	(株)朝日アートコミュニケーション
708	藝術百家 第16篇	城政行、高橋真理	2004	(株)朝日アートコミュニケーション
708	藝術百家 第17篇	城政行、高橋真理	2004	(株)朝日アートコミュニケーション
708	藝林水彩コレクション展	美術研究 藝林	1992	美術研究 藝林
708	齊藤惇—心に響く情景—	堀内瑞子、吉田恵理	2004	城西国際大学水田美術館
708	高山辰雄展	茨城県近代美術館 (藤本陽子、山口和子、中田智則)	2004	茨城県近代美術館
708	高山辰雄—墨色の世界展—生きて在ることの哀しみと優しさと—	富山県水墨美術館	2004	高山辰雄—墨色の世界展実行委員会
708	—魂の独白—ジョルジュ・ルオー	茨城県近代美術館	2003	茨城県近代美術館
708	—創作版画の流れのなかで—山口進と川上澄生	福田徳樹、柏木敬子、早川未央、白井佐知子、原田敏行	2005	鹿沼市立川上澄生美術館
710	長野市野外彫刻賞 30周年記念誌	長野市教育委員会生涯学習課	2004	長野市
712	日本彫刻史の視座	徹蔵館		中央公論美術出版
712.8	AUGUSTE RODINオーギュスト・ロダン	静岡県立美術館	2003	静岡県立美術館
717	柳原義達作品集	三重県美術館(毛利伊知郎、平賀麻子)	2003	(財)三重県立美術館協会
718	ぶつぞう入門	柴門ふみ	2002	(株)文藝春秋
718	日光ゆかりの円空仏	小杉放庵記念日光美術館、鈴木日和	2002	小杉放庵記念日光美術館
718	仏像がわかる本 基本の種類と見わけ方	岩崎和子	2001	(株)淡交社
718	仏像の見方見分け方	中道武	2002	(株)主婦と生活社
718	仏像学入門	宮治昭	2004	(株)春秋社
718.3	慶派—時空を超えて仏を彫る	高井 玄	2004	海鳥社
718.5	小金剛仏の魅力—中国・朝鮮半島・日本—	村田靖子	2004	(株)里文出版
720.1	○△□の美しさって何?	本江邦夫	1991	(株)ポプラ社
720.1	絵画と現実	佐々木健一、谷川渥、山縣	1985	(株)岩波書店
720.1	絵画論の現在	藤枝見雄	1993	(株)スカイドア
720.2	明治大正の洋画	森口多里	1964	(株)東京堂
720.28	セザンヌ	アンリ・ペリュシヨ	1963	(株)みすず書房
720.28	プリアさんということ 日本に住んだロシア人画家	エ・コジェーヴニコウ	1988	(株)群像社
720.28	画家岡田謙三の生涯	北湯口孝夫	2003	AI NETWORK Co.,Ltd.

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
720.28	司馬江漢—江戸洋風画の悲劇的先駆者—	細野正信	1974	読売新聞社
720.28	出発からパリ個展 竹谷富士雄制作日記 1969	竹谷義雄	2001	竹谷富士雄エスキース撰集刊行会
720.28	書聖セザンヌ	成田重郎	1942	(株) 東京堂
720.28	小林和作	秋穂町図書ボランティアグループ	2003	秋穂町図書ボランティアグループ
720.28	小林和作伝 花を見るかな	和作忌協賛会、かわぐちきょうじ	2004	(株) ガリバープロダクツ
720.28	満洲の洋画家・三井良太郎 (1890~1937) 年譜	福井豊 (美術研究者)	2004	福井豊 (美術研究者)
720.8	- [現代の絵画 VOL.9] -	朝日アーティスト出版	2003	朝日アーティスト出版
720.8	アーティスト モナムール 連世音子画集	連世音子	2003	連世音子
720.8	ギュスターヴ・モロー その芸術と生涯及び後世代	ピエール＝ルイ・マチュー	1980	(株) 三省堂
720.8	ジーニアス〜平成芸術家列伝	阿部清子ほか	2005	株式会社芸術書院
720.8	ルーベンス	フランス・ボードワン	1978	(株) 岩波書店
720.8	井上俊郎素描集	井上俊郎	2003	井上俊郎
720.8	丸山正三画集	(株) ザ・マン	2004	[丸山正三画集] 刊行会
720.8	菊池敏直・絵画100+50	藤原成理	2000	阿佐ヶ谷学園出版部
720.8	久保克彦遺作画集	木村亨	2002	木村亨
720.8	宮崎進の仕事Ⅱイメージと造形	小林佳代子	2003	(株) 生活の友社 (一井建二)
720.8	香月泰男 一瞬一生の画集	香月婦美子	2004	(株) 小学館
720.8	香月泰男/シベリア画文集	山口県立美術館	2004	中国新聞社
720.8	香月泰男画集 生命の讃歌	香月泰男	2004	(株) 小学館
720.8	坂井眞理子作品集	大橋紀生、坂井眞理子	2004	作品集刊行委員会
720.8	松田正平画集Ⅱ	松田正平	2003	(株) フォルム画廊
720.8	松田正平画文集 風の吹くまま	松田正平	2004	(株) 求龍堂
720.8	水野恭子画集	松平修文	2004	水野恭子
720.8	成川美術館コレクション 牧進作品集	村木明	2003	箱根・芦ノ湖成川美術館
720.8	西洋絵画名作101選	千足伸行	2003	千足伸行
720.8	青木美知枝画集	青木美知枝	2003	青木美知枝
720.8	村山和義の美術の仕事	[村山和義の美術の仕事] 刊行委員会	1985	(株) 未来社
720.8	中村貞夫画集 第八巻	中村貞夫	2004	中村貞夫
720.8	長谷川匠画集 シリーズ現代の異才/1	菊池明子	1989	(有) 時の美術社
720.8	島木律作品集	松尾一男	2003	島木美智子
720.8	日本の美術 女性画家の全貌。-疾走する美のアスリートたち	(株) 美術年鑑社	2003	(株) 美術年鑑社
720.8	美術館からこんにちは 中島千波作品集	中島千波	2003	(株) 求龍堂
720.8	風の旅	星野富弘	1982	(株) 立風書房
720.8	福田恒太画集	薬師寺波麻	2004	薬師寺波麻
720.8	物部隆一 1960~2003	物部隆一	2003	物部隆一
720.8	木田金次郎画集	木田金二郎美術館 (岡部卓)	1999	木田金二郎美術館
720.8	鈴の鳴る道<花の詩画集>	星野富弘	1986	偕成社
721.3	書画美術 第1版第1刷	今西裕美ほか	2003	(株) 芸術書院
721.6	古画総覧 円山四条派系 4	佐々木丞平、佐々木正子	2003	(株) 国書刊行会
721.7	手折菊(四巻)復刻版-菊舎生誕二百五十年記念- 一翻刻-	岡昌子	2003	菊舎顕彰会
721.7	手折菊 1 [花]	田上菊舎	2003	菊舎顕彰会
721.7	手折菊 2 [鳥]	田上菊舎	2003	菊舎顕彰会
721.7	手折菊 3 [風]	田上菊舎	2003	菊舎顕彰会
721.7	手折菊 4 [月]	田上菊舎	2003	菊舎顕彰会
722.2	陳家冷畫集	陳家冷		GALLERY美術世界
723	Catalogue Paul Klee,Band	Paul-Klee-Stiftung	2004	Benteli verlags AG
723	Catalogue raisonne Paul Klee,Band7	Paul-Klee-Stiftung	2003	Benteli verlags AG
723	Catalogue raisonne Paul Klee,Band8	Paul-Klee-Stiftung	2003	Benteli verlags AG
723	GRAPHIC 現代の洋画⑤	(株) マリア書房	2003	(株) マリア書房
723.05	イコノロジー研究	エルヴィン・パノフスキー	1971	(株) 美術出版社
723.05	セザンヌ 画家のメチエ	前田英樹	2000	青土社
723.05	セザンヌと読む—画家の思想形成をさぐる—	松嶋保和	1994	勁草出版サービスセンター
723.05	セザンヌ解釈	シドニー・ガイスト	1996	(株) スカイドア
723.05	セザンヌ回想	P.M.ドララン	1995	(株) 淡交社
723.05	ライレッセの大絵画本と近世日本洋風画家	磯崎康彦	1983	雄山閣出版 (株)
723.05	ロジャー・フライ セザンヌ論	二見史郎	1990	(株) みずず書房
723.05	印象派の歴史	ジョン・リウォルド	2004	(株) 角川学芸出版
723.05	印象派美術館	島田紀夫	2004	(株) 小学館
723.05	視覚との会話	岩山三郎	1981	(株) 美術公論社
723.1	須田国太郎資料研究	岡部三郎	1979	京都市美術館

分類番号	書名	編著者名	発行年	発行者
723.3	SOUVENIRS SOR PAUL CEZANNE	有島生馬	1920	叢文閣
723.3	ムンケー北欧の天才―	J・P・ホーディン	1981	(株)美術公論社
724.1	水墨画 巨匠の技を学ぶ	趙龍光・里燕	2003	(株)日貿出版社
724.1	水墨画入門 見る・味わう・愉しむ	山下裕二	2004	(株)淡交社
724.3	油彩画の技術	グサヴィエ・ド・ラングレ	1974	(株)美術出版社
724.558	巨匠たちの自画像	マヌエル・ガッサー	1977	(株)新潮社
724.9	絵画修復報告 No.1	山領まり	1992	山領絵画修復工房
724.9	修復からのメッセージ	森直義	2003	ポーラ文化研究所
728.21	書画美術～墨の革命～	阿部清子ほか	2005	(株)芸術書院
728.4	五體字類	西東書房法書會編集	1916	西東書房
728.8	松田正平 きまぐれ帖	阿曾一実	2003	阿曾美香
728.8	正神明開	書道一 如会	2002	書道一如会
728.8	禪林墨跡拾遺 中国編	田山方南	1977	禪林墨跡刊行会
728.8	禪林墨跡拾遺 日本編	田山方南	1977	禪林墨跡刊行会
728.8	禪林墨跡拾遺 解説	田山方南	1977	禪林墨跡刊行会
728.8	統禪林墨跡拾遺 上	田山方南	1965	禪林墨跡刊行会
728.8	統禪林墨跡拾遺 下	田山方南	1965	禪林墨跡刊行会
728.8	統禪林墨跡拾遺 解説	田山方南	1965	禪林墨跡刊行会
733	アニとジョゼフ・アルバースの版画と ブラック・マウンテン・カレッジ	(有)東京パブリッシングハウス	2004	富士ゼロックス (株)
733	吉田博 全木版画集	小倉忠夫ほか4名	1987	阿部出版
733	久楽薫 版画集	久楽薫	1997	久楽薫
739	印材	泉屋博古館	2003	泉屋博古館
740.69	写真新世紀 第17号	高橋淳子	2003	キャノン(株)写真新世紀コーポレート コミュニケーションセンター社会・ 文化支援室文化推進課 (株)モール
740.69	木村伊兵衛写真賞の20年	石井都、今森光彦、岩合光昭、他20名	1995	新潮社 (株)
748	Quest For Eros クエスト・フォー・エロス	倉田精二	1999	にはんかい自然写真学校
748	丘を越えて森の向こうの小川まで	高田誠	2003	株式会社白夜書房
748	倉田精二写真集 フォト・キャバレー	倉田精二	1982	(株)INAX
748	東京写真	飯沢耕太郎	1995	(株)淡交社
748	畠山直哉	岩手県立美術館、国立国際美術館	2002	(株)文芸社
748	煌きの瞬間	三橋松太郎	2004	(株)講談社
751	人間国宝のわざと美 陶芸名品集成 第一巻	(株)講談社ベック	2003	有限会社ウエストベギャラリー
751.1	清野祥一	小塚正和	1999	(株)京都書院
751.1	陶 Vol.29 兼田昌尚	兼田昌尚	1992	山野美代子
751.1	萩焼系陶磁器―西浦焼・山口焼・須佐焼―	山野洋一	2003	エキシビジョン・スペース
757	繁田真樹子 金魚日和	(株)アートプリントジャパン	2003	(株)新書館
757.3	色彩について	ルートヴィヒ・ワイトゲンシュタイン	1997	ポーラ文化研究所
757.3	色彩浴	小林英樹	2003	(株)マリア書房
759	GRAPHIC クラフトアート人形⑧	(株)マリア書房	2003	梶本音楽事務所
760	KAJIMOTO CONCERT MANAGEMENT Presents 2005/2006 アンサンブル&ソリスト	梶本音楽事務所		(財)地域創造
760.6	アートアプローチセミナー 芸術文化を活かした地域づくり研修実施記録	(財)地域創造	2003	(株)産業図書 (株)
801	テキストと解釈	フィリップ・フォルジェ、轡田収	1990	(株)岩波書店
801.7	日本思想という問題	酒井直樹	1997	(株)藤原書店
804	話すということ―言語的交換のエコノミー―	稲賀繁美	1993	(株)みず書房
901	このクラスにテキストはありますか	S. フィッシュ	1992	(株)講談社
901.01	隠喩としての建築	柄谷行人	1983	本願出版社
911.302	田上菊舎 いのちを歩く・やさしさを見つめる	中川真昭	2003	東京文化財研究所
915.6	木村莊八日記〔明治篇〕校註と研究	東京文化財研究所美術部、 小杉放菴記念日光美術館	2003	教育出版 (株)
919	精選古典 漢文	影山輝國、室城秀之、ほか9名	2003	(株)すずさわ書店
919.3	索引対照 古代資材帳集成 奈良期	松田和晃	2001	

入館者数一覧

展 覧 会 名	開 催 期 間 (日 数)	有 料											小 計
		個 人					団 体						
		一 般		学 生		計	一 般		学 生		計		
		料 金	人 数	料 金	人 数	人 数	料 金	人 数	料 金	人 数	人 数		
常 設 展	15. 4. 1 ～ 3.30(250)	190	5,318	120	182	5,500	160	257	100	55	312	5,812	
常設特別展示 コレクション101	15. 4.15 ～ 5.25(36)	190	2,549	120	120	2,669	160	48	100	23	71	2,740	
計			7,867		302	8,169		305		78	383	8,552	
日本伝統工芸展50年記念展	15. 6.13 ～ 7.6(21)	1,000	7,486	800	162	7,648	800	27	600	7	34	7,682	
フィンランドの美術	15. 7.18 ～ 9.7(45)	1,000	9,856	800	790	10,646	800	22	600		22	10,668	
第57回山口県美術展覧会	15.10. 2 ～10.19(16)	250	2,877	200	85	2,962	200	52	150		52	3,014	
旅する女流文人田上菊舎	15.11.11 ～11.30(18)	700	2,195	500	43	2,238	500	23	300	21	44	2,282	
第56回山口県学校美術展覧会	15.12. 9 ～12.14(6)											0	
日本近代洋画への道	15.12.19 ～16. 2. 1(33)	1,000	3,547	800	102	3,649	800	33	600	85	118	3,767	
県大卒業制作展	16. 2. 5 ～ 2. 8(4)											0	
山大卒業制作展	16. 2.12 ～ 2.15(4)											0	
芸短卒業制作展	16. 2.19 ～ 2.22(4)											0	
平成15年度合計			33,828		1,484	35,312		462		191	653	35,965	
常 設 展	16. 4. 1 ～ 3.31(241)	190	7,189	120	296	7,485	160	137	100	18	155	7,640	
常設特別展示 大きなやきもの	16.11. 2 ～11.23(19)	190	551	120	10	561	160	56	100		56	617	
計			7,740		306	8,046		193		18	211	8,257	
没後30年香月泰男展	16. 4. 6 ～ 5.23(43)	730	6,763	510	282	7,045	620	421	410	9	430	7,475	
第27回伝統工芸新作展	16. 6. 1 ～ 6. 6(6)	300	574	300		574	300		300			574	
周防国分寺展	16. 6.25 ～ 8. 1(33)	1,000	21,280	800	331	21,611	800	270	600		270	21,881	
第58回山口県美術展覧会	16. 9. 9 ～ 9.26(16)	250	3,098	200	69	3,167	200		150		0	3,167	
第57回山口県学校美術展覧会	16.12.7 ～12.12(6)											0	
ピカソ展	17. 1. 6 ～ 3.13(58)	1,200	62,486	1,000	3,006	65,492	1,000	1,392	800	32	1,424	66,916	
平成16年度合計			101,941		3,994	105,935		2,276		59	2,335	108,270	

無 料												合 計
高校生	小・中生	18才 以下の その他	招待券	案内状 優待券	高齢者 (70 以上)	身障者	教育・文化週間 無料展覧会		その他	小計		
							一般	学生				
194	575	79	59	3	1,837	236	464	13	344	3,804	9,616	
241	427	40	94	2	694	97			149	1,744	4,484	
435	1,002	119	153	5	2,531	333			493	5,548	14,100	
32	216	36	3,286	216	3,820	348			484	8,438	16,120	
487	2,563	104	3,775	263	1,460	339			1,794	10,785	21,453	
23	197	26	476		789	137			630	2,278	5,292	
107	50	3	403	173	1,195	111			104	2,146	4,428	
133	1,431				221	4	2,436	199	465	4,889	4,889	
144	467	6	2,138	288	1,202	180			358	4,783	8,550	
	20	14			5		309	144	4	496	496	
4	10	20			64	6	498	144	0	746	746	
2					31		572	90	4	699	699	
1,367	5,956	328	10,231	945	11,318	1,458	3,815	577	4,336	40,808	76,773	
296	1,190	124	20		2,142	307			383	4,462	12,102	
46	54	3			250	62	344	10	78	847	1,464	
342	1,244	127	20		2,392	369	344	10	461	5,309	13,566	
141	1,504	77	2,462	364	2,580	293			374	7,795	15,270	
	11		250	144	246	26			24	701	1,275	
272	2,033	55	4,807	371	7,893	814			1,302	17,547	39,428	
40	124	8	369		721	152			380	1,794	4,961	
119	1,755				401	3	3,070	423	736	6,507	6,507	
2,228	11,193	80	19,508	442	6,878	1,637			7,267	49,233	116,149	
3,142	17,864	347	27,416	1,321	21,111	3,294	3,414	433	10,544	88,886	197,156	

組織等

美術館顧問

乾 由 明 前金沢美術工芸大学学長
武 田 恒 夫 大手前女子大学教授
富 山 秀 男 プリヂェストン美術館館長
友 近 琢 男 山口大学名誉教授
三 輪 壽 雪 重要無形文化財萩焼保持者
(以上平成15・16年度)

美術品収集審査委員

浦 上 敏 朗 山口県立萩美術館・浦上記念館名誉館長
奥 平 俊 六 大阪大学文学部教授
奥 津 聖 山口大学人文学部教授
菊 屋 吉 生 山口大学教育学部助教授
田 中 幸 人 熊本市現代美術館長(平成15年度のみ)
(以上平成15・16年度)

美術館職員構成

館 長		上 野 孝 明
副 館 長	(事)	末 貞 敏 郎
学芸専門監	(事)	安 井 雄 一 郎

総務課

課 長	(事)	長 尾 勉
主 任	(事)	大 谷 豊 継
	(事) 主 事	塚 本 敬 太 郎

学芸課

課 長	(事)	斎 藤 郁 夫
主 任	(事)	河 野 通 孝
	(事) 専門学芸員	岩 井 共 二
	(事) 学 芸 員	劔 持 あ ず さ

普及課

課 長兼	(事)	安 井 雄 一 郎
	(事) 専門学芸員	荏 開 津 通 彦
	(事) 専門学芸員	前 田 淳 子
	(事) 学 芸 員	杉 野 愛

(以上平成15年度)

館長 (事) 上野孝明
副館長 (事) 藤井一六
学芸専門監 (事) 安井雄一郎

総務課

課長 (事) 長尾勉
主任 (事) 三好潤一
(事) 主事 塚本敬太郎

学芸課

課長 (事) 斎藤郁夫
主任 (事) 河野通孝
(事) 専門学芸員 岩井共二
(事) 学芸員 劔持あずさ

普及課

課長兼 (事) 安井雄一郎
主任 (事) 荻開津通彦
(事) 専門学芸員 前田淳子
(事) 学芸員 杉野愛

(以上平成16年度)

職員の動静（平成15・16年度）

- 14.6 学芸課学芸員、綿田稔、退職（東京国立文化財研究所研究員）
- 15.4 総務課長、江山賢治、周南県民局主幹に転出
山口土木建築事務所主査、長尾勉、総務課長に転入
普及課学芸員、前田淳子、専門学芸員に昇任
学芸課学芸員、劔持あずさ、新規採用（京都大学、博士）
普及課学芸員、杉野愛、新規採用（東京大学、博士）
- 15.6 学芸専門監、安井雄一郎、ロシア連邦に出張（6.25～7.3）
- 16.4 副館長、末貞敏郎、松光園園長に転出
山口土木建築事務所次長、藤井一六、副館長に転入
総務課主任、大谷豊継、水産課主任に転出
児童家庭課主任主事、三好潤一、総務課主任に転入
普及課専門学芸員、荏開津通彦、普及課主任に昇任

発行／山口県立美術館
山口市亀山町3-1
Tel 083-925-7788 (代表)
Fax 083-925-7790 (総務課)
Fax 083-925-7784 (学芸・普及課)
発行日／平成18年3月17日
印刷／大村印刷株式会社
Tel 0835-22-2555
